



履修ガイド

COURSE GUIDE

2024

経営学部

国際観光学部

芸術学部

教育学部



大阪成蹊大学

建学の精神・行動指針

建学の精神

桃李不言下自成蹊

^{とうり}桃李もの言わざれども^{こみち}下おのずから蹊を成す

大阪成蹊学園の建学の精神ならびに「成蹊」の名称は、中国の司馬遷の『史記』に由来しています。

その意味するところは、「桃や李は何も言わないが、その美しい花や実にひかれて人があつまってくるので木の下には自然と小道（蹊）ができる」という意味です。

徳が高く、尊敬される人物のもとには徳を慕って人々が集まってくるという譬え（たとえ）です。

本学の教育は、このような徳のある人物の養成を目標としています。

行動指針

ちゅう
忠

じょ
恕

夫子の道は忠恕のみ

「忠」は誠実、「恕」は思いやりを表わし、誠を尽くし人の立場になって考え行動するという意味です。

大阪成蹊学園では、建学の精神を実践するにあたり、「忠恕」を行動の指針としています。

大阪成蹊大学 3つのポリシー

●教育目的

大阪成蹊学園の建学の精神「桃李不言下自成蹊」は、中国の司馬遷の『史記』に由来しています。

「桃や李は何も言わないが、その美しい花や実にはひかれて人が集まってくるので、木の下には自然と小道(蹊)ができる」というところから、徳が高く尊敬される人物のもとには多くの人が集まってくるというたとえです。

本学では、この建学の精神に基づき、徳があり、人に慕われ、信頼される人を育てることを教育の基本目標としています。

また、建学の精神を实践するにあたり、行動指針として「忠恕」(孔子『論語』より)の心を掲げ、誠をつくし、ひとの立場に立って、考え行動することとしています。

このような教育目標と行動指針の下、経営学部、芸術学部、教育学部、国際観光学部、データサイエンス学部、看護学部の6学部でそれぞれに専門的な学びを展開し、広く社会で活躍できる「人間力」を備えた人材を育成することを教育目的としています。

●学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

〈概要〉

本学では卒業要件単位の取得を通して、以下に示す「確かな専門性」、「社会で実践する力」、「協働できる素養」、「忠恕の心」を身につけた学生に対し、社会で活躍できる「人間力」を備えたものとみなし、学士の学位を授与します。

学士には、幅広い分野・領域で高い専門性を発揮するための確かな知識や技能、実践力が求められます。

また、知識や技能だけでなく、社会人として活躍するための、自ら課題を発見し解決していこうとする姿勢や、様々な人と協力して物事に取り組むことのできる素養を必要とします。

〈確かな専門性〉

1. 確かな専門性を磨くための幅広い教養やスキルを身につけている。
2. 専門に関わる確かな知識・技能、職業理解を身につけている。
3. 知識・技能を実践の中で応用することができる。

〈社会で実践する力〉

4. 論理的に考え、課題を明らかにすることができる。(課題発見)
5. 豊かな発想力によって、未知の課題にも創造的に取り組むことができる。(企画・立案)
6. 主体性を持ち、積極的に行動することができる。(行動・実践)
7. 困難な課題にも挑み、最後までやりとげることができる。(完遂)

〈協働できる素養〉

8. 他者の意見をよく聴き、自己の意図を正確に伝えることができる。
9. 集団やチームの中で固有の役割を果たすことができる。

〈忠恕の心〉

10. 常に誠をつくし、ひとの立場に立って、考え行動することができる。

●教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

〈概要〉

教育目的に掲げる「人間力」を備えた人材を育成するために、各学部において系統的な教育課程を編成しています。

また、学修効果を最大限に高められるように、授業の形式を問わずアクティブラーニングを推進しています。

さらに、学部・学科ごとの専門に応じた実社会の問題をテーマに、課題解決型学習を展開しています。

学修成果と評価については、授業科目ごとにシラバスにて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。

〈教育課程の編成〉

本学の教育課程は、「大学共通科目」と「専門科目」の2つの科目群で構成されています。

「大学共通科目」には、「初年次科目」「外国語科目」「教養科目」「キャリア科目」があります。

「初年次科目」は、「学びの基礎」「文章と表現」、「外国語科目」は、「外国語」「留学生科目」から構成され、大学での学びの基礎や社会人としての基本的な能力を身につけます。

「教養科目」は、「人間と智」「国際社会と日本」「科学と環境」「健康とスポーツ」「AI・データリテラシー」の科目群で構成され、人間性や自己を取り巻く環境に対する深い関心と理解力を身につけます。

「キャリア科目」は、「学部横断型プロジェクト」「キャリア」科目から構成され、職業選択の能力や高い職業意識、社会人としての職業上の適性・能力を身につけます。

「専門科目」では、各学部の専門性に応じて、講義や演習、実習をバランスよく配置し、基本的な知識から、知識・技能を活かす実践力の修得まで、確かな専門性を身につけられるよう系統的な教育課程の編成を行っています。

また、学びの集大成として、4年間の学びを振り返りながら、卒業制作、卒業研究をすすめ、4年間の学修成果を発表し、学修成果を学内外に広く披露する機会を設けています。

そのほか、様々な資格取得や検定合格をめざす教育プログラムを設定することで、興味や関心、進路に応じて学生の成長をサポートできるようにしています。

〈教育方法の特色〉

本学の授業は「講義」、「演習」、「実習」から構成されており、すべての授業において「アクティブラーニング」を進めています。

「講義」では、教員の一方的な授業ではなく、教員と学生、学生同士の双方向のやり取りを重視した授業を展開しています。

「演習」「実習」では、グループやペアで協力しながら課題に取り組む授業や、学外に出て、社会の人々との関わりの中で学びを深めていく授業、実際の社会で起きている様々な課題の解決に取り組む授業などを展開しています。

また、学部・学科の教育目的に沿って、ポートフォリオ(作品や実習記録、学修記録など)を残していくことで、学修の成果を振り返りながら、成長を実感したり、課題を明らかにしたりできる授業も展開しています。

いずれの授業においても、一人ひとりの学修状況を丁寧に把握しながら、きめ細かな指導を行っています。

〈学修成果と評価〉

学修成果の評価は、本学の「人間力」教育の目的に沿って、「人間力」を構成する個別の能力や知識・技能を身につけることができたかを測ることで行います。

具体的には、授業科目ごとにシラバスにおいて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。

●入学者の受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

〈教育目的〉

本学は、建学の精神「桃李不言下自成蹊」の理念に基づき、徳があり、人に慕われ、信頼される人、すなわち「人間力」のある人を育てることを教育の基本目標としています。

本学では「人間力」のある人を、次のような人であると考えています。

1. 幅広い教養と、専門的な知識・技能をしっかりと身につけている人です。社会に出て、学びを活かした分野で活躍するためには、幅広い教養に裏打ちされた「確かな専門性」が求められます。
2. 人々や社会が抱えている課題を発見し、解決に向けて行動することができる人です。世の中には、多くの課題があふれています。課題を発見し、解決するための、「社会で実践する力」が求められます。
3. 何事も一人ではなく、周囲の多様な人々と協力して、取り組むことのできる人です。様々な人とコミュニケーションを図りながら、課題の解決に向けて行動するための「協働できる素養」が求められます。
4. どのような時も、人の立場に立って考え、行動できる思いやりを身につけている人です。これは、本学の行動指針としている「忠恕の心」にあたります。

本学では、入学したすべての学生が、こうした「確かな専門性」「社会で実践する力」「協働できる素養」「忠恕の心」を身につけた、「人間力」のある人に成長できる教育を展開しています。

〈入学者に求めるもの〉

本学では、入学後の教育を踏まえ、以下のような人の入学を求めています。

1. 関心・意欲
大阪成蹊大学の建学の精神とそれに基づく教育目的を理解し、「人間力」を備えた人に成長しようという意欲を持っている。
2. 知識・技能
高等学校で履修する教科について、内容を理解し、基本的な知識を身につけている。
3. 思考・判断・表現
他者の意図を適切に理解し、自分の考えをわかりやすく表現することができる。
4. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
多様な人々とも協働しながら、主体的に学びを深めていこうという態度を身につけている。

1. 学期制・セメスター制

●学年は次の2学期に分かれます。

前学期（前期）：4月1日から9月30日まで

後学期（後期）：10月1日から3月31日まで（ただし、年度によって後期授業が9月から始まる場合があります。）

原則として各期14週、通年で28週の授業を行うことになります。

●本学では4年間の在学期間を8学期に分けて、開講する科目を学期ごとに完結させるセメスター制を基本としています。

2. 修業年限および在学期間

本学の修業年限は4年とし、在学期間は8年を超えることはできません。ただし、編入学、再入学、転入学により入学した者は、それぞれの在学すべき年数の2倍の期間を超えて在学することはできません。

3. 単位制

本学での学修はすべて単位制になっています。単位制というのは、それぞれの授業科目について、その科目の授業を受けて試験等に合格すると、定められた単位が与えられる制度です。その単位数の合計が卒業に必要な数に達し、かつ卒業のための諸要件を充たした者に対して学士の学位が与えられ、卒業が認定されます。

(1) 単位数の基準

本学で各授業科目に与えられている単位数は、授業形式によって以下のような基準を原則として算定されています。授業科目の単位数は次の基準により計算します。

2021年度から1時限を90分授業から100分授業に変更し、各期14週としています。各期の基本的な授業時間数は合計で1,350分（90分×15週）から1,400分（100分×14週）となりますが、これを同程度と見なし、単位数と学修時間数の関係はこれまでの考え方を踏襲しています。

単位数	講義科目の場合			演習科目の場合			実技及び実習科目の場合		
	授業	自学自習	合計	授業	自学自習	合計	授業	自学自習	合計
1	15時間	30時間	45時間	30時間	15時間	45時間	30時間	15時間	45時間
2	30時間	60時間	90時間	30時間	60時間	90時間	60時間	30時間	90時間

各科目の単位数は「開講科目」を参照してください。

なお、科目によって集中講義をもって完結するものもあります。

(2) 単位認定

試験や作品・レポート提出、受講状況等で60点以上の成績評価を得た者を合格とし、合格科目に対しての所定の単位を認定します。

4. 卒業に必要な単位

本学を卒業するために必要な修得単位数と要件は入学年度・学部・学科ごとに定められています。

5. 履修登録

(1) 履修登録とは

前・後期それぞれに、各自の責任において各期に受講する科目（履修科目）を登録する（時間割を作成する）ことを履修登録といいます。この手続きを行わなければ授業を受けることができなくなることはもちろん、試験を受け、単位を修得することもできなくなりますので、履修登録の方法を十分理解し、正しく行ってください。

(2) 履修登録の方法と手続き

履修登録の方法や手続きについては、必ず事前の履修登録ガイダンスに出席し、その指示に従ってください。ガイダンスを欠席した場合、希望通りの履修登録ができない場合があります。

《履修登録を行う上での注意事項》

- ①履修登録期間中に必ずスマートフォン、タブレット、またはパソコンにて履修登録を行うこと。
- ②指定された期間内に履修登録を行わない者は、授業を受けられず、各期試験の受験もできないので、注意すること。
- ③履修登録完了後の履修科目の変更、追加等は認められないので、誤りのないよう十分確かめて登録すること。
- ④同一時限に行われる授業科目を二重登録することはできない。
- ⑤クラス別に時間割が定められている授業は、指定のクラス以外で登録することはできない。
- ⑥単位修得済み（合格済み）の科目を登録することはできない。
- ⑦履修科目は当該年次配当科目より選択し、特に指示のない限り上位年次配当科目は履修できない。
- ⑧科目により異なるが教育環境に配慮し、原則として1クラスの最大人数を以下のとおりとしている。
講義科目 - 130名 語学科目 - 30～40名 スポーツ科目 - 20～40名
演習・実習科目 - 12～35名
ただし、履修登録者数が10名以下の科目は閉講することがある。
- ⑨学費の無届未納者は、履修登録をすることができない。

(3) 再履修について

履修登録を行った科目のうち、必修科目の単位を修得できなかった場合は、次年度にその科目を必ず履修しなければなりません。これを再履修といいます。

(4) 履修登録上限単位（CAP制度）

本学では、授業時間に対して十分な自学習時間を確保するため前期・後期に履修登録できる単位数が学部・学科ごとに定められています。

6. 単位互換制度

協定を結んでいる他の大学や短期大学等が提供する授業科目を履修し、修得した単位を一定の範囲で、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。次の大学や短期大学等と単位互換協定を結んでいます。希望者は履修登録期間中に教務部に出願手続きをしてください。ただし、履修条件を満たしていない場合や、履修者数等に制限がある場合は、履修できないこともあります。履修を許可された場合は欠席したり受講を放棄したりすることのないようにしてください。

他大学への単位互換制度における履修条件等について

1. 履修条件

原則、以下の条件をすべて満たした場合に、履修することができる。

〈条件1〉在学年数が1年以上であること

〈条件2〉出願直前学期までの通算 GPA が1.2以上であること

※編入生で希望する者がいる場合は、アドバイザーと相談し、その可否について判断する。

2. 履修上限単位数

半期4単位、年間8単位を履修上限とする。

【大学コンソーシアム大阪単位互換制度】

大学コンソーシアム大阪単位互換制度とは、学生が受講できる講義の選択肢を拡大することを目的とし、単位互換に参加する大学の学生あるいは系列の併設短期大学の学生が他の大学の提供する単位互換科目を履修することができ、修得した単位を本学部の卒業に必要な単位として認定する制度です。

【大阪成蹊学園三大学単位互換制度】

大阪成蹊学園が設置する大阪成蹊大学、びわこ成蹊スポーツ大学、大阪成蹊短期大学において、学術研究の高度化や学際化に対応した有益な学修を実現するために、三大学が提供する授業科目を無料で履修することができ、修得した単位を本学部の卒業に必要な単位として認定する制度です。

7. 他学部履修

大阪成蹊大学の他学部・学科において開講される授業科目を無料で履修することができ、その単位を修得できる制度です。希望者は履修登録期間中に教務部に出願手続きをしてください。ただし、履修条件を満たしていない場合や、履修者数等に制限がある場合は、履修できないこともあります。

8. 既修得単位の認定

本学入学以前に他大学又は短期大学において修得した単位を、本学における授業科目の履修により修得した単位として認定することができます（学則41条による）。

なお、認定単位の取扱いは以下に定めます。

①認定対象科目

既修得科目の中から、本学が指定する科目に充当する。

②認定単位数

学則第41条により規定された60単位を超えないものとする。

③認定科目の申請手続

ガイダンスを受けた後、本学所定の「既修得単位認定申請書」に以下の書類を添付し、指定された期間内に教務部に提出すること。

- ・出身大学又は短期大学等における既修得単位を証明する「成績証明書」又は「単位修得証明書」
- ・既修得科目の概要又はこれに代わる授業内容を記載したもの（シラバス等）

④認定基準

認定する科目の単位数及び授業時間数が、本学の基準に準じたものであること。

単位の認定は、申請手続時提出したシラバス等の講義概要により判定します。

⑤認定の可否

教授会で認定の可否を判定します。

授 業

1. 学事日程

左図のQRコードを読み取り、学事日程その他スケジュールを確認してください。
なお、学事日程はやむを得ず、変更することがあります。その場合は、教務部よりお知らせします。



(2024年度学事日程)

2. 授業期間

前学期（前期）科目：4月～9月に開講される科目

後学期（後期）科目：10月～3月に開講される科目（ただし、年度によって後期授業が9月から始まる場合があります。）

集中講義科目：短期間に集中的に開講される科目です。主に土曜日や夏期・春期の長期休暇中に開講されます。
日程については、時間割表または掲示等で確認してください。

※祝日に授業が開講されることもあります。学事日程で確認してください。

3. 授業時間

1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
8：50～10：30	10：40～12：20	13：10～14：50	15：00～16：40	16：50～18：30	18：40～20：20

4. 授業科目の分類

授業科目は、次の分野で編成されています。

①大学共通科目 ②専門科目 ③自由枠

5. 授業科目の種類

授業科目の種類には、大きく分けて次の4種類があります。

必修科目	卒業あるいは資格取得のために、必ず修得しなければならない科目。
選択必修科目	専門科目の選択科目の内、各専門コースに応じてあらかじめ定められた特定の科目群の中から必ず選択し、定められた単位数を必ず修得しなければならない科目。
履修推奨科目 (必修科目)	指定された学年で必ず履修しなければならない科目。
選択科目	学問的な興味・関心に応じて自由に選択し、履修することが可能な科目。 ただし、科目の選択にあたっては、ある程度の基準が設けられている。

6. 授業科目の配当

科目は、卒業までの前・後期にわたって配当され、これに基づいて授業時間割を編成しています。卒業に必要な最低単位数を十分上回るように、履修計画を立てることが必要です。

7. 授業科目のナンバリング

科目ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序を表し、教育課程の体系的性を示す仕組みです。対象とするレベルが示されていますので、適切な授業科目を選択する助けとなります。また、国内外の他大学で行われているナンバリングとの照合によって、単位互換の促進やカリキュラムの対照作業にも役立てることができます。

【コードの概要】（例：成蹊基礎演習1）

$\frac{1}{①} - \frac{1}{②} - \frac{1}{③}$ （数字で表記）

① 科目の設置学部・研究科等

1. 大学共通	2. 経営学部	3. 芸術学部	4. 教育学部・教育学研究科
5. 国際観光学部	6. データサイエンス学部	7. 看護学部	9. 免許・資格

② 科目の位置づけ

1. 大学共通科目	2. 学部共通科目	3. 専門科目	4. 教職課程
5. 司書・司書教諭	6. 学芸員、建築士		

③ 科目の水準 ※履修配当年次、または履修を推奨する年次

1. 大学1年次	2. 大学2年次	3. 大学3年次	4. 大学4年次
5. 大学院1年次	6. 大学院2年次		

8. 休講

大学行事または担当教員のやむを得ない事情（公務出張・疾病等）あるいは天災、交通機関のストライキ等により、授業が休講になる場合があります。また、授業開始時間を30分以上経過しても担当教員が入室しない場合、その授業は自動的に休講となります（後日、補講を実施します）。

なお、天災、交通機関のストライキ等に伴う授業措置については次の通りとし、休講措置に関する電話による問い合わせには、一切応じません。

《交通機関のストライキ、台風等に伴う授業の取扱い》

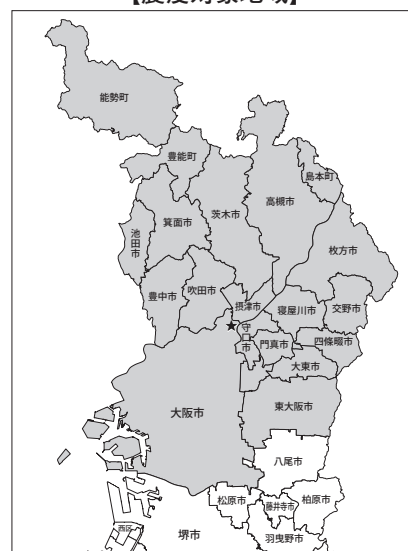
阪急電鉄が運休した場合（ストライキ等を含む）、大阪府内のいずれかに暴風警報もしくは特別警報（種類不問）が発令されている場合の当日の授業措置は、以下の通りとする。

阪急電鉄運休 暴風警報 特別警報	午前7時までに解除された場合	⇒ 通常通り（第1限目から）授業
	午前7時現在、続行・発令中の場合	⇒ 午前中授業（第1・第2限）休講
	午前11時までに解除された場合	⇒ 午後（第3限目から）授業
	午前11時現在、続行・発令中の場合	⇒ 全日（午後の授業も）休講

《地震発生時における授業の取扱い》（災害時対応ハンドブックより抜粋）

大阪市及び東大阪市以北の大阪府下市町村（右図参照）で「震度5強」以上の地震が発生した場合、発生日及び翌日より3日間の休校とする。

【震度対象地域】



9. 補講

学期中に休講となった授業は、原則としてその学期中に補講を行います。補講の日程は教務部の掲示板とポータルにて確認してください。

10. 教室変更

授業を受ける教室は時間割表に指定していますが、受講者数により教室を変更する場合や大学行事等により教室を変更場合があります。教務部の掲示板とポータルにて確認してください。

11. 欠席の取り扱い

授業の出席は単位を修得するうえにおいて不可欠です。出席回数が出席すべき回数の3分の2に満たないものは成績評価を行わないことを、本学のガイドラインとしています。成績報告・通知では「不B」と表示されます。ただし、以下のやむを得ない理由で授業を欠席する場合は、該当部署（教務部、学生部など）にて欠席理由を証明する書類を提示のうえ、「欠席届」（該当部署の証明印が押印されたもの）を受け取り、担当教員へ提出してください。その場合は出席すべき日数として扱いません。

①忌引(二親等以内の近親者)による欠席(3日まで)	会葬等の案内や証明となる書類が必要
②学校感染症による欠席	医師の診断書やそれに代わるものが必要 (本学様式の診断書が必要な場合は、保健センターまでご相談ください)
③災害による欠席	罹災証明書が必要
④教育実習等大学が指定する実習参加による欠席	教務部指定の証明書が必要
⑤クラブ活動および課外活動による公式行事参加(全国大会以上に限る)	学生部指定の証明書が必要
⑥その他、大学がやむを得ない事由と認めた場合	

文部科学省学校保健安全法施行規則

感染症の種類

第一種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎（ポリオ）、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。）、中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属 MERS コロナウイルスであるものに限る。）、及び特定鳥インフルエンザ（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成十年法律第百十四号）第六条第三項第六号に規定する特定鳥インフルエンザをいう。）
第二種	インフルエンザ（特定鳥インフルエンザを除く。）、百日咳せき、麻しん、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、風しん、水痘（みずぼうそう）、咽頭結膜熱（プール熱）、新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属コロナウイルス（令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎
第三種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎

12. 授業評価アンケート

教員と学生による授業の改善を目指し、各学期中に授業評価に関するアンケート調査を実施します。

13. オフィスアワー

教員と学生のコミュニケーションをはかる場としてオフィスアワーを設けており、専門分野や得意分野について教員が気軽に質問や相談に応じてくれます（大学の休業期間を除く）。

各教員のオフィスアワーの設定時間については、学生部掲示板、シラバス等で知らせますので、直接研究室を訪ねてください。

1. 試験の種類

試験には、学期内の授業中に実施する小テスト等の「授業内試験」、学期末の一定期間に実施する「定期試験」、所定の条件の下で実施する「追試験」と「再試験」があります。

定期試験及び追・再試験については通常の授業時間とは別に以下の時間で実施します。

第1時限	第2時限	第3時限	第4時限	第5時限	第6時限
8：50～9：50	10：40～11：40	13：10～14：10	15：00～16：00	16：50～17：50	18：40～19：40

(1) 定期試験

前期末・後期末には、それぞれに履修登録した科目の定期試験を行ないます。

試験の方法は筆記試験、実習・実技試験、口述試験、レポート等の提出などがあります。

(2) 追試験

病気、二親等以内の近親者の忌引、教育実習、就職試験、その他やむを得ない事由で定期試験を受験できなかった科目について、期間内に所定の手続きを行うことにより、追試験を受験できます。

- ・手続き 「追試験受験願」および欠席（不受験）事由に係る公的証明書（P.12の証明書類と同様）を指定された期間内に教務部に提出すること。
- ・追試験日 試験日・時間割については別途掲示・配信等で連絡する。
- ・追試験の評価 100点満点とし、60点以上を合格とする。

(3) 再試験

最終学年で卒業見込みのものが、不合格（不可）科目のうち、以下の条件を満たし、科目担当者が「再試験受験可」と判断した場合、所定の手続きを行うことにより再試験を受験できます。

- ・受験できる科目 卒業要件にかかる科目で定期試験または追試験の評価が不合格（不可：成績通知書表記「不 A」）〈棄権の科目は除く〉となった科目のうち、以下の科目を対象とする。
 - ・経営学部：専門演習科目を除く全ての科目
 - ・国際観光学部：専門演習科目を除く全ての科目
 - ・芸術学部：大学共通科目および専門科目の講義科目、外国語科目
 - ・教育学部：専門演習科目を除く全ての科目
- ・受験できる単位数 各学期 10 単位まで。
- ・受験料 1 科目 2,000 円
- ・手続き 「再試験受験願」を指定された期間内に教務部に提出すること。
- ・再試験日 試験日・時間割については別途掲示・配信等で連絡する。
- ・再試験の評価 合格した科目の成績は 60 点（可）とする。

2. 受験資格

次に該当する者は試験の受験資格がありません。

- ①履修登録をしていない者
- ②出席回数が出席すべき回数の3分の2に満たない者
- ③授業料を無断で滞納している者

3. 受験心得

- ・試験場は全て座席指定です。指定された座席で受験してください（試験開始5分前までに着席のこと）。
- ・受験時は学生証が必要です。学生証を忘れた場合、試験開始前に「仮学生証」の発行を学生課に申請してください。
- ・筆記用具や持ち込み許可物、学生証以外は全て指示されたところに置いてください。
- ・答案用紙の学籍番号・氏名欄は必ずペンで記入してください。
- ・試験開始後 20 分以上経過すると試験場に入室できません。また試験開始後 30 分以内は、試験場からの退室はで

きません。

- 不正行為を行ったり、受験態度が不良の者については、履修規程に基づき当該科目の無効ならびに、本学懲戒規程に基づき、停学等処分の対象になりますので、厳正な態度で受験してください。
- 試験場では全て試験監督の指示に従ってください。指示に従わない場合は、退場を命じる場合があります。

4. 不正行為

試験において、不正行為の疑義が発生した場合、監督者による事実確認を行うので監督者の指示に従って待機すること。

【不正行為を行った者（他人の不正行為を援助したものも含む）は、規程に基づき懲戒処分し、公示します。また、当該科目を無効とします。】

5. レポート・課題提出

レポートは指定の期日までに指定の場所に提出してください。提出場所は授業内または定期試験中に担当教員に提出する場合と教務部内のメールボックスに提出する場合、Google Classroom等のWEBシステムに提出する場合があります。いずれの場合も提出期限を過ぎたレポートや郵送によるレポートは一切受け付けません。

6. 成績評価・GPA 制度

GPA (Grade Point Average) とは、履修した科目ごとの評価を点数 (GP) に置き換えて (下表参照)、以下の計算方法で算出した平均点のことをいいます。GPA は、①成績優秀者表彰、②履修単位数の上限を超えた履修、③成績不振者への学習指導、④ゼミ配置、⑤インターシップ、実習等に参加する際の水準、⑥教員採用試験等の学内推薦、⑦奨学金の推薦、⑧休学等の指導などに活用します。GPA の活用に関する個々の条件等については、別途通知および掲示します。「修得単位数」という学びの「量」だけではなく、GPA という学びの「質」にも注目してください。

$$GPA = \frac{(\text{履修科目の単位数} \times \text{その科目のポイント}) \text{の総和}}{\text{履修科目の単位数の総和}}$$

成績の評語、評点、グレードポイント (GP) 及び評価基準は、次表のとおりです。

区分	成績の評語	評点	GP	評価基準
合格	秀	100点～90点	4	「優」評価以上に優れている
	優	89点～80点	3	授業科目の到達目標以上に高度な内容を身に付けており、授業で身につけるべき内容を十分に習得している基準を超えて優秀である
	良	79点～70点	2	「可」評価以上に優れているが「優」評価に満たない場合
	可	69点～60点	1	授業科目の到達目標を満たしており、授業で身につけるべき最低限の内容を習得している
不合格	不可	59点以下★	0	授業科目の到達目標を満たしていない

※ GPA には、当該学期の GPA (学期 GPA) と当該年度の GPA (通年 GPA)、入学以降のすべての成績の GPA (通算 GPA) の3種類があります。

★ 不可 (59点以下) には「不 A (40点～59点) : 再試験受験資格有」、「不 B (0点～39点) : 再試験受験資格無」があります。再試験ではさらに対象となる科目や学年等が決められているので、前ページを確認してください。

GPA には原則として履修登録をした卒業要件科目の成績がすべて反映されます。履修した科目が「不可」となると、その科目の GP は 0 として計算され、GPA スコアが下がります。もし履修を取りやめる場合は、定められた期間中に手続きをしてください。

GPA は世界中で導入され、日本でも就職活動で GPA が評価されることもあります。履修指導教員の指導のもとに履修計画をしっかり立て、安易な履修登録をせず、GPA の向上を目標として学修に前向きに取り組んでください。

7. 成績発表

履修した科目の成績および修得単位については、前期 (9月)・後期 (2月または3月) に「成績通知書」を本人に渡し、身元保証人には郵送します。

各科目につき一度修得した成績は取り消すことができません。成績通知書は必ず確認を行い、成績に関する問い合わせのある場合は期間内に申し出てください。

8. 卒業認定

在学期間が4年以上で卒業要件をすべて満たした場合には、教授会にて卒業判定を経て卒業が認定されます。また、4年以上在籍し（休学期間を除く）、前期末で卒業要件を満たした学生は、卒業判定を経て卒業（9月）が認定されます。

9. 学位授与

本学部の卒業者には、学士の称号を授与します。学位に付記される学士は次の通りです。

学 部	学 科	学 位
経営学部	経営学科	学士（経営学）
	スポーツマネジメント学科	学士（経営学）
	国際観光ビジネス学科	学士（経営学）
国際観光学部	国際観光学科	学士（経営学）
芸術学部	造形芸術学科	学士（芸術）
教育学部	教育学科	学士（教育学）
データサイエンス学部	データサイエンス学科	学士（データサイエンス）
看護学部	看護学科	学士（看護学）

1. 休学

病気、その他やむを得ない特別の事由により、2ヶ月以上修学が困難な場合にはアドバイザーと相談のうえ、所定の休学願を教務部に提出してください。学長の許可を得れば1年以内に限り休学が認められます。

- 病気による場合は、医師の診断書を添付すること。
- 休学期間は1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、1年を限度として休学期間の延長を認めることができますが、通算3年を超えることはできません。
- 休学期間は在学期間に算入されません。
- 休学願には、身元保証人の署名捺印が必要です。
- 前期または後期中途で休学した場合は、休学許可された月の翌月から復学した月の前月までの授業料等が免除されます。
- 休学期間中は在籍料（年額 30,000 円）が必要です。

2. 復学

休学期間の満了に伴い復学する場合、また休学事由の解消により復学する場合は、アドバイザーと相談のうえ、休学期間の満了前に復学願を教務部に提出してください。学長の許可を得れば復学することができます。

- 病気によって休学の許可を受けた者は、医師の診断書を添付すること。
- 復学は年度もしくは学期の始めからとします。
- 復学願には、身元保証人の署名捺印が必要です。

3. 退学

経済的事情、また病気その他の事由で学業継続が困難となり、やむを得ず退学する場合には、アドバイザーと相談のうえ、事由を明記した退学願を教務部に提出してください。学長の許可を得れば退学することができます。

ただし、事情によっては大学が問題解決の援助をすることができる場合もありますので、あらかじめ、アドバイザーや教務部等に相談してください。

- 病気による場合は、医師の診断書を添付すること。
- 退学願を提出時には学生証・通学証明書を返還すること。
- 退学期日を含む学期までの学費を完納すること。
- 退学願には、身元保証人の署名捺印が必要です。

4. 除籍

次のような場合に除籍となります。

- 授業料の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
- 学則第 14 条第 2 項に定める在学年限を超えた者（8 年）
- 学則第 26 条に定める休学期間を超えて、なお修学できない者
- 長期間にわたり行方不明で修学できない者

5. 再入学

やむを得ない事由により、退学した学生が再び修学を希望する場合は、再入学願を提出し、学長の許可を得れば退学時の相当年次に再入学することができます。

- 病気回復の場合は医師の診断書を添付してください。
- 再入学は年度もしくは学期の始めからとし、再入学願の提出期間は2月末日もしくは7月末日までとします。
- 再入学願には、身元保証人の署名捺印が必要となります。

6. 復籍

授業料未納により除籍となった学生が復籍を希望する場合は、別途規程により復籍することができます。

7. 転学部

転学部を希望する場合は、所定の期日までに、転学部願を教務部に提出してください。なお、条件によっては希望にそえない場合があります。

転学部先の書類審査・面接試験等を受験後、教授会で審議のうえ、学長に許可された場合のみ転学部をすることができます。

8. 転学科

転学科を希望する場合は、所定の期日までに、転学科願を教務部に提出してください。なお、条件によっては希望にそえない場合があります。

転学科先の書類審査・面接試験等を受験後、教授会で審議のうえ、学長に許可された場合のみ転学科をすることができます。

9. 転コース

転コースを希望する場合は、所定の期日までに、転コース願を教務部に提出してください。なお、条件によっては希望にそえない場合があります。

書類審査・面接試験等を受験後、教授会で審議のうえ、学長に許可された場合のみ転コースをすることができます。

【経営学部】

1. 経営学部の教育

経営学科

●教育目的

大阪成蹊学園の建学の精神「桃李不言下自成蹊」および行動指針「忠恕」に基づき、本学科は、現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「ビジネス（業務の設計と運用）とマネジメント（経営資源の管理と活用）及び情報処理に関する基礎的能力とスキル」及び「コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」を修得し、企業・組織の中で自分自身の役割を認識し、自分なりの考え方をもち、他人と協働しながら、現代の多様な経営課題の解決に貢献できる「人間力」を備えた人材を育成します。

●学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

〈概要〉

経営学部経営学科では、卒業要件単位の取得を通して、以下に示す「確かな専門性」、「社会で実践する力」、「協働できる素養」、「忠恕の心」を身につけた学生に対し、社会で活躍できる「人間力」を備えたものとみなし、学士の学位を授与します。特に学士には、幅広い分野・領域で高い専門性を発揮するための確かな知識や技能、実践力が求められます。また、知識や技能だけでなく、社会人として活躍するための、自ら課題を発見し、解決していこうとする姿勢や、様々な人と協力して物事に取り組むことのできる素養を必要とします。

〈確かな専門性〉

1. 現代社会におけるマネジメント（経営資源の管理と活用）及びビジネス（業務の設計と運用）の仕組みを理解できる。
2. 組織・企業活動の職務を遂行するために必要な専門知識、技能（企画・運営、会計、流通、商品開発、管理）を身につけ、職務に係る問題解決のために専門知識、技能を応用できる。
 - (1) 企画・運営：事業体の経営に対して実証的な裏付けのある見解を持つことができる。
 - (2) 会計：資金の流れを把握し、経済活動の結果を貨幣を単位として記録、計算、管理することができる。
 - (3) 流通：流通過程を設計し、問題解決に資することができる。
 - (4) 商品開発：顧客のニーズを把握し、満足度の高い商品を提案できる。
 - (5) 管理：事業体の環境適応性を理解し、適切に組織化できる。
3. サービス産業における事業体の環境適応性を理解し、適切に組織化し、システムを有効に活用し、顧客に対するサービスの品質を維持・向上させることができる。

〈社会で実践する力〉

4. 課題発見にあたり、必要な情報を収集・分析・活用することができる。
5. 課題解決に向けて方策を企画・立案することができる。
6. 課題解決に主体的に取り組む意欲を持ち続け、積極的にかかわることができる。
7. 諦めずに、最後までやり遂げることができる。

〈協働できる素養〉

8. 自己の意見を正確に伝える、他者の意見を聴くなどのコミュニケーションができる。
9. 社会や企業・組織の中で、協調、協働でき、役割を果たすことができる。

〈忠恕の心〉

10. 常に誠をつくし、ひとの立場に立って考え行動することができる。

●教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

〈概要〉

教育目的に掲げる「人間力」を備えた人材を育成するために、体系的な教育課程を編成しています。また、教育効果を最大限に高められるように、授業の形式を問わずアクティブラーニングを推進しています。学修成果と評価については、授業科目ごとにシラバスにおいて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。

〈教育課程の編成〉

本学部の教育課程は「大学共通科目」、「専門科目」の2つの科目群で構成されています。

「大学共通科目」には、「初年次科目」「外国語科目」「教養科目」「キャリア科目」があります。「初年次科目」は、「学びの基礎」「文章と表現」、「外国語科目」は、「外国語」「留学生科目」から構成され、大学での学びの基礎や社会

人としての基本的な能力を身につけます。「教養科目」は、「人間と智」「国際社会と日本」「科学と環境」「健康とスポーツ」「AI・データリテラシー」の科目群で構成され、人間性や自己を取り巻く環境に対する深い関心と理解力を身につけます。「キャリア科目」は、「学部横断型プロジェクト」「キャリア」科目から構成され、社会の仕組みや組織についての理解を深め、職業選択の能力や高い職業意識、社会人としての職業上の適性・能力を身につけます。

「学科専門科目」は、「学部共通科目」と「学科別専門科目」の2つの科目群で構成されています。「学部共通科目」は、経営学の基礎・基幹を身につける「学部基礎科目」「学部基幹科目」、専門の基礎を固めたり、視野を広げたりするための「学部展開科目」から構成されています。

「学科別専門科目」では、まず、経営、食ビジネス、公共政策の各コースに分かれ、各分野のビジネスの現場で必要な知識、技能を身につけた上で、複雑な経営の問題を理解し、改革する力を系統的に身につけられるように、「専門基礎科目」「専門基幹科目」「専門展開科目」を配置しています。また、「専門演習科目」では、卒業論文の完成に至るまでの3年間、少人数のゼミ形式で、指導教員の研究指導の下で、専門性を一層深めます。

4年間の終わりには、学修の集大成として「卒業論文作成、発表」を行い、4年間の学びを振り返りながら、専門性を深めることができます。

そのほか、様々な資格取得や検定合格をめざす教育プログラムを設定することで、興味や関心、進路に応じて学生の成長をサポートできるようにしています。

〈教育方法の特色〉

本学の授業は「講義」「演習」「実習」から構成されており、すべての授業において「アクティブラーニング」を進めています。「講義」では、教員の一方的な授業ではなく、教員と学生、学生同士の双方向のやり取りを重視した授業を展開しています。「演習」「実習」では、グループやペアで協力しながら課題に取り組む授業や、学外に出て、社会の人々との関わりの中で学びを深めていく授業、さらに自治体、企業、団体などと連携して、実際の社会で起きている様々な課題の解決に取り組む授業などを展開しています。また、学修の成果を振り返りながら、成長を実感したり、課題を明らかにしたりできる授業も展開しています。いずれの授業においても、一人ひとりの学修状況を丁寧に把握しながら、きめ細かな指導を行っています。

〈学修成果と評価〉

学修成果の評価は、本学の「人間力」教育の目的に沿って、「人間力」を構成する個別の能力や技能を身につけることができたかを測ることで行います。具体的には、授業科目ごとにシラバスにて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。また、学生のジェネリックスキルの測定にあたっては外部試験を活用して客観的に把握できるようにしています。

●入学者の受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

〈教育目的〉

現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「ビジネス（業務の設計、運用）とマネジメント（経営資源の管理と活用）及び情報処理に関する基礎的能力とスキル」及び「コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」を身につけ、現代の多様な経営課題の解決に貢献できる「人間力」を備えた人材を育成することを教育目的としています。

〈入学者に求めるもの〉

本学科では、入学後の教育を踏まえ、以下のような人の入学を求めています。

1. 関心・意欲
 - (1) 大阪成蹊大学の建学の精神とそれに基づく教育目的を理解し、「人間力」を備えた人に成長しようという意欲を持っている。
 - (2) 将来、産業界で活躍し、産業の発展に貢献したいという意欲を持っている。
2. 知識・技能
 - (3) 高等学校で履修する教科について、内容を理解し、基本的な知識を身につけている。
 - (4) 現代の社会に関する基本的な知識を身につけている。
3. 思考・判断・表現
 - (5) 他者の意図を適切に理解し、自分の考えをわかりやすく表現することができる。
 - (6) 現代の社会で起きている事象について論理的に考えることができる。
4. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - (7) 多様な人々とも協働しながら、主体的に学びを深めていこうという態度を身につけている。

スポーツマネジメント学科

●教育目的

大阪成蹊学園の建学の精神「桃李不言下自成蹊」および行動指針「忠恕」に基づき、本学科は、現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「スポーツ産業に係るビジネス（業務の設計と運用）とマネジメント（経営資源の管理と活用）に関する基礎的能力とスキル」及び「コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」を修得し、スポーツ産業における現代の多様な経営課題の解決に貢献できる「人間力」を備えた人材を育成します。

●学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

〈概要〉

経営学部スポーツマネジメント学科では、卒業要件単位の取得を通して、以下に示す「確かな専門性」、「社会で実践する力」、「協働できる素養」、「忠恕の心」を身につけた学生に対し、社会で活躍できる「人間力」を備えたものとみなし、学士の学位を授与します。特に学士には、幅広い分野・領域で高い専門性を発揮するための確かな知識や技能、実践力が求められます。また、知識や技能だけでなく、社会人として活躍するための、自ら課題を発見し、解決していこうとする姿勢や、様々な人と協力して物事に取り組むことのできる素養を必要とします。

〈確かな専門性〉

1. スポーツ産業におけるマネジメント（経営資源の管理と活用）およびビジネス（業務の設計と運用）の仕組みを理解できる。
2. スポーツ産業における組織・企業活動の職務を遂行するために必要な専門知識、技能（企画・運営、会計、流通、商品企画開発）を身につけ、職務に係る問題解決のために専門知識、技能を応用できる。
 - （1）企画・運営：事業体の経営に対して実証的な裏付けのある見解を持つことができる。
 - （2）会計：資金の流れを把握し、経済活動の結果を貨幣を単位として記録、計算、管理することができる。
 - （3）流通：流通過程を設計し、問題解決に資することができる。
 - （4）商品企画開発：顧客のニーズを把握し、満足度の高い商品を提案できる。
 - （5）社会貢献：社会の潮流を見極め貢献できる実践力を身につける。
3. スポーツ産業における事業体の環境適応性を理解し、適切に組織化し、システムを有効に活用し、顧客に対するサービスの品質を維持・向上させることができる。

〈社会で実践する力〉

4. 課題発見にあたり、必要な情報を収集・分析・活用する。
5. 課題解決に向けて方策を企画・立案することができる。
6. 課題解決に主体的に取り組む意欲を持ち続け、積極的にかかわることができる。
7. 諦めずに、最後までやり遂げることができる。

〈協働できる素養〉

8. 自己の意見を正確に伝える、他者の意見を聴くなどのコミュニケーションができる。
9. 社会や企業・組織の中で、協調、協働でき、役割を果たすことができる。

〈忠恕の心〉

10. 常に誠をつくし、ひとの立場に立って考え行動することができる。

●教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

〈概要〉

教育目的に掲げる「人間力」を備えた人材を育成するために、系統的な教育課程を編成しています。また、教育効果を最大限に高められるように、授業の形式を問わずアクティブラーニングを推進しています。学修成果と評価については、授業科目ごとにシラバスにおいて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。

〈教育課程の編成〉

本学部の教育課程は「大学共通科目」、「専門科目」の2つの科目群で構成されています。

「大学共通科目」には、「初年次科目」「外国語科目」「教養科目」「キャリア科目」があります。「初年次科目」は、「学びの基礎」「文章と表現」、「外国語科目」は「外国語」「留学生科目」から構成され、大学での学びの基礎や社会人としての基本的な能力を身につけます。「教養科目」は、「人間と智」「国際社会と日本」「科学と環境」「健康とスポーツ」「AI・データリテラシー」の科目群で構成され、人間性や自己を取り巻く環境に対する深い関心と理解力を身につけます。「キャリア科目」は、「学部横断型プロジェクト」「キャリア」科目から構成され、社会の仕組みや組織についての理解を深め、職業選択の能力や高い職業意識、社会人としての職業上の適性・能力を身につけます。

「学科専門科目」は、「学部共通科目」と「学科別専門科目」の2つの科目群で構成されています。「学部共通科目」は、経営学の基礎・基幹を身につける「学部基礎科目」「学部基幹科目」、専門の基礎を固めたり、視野を広げたりするための「学部展開科目」から構成されています。

「学科別専門科目」では、スポーツビジネスの現場で必要な知識、技能を身につけた上で、複雑な経営の問題を理解し、改革する力を系統的に身につけられるように、「専門基礎科目」「専門基幹科目」「専門展開科目」を配置しています。また、「専門演習科目」では、卒業論文の完成に至るまでの3年間、少人数のゼミ形式で、指導教員の研究指導の下で、専門性を一層深めます。4年間の終わりには、学修の集大成として「卒業論文作成、発表」を行い、4年間の学びを振り返りながら、専門性を深めることができます。

そのほか、様々な資格取得や検定合格をめざす教育プログラムを設定することで、興味や関心、進路に応じて学生の成長をサポートできるようにしています。

〈教育方法の特色〉

本学の授業は「講義」「演習」「実習」から構成されており、すべての授業において「アクティブラーニング」を進めています。「講義」では、教員の一方的な授業ではなく、教員と学生、学生同士の双方向のやり取りを重視した授業を展開しています。「演習」「実習」では、グループやペアで協力しながら課題に取り組む授業や、学外に出て、社会の人々との関わりの中で学びを深めていく授業、さらに自治体、企業、団体などと連携して、実際の社会で起きている様々な課題の解決に取り組む授業などを展開しています。また、学修の成果を振り返りながら、成長を実感したり、課題を明らかにしたりできる授業も展開しています。いずれの授業においても、一人ひとりの学修状況を丁寧に把握しながら、きめ細かな指導を行っています。

〈学修成果と評価〉

学修成果の評価は、本学の「人間力」教育の目的に沿って、「人間力」を構成する個別の能力や技能を身につけることができたかを測ることで行います。具体的には、授業科目ごとにシラバスにて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。また、学生のジェネリックスキルの測定にあたっては外部試験を活用して客観的に把握できるようにしています。

●入学者の受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

〈教育目的〉

現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「スポーツ産業に係るビジネス（業務の設計、運用）とマネジメント（経営資源の管理と活用）に関する基礎的能力とスキル」及び「コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」を身につけ、スポーツ産業における現代の多様な経営課題の解決に貢献できる「人間力」を備えた人材を育成することを教育目的としています。

〈入学者に求めるもの〉

本学科では、入学後の教育を踏まえ、以下のような人の入学を求めています。

1. 関心・意欲
 - (1) 大阪成蹊大学の建学の精神とそれに基づく教育目的を理解し、「人間力」を備えた人に成長しようという意欲を持っている。
 - (2) 将来、スポーツ産業界で活躍し、スポーツ産業の発展に貢献したいという意欲を持っている。
2. 知識・技能
 - (3) 高等学校で履修する教科について、内容を理解し、基本的な知識を身につけている。
 - (4) 現代の社会に関する基本的な知識を身につけている。
3. 思考・判断・表現
 - (5) 他者の意図を適切に理解し、自分の考えをわかりやすく表現することができる。
 - (6) スポーツ産業を取り巻く様々な事象について論理的に考えることができる。
4. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - (7) 多様な人々とも協働しながら、主体的に学びを深めていこうという態度を身につけている。

国際観光ビジネス学科（2021年度入学生）

●教育目的

大阪成蹊学園の建学の精神「桃李不言下自成蹊」および行動指針「忠恕」に基づき、本学科は、現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「グローバル化が進む産業及び観光関連産業に係るビジネス（業務の設計と運用）とマネジメント（経営資源の管理と活用）に関する基礎的能力とスキル」及び「国際コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」を修得し、グローバル化が進む産業及び観光関連産業における現代の多様な経営課題の解決に貢献できる「人間力」を備えた人材を育成します。

●学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

〈概要〉

国際観光ビジネス学科では、卒業要件単位の修得を通して、以下に示す「確かな専門性」「社会で実践する力」「協働できる素養」、「忠恕の心」を身につけた学生に対し、社会で活躍できる「人間力」を備えたものとみなし、学士の学位を授与します。特に学士には、幅広い分野・領域で高い専門性を発揮するための確かな知識や技能、実践力が求められます。また、知識や技能だけでなく、社会人として活躍するための、自ら課題を発見し、解決していかうとする姿勢や、様々な人と協力して物事に取り組むことのできる素養を必要とします。

〈確かな専門性〉

1. グローバル産業及び観光関連産業におけるマネジメント（経営資源の管理と活用）およびビジネス（業務の設計と運用）の仕組みを理解できる。
2. グローバル産業及び観光関連産業における組織・企業活動の職務を遂行するために必要な専門知識、技能（企画・運営、会計、流通、商品開発）を理解し身につけ、職務に係る問題解決のために専門知識、技能を応用できる。
 - （1）企画・運営：事業体の経営に対して実証的な裏付けのある見解を持つことができる。
 - （2）会計：資金の流れを把握し、経済活動の結果を貨幣を単位として記録、計算、管理することができる。
 - （3）流通：流通過程を設計し、問題解決に資することができる。
 - （4）商品開発：顧客のニーズを把握し、満足度の高い商品を提案できる。
 - （5）管理：事業体の環境適応性を理解し、適切に組織化できる。
 - （6）国際コミュニケーション能力：英語をツールとして使いこなし、言語および文化的背景の異なる相手との関係を築き、グローバル産業や観光関連産業において協働することができる。
3. グローバル産業及び観光関連産業における事業体の環境適応性を理解し、適切に組織化し、システムを有効に活用し、顧客に対するサービスの品質を維持・向上させることができる。

〈社会で実践する力〉

4. 問題課題発見にあたり、必要な情報を収集・分析・活用する。
5. 問題課題解決に向けて方策を企画・立案することができる。
6. 課題解決に主体的に取り組む意欲を持ち続け、積極的にかかわることができる。
7. 諦めずに、最後までやり遂げることができる。

〈協働できる素養〉

8. 自己の意見を正確に伝える、他者の意見を聴くなどのコミュニケーションができる。
9. 社会や企業・組織の中で、協調、協働でき、役割を果たすことができる。

〈忠恕の心〉

10. 常に誠をつくし、ひとの立場に立って考え行動することができる。

●教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

〈概要〉

教育目的に掲げる「人間力」を備えた人材を育成するために、体系的な教育課程を編成しています。また、教育効果を最大限に高められるように、授業の形式を問わずアクティブラーニングを推進しています。学修成果と評価については、授業科目ごとにシラバスにおいて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。

〈教育課程の編成〉

本学部の教育課程は「大学共通科目」、「専門科目」の2つの科目群で構成されています。

「大学共通科目」には、「初年次科目」「外国語科目」「教養科目」「キャリア科目」があります。「初年次科目」「外国語科目」は、「学びの基礎」「文章と表現」「情報リテラシー」「外国語」「留学生科目」から構成され、大学での学びの基礎や社会人としての基本的な能力を身につけます。「教養科目」は、「人間と智」「国際社会と日本」「科学と環境」「健康とスポーツ」の科目群で構成され、人間性や自己を取り巻く環境に対する深い関心と理解力を身につけます。「キャリア科目」は、「学部横断型プロジェクト」「キャリア」科目から構成され、社会の仕組みや組織についての理解を深め、職業選択の能力や高い職業意識、社会人としての職業上の適性・能力を身につけます。

「学科専門科目」は、「学部共通科目」と「学科別専門科目」の2つの科目群で構成されています。「学部共通科目」は、経営学の基礎・基幹を身につける「学部基礎科目」「学部基幹科目」、専門の基礎を固めたり、視野を広げたりするための「学部展開科目」から構成されています。

「学科別専門科目」では、グローバルビジネスや観光ビジネスの現場で必要な知識、技能を身につけた上で、複雑な経営の問題を理解し、改革する力を系統的に身につけられるように、「専門基礎科目」「専門基幹科目」「専門展開科目」を配置しています。また、国際コミュニケーションの能力を養えるように、国際理解を深める海外研修や英語での専門講義科目、ビジネス英語を身につける科目などを配置しています。また、「専門演習科目」では、卒業論文

の完成に至るまでの3年間、少人数のゼミ形式で、指導教員の研究指導の下で、専門性を一層深めます。4年間の終わりには、学修の集大成として「卒業論文作成、発表」を行い、4年間の学びを振り返りながら、専門性を深めることができます。

そのほか、様々な資格取得や検定合格をめざす教育プログラムを設定することで、興味や関心、進路に応じて学生の成長をサポートできるようにしています。

〈教育方法の特色〉

本学の授業は「講義」、「演習」、「実習」から構成されており、すべての授業において「アクティブラーニング」を進めています。「講義」では、教員の一方的な授業ではなく、教員と学生、学生同士の双方向のやり取りを重視した授業を展開しています。「演習」「実習」では、グループやペアで協力しながら課題に取り組む授業や、学外に出て、社会の人々との関わりの中で学びを深めていく授業、さらに自治体、企業、団体などと連携して、実際の社会で起きている様々な課題の解決に取り組む授業などを展開しています。また、学修の成果を振り返りながら、成長を実感したり、課題を明らかにしたりできる授業も展開しています。いずれの授業においても、一人ひとりの学修状況を丁寧に把握しながら、きめ細かな指導を行っています。

〈学修成果と評価〉

学修成果の評価は、本学の「人間力」教育の目的に沿って、「人間力」を構成する個別の能力や技能を身につけることができたかを測ることで行います。具体的には、授業科目ごとにシラバスにて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。また、学生のジェネリックスキルの測定にあたっては外部試験を活用して客観的に把握できるようにしています。

2. 教育内容

大学共通科目

(1) 初年次科目・外国語科目の教育課程（カリキュラム）

初年次科目・外国語科目の目標は、学修活動を円滑にし、社会人として仕事の遂行を促進するために不可欠な基礎的技能を習得することです。初年次科目は、下記の①～④から構成されています。

①学びの基礎

大学生としての基本的な学びの態度や社会人としてのマナー（常識）を学びます。4年間を充実した大学生生活とするためには、将来を見据えた人生設計（キャリア設計）が必要です。本学の教育課程では、個人の特性に応じて、人生設計（キャリア設計）をするための活動も行います。

②文章と表現

自分の考えを正確に伝えることは、社会人として不可欠な技能です。本学の教育課程では問題解決型の活動を通じて、日本語での発表、文章作成の技能を学びます。

③外国語

グローバル化した世界に対応するために、英語を学びます。また、自らの目標に合わせて、中国語、フランス語、韓国語を学ぶこともできます。「海外短期語学研修」は、英語学習および異文化体験を目的とした海外の教育機関にて開講される集中講義です。

④留学生科目

留学生を対象としています。日本で学び生活する上で必要不可欠な日本語の技能を学びます。

(2) 教養科目の教育課程（カリキュラム）

教養科目の目標は、人間性や自己を取り巻く環境に対する深い関心と理解を持ち続け、自ら価値を見出し創造する力を身につけ、それらを発揮するところ豊かな良識ある人を育てることです。

上述の目的を達成するために、本学部では以下の目標を置いています。

◇人間性に対する深い関心を持つとともに、理解する能力を養う。

◇国際社会を視野に入れて社会問題に目を向け、社会において担うべき責任を理解する能力を養う。

◇科学技術と自然環境との関係についての理解を深め、人間の尊厳の面から問題意識を持ち続ける力を養う。

◇健康な精神と肉体を培うとともに、健康的な生活を送る態度を身につける。

◇社会人の基礎的な AI・データベース等の活用、および情報通信の技能、マナーを身につける。

教養科目のカリキュラムは、上記の目標に対応させて、次の5つの科目群から構成されています。

①人間と智

②国際社会と日本

③科学と環境

- ④健康とスポーツ
- ⑤ AI・データリテラシー

(3) キャリア科目の教育課程（カリキュラム）

キャリア科目は、産官学連携を通して、社会の仕組みや組織についての理解を深め、協働する力を養うプロジェクト科目、学生一人ひとりの主体的な職業選択の能力や高い職業意識の育成を目指しているキャリアプランニング科目、職場体験・就業体験を通じて職業意識の醸成を図るビジネス・インターンシップ科目、および、就職活動に対応した就職支援のためのキャリア演習科目から編成されています。

専門科目

専門科目の教育課程（カリキュラム）

各学科・コースの専門科目のカリキュラムは下記の科目から構成されています。

(1) 学部専門科目

「学部専門科目」は全学科・コースで共通して履修する科目です。それらは次の3つの科目群から構成されています。

1) 学部基礎科目

経営学を学ぶ上で身につけておくべき基礎となる導入科目です。1年次から2年次にかけて学びます。

2) 学部基幹科目

経営学のコアとなる基本的中核の科目です。2年次から3年次にかけて学びます。

3) 学部展開科目

みなさんの興味や関心に基づいて履修することで、より専門的な科目を学ぶ上での基礎を固めたり、視野を広げたりすることのできる科目です。

(2) 学科別専門科目

「学科別専門科目」は、各学科・コースの育成する人材が修得すべき専門性を身につけるための科目です。ただし、他学科・他コースに所属する学生は原則として履修できません。

1) 専門基礎科目

各学科・コースの専門領域を学ぶ上で、身につけておくべき基礎を修得する科目です。1年次から2年次にかけて学びます。

2) 専門基幹科目

専門基礎科目での学びを基にした専門科目の基幹となる科目です。2年次から3年次にかけて学びます。

3) 専門展開科目

専門性をより高め、理解を深めるための科目です。3年次から4年次にかけて学びます。

4) 専門演習科目

一般にゼミ（ゼミナール）と言われる少人数制の科目です。2年次から4年次の卒業論文の完成に至るまでの3年間にわたって、きめ細かい研究指導の下で、みなさんがそれぞれの関心に基づき主体的に学習し、その専門性を深めていくための科目です。

3. 教育方法の特色

経営学科

本学科の授業は「講義」、「実習・演習」で構成されています。講義系科目では、双方向授業を行い、学生同士が意見を交換する機会や自分の考えを発表する機会を設けて、能動的な授業を行います。実習・演習系の授業においては、学生同士、学外の人々と協力して、実践力を高める授業を展開します。

・経営コース

経営コースでは、様々な事業体（企業・NPO・官公庁・学校・病院・福祉団体等）の運営（経営）に必要なマネジメント能力を発揮できる人材を育成していきます。人材とは「自分を律し、人と協働して目標を達成し、経営課題が解決できる人」のことを言います。その人材像を目指し、マネジメント（経営資源の管理と活用）と、経営資源であるヒト・モノ・カネ・情報（ICT活用を含む）に関するビジネス（業務の設計と運用）の論理とセンスを広く深く学びます。そこで身につけるものとして、①社会のニーズに合った製品やサービスのイメージを探り、それを形として実現できる商品企画力、②消費者の購買心理を探求し、商品やサービスが消費者の手に届きやすい方法を企画・推進するための販売促進力、③企業が成長・存続していくために、グローバルな視点で新しいビジネ

スの方向性を発見するビジネス創造力、④地球環境をはじめ社会全体が持続可能となるような企業の役割をイメージできる未来構想力、の4つの基本的な力が挙げられます。それらを基に、様々なビジネスシーンで主体的かつ協調的に課題発見・解決を図っていくことのできる力を課題解決学修など実践的な学びを通じて養います。

・食ビジネスコース

食ビジネスコースでは、経営学、食物学、情報学の3領域からなる文理融合のカリキュラムにより食のマネジメント力を養い、高度化・グローバル化する食産業のさまざまな分野で求められる専門性と人間性を身につけます。具体的な人材像として、食品・飲料メーカーなどの食品製造業はもとより百貨店、スーパーマーケット、コンビニエンスストアや外食・中食産業などの食品流通業、商社、農業法人など食関連のさまざまな分野で活躍できる次世代リーダーをめざします。

コースの特徴として、実務家教員による実践的なアクティブラーニング型授業、学外連携先での農場実習や企業、自治体などと連携した多彩なPBL（課題解決型）授業があります。また学年毎に学修目標を設定し、確実にステップアップできるよう指導しています。1年次は食と農の基礎を学び、2年次は食ビジネスの仕組みをつかみ、3年次は食ビジネスの経営を理解する、4年次では学生が卒業研究で課題発見から仮説検証に取り組み、フィールドワークなどを経て企画・提案を行い課題解決力を身につけます。社会に喜びと豊かさを実現するため幅広い食のフィールドでマネジメント力を発揮し、活躍できる人材を育成します。

・公共政策コース

公共政策コースでは、経営学を軸に、法学、政治学、経済学、社会学等を幅広く学び、官民協働による「新しい公共」を担うための専門性を持つ人材を育成します。

具体的には、①国や地方自治体が主体となって果たすべき役割、企業やNPO、ボランティア組織の活動等に関して、過去・現在を多面的に学び、よりよい地域社会を構築するための基本知識を身につけます。また、②グローバル化の進展と改革が続く社会経済構造や行財政など政治・経済の大きな変化の中で、地方創生や少子高齢化、社会格差の発生や自然災害・セキュリティ対策への社会負担の大幅な増大など、日々発生する社会課題の意味と重要性を考える力を身につけます。③さらに、将来に向け人間発達を多様に実現する地域社会を、行政、個人、NPO、ローカルコミュニティ、企業などさまざまなステークホルダーが協働して、国や地域における公共課題を解決し、社会の持続的発展を支えることのできる力を身につけます。

以上の力を修得するため、①地域に出て、自治体・企業・住民等と意見交換等を通じた実践的な学び、②多様な豊富な実務経験等を持つ教員による実践的できめ細かい少人数教育、③公共の主要な担い手である公務員を目指す人材教育（大阪成蹊公務員 Pass プログラム）を実施します。

スポーツマネジメント学科

本学科の授業は「講義」、「実習・演習」で構成されています。講義系科目では、双方向授業を行い、学生同士が意見を交換する機会や自分の考えを発表する機会を設けて、能動的な授業を行います。実習・演習系の授業においては、学生同士、学外の人々と協力して、実践力を高める授業を展開します。

スポーツマネジメント学科では、スポーツ用品店、スポーツメーカー、スポーツイベント、スポーツクラブ等への調査研究や実体験を通じてマネジメントの基本的な考え方や知識を身につけます。また、スポーツを通じて社会のルールやマナーを学び、人間力を養います。

具体的育成像として、マネジメント能力とスポーツマンシップを活用し、スポーツ用品産業やスポーツサービス産業、スポーツクラブやスポーツ関連産業はもとより一般企業でも活躍できる次世代リーダーを目指します。

そのために、以下の6つの力を身に付けることを目標とします。

- ①スポーツビジネスとマネジメントの基本的な知識を身につける。
- ②スポーツマンシップを身につける（思いやりの心を持ち、人と協働できる）。
- ③スポーツビジネスの企画・運営ができる力を身につける（国際感覚・企画力・コミュニケーション力・判断力の育成）。
- ④マネジメントの発想・素養・知識を活用し、スポーツビジネス分野の問題解決ができる力を身につける。
- ⑤人や組織をマネジメントする力を身につける。
- ⑥自己のマネジメントができる力を身につける（自制心・忍耐力・自律性）。

また、カリキュラム編成として、①1、2年次にスポーツビジネス現場に触れる、②多くの学生にスポーツ課外活動を奨励する、③スポーツイベントの企画、クラブ運営、商品企画開発、スポーツマーケティングなどスポーツを通

じてマネジメントを学ぶことを重視しています。

国際観光ビジネス学科 (2021年度入学生)

国際観光ビジネス学科の授業は、「講義」、「実習・演習」で構成されています。講義系科目では、双方向授業を行い、学生同士が意見を交換する機会や自分の考えを発表する機会を設けて、能動的な授業、アクティブラーニングを行います。実習・演習系の授業においては、学生同士、学外の人と協力して、実践力を高める授業を展開します。

本学科の教育方法は、2つのコースの専門性にその特色があります。

・国際キャリアコース

国際キャリアコースでは、国際的な教養と高い英語運用能力、自ら課題を発見し、主体的に考え、他者と協力しながら解決していく能力を備え、国内外の企業でグローバルに活躍することのできる人材をめざします。

その特色は

1) グローバルビジネスの専門性と、国際的なビジネス感覚を養う

グローバル企業の事業展開や組織運営、商品企画からプロモーションや販売までを国際経営やマーケティングなどの授業を通して学び、グローバルビジネスの専門性を高めます。また、「Global Marketing」など、英語による専門講義を通じ、経営の専門性と英語力と備えた国際的なビジネス感覚を養います。

2) グローバル社会で活かせる英語力を身につける

少人数・習熟度別のクラス編成による英語授業とネイティブの教員による個別指導が特徴です。短期海外研修では各国の学生と英語で意見交換を行い、グループで解決策を考える授業などを体験してください。

3) 企業の現状を分析し、国際競争力をつけるため企画力や課題解決力を養成

欧米、アジア等の市場や世界の経済動向などを学び、企業の経営を分析し、国際競争力をつけるには何が必要かを明らかにします。調査や分析に基づき、主体的に考え行動できるよう、企業のマーケティング戦略など実践的な授業を行い、企画力や課題解決力を身につけます。

・観光ビジネスコース

観光ビジネスコースでは、

1) 観光業界で活躍するための専門知識や企画力、ホスピタリティ・サービス力を養う。

観光産業で即戦力として活躍できる専門知識や実務能力はもちろん、日本を訪れる人々を受け入れるためのホスピタリティや各種サービスの企画などに対応できる授業が充実しています。

2) 観光業界の第一線で活かせる英語力を身につける

少人数・習熟度別のクラス編成による毎日の英語授業とネイティブの教員による個別指導が特徴です。短期海外研修では各国の学生と英語で意見交換を行い、グループで解決策を考える授業などを体験してください。異なる文化を持つ外国の人々への理解を深め、日本の魅力を発信できる表現力を身につける授業や、職場での英語コミュニケーション力を身につける授業など、4年間の授業を通じて確かな英語力と国際感覚を養います。

3) インターンシップで実践力を養う

旅行会社、ホテル・旅館、ブライダル企業などの観光関連産業でのインターンシップの機会を提供しています。企業の現場を体験することで、自ら課題を発見し、協力して解決する力やコミュニケーション力を養います。

4. 卒業に必要な単位

●2024・2023年度入学生

経営学科・スポーツマネジメント学科

科目区分			卒業必要単位数			
大学 共通科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上 (必修科目2単位含む)	6単位 以上	36 単位以上	124 単位以上
		文章と表現				
	外国語科目	外国語	6単位以上	20 単位以上		
		留学生科目 (留学生対象)				
	教養科目	人間と智	4単位以上			
		国際社会と日本	4単位以上			
		科学と環境	6単位以上 (必修科目2単位含む)			
		健康とスポーツ				
AI・データリテラシー						
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2単位以上	6単位 以上			
	キャリア	4単位以上				
専門科目	学部共通科目	学部基礎科目	8単位以上 (選択必修科目2科目4単位以上含む)	24 単位以上	78 単位以上	
		学部基幹科目				8単位以上
		学部展開科目				4単位以上
	学科別専門科目	専門基礎科目	6単位以上	54 単位以上		
		専門基幹科目	12単位以上			
		専門展開科目	8単位以上			
		専門演習科目	14単位			
	自由枠 (大学共通科目・専門科目の卒業必要最低限単位数を超えて修得した単位)					10単位 以上

●2022年度入学生

経営学科・スポーツマネジメント学科

科目区分			卒業必要単位数			
大学 共通科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上 (必修科目2単位含む)	6単位 以上	36 単位以上	124 単位以上
		文章と表現				
	外国語科目	外国語	6単位以上	20 単位以上		
		留学生科目 (留学生対象)				
	教養科目	人間と智	4単位以上			
		国際社会と日本	4単位以上			
		科学と環境	6単位以上 (必修科目2単位含む)			
		地域と文化				
健康とスポーツ						
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2単位以上	6単位 以上			
	キャリア	4単位以上				
専門科目	学部共通科目	学部基礎科目	8単位以上 (選択必修科目2科目4単位以上含む)	24 単位以上	78 単位以上	
		学部基幹科目				8単位以上
		学部展開科目				4単位以上
	学科別専門科目	専門基礎科目	6単位以上	54 単位以上		
		専門基幹科目	12単位以上			
		専門展開科目	8単位以上			
		専門演習科目	14単位			
	自由枠 (大学共通科目・専門科目の卒業必要最低限単位数を超えて修得した単位)					10単位 以上

●2021年度入学生

経営学科・スポーツマネジメント学科

科目区分			卒業必要単位数			
大学 共通科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上	8 単位 以上	36 単位 以上	124 単位 以上
		文章と表現	(必修科目2単位含む)			
		情報リテラシー	2単位以上			
	外国語科目	外国語	6単位以上	18 単位 以上		
		留学生科目(留学生対象)				
	教養科目	人間と智	4単位以上	6 単位 以上		
		国際社会と日本	4単位以上			
		科学と環境	4単位以上			
		地域と文化				
	キャリア科目	健康とスポーツ	2単位以上	6 単位 以上		
学部横断型プロジェクト						
専門科目	学部共通科目	学部基礎科目	8単位以上 (選択必修科目2科目4単位以上含む)	24 単位 以上	78 単位 以上	
		学部基幹科目	8単位以上			
		学部展開科目	4単位以上			
	学科別専門科目	専門基礎科目	6単位以上	54 単位 以上		
		専門基幹科目	12単位以上			
		専門展開科目	8単位以上			
		専門演習科目	14単位			
	自由枠(大学共通科目・専門科目の卒業必要最低限単位数を超えて修得した単位)					10 単位 以上

国際観光ビジネス学科

科目区分			卒業必要単位数			
大学 共通科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上	8 単位 以上	38 単位 以上	124 単位 以上
		文章と表現	(必修科目2単位含む)			
		情報リテラシー	2単位以上			
	外国語科目	外国語	12単位以上	24 単位 以上		
		留学生科目(留学生対象)				
	教養科目	人間と智	4単位以上	6 単位 以上		
		国際社会と日本	4単位以上			
		科学と環境	4単位以上			
		地域と文化				
	キャリア科目	健康とスポーツ	2単位以上	6 単位 以上		
学部横断型プロジェクト						
キャリア科目	キャリア	4単位以上	52 単位 以上			
	学部共通科目	学部基礎科目		8単位以上 (選択必修科目2科目4単位以上含む)		
専門科目	学部共通科目	学部基幹科目	8単位以上	24 単位 以上	76 単位 以上	
		学部展開科目	4単位以上			
		学科別専門科目	専門基礎科目			6単位以上
	専門基幹科目	12単位以上				
	専門展開科目	8単位以上				
専門演習科目	14単位					
自由枠(大学共通科目・専門科目の卒業必要最低限単位数を超えて修得した単位)					10 単位 以上	

5. 専門演習（ゼミ）・卒業論文／卒業作品

(1) ゼミの履修

「専門演習（ゼミ）」（以下、「ゼミ」という）は、教員と学生との緊密な学問的および人格的接触の場として本学部において特に重視される科目で、少人数双方向教育の形で実施されます。ゼミは、卒業に必要な専門科目「専門演習科目」（必修14単位）からなり、全て履修し、必ず修得しなければなりません。

「専門演習」はセメスター制の下で、1・2・3・4・5・6の順に履修することとしています。なお、「専門演習5」「専門演習6」については、以下の①～③の要件を全て満たした場合に履修することができます。

(2) 「専門演習5」「専門演習6」の履修条件

- ① 2年次終了時の通算 GPA が 1.20 以上、もしくは 3 年次の年間 GPA が 1.20 以上、または標準修業年限を超えて在学する者。
- ② 修得した単位のうち、卒業に必要な単位数の合計が原則として 90 単位以上であること。
- ③ 「専門演習1」「専門演習2」および、「専門演習3」又は「専門演習4」のいずれかを修得していること。

(3) 卒業論文／卒業作品

所定の条件を満たした者は、卒業論文もしくは卒業作品を提出期日までに学部・学科専用の Google Classroom へ提出しなければなりません。

- ① 論文の作成（文字数等）にあたっては、卒業研究ガイドラインを確認すること。詳細は担当教員の指示に従うこと。
- ② 学部・学科専用の Google Classroom へ定められた期日までに提出すること。
- ③ 提出期日に論文を提出できない場合は、「専門演習6」の単位が修得できなくなるため注意すること。

6. 履修登録上限単位（CAP 制度）

前期・後期の各履修登録単位数の上限は以下の通りとします。ただし、「教職に関する科目」及び「司書教諭に関する科目」、集中講義（実地指導関連科目^{*}）の単位については、制限単位数には含めません。

また、大学共通科目教養科目の履修登録については、年間6科目（半期3科目）を超えないよう登録してください。

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
登録上限単位数	22単位	22単位	22単位	22単位	22単位	22単位	22単位	22単位

なお、直前の学期に20単位以上修得し、直前の学期の GPA が 3.0 以上である者については、本人からの願い出により、上限を超えて26単位まで履修科目の登録を認めることができます。該当者は、申し出てください。

※実地指導関連科目

科目区分	科目名
大学共通科目	海外短期語学研修
	ビジネス・インターンシップ1
	ビジネス・インターンシップ2
学部共通基礎科目	社会実習・ボランティア活動Ⅰ
	社会実習・ボランティア活動Ⅱ
	社会実習・ボランティア活動Ⅲ
学部共通基幹科目	専門インターンシップ
スポーツマネジメント学科専門科目	スポーツビジネス体験
	海外スポーツビジネス調査
国際観光ビジネス学科専門科目 (～2021年度入学生)	短期海外研修
	国際ビジネス調査
	国際観光ビジネス調査

7. 開放科目

学科・コースの専門領域を超えて履修することができます。ただし、開放科目の科目区分は自由枠とし、履修登録制限単位（キャップ制度）に含まれます。

開放科目については、オリエンテーション時に開放科目一覧を配付します。

8. 社会実習・ボランティア活動Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

経営学部の学部基礎科目「社会実習・ボランティア活動Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」は、申請により単位を認定する科目です。したがって、単位を修得した場合の成績評価は「秀・優・良・可」ではなく、「認定」となります。なお、科目の詳細については、オリエンテーション時の説明の中で確認してください。

9. 開講科目一覧表

〈2024・2023年度入学生〉

●大学共通科目

	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件		備考	
			必修	選択		1年		2年		3年		4年		2単位	6単位以上		
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習 1	2		演習	●	●	●	●					2単位 4単位以上	6単位以上		
		111 成蹊基礎演習 2	2		演習		●	●	●	●							
	文章と表現	111 スタディスキルズ 1	2		演習	●	●	●	●	●							
		111 スタディスキルズ 2	2		演習	●	●	●	●	●							
外国語科目	外国語	111 英語演習 I	1		演習	●	●	●	●	●				6単位以上	36単位以上	留学生は、母語を除く	
		111 英語演習 II	1		演習		●	●	●	●	●						
		112 英語演習 III	1		演習			●	●	●	●						
		112 英語演習 IV	1		演習				●	●	●	●					
		111 英語表現 I	1		演習	●	●	●	●	●	●						
		111 英語表現 II	1		演習		●	●	●	●	●						
		111 中国語入門 I	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 中国語入門 II	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 フランス語入門 I	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 フランス語入門 II	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 韓国語入門 I	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 韓国語入門 II	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 海外短期語学研修	2		演習		集中		集中		集中		集中				
		留学生科目	111 日本語演習 1	1		演習	●	●	●	●	●	●					
	111 日本語演習 2		1		演習		●	●	●	●	●						
112 日本語演習 3	1			演習			●	●	●	●							
112 日本語演習 4	1			演習			●	●	●	●							
大学共通科目	人間と智	111 人間と文学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●		4単位以上 20単位以上 4単位以上 6単位以上	36単位以上		
		111 人間と宗教	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 人間と哲学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 人間と芸術	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 教育学入門	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 現代倫理	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 心理学概論	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 考古学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 日本史概説	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 外国史概説	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
	国際社会と日本	111 日本国憲法	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 国際関係論	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 人権と社会	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 社会学概論	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 多文化共生社会	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 現代と社会福祉	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 ジェンダー論	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 大阪の風土と文化	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 京都の文化と芸術	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 現代社会と政治	2		講義	●	●	●	●	●	●	●					
科学と環境	111 生命と科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●						
	111 地球環境問題	2		講義	●	●	●	●	●	●	●						
	111 暮らしの科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●						
	111 現代と科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●						
健康とスポーツ	111 スポーツ演習 I	1		演習	●	●	●	●	●	●	●						
	111 スポーツ演習 II	1		演習		●	●	●	●	●	●						
	111 健康科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●						
AI・データリテラシー	111 情報リテラシー 1	2		演習	●	●	●	●	●	●	●						
	111 情報リテラシー 2	2		演習		●	●	●	●	●	●						
	111 データサイエンス基礎	2		講義	●	●	●	●	●	●	●						
	112 データサイエンス実践	2		演習			●	●	●	●	●						
	111 統計学基礎 (2024年度開講せず)	2		講義	●	●	●	●	●	●	●						
	112 統計学実践	2		演習			●	●	●	●	●						
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	112 企業等連携PBL	2		演習		●	●	●	●	●						
		112 地域連携PBL	2		演習			●	●	●	●						
	キャリア	113 キャリアプランニング	2		講義			●	●	●	●						
		113 仕事とキャリア	2		講義				●	●	●						
		114 仕事とキャリア演習	2		演習					●	●						
		112 ビジネス・インターンシップ1	2		演習		●		●	●	●						
		113 ビジネス・インターンシップ2	2		演習			●		●	●						

※留学生対象科目：留学生入試で入学した者

〈2022年度入学生〉

●大学共通科目

	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件		備考	
			必修	選択		1年		2年		3年		4年		2単位	6単位以上		
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	2		演習	●	●	●	●	●	●	●	●	2単位	6単位以上		
		111 成蹊基礎演習2		2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
	文章と表現	111 スタディスキルズ1		2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●	4単位以上			
		111 スタディスキルズ2		2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
外国語科目	外国語	111 英語演習Ⅰ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●	6単位以上		留学生は、母語を除く	
		111 英語演習Ⅱ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		112 英語演習Ⅲ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		112 英語演習Ⅳ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 英語表現Ⅰ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 英語表現Ⅱ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 中国語入門Ⅰ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 中国語入門Ⅱ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 フランス語入門Ⅰ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 フランス語入門Ⅱ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 韓国語入門Ⅰ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 韓国語入門Ⅱ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111 海外短期語学研修		2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
				111 日本語演習1		1	演習	●	●	●	●	●	●				●
		留学生科目		111 日本語演習2		1	演習	●	●	●	●	●	●				●
	112 日本語演習3			1	演習	●	●	●	●	●	●	●					
	112 日本語演習4			1	演習	●	●	●	●	●	●	●					
	111 人間と文学			2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
人間と智		111 人間と宗教		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 人間と哲学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 人間と芸術		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 教育学入門		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 現代倫理		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 心理学概論		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 考古学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 日本史概説		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 外国史概説		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 日本国憲法		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
国際社会と日本		111 国際関係論		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 人権と社会		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 社会学概論		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 多文化共生社会		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 現代と社会福祉		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 ジェンダー論		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 現代社会と政治		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 現代社会と経済		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 現代社会と法		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
科学と環境		111 生命と科学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 地球環境問題		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 暮らしの科学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 現代と科学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
地域と文化		111 大阪の風土と文化		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		111 京都の文化と芸術		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
健康とスポーツ		111 スポーツ演習Ⅰ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●					
		111 スポーツ演習Ⅱ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●					
		111 健康科学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
AI・データリテラシー		111 情報リテラシー1	2		演習	●	●	●	●	●	●	●					
		111 情報リテラシー2		2	演習	●	●	●	●	●	●	●					
		111 データサイエンス基礎		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		112 データサイエンス実践		2	演習	●	●	●	●	●	●	●					
		111 統計学基礎 (2024年度開講せず)		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		112 統計学実践		2	演習	●	●	●	●	●	●	●					
		111 AI入門		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	112 学外連携PBL		2	演習	●	●	●	●	●	●	●					
		112 地域連携PBL		2	演習	●	●	●	●	●	●	●					
	キャリア	113 キャリアプランニング		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		113 仕事とキャリア		2	講義	●	●	●	●	●	●	●					
		114 仕事とキャリア演習		2	演習	●	●	●	●	●	●	●					
		112 ビジネス・インターンシップ1		2	演習	●	●	●	●	●	●	●					
113 ビジネス・インターンシップ2		2	演習	●	●	●	●	●	●	●							

※留学生対象科目：留学生入試で入学した者

〈2021年度入学生〉

●大学共通科目

	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件				備考
			必修	選択		1年		2年		3年		4年		経営学科 経済学 法学 文学	国際観光 ビジネス学科			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		2単位	4単位以上 ≧上位上	2単位	
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習 1	2		演習	●	●	●	●					2単位				
	文章と表現	111 成蹊基礎演習 2	2		演習	●	●	●	●					4単位以上 ≧上位上	4単位以上 ≧上位上	8単位以上		
情報リテラシー	111 スタディスキルズ 1	2		演習	●	●	●	●										
	111 スタディスキルズ 2	2		演習	●	●	●	●										
情報リテラシー	111 情報リテラシー 1	2		演習	●	●	●	●										
	111 情報リテラシー 2	2		演習	●	●	●	●										
外国語科目	111 英語演習 I	1		演習	●	●	●	●					6単位以上	12単位以上				
	111 英語演習 II	1		演習	●	●	●	●										
	112 英語演習 III	1		演習		●	●	●										
	112 英語演習 IV	1		演習		●	●	●										
	111 英語表現 I	1		演習	●	●	●	●										
	111 英語表現 II	1		演習	●	●	●	●										
	111 中国語入門 I	1		演習	●	●	●	●										
	111 中国語入門 II	1		演習	●	●	●	●										
	111 フランス語入門 I	1		演習	●	●	●	●										
	111 フランス語入門 II	1		演習	●	●	●	●										
	111 韓国語入門 I	1		演習	●	●	●	●										
	111 韓国語入門 II	1		演習	●	●	●	●										
	111 海外短期語学研修	2		演習	集中	集中	集中	集中										
	111 General English 1	2		演習	●	●	●	●										
	111 General English 2	2		演習	●	●	●	●										
	112 General English 3	2		演習		●	●	●										
	112 General English 4	2		演習		●	●	●										
	111 English Communication 1	2		演習	●	●	●	●										
	111 English Communication 2	2		演習	●	●	●	●										
	112 English Communication 3	2		演習		●	●	●										
112 English Communication 4	2		演習		●	●	●											
留学生科目	111 日本語演習 1	1		演習	●	●	●	●					4単位以上	36単位以上	24単位以上	38単位以上	※留学生対象科目	
	111 日本語演習 2	1		演習	●	●	●	●										
	112 日本語演習 3	1		演習		●	●	●										
	112 日本語演習 4	1		演習		●	●	●										
人間と智	111 人間と文学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●	4単位以上	36単位以上	4単位以上			
	111 人間と宗教	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111 人間と哲学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111 人間と芸術	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111 教育学入門	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111 現代倫理	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111 心理学概論	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111 考古学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111 日本史概説	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111 外国史概説	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111 AI入門	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	国際社会と日本	111 日本国憲法	2		講義	●	●	●	●	●	●	●						●
111 国際関係論		2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111 人権と社会		2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111 社会学概論		2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111 多文化共生社会		2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111 現代と社会福祉		2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111 ジェンダー論		2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111 現代社会と政治		2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111 現代社会と経済		2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111 現代社会と法	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●							
科学と環境	111 生命と科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●	4単位以上	36単位以上	4単位以上			
	111 地球環境問題	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111 暮らしの科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
地域と文化	111 現代と科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●	4単位以上	36単位以上	4単位以上			
	111 大阪の風土と文化	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
健康とスポーツ	111 京都の文化と芸術	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●	4単位以上	36単位以上	4単位以上			
	111 スポーツ演習 I	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●						
キャリア科目	111 スポーツ演習 II	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●	6単位以上	36単位以上	4単位以上	6単位以上		
	111 健康科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	112 学部横断型プロジェクト	2		演習		●	●	●	●	●	●	●						
	112 地域連携PBL	2		演習		●	●	●	●	●	●	●						
	113 キャリアプランニング	2		講義		●	●	●	●	●	●	●						
キャリア	113 仕事とキャリア	2		講義		●	●	●	●	●	●	●	4単位以上	36単位以上	4単位以上	6単位以上		
	114 仕事とキャリア演習	2		演習		●	●	●	●	●	●	●						
	112 ビジネス・インターンシップ 1	2		演習		●	●	●	●	●	●	●						
	113 ビジネス・インターンシップ 2	2		演習		●	●	●	●	●	●	●						

※留学生対象科目：留学生入試で入学した者

経営学部

国際観光学部

芸術学部

教育学部

〈2024年度入学生〉

●経営学科専門科目

	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件	備考		
			必修	選択		1年		2年		3年		4年					
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
学部基礎科目	221	経営学入門	2		講義	●		●		●		●					
	221	ビジネス会計Ⅰ	2		講義	●		●		●		●					
	221	ビジネス会計Ⅱ	2		講義	●		●		●		●					
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅰ	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅱ	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅲ	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	221	会計学入門	2		講義	●		●		●		●		●			
	221	マーケティング入門	2		講義	●		●		●		●		●			
	221	経営統計入門	2		講義	●		●		●		●		●			
	221	経営情報入門	2		講義	●		●		●		●		●			
	学部基幹科目	222	経営管理論	2		講義			●		●		●		●		
		222	経営戦略論	2		講義			●		●		●		●		
222		管理会計	2		講義			●		●		●		●			
222		流通論	2		講義			●		●		●		●			
222		商品開発論	2		講義			●		●		●		●			
222		ビジネスデータ分析	2		講義			●		●		●		●			
222		専門インターンシップ	2		演習			●		●		●		●			
222		経営特論Ⅰ	2		講義			●		●		●		●			
222		経営特論Ⅱ	2		講義			●		●		●		●			
学部展開科目		223	人的資源管理論	2		講義			●		●		●		●		
		223	企業倫理	2		講義			●		●		●		●		
		223	消費者行動論	2		講義			●		●		●		●		
	223	知財マネジメント	2		講義			●		●		●		●			
	223	特別リレー講義	2		講義			●		●		●		●			
	223	金融経済論	2		講義			●		●		●		●			
専門基礎科目	231	現代産業論Ⅰ	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	法学概論	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	経済学概論	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	地理学概論Ⅰ	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	地理学概論Ⅱ	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	政治学	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	社会学総論	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	販売マネジメント論	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	グローバルビジネス入門	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	ビジネス実践入門	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	サステナブル経営入門	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	食ビジネス入門	2		演習	●		●		●		●		●			
	231	食品開発論Ⅰ(食品)	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	食品開発論Ⅱ(栄養)	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	食品開発論Ⅲ(調理)	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	食品流通論【隔年開講】	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	フードコーディネータ論【隔年開講】	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	地域経営入門	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	公共経営論	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	公法Ⅰ	2		講義	●		●		●		●		●			
	231	地域協働論	2		演習	●		●		●		●		●			
231	現代社会と公共哲学	2		講義	●		●		●		●		●				
学部別専門科目	232	民法Ⅰ	2		講義			●		●		●		●			
	232	民法Ⅱ	2		講義			●		●		●		●			
	232	公会計論	2		講義			●		●		●		●			
	232	企業マーケティング応用	2		講義			●		●		●		●			
	232	商品開発応用	2		講義			●		●		●		●			
	232	経営情報論	2		講義			●		●		●		●			
	232	ビジネス会計応用Ⅰ	2		講義			●		●		●		●			
	232	ビジネス会計応用Ⅱ	2		講義			●		●		●		●			
	232	経営組織論	2		講義			●		●		●		●			
	232	ビジネス文化論	2		講義			●		●		●		●			
	232	ビジネス心理学	2		講義			●		●		●		●			
	232	中小企業論	2		講義			●		●		●		●			
	232	サービスマネジメント	2		講義			●		●		●		●			
	232	食品安全マネジメント	2		講義			●		●		●		●			
	232	外食・中食産業論	2		講義			●		●		●		●			
	232	食ビジネス経営論	2		講義			●		●		●		●			
	232	食ビジネス経営実践【隔年開講】	2		講義			●		●		●		●			
	232	調理学実習Ⅰ	1		実習			●		●		●		●			
	232	調理学実習Ⅱ	1		実習			●		●		●		●			
	232	テーブルコーディネート実習Ⅰ	1		実習			●		●		●		●			
	232	テーブルコーディネート実習Ⅱ	1		実習			●		●		●		●			
	232	食品開発実践	2		演習			●		●		●		●			
	232	食ビジネス文化論	2		講義			●		●		●		●			
	232	アグリビジネス論	2		講義			●		●		●		●			
	232	都市計画まちづくり論	2		講義			●		●		●		●			
	232	公共経済学	2		講義			●		●		●		●			
	232	財政学	2		講義			●		●		●		●			
	232	公共データ分析	2		講義			●		●		●		●			
	232	公共政策論Ⅰ	2		講義			●		●		●		●			
	232	公共政策フィールドワークⅠ	2		演習			●		●		●		●			
232	公法Ⅱ	2		講義			●		●		●		●				
232	公共社会学	2		講義			●		●		●		●				
学部展開科目	233	情報法学	2		講義			●		●		●		●			
	233	産業経営史	2		講義			●		●		●		●			
	233	国際経済学	2		講義			●		●		●		●			
	233	ビジネス法学	2		講義			●		●		●		●			
	233	職業指導	2		講義			●		●		●		●			
	233	ソーシャルビジネス論	2		講義			●		●		●		●			
	233	環境経営論	2		講義			●		●		●		●			
	233	イノベーション&商品開発	2		講義			●		●		●		●			
	233	サプライチェーンマネジメント	2		講義			●		●		●		●			
	233	国際経営論	2		講義			●		●		●		●			
	233	財務諸表論	2		講義			●		●		●		●			
	233	地域ビジネス論	2		講義			●		●		●		●			
	233	情報システム演習	2		演習			●		●		●		●			
	233	食品加工論	2		講義			●		●		●		●			
	233	ライフステージ栄養学【隔年開講】	2		講義			●		●		●		●			
	233	カフェ経営演習	2		演習			●		●		●		●			
	233	6次産業化実践	2		演習			●		●		●		●			
	233	危機管理論【隔年開講】	2		講義			●		●		●		●			
	233	自治体経営論【隔年開講】	2		講義			●		●		●		●			
	233	応用経済学【隔年開講】	2		講義			●		●		●		●			
	233	地域経済学【隔年開講】	2		講義			●		●		●		●			
	233	公共政策論Ⅱ	2		講義			●		●		●		●			
	233	公共政策フィールドワークⅡ	2		演習			●		●		●		●			
	学部演習科目	232	専門演習1	2		演習			●								
232		専門演習2	2		演習			●									
233		専門演習3	2		演習			●									
233		専門演習4	2		演習			●									
234		専門演習5	2		演習			●									
234		専門演習6	4		演習			●									

※留学生対象科目：留学生入試で入学した者

(2023・2022年度入学生)

●経営学科専門科目

	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件	備考
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
学部基礎科目	221	経営学入門	2		講義	●		●		●		●		8単位以上 2科4単位	
	221	ビジネス会計Ⅰ	2		講義	●		●		●		●			
	221	ビジネス会計Ⅱ		2	講義		●		●		●		●		
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅰ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅱ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅲ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221	会計学入門	2		講義	●		●		●		●			
	221	マーケティング入門	2		講義	●		●		●		●			
	221	経営統計入門	2		講義	●		●		●		●			
	221	経営情報入門	2		講義	●	●			●		●			
	222	経営管理論	2		講義			●		●		●			
	222	経営戦略論	2		講義			●		●		●			
222	管理会計	2		講義			●		●		●				
222	流通論	2		講義			●		●		●				
222	商品開発論	2		講義			●		●		●				
222	ビジネスデータ分析	2		講義			●		●		●				
222	専門インターンシップ	2		演習			●		●		●				
222	経営特論Ⅰ	2		講義			●		●		●				
222	経営特論Ⅱ	2		講義			●		●		●				
学部展開科目	223	人的資源管理論	2		講義			●		●		●		4単位以上	
	223	企業倫理	2		講義			●		●		●			
	223	消費者行動論	2		講義			●		●		●			
	223	知財マネジメント	2		講義			●		●		●			
	223	特別リレー講義	2		講義			●		●		●			
223	金融経済論	2		講義			●		●		●				
専門基礎科目	231	現代産業論Ⅰ	2		講義	●		●		●		●		6単位以上	
	231	法学概論	2		講義	●		●		●		●			
	231	経済学概論	2		講義	●		●		●		●			
	231	地理学概論Ⅰ	2		講義	●		●		●		●			
	231	地理学概論Ⅱ	2		講義	●		●		●		●			
	231	政治学	2		講義	●		●		●		●			
	231	社会学総論	2		講義	●		●		●		●			
	231	販売マネジメント論	2		講義	●		●		●		●			
	231	グローバルビジネス入門	2		講義	●		●		●		●			
	231	ビジネス実践入門	2		講義	●		●		●		●			
	231	食ビジネス入門	2		演習	●		●		●		●			
	231	食品開発論Ⅰ(食品)	2		講義	●		●		●		●			
	231	食品開発論Ⅱ(栄養)	2		講義	●		●		●		●			
	231	食品開発論Ⅲ(調理)	2		講義	●		●		●		●			
	231	食品流通論【隔年開講】	2		講義	●		●		●		●			
	231	フードコーディネータ論【隔年開講】	2		講義	●		●		●		●			
	231	地域経営入門	2		講義	●		●		●		●			
	231	公共経営論Ⅰ	2		講義	●		●		●		●			
	231	公法Ⅰ	2		講義	●		●		●		●			
	231	地域協働論	2		演習	●		●		●		●			
231	現代社会と公共哲学	2		講義	●		●		●		●				
専門基幹科目	232	民法Ⅰ	2		講義			●		●		●		12単位以上 40単位以上 54単位以上	
	232	民法Ⅱ	2		講義			●		●		●			
	232	公会計論	2		講義			●		●		●			
	232	企業マーケティング応用	2		講義			●		●		●			
	232	商品開発応用	2		講義			●		●		●			
	232	経営情報論	2		講義			●		●		●			
	232	ビジネス会計応用Ⅰ	2		講義			●		●		●			
	232	ビジネス会計応用Ⅱ	2		講義			●		●		●			
	232	経営組織論	2		講義			●		●		●			
	232	ビジネス文化論	2		講義			●		●		●			
	232	ビジネス心理学	2		講義			●		●		●			
	232	中小企業論	2		講義			●		●		●			
	232	サービスマネジメント	2		講義			●		●		●			
	232	食品安全マネジメント	2		講義			●		●		●			
	232	外食・中食産業論	2		講義			●		●		●			
	232	食ビジネス経営論	2		講義			●		●		●			
	232	食ビジネス経営実践【隔年開講】	2		講義			●		●		●			
	232	調理学実習Ⅰ	1		実習			●		●		●			
	232	調理学実習Ⅱ	1		実習			●		●		●			
	232	テーブルコーディネータ実習Ⅰ	1		実習			●		●		●			
	232	テーブルコーディネータ実習Ⅱ	1		実習			●		●		●			
	232	食品開発実践	2		演習			●		●		●			
	232	食文化とビジネス	2		講義			●		●		●			
	232	公共経営論Ⅱ	2		講義			●		●		●			
	232	公共経済学	2		講義			●		●		●			
	232	財政学	2		講義			●		●		●			
	232	公共データ分析	2		講義			●		●		●			
	232	公共政策論Ⅰ	2		講義			●		●		●			
232	公共政策フィールドワークⅠ	2		演習			●		●		●				
232	公法Ⅱ	2		講義			●		●		●				
232	公共社会学	2		講義			●		●		●				
専門展開科目	233	情報法学	2		講義			●		●		●		8単位以上	
	233	産業経営史	2		講義			●		●		●			
	233	国際経済学	2		講義			●		●		●			
	233	ビジネス法学	2		講義			●		●		●			
	233	職業指導	2		講義			●		●		●			
	233	ソーシャルビジネス論	2		講義			●		●		●			
	233	環境経営論	2		講義			●		●		●			
	233	イノベーション&商品開発	2		講義			●		●		●			
	233	サプライチェーンマネジメント	2		講義			●		●		●			
	233	国際経営論	2		講義			●		●		●			
	233	財務諸表論	2		講義			●		●		●			
	233	地域ビジネス論	2		講義			●		●		●			
	233	情報システム演習	2		演習			●		●		●			
	233	食品加工論	2		講義			●		●		●			
	233	ライフステージ栄養学【隔年開講】	2		講義			●		●		●			
	233	カフェ経営演習	2		演習			●		●		●			
	233	公共リスクマネジメント【隔年開講】	2		講義			●		●		●			
	233	自治体経営論【隔年開講】	2		講義			●		●		●			
	233	応用経済学【隔年開講】	2		講義			●		●		●			
	233	地域経済学【隔年開講】	2		講義			●		●		●			
233	公共政策論Ⅱ	2		講義			●		●		●				
233	公共政策フィールドワークⅡ	2		演習			●		●		●				
専門演習科目	232	専門演習1	2		演習			●					14単位		
	232	専門演習2	2		演習			●							
	233	専門演習3	2		演習			●							
	233	専門演習4	2		演習			●							
	234	専門演習5	2		演習			●							
	234	専門演習6	4		演習			●							

〈2021年度入学生〉
●経営学科専門科目

	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件	備考
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
学部基礎科目	221	経営学入門	2		講義	●		●		●		●		8単位以上 2科目4単位	
	221	ビジネス会計Ⅰ	2		講義	●		●		●		●			
	221	ビジネス会計Ⅱ		2	講義		●		●		●		●		
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅰ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅱ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅲ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221	会計学入門	2		講義	●		●		●		●			
	221	マーケティング入門	2		講義	●		●		●		●			
	221	経営統計入門	2		講義	●		●		●		●			
	221	経営情報入門	2		講義		●		●		●		●		
学部基幹科目	222	経営管理論		2	講義			●		●		●		8単位以上	
	222	経営戦略論		2	講義			●		●		●			
	222	管理会計		2	講義			●		●		●			
	222	流通論		2	講義			●		●		●			
	222	商品開発論		2	講義			●		●		●			
	222	ビジネスデータ分析		2	講義			●		●		●			
	222	専門インターンシップ		2	演習			●		●		●			
	222	経営特論Ⅰ		2	講義			●		●		●			
	222	経営特論Ⅱ		2	講義			●		●		●			
	222	経営特論Ⅲ		2	講義			●		●		●			
学部展開科目	223	人的資源管理論		2	講義			●		●		●		4単位以上	
	223	企業倫理		2	講義			●		●		●			
	223	消費者行動論		2	講義			●		●		●			
	223	知財マネジメント		2	講義			●		●		●			
	223	特別リレー講義		2	講義			●		●		●			
専門基礎科目	231	現代産業論Ⅰ	2		講義	●		●		●		●		6単位以上	経営コース指定 4単位以上修得
	231	法学概論	2		講義	●		●		●		●			
	231	経済学概論	2		講義	●		●		●		●			
	231	地理学概論Ⅰ	2		講義	●		●		●		●			
	231	地理学概論Ⅱ	2		講義	●		●		●		●			
	231	政治学	2		講義	●		●		●		●			
	231	社会学総論	2		講義	●		●		●		●			
	231	販売マネジメント論	2		講義	●		●		●		●			
	231	グローバルビジネス入門	2		講義	●		●		●		●			
	231	ビジネス実践入門	2		講義	●		●		●		●			
	231	食ビジネス入門	2		演習	●		●		●		●			
	231	食品開発論Ⅰ(食品)	2		講義	●		●		●		●			
	231	食品開発論Ⅱ(栄養)	2		講義	●		●		●		●			
	231	食品開発論Ⅲ(調理)	2		講義	●		●		●		●			
	231	食品流通論【隔年開講】	2		講義	●		●		●		●			
	231	フードコーディネータ論【隔年開講】	2		講義	●		●		●		●			
	231	地域経営入門	2		講義	●		●		●		●			
	231	公共経営論Ⅰ	2		講義	●		●		●		●			
	231	公法Ⅰ	2		講義	●		●		●		●			
	231	地域協働論	2		演習	●		●		●		●			
231	現代社会と公共哲学	2		講義	●		●		●		●				
専門基幹科目	232	民法Ⅰ		2	講義			●		●		●		12単位以上	78単位以上
	232	民法Ⅱ		2	講義			●		●		●			
	232	公会計論		2	講義			●		●		●			
	232	企業マーケティング応用		2	講義			●		●		●			
	232	商品開発応用		2	講義			●		●		●			
	232	経営情報論		2	講義			●		●		●			
	232	ビジネス会計応用Ⅰ		2	講義			●		●		●			
	232	ビジネス会計応用Ⅱ		2	講義			●		●		●			
	232	経営組織論		2	講義			●		●		●			
	232	ビジネス文化論		2	講義			●		●		●			
	232	ビジネス心理学		2	講義			●		●		●			
	232	中小企業論		2	講義			●		●		●			
	232	サービスマネジメント		2	講義			●		●		●			
	232	食品安全マネジメント		2	講義			●		●		●			
	232	外食・中食産業論		2	講義			●		●		●			
	232	食ビジネス経営論		2	講義			●		●		●			
	232	食ビジネス経営実践【隔年開講】		2	講義			●		●		●			
	232	調理学実習Ⅰ	1		実習			●		●		●			
	232	調理学実習Ⅱ	1		実習			●		●		●			
	232	テーブルコーディネート実習Ⅰ	1		実習			●		●		●			
232	テーブルコーディネート実習Ⅱ	1		実習			●		●		●				
232	食品開発実践	2		演習			●		●		●				
232	食文化とビジネス	2		講義			●		●		●				
232	公共経営論Ⅱ		2	講義			●		●		●				
232	公共経済学		2	講義			●		●		●				
232	財政学		2	講義			●		●		●				
232	公共データ分析		2	講義			●		●		●				
232	公共政策論Ⅰ		2	講義			●		●		●				
232	公共政策フィールドワークⅠ		2	演習			●		●		●				
232	公法Ⅱ		2	講義			●		●		●				
232	公共社会学		2	講義			●		●		●				
専門展開科目	233	情報法学		2	講義			●		●		●		8単位以上	経営コース指定 6単位以上修得
	233	産業経営史		2	講義			●		●		●			
	233	国際経済学		2	講義			●		●		●			
	233	ビジネス法学		2	講義			●		●		●			
	233	職業指導		2	講義			●		●		●			
	233	ソーシャルビジネス論		2	講義			●		●		●			
	233	環境経営論		2	講義			●		●		●			
	233	イノベーションマネジメント		2	講義			●		●		●			
	233	サプライチェーンマネジメント		2	講義			●		●		●			
	233	国際経営論		2	講義			●		●		●			
	233	財務諸表論		2	講義			●		●		●			
	233	地域ビジネス論		2	講義			●		●		●			
	233	情報システム演習		2	演習			●		●		●			
	233	食品加工論		2	講義			●		●		●			
	233	ライフステージ栄養学【隔年開講】		2	講義			●		●		●			
	233	カフェ経営演習		2	演習			●		●		●			
	233	公共リスクマネジメント【隔年開講】		2	講義			●		●		●			
	233	自治体経営論【隔年開講】		2	講義			●		●		●			
	233	応用経済学【隔年開講】		2	講義			●		●		●			
	233	地域経済学【隔年開講】		2	講義			●		●		●			
233	公共政策論Ⅱ		2	講義			●		●		●				
233	公共政策フィールドワークⅡ		2	演習			●		●		●				
専門演習科目	232	専門演習1		2	演習			●						14単位	
	232	専門演習2		2	演習			●							
	233	専門演習3		2	演習				●						
	233	専門演習4		2	演習					●					
	234	専門演習5		2	演習						●				
	234	専門演習6		4	演習							●			

〈2024年度入学生〉

●スポーツマネジメント学科専門科目

	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件		備考
			必修	選択		1年		2年		3年		4年				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
学部共通科目	学部基礎科目	221 経営学入門	2		講義	●		●		●		●			24単位以上 8単位以上 4単位以上 6単位以上 12単位以上 8単位以上 14単位	
		221 ビジネス会計Ⅰ	2		講義	●		●		●		●				
		221 ビジネス会計Ⅱ		2	講義		●		●		●		●			
		221 社会実習・ボランティア活動Ⅰ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		221 社会実習・ボランティア活動Ⅱ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		221 社会実習・ボランティア活動Ⅲ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		221 会計学入門		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		221 マーケティング入門		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		221 経営統計入門		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221 経営情報入門		2	講義		●		●		●		●				
	学部基幹科目	222 経営管理論		2	講義			●		●		●				
		222 経営戦略論		2	講義			●		●		●				
		222 管理会計		2	講義			●		●		●				
		222 流通論		2	講義			●	●	●	●	●	●			
		222 商品開発論		2	講義			●		●		●				
		222 ビジネスデータ分析		2	講義			●	●	●	●	●	●			
		222 専門インターンシップ		2	演習			●		●		●				
	学部展開科目	222 経営特論Ⅰ		2	講義			●		●		●				
		222 経営特論Ⅱ		2	講義			●		●		●				
		223 人的資源管理論		2	講義					●	●	●	●			
		223 企業倫理		2	講義					●	●	●	●			
223 消費者行動論			2	講義					●	●	●	●				
専門基礎科目	231 スポーツマネジメント基礎Ⅰ		2	講義	●		●		●		●					
	231 スポーツビジネス入門		2	講義	●		●		●		●					
	231 スポーツマネジメント基礎Ⅱ		2	講義	●	●	●		●		●					
	231 法学概論		2	講義	●		●		●		●					
	231 経済学概論		2	講義	●	●	●		●		●					
	231 地理学概論Ⅰ		2	講義	●		●		●		●					
	231 地理学概論Ⅱ		2	講義	●	●	●		●		●					
	231 政治学		2	講義	●		●		●		●					
	231 社会学総論		2	講義	●		●		●		●					
	231 公法Ⅰ		2	講義	●		●		●		●					
専門基幹科目	231 現代社会と公共哲学		2	講義	●		●		●		●					
	232 スポーツマーケティング論		2	講義			●		●		●					
	232 スポーツ経営論		2	講義			●		●		●					
	232 スポーツ産業論		2	講義			●		●		●					
	232 民法Ⅰ		2	講義			●		●		●					
	232 民法Ⅱ		2	講義			●		●		●					
	232 公共経済学		2	講義			●		●		●					
	232 財政学		2	講義			●		●		●					
	232 公法Ⅱ		2	講義			●		●		●					
	232 公共社会学		2	講義			●		●		●					
	232 スポーツファイナンス入門		2	講義			●		●		●					
	232 スポーツメディア論		2	講義			●		●		●					
	232 スポーツボンサージュ論		2	講義			●		●		●					
	232 スポーツ法学入門		2	講義			●		●		●					
	231 スポーツビジネス研究調査		2	講義		●			●		●					
	232 スポーツキャリア論		2	講義			●		●		●					
	232 スポーツ組織論		2	講義			●		●		●					
	232 スポーツ経済論		2	講義			●		●		●					
	232 スポーツ政策論		2	講義			●		●		●					
	232 スポーツ国際協力		2	講義			●		●		●					
231 スポーツビジネス体験		2	演習		集中		集中		集中		集中					
専門展開科目	233 トップスポーツビジネス論		2	講義					●		●					
	233 スポーツファイナンス応用		2	講義					●		●					
	233 スポーツイベントマネジメント論		2	講義					●		●					
	233 地域スポーツ経営論		2	講義					●		●					
	233 スポーツツーリズム論		2	講義					●		●					
	233 スポーツ用具論		2	講義					●		●					
	233 スポーツ流通論		2	講義					●		●					
	233 ウェルネスサービスビジネス論		2	講義					●		●					
	233 スポーツ施設マネジメント論		2	講義					●		●					
	233 海外スポーツビジネス調査		2	演習			集中		集中							
	233 国際経済学		2	講義					●		●					
	233 応用経済学 【隔年開講】		2	講義					●		●					
	233 地域経済学 【隔年開講】		2	講義					●		●					
専門演習科目	232 専門演習1		2	演習			●									
	232 専門演習2		2	演習			●									
	233 専門演習3		2	演習				●								
	233 専門演習4		2	演習					●							
	234 専門演習5		2	演習						●						
	234 専門演習6		4	演習							●					

〈2023・2022・2021年度入学生〉

●スポーツマネジメント学科専門科目

	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件	備考			
			必修	選択		1年		2年		3年		4年						
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
学部基礎科目	221	経営学入門	2		講義	●		●		●		●		8単位以上 2科目4単位				
	221	ビジネス会計Ⅰ	2		講義	●		●		●		●						
	221	ビジネス会計Ⅱ		2	講義		●		●		●		●					
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅰ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅱ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅲ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
	221	会計学入門		2	講義	●	●		●		●		●					
	221	マーケティング入門		2	講義	●	●		●		●		●					
	221	経営統計入門		2	講義	●		●		●		●						
	221	経営情報入門		2	講義		●		●		●		●					
	学部基幹科目	222	経営管理論		2	講義			●		●		●				8単位以上	24単位以上
		222	経営戦略論		2	講義			●		●		●					
		222	管理会計		2	講義			●		●		●					
		222	流通論		2	講義			●	●	●	●	●			●		
		222	商品開発論		2	講義			●		●		●					
		222	ビジネスデータ分析		2	講義			●	●	●	●	●			●		
		222	専門インターンシップ		2	演習			集中		集中		集中					
		222	経営特論Ⅰ		2	講義			●		●		●					
	学部展開科目	223	人的資源管理論		2	講義					●	●	●			●	4単位以上	
		223	企業倫理		2	講義					●	●	●			●		
		223	消費者行動論		2	講義					●	●	●			●		
		223	知財マネジメント		2	講義					●	●	●			●		
223		特別リレー講義		2	講義					●		●						
223		金融経済論		2	講義					●		●						
専門基礎科目	231	スポーツマネジメント基礎Ⅰ	2		講義	●		●		●		●		6単位以上				
	231	スポーツビジネス入門	2		講義	●		●		●		●						
	231	スポーツマネジメント基礎Ⅱ	2		講義	●	●		●		●		●					
	231	法学概論		2	講義	●		●		●		●						
	231	経済学概論		2	講義	●		●		●		●						
	231	地理学概論Ⅰ		2	講義	●		●		●		●						
	231	地理学概論Ⅱ		2	講義	●		●		●		●						
	231	政治学		2	講義	●		●		●		●						
	231	社会学総論		2	講義	●		●		●		●						
	231	公法Ⅰ		2	講義	●		●		●		●						
専門基幹科目	232	現代社会と公共哲学		2	講義	●		●		●		●		12単位以上	78単位以上			
	232	スポーツマーケティング論	2		講義			●		●		●						
	232	スポーツ経営論	2		講義			●		●		●						
	232	スポーツ産業論	2		講義			●		●		●						
	232	民法Ⅰ		2	講義			●		●		●						
	232	民法Ⅱ		2	講義			●		●		●						
	232	公共経済学		2	講義			●		●		●						
	232	財政学		2	講義			●		●		●						
	232	公法Ⅱ		2	講義			●		●		●						
	232	公共社会学		2	講義			●		●		●						
	232	スポーツファイナンス入門		2	講義			●		●		●						
	232	スポーツメディア論		2	講義			●		●		●						
	232	スポーツボンサーシップ論		2	講義			●		●		●						
	232	スポーツ法学入門		2	講義			●		●		●						
	231	スポーツビジネス研究調査		2	講義	●		●		●		●						
	232	スポーツキャリア論		2	講義			●		●		●						
	232	スポーツ組織論		2	講義			●		●		●						
	232	スポーツ経済論		2	講義			●		●		●						
	232	スポーツ政策論		2	講義			●		●		●						
	232	スポーツ国際協力		2	講義			●		●		●						
231	スポーツビジネス体験		2	演習		集中		集中		集中		集中						
専門展開科目	233	トップスポーツビジネス論		2	講義					●		●		8単位以上				
	233	スポーツファイナンス応用		2	講義					●		●						
	233	スポーツイベントマネジメント論		2	講義					●		●						
	233	地域スポーツ経営論		2	講義					●		●						
	233	スポーツツーリズム論		2	講義					●		●						
	233	スポーツ用具論		2	講義					●		●						
	233	スポーツ流通論		2	講義					●		●						
	233	ウェルネスサービスビジネス論		2	講義					●		●						
	233	スポーツ施設マネジメント論		2	講義					●		●						
	232	海外スポーツビジネス調査		2	演習			集中		集中		集中						
	233	国際経済学		2	講義					●		●						
	233	応用経済学【隔年開講】		2	講義					●		●						
	233	地域経済学【隔年開講】		2	講義					●		●						
専門演習科目	232	専門演習1		2	演習			●						14単位				
	232	専門演習2		2	演習			●										
	233	専門演習3		2	演習				●									
	233	専門演習4		2	演習					●								
	234	専門演習5		2	演習						●							
	234	専門演習6		4	演習							●						

〈2021年度入学生〉

●国際観光ビジネス学科専門科目

	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件	備考
			必修	選択		1年		2年		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
学部基礎科目	221	経営学入門	2		講義	●		●		●		●		8単位以上 2科目4単位	
	221	ビジネス会計Ⅰ	2		講義	●		●		●		●			
	221	ビジネス会計Ⅱ		2	講義		●		●		●		●		
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅰ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅱ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221	社会実習・ボランティア活動Ⅲ		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221	会計学入門		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221	マーケティング入門		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●		
	221	経営統計入門		2	講義	●		●		●		●			
	221	経営情報入門		2	講義		●		●		●		●		
学部基幹科目	222	経営管理論		2	講義			●		●		●		8単位以上	24単位以上
	222	経営戦略論		2	講義			●		●		●			
	222	管理会計		2	講義			●		●		●			
	222	流通論		2	講義			●	●	●	●	●	●		
	222	商品開発論		2	講義			●	●	●	●	●	●		
	222	ビジネスデータ分析		2	講義			●	●	●	●	●	●		
	222	専門インターンシップ		2	演習			集中		集中		集中			
	222	経営特論Ⅰ		2	講義			●		●		●			
	222	経営特論Ⅱ		2	講義			●		●		●			
	222	経営特論Ⅲ		2	講義			●		●		●			
学部展開科目	223	人的資源管理論		2	講義					●	●	●	●	4単位以上	
	223	企業倫理		2	講義					●	●	●	●		
	223	消費者行動論		2	講義					●	●	●	●		
	223	知財マネジメント		2	講義					●	●	●	●		
	223	特別リレー講義		2	講義					●	●	●	●		
	223	金融経済論		2	講義					●	●	●	●		
専門基礎科目	231	国際経営総論	2		講義		●		●		●		6単位以上		
	231	観光ビジネス概論	2		講義		●		●		●				
	231	短期海外研修	2		演習	集中		集中		集中		集中			
	231	Intercultural Studies1		1	演習	●		●		●		●			
	231	Intercultural Studies2		1	演習		●		●		●				
	232	Study Abroad English1		1	演習		●		●		●				
	232	Study Abroad English2		1	演習		●		●		●				
	232	航空運輸事業論		2	講義			●		●		●			
専門基幹科目	232	ミクロ経済学		2	講義			●		●		●	12単位以上	国際キャリアコース推奨	
	233	Research & Presentation1		2	演習					●		●			
	233	Research & Presentation2		2	演習					●		●			
	233	Thesis Writing1		2	演習					●		●			
	233	Thesis Writing2		2	演習					●		●			
	232	多国籍企業論		2	講義			●		●		●			
	232	国際経営戦略論		2	講義			●		●		●			
	232	アジア市場と日本		2	講義			●		●		●			
	232	マーケティング・リサーチ		2	講義			●		●		●			
	232	国際金融論入門		2	講義			●		●		●			
	232	ビジネスモデルマネジメント		2	講義			●		●		●			
	232	民法Ⅰ		2	講義			●		●		●			
	232	広告とメディア		2	講義			●		●		●			
	232	旅行業事業論		2	講義			●		●		●			
	232	観光マーケティング論		2	講義			●		●		●			
	232	ホテルマネジメント論		2	講義			●		●		●			
	232	テーマパーク・レジャー産業論		2	講義			●		●		●			
	232	旅行業取扱管理者演習		2	演習			●		●		●			
	232	旅行業法関連法規		2	講義			●		●		●			
	232	ホスピタリティ・マネジメント		2	講義			●		●		●			
232	ブライダル事業論		2	講義			●		●		●				
専門展開科目	233	マクロ経済学		2	講義					●		●	8単位以上	国際キャリアコース推奨	
	233	職業指導		2	講義					●		●			
	233	Global Business Studies1		1	演習					●		●			
	233	Global Business Studies2		1	演習					●		●			
	234	Global Business Studies3		1	演習					●		●			
	234	Global Business Studies4		1	演習					●		●			
	233	English for Business Communication1		2	演習					●		●			
	233	English for Business Communication2		2	演習					●		●			
	234	English for Business Communication3		2	演習					●		●			
	234	English for Business Communication4		2	演習					●		●			
	233	民法Ⅱ		2	講義					●		●			
	233	Global Marketing		2	演習					●		●			
	233	Airline Business Strategy		2	演習					●		●			
	233	競争戦略論		2	講義					●		●			
	233	企業財務論		2	講義					●		●			
	233	ブランド・マネジメント		2	講義					●		●			
	233	国際ビジネス調査		2	演習					●	集中	●			
	233	地域経営論		2	講義					●		●			
	233	MICEビジネス論		2	講義					●		●			
	233	観光マネジメント特殊講義		2	講義					●		●			
233	イベント企画演習		2	演習					●		●				
233	旅程管理者演習		2	演習					●		●				
233	国際観光ビジネス調査		2	演習					●	集中	●				
専門演習科目	232	専門演習1		2	演習			●					14単位		
	232	専門演習2		2	演習			●							
	233	専門演習3		2	演習					●					
	233	専門演習4		2	演習					●					
	234	専門演習5		2	演習					●					
	234	専門演習6		4	演習					●					

経営学部

国際観光学部

芸術学部

教育学部

10. 資格課程

経営学部では、各コースの特色を生かした様々な資格を用意しています。

これらの資格は、一定の条件を充たすことによって取得することができます。

なお、資格の取得には科目の履修以外に別途検定料等の費用が必要となります。詳しくは、当該資格の実施団体のホームページもしくは大学より配布される案内文等を参照してください。

資格名	実施団体
実践キャリア実務士	一般財団法人 全国大学実務教育協会
上級ビジネス実務士	
観光実務士／観光ビジネス実務士	
アシスタントマネジャー	公益財団法人 日本スポーツ協会
フードコーディネーター 3級	特定非営利活動法人 日本フードコーディネーター協会
食の6次産業化プロデューサー（食Pro）レベル1・2	一般社団法人 食農共創プロデューサーズ

○実践キャリア実務士

〈資格の概要〉

キャリアデザインやキャリアプランニング、および、それらにともなう能力開発についての知識・技能を習得するとともに、幅広い知識・技能を活用しながら、チームで課題を解決する能力を身につけ、多様にかつ刻々と変化する社会環境において、自らキャリアを切りひらいていける人材を養成することを目的とする資格。

〈活躍できる職種・場所〉

すべての職種に共通する職業横断的な能力と人間力を養成し、職業生活・社会生活で自立できるための資格。

〈主な対象学科・コース〉

経営学科

・経営コース ・食ビジネスコース ・公共政策コース

スポーツマネジメント学科

〈取得が必要な科目〉

必修/選択	領域	授 業 科 目 名	単位数	領域ごとの 取得要件	資格取得要件
必修	領域 1	キャリアプランニング	2	2単位	必修科目 4単位を含む 16単位以上
	領域 2	成蹊基礎演習 1	2	2単位	
選択	領域 1	仕事とキャリア	2	12単位 以上	
		スタディスキルズ 1	2		
		ビジネス会計 I	2		
		経営管理論	2		
		経営学入門	2		
		人的資源管理	2		
	領域 2	現代社会と経済	2		
		専門演習 1	2		
		情報リテラシー 1	2		
		情報リテラシー 2	2		
	領域 2	ビジネス・インターンシップ 1	2		
		ビジネス・インターンシップ 2	2		

〈この資格に関するサイト〉

一般財団法人全国大学実務教育協会公式ホームページ内サイト

<http://www.jaucb.gr.jp>

○上級ビジネス実務士

〈資格の概要〉

企業の組織構造や経営資源としての人・物・金・情報について理解を深めるとともに、情報収集・活用、企画立案、文書作成などの実務能力、さらには多様な視点から現場の課題を理解し、その解決に向けてメンバーと協働する総合的な実践力を習得し、即戦力となるビジネスのプロフェッショナルを養成することを目的とする資格。

〈活躍できる職種・場所〉

営業、プランナー、マーケターなど。

〈主な対象学科・コース〉

経営学科

・経営コース ・食ビジネスコース ・公共政策コース

スポーツマネジメント学科

〈取得が必要な科目〉

必修/選択	領域	授 業 科 目 名	単位数	領域ごとの 取得要件	資格取得要件
必修	領域 1	キャリアプランニング	2	2単位	24 単 位 以 上
	領域 2	成蹊基礎演習 2	2	4単位	
		学外連携PBL(～2022年度入学生)／企業等連携PBL(2023年度以降入学生)	2		
	領域 3	成蹊基礎演習 1	2	2単位	
選択	領域 1	人的資源管理	2	16単位 以上	
		マーケティング入門	2		
		経営組織論	2		
		経営情報入門	2		
		情報リテラシー 2	2		
		現代社会と経済	2		
		経営管理論	2		
		ビジネス会計 I	2		
		ビジネス会計 II	2		
	領域 2	仕事とキャリア	2		
		スタディスキルズ 2	2		
		経済学概論	2		
	領域 3	成蹊基礎演習 1	2		
		地域連携PBL	2		
		食ビジネス経営実践	2		
		スポーツイベントマネジメント論	2		
		イベント企画演習	2		
		ビジネス・インターンシップ 1	2		
		ビジネス・インターンシップ 2	2		

〈この資格に関するサイト〉

一般財団法人全国大学実務教育協会公式ホームページ内サイト

<http://www.jaucb.gr.jp>

○観光実務士

〈資格の概要〉

観光を成立させている旅行業・宿泊業・交通運輸業についての知識、付加価値の高いツアープランニング・コーディネートや添乗・接客のしかた、外国人観光客のための英会話などを習得し、観光客と観光業界に大いに貢献できる人材を養成することを目的とする資格。

〈活躍できる職種・場所〉

旅行業、宿泊業、交通運輸業など広く観光業全般。

〈主な対象学科・コース〉

国際観光ビジネス学科

〈取得が必要な科目〉

必修/選択	領域	授 業 科 目 名	単位数	資格取得要件
必修	領域 1	観光ビジネス概論	2	2 単位以上
		国際経営総論	2	
	領域 2	旅行業事業論	2	4 単位
		経営学入門	2	
	領域 3	専門演習 1	2	2 単位以上
		専門演習 2	2	
選択	領域 1	消費者行動論	2	12 単位以上
		地域経営論	2	
	領域 2	観光マネジメント特殊講義	2	
		旅行業法関連法規	2	
		観光マーケティング論	2	
		ホテルマネジメント論	2	
		テーマパーク・レジャー産業論	2	
		プライダル事業論	2	
		M I C E ビジネス論	2	
		航空運輸事業論	2	
		Airline Business Strategy	2	
		短期海外研修	2	
	ホスピタリティ・マネジメント	2		
	領域 3	旅程管理者演習	2	
		旅行業取扱管理者演習	2	
		イベント企画演習	2	
		国際観光ビジネス調査	2	
		ビジネス・インターンシップ 1	2	
		ビジネス・インターンシップ 2	2	
		専門インターンシップ	2	

○アシスタントマネジャー

〈資格の概要〉

総合型地域スポーツクラブなどにおいて、クラブ会員が充実したクラブライフを送ることができるよう、クラブマネジャーを補佐し、クラブ運営のための諸活動をサポートすることを目的とする資格。

〈活躍できる職種・場所〉

総合型の地域スポーツクラブなど。

〈主な対象学科・コース〉

スポーツマネジメント学科

〈取得が必要な科目〉

(2024・2023年度入学生)

授 業 科 目 名	単位数	資格取得要件
スポーツマネジメント基礎Ⅰ	2	
スポーツマネジメント基礎Ⅱ	2	
ウェルネスサービスビジネス論	2	
健康科学	2	
スポーツ政策論	2	
スポーツ法学入門	2	
地域スポーツ経営論	2	
スポーツ組織論	2	
スポーツマーケティング論	2	
スポーツ施設マネジメント論	2	

(2022年度入学生)

授 業 科 目 名	単位数	資格取得要件
スポーツマネジメント基礎Ⅰ	2	
スポーツキャリア論	2	
健康科学	2	
スポーツ政策論	2	
スポーツ法学入門	2	
地域スポーツ経営論	2	
スポーツ組織論	2	
スポーツマーケティング論	2	
スポーツイベントマネジメント論	2	

(2021年度入学生)

授 業 科 目 名	単位数	資格取得要件
スポーツマネジメント基礎Ⅰ	2	全科目必修
スポーツキャリア論	2	
ウェルネスサービスビジネス論	2	
健康科学	2	
スポーツ経営論	2	
スポーツ政策論	2	
スポーツ法学入門	2	
地域スポーツ経営論	2	
スポーツ組織論	2	
スポーツマーケティング論	2	
スポーツ施設マネジメント論	2	

〈この資格に関するサイト〉

日本スポーツ協会公式ホームページ内サイト

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid226.html>

○フードコーディネーター3級

〈資格の概要〉

食の商品開発、レストランプロデュース、販促・メディアなど、フードビジネスのすべてに関わり、食をテーマに「ヒト・モノ・コト」を総合的にプロデュースし、食の最前線で活躍することを目的とする資格。

〈活躍できる職種・場所〉

「商品開発」「レストランプロデュース」「フードプロモーション」の3分野を柱に、食品・飲料メーカーをはじめ、食品卸・小売業、マスコミ、ホテル、レストラン、産地（生産者）、教育など、フードビジネスのあらゆる分野。

〈主な対象学科・コース〉

経営学科

・食ビジネスコース

〈取得が必要な科目〉

授 業 科 目 名	単 位 数	資格取得要件
食文化とビジネス	2	全科目必修
食品開発論Ⅰ（食品）	2	
食品開発論Ⅱ（栄養）	2	
食品開発論Ⅲ（調理）	2	
調理学実習Ⅰ	1	
調理学実習Ⅱ	1	
食ビジネス経営論	2	
食品安全マネジメント	2	
テーブルコーディネート実習Ⅰ	1	
テーブルコーディネート実習Ⅱ	1	
経営学入門	2	
ビジネス会計Ⅰ	2	
外食・中食産業論	2	
フードコーディネート論	2	

〈この資格に関するサイト〉

特定非営利活動法人日本フードコーディネーター協会公式ホームページ内サイト

<http://www.fcj.or.jp/>

○食の6次産業化プロデューサー（食Pro.）レベル1・レベル2

〈資格の概要〉

国家戦略・プロフェッショナル検定の一つで、生産（1次産業）、加工（2次産業）、流通（3次産業）の一体化や連携により、地域農林水産物を活用した加工品の開発など、食分野で新たなビジネスの創出を担う人材を認定、育成する資格。

〈活躍できる職種・場所〉

農林漁業、食品・飲料メーカー、卸売・小売業、外食産業、商工業、行政機関、農協・漁協、コンサルタント業、金融機関など。

〈主な対象学科・コース〉

経営学科
・食ビジネスコース

〈取得が必要な科目〉

レベル	授 業 科 目 名	単位数	資格取得要件
レベル1	食品開発実践	2	全科目必修
	食品安全マネジメント	2	
	ビジネス会計 I	2	
	食ビジネス経営論	2	
	経営管理論	2	
	食品開発論 I（食品）	2	
	食品流通論	2	
	専門演習 2	2	
レベル2	食品開発実践	2	
	食品安全マネジメント	2	
	ビジネス会計 I	2	
	管理会計	2	
	食ビジネス経営実践	2	
	食品加工論	2	
	専門演習 1	2	

〈この資格に関するサイト〉

一般社団法人 食農共創プロデューサーズ公式ホームページ内サイト

<https://www.6ji-biz.org/>

【国際観光学部】

1. 国際観光学部の教育

●教育目的

大阪成蹊学園の建学の精神「桃李不言下自成蹊」および行動指針「忠恕」に基づき、国際観光学部では、社会の変化や時代の要請に応えるべく、現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「グローバル化が進む産業及び観光関連産業に係るビジネスとマネジメントに関する基礎的能力とスキル」及び「国際コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」を備え、持続可能な観光経営モデルの創出や地域における観光政策・観光振興、グローバル市場を視野に入れた国際ビジネスの展開など、グローバル化が進む産業及び観光関連産業における現代の多様な経営課題の解決に貢献できる人材を育成します。

●学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

〈概要〉

国際観光学部国際観光学科では、卒業要件単位の取得を通して、以下に示す「確かな専門性」「社会で実践する力」「協働できる素養」「忠恕の心」を身につけた学生に対し、社会で活躍できる「人間力」を備えたものとみなし、学士の学位を授与します。特に学士には、幅広い分野・領域で高い専門性を発揮するための確かな知識や技能、実践力が求められます。また、知識や技能だけでなく、社会人として活躍するための、自ら課題を発見し、解決していこうとする姿勢や、様々な人と協力して物事に取り組むことのできる素養を必要とします。

〈確かな専門性〉

1. 現代社会におけるマネジメント（経営資源の管理と活用）及びビジネス（業務の設計と運用）の仕組みを理解できる。
2. 観光関連産業やグローバル産業、地域における組織・企業活動の職務を遂行するために必要な専門知識や事業遂行のための技能を身につけ、職務に係る問題解決のためにその専門性を応用できる。
 - (1) 次世代観光経営：観光関連産業及び地域の事業体における経営に関し、コロナ後における観光動向を予測し、新しい時代の観光を企画、調査、提案することができる。
 - (2) 事業別観光経営：事業別観光産業の経営に関し、企業特性や仕組みを理解し、事業内容の調査、分析、戦略等の立案ができる。
 - (3) 観光政策：国や自治体等の保有する観光資源の魅力を発信し、交流人口の拡大を図るための政策の目的、構想、戦略等を理解し、課題解決の提案ができる。
 - (4) 地域振興：自治体、観光産業、住民等の連携による地域活性化のための事業、戦略等を企画立案し、地域の経済活動の結果について調査、分析することができる。
 - (5) 国際事業展開：グローバル企業の事業経営について海外への事業展開のための商品開発、流通、マーケティング、販売等の企画、調査、分析ができる。
 - (6) 地域・文化理解：国際機関の活動の仕組みや役割を把握するとともに、各国の地理的特徴や多様な文化への理解を深め、グローバル企業や観光産業の活動、観光政策や観光振興に応用することができる。
 - (7) 国際コミュニケーション能力：言語をツールとして使いこなし、言語および文化的背景の異なる相手との関係を築き、観光関連産業やグローバル産業、地域等において協働することができる。
3. 観光関連産業やグローバル産業、地域における事業体の環境適応性を理解し、適切に組織化し、システムを有効に活用し、顧客に対するサービスの品質を維持・向上させることができる。

〈社会で実践する力〉

4. 課題発見にあたり、必要な情報を収集・分析・活用することができる。
5. 課題解決に向けて方策を企画・立案することができる。
6. 課題解決に主体的に取り組む意欲を持ち続け、積極的にかかわることができる。
7. 諦めずに、最後までやり遂げることができる。

〈協働できる素養〉

8. 自己の意見を正確に伝える、他者の意見を聴く等のコミュニケーションができる。
9. 社会や企業・組織の中で、協調、協働でき、役割を果たすことができる。

〈忠恕の心〉

10. 常に誠をつくし、ひとの立場に立って考え、行動することができる。

●教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

〈概要〉

教育目的に掲げる「人間力」を備えた人材を育成するために、体系的な教育課程を編成しています。また、教育効果を最大限に高められるように、授業の形式を問わずアクティブラーニングを推進しています。学修成果と評価については、授業科目ごとにシラバスにおいて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。

〈教育課程の編成〉

本学部の教育課程は「大学共通科目」、「専門科目」の2つの科目群で構成されています。

「大学共通科目」には、「初年次科目」「外国語科目」「教養科目」「キャリア科目」があります。「初年次科目」は、「学びの基礎」「文章と表現」、「外国語科目」は、「外国語」「留学生科目」から構成され、大学での学びの基礎や社会人としての基本的な能力を身につけます。「外国語科目」は、「英語基礎」「英語演習」「英語表現」「総合英語」により英語の基礎的なコミュニケーションに必要な4技能の基礎を身につけます。また、フランス語、中国語、韓国語についても入門科目を開講します。「教養科目」は、「人間と智」「国際社会と日本」「科学と環境」「健康とスポーツ」「AI・データリテラシー」の科目群で構成され、人間性や自己を取り巻く環境に対する深い関心と理解力を身につけます。「キャリア科目」は、「学部横断型プロジェクト」「キャリア」の2つの科目群で、課題解決能力や職業選択の能力、高い職業意識、社会人としての職業上の適性・能力を身につけます。

「学部専門科目」は、「専門基礎科目」「専門基幹科目」「専門展開科目」「コミュニケーション科目」「専門演習科目」の5つの科目群で構成されています。「専門基礎科目」では、経営学の基礎を固めながら、観光ビジネス、観光まちづくり、国際ビジネスにおいて必要となる専門性の基礎を身につけることのできる科目を中心に開講します。また、国際的な視野を広げることのできる科目として、特別リレー講義や短期の海外研修科目を開講します。「専門基幹科目」では、基礎科目での学びを基盤に、世界の地域や国内外の社会情勢・経済情勢、国際的な経営の在り方を俯瞰する科目や、観光産業を中心に先進事例の動向と課題を探究する科目、観光振興によるまちづくりに必要となる専門性を深めることのできる科目を開講します。「専門展開科目」では、より具体的な企業の経営戦略やデータ分析、マーケティング活動に関して理解を深める科目や地域における多様なツーリズム・組織について理解を深める科目を開講します。「コミュニケーション科目」では、将来の職業ニーズを見据えても必須となる国際コミュニケーションの能力を養う科目を開講し、海外研修や他の専門科目とも連動しながら、英語によるビジネス・コミュニケーションや論文等の作成能力を養います。「専門演習科目」では、2年次から卒業論文の完成に至るまでの3年間をかけて、少人数のゼミ形式での指導教員の研究指導の下、各自の研究テーマを明確にして、調査・研究を重ねていき、4年間の終わりには、学修の集大成として卒業論文の作成と発表を行います。

〈教育方法の特色〉

本学部の授業は「講義」「演習」「実習」で構成され、すべての授業において「アクティブラーニング」を展開します。「講義」では、教員の一方的な授業ではなく、教員と学生、学生同士の双方向のやり取りを重視した授業を展開します。「演習」「実習」では、グループやペアで協力しながら課題に取り組む授業や、学外に出て、社会の人々との関わりの中で学びを深めていく授業、自治体、企業、団体などと連携して、実際の社会で起きている様々な課題の解決に取り組む授業などを展開します。また、学修の成果を振り返りながら、成長を実感したり、課題を明らかにしたりできる授業も展開します。いずれの授業においても、一人ひとりの学修状況を丁寧に把握しながら、きめ細かな指導を行います。

〈学修成果と評価〉

学修成果の評価は、本学の「人間力」教育の目的に沿って、「人間力」を構成する個別の能力や技能を身につけることができたかを測ることで行います。具体的には、授業科目ごとにシラバスにて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度等を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。また、学生のジェネリックスキルの測定にあたっては外部試験を活用して客観的に把握できるようにしています。

●入学者の受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

〈教育目的〉

現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「グローバル化が進む産業及び観光関連産業に係るビジネスとマネジメントに関する基礎的能力とスキル」及び「国際コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」を備え、持続可能な観光経営モデルの創出や地域における観光政策・観光振興、グローバル市場を視野に入れた国際ビジネスの展開など、グローバル化が進む産業及び観光関連産業における現代の多様な経営課題の解決に貢献できる人材を育成することを教育目的としています。

〈入学者に求めるもの〉

本学部では、入学後の教育を踏まえ、以下のような人の入学を求めています。

1. 関心・意欲

- (1) 大阪成蹊大学の建学の精神とそれに基づく教育目的を理解し、「人間力」を備えた人に成長しようという意欲を持っている。
- (2) 将来、実践的な英語力やグローバルな視点を武器に、グローバル産業や観光関連産業、地域で活躍し、産業や地域の発展に貢献したいという意欲を持っている。

2. 知識・技能

- (3) 高等学校で履修する教科について、内容を理解し、基本的な知識を身につけている。
- (4) 現代の社会に関する基本的な知識や基礎的な英語力を身につけている。

3. 思考・判断・表現

- (5) 他者の意図を適切に理解し、自分の考えをわかりやすく表現することができる。
- (6) グローバル産業や観光関連産業を取り巻く様々な事象について論理的に考えることができる。

4. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- (7) 多様な人々とも協働しながら、主体的に学びを深めていこうという態度を身につけている。

2. 教育内容

大学共通科目

(1) 初年次科目・外国語科目の教育課程（カリキュラム）

初年次科目・外国語科目の目標は、学修活動を円滑にし、社会人として仕事の遂行を促進するために不可欠な基礎的な技能を習得することです。初年次科目は、下記の①～④から構成されています。

①学びの基礎

大学生としての基本的な学びの態度や社会人としてのマナー（常識）を学びます。4年間を充実した大学生活とするためには、将来を見据えた人生設計（キャリア設計）が必要です。本学の教育課程では、個人の特性に応じて、人生設計（キャリア設計）をするための活動も行います。

②文章と表現

自分の考えを正確に伝えることは、社会人として不可欠な技能です。本学の教育課程では問題解決型の活動を通じて、日本語での発表、文章作成の技能を学びます。

③外国語

グローバル化した世界に対応するために、英語を学びます。また、自らの目標に合わせて、中国語、フランス語、韓国語を学ぶこともできます。「海外短期語学研修」は、英語学習および異文化体験を目的とした海外の教育機関にて開講される集中講義です。

④留学生科目

留学生を対象としています。日本で学び生活する上で必要不可欠な日本語の技能を学びます。

(2) 教養科目の教育課程（カリキュラム）

教養科目の目標は、人間性や自己を取り巻く環境に対する深い関心と理解を持ち続け、自ら価値を見出し創造する力を身につけ、それらを発揮するところ豊かな良識ある人を育てることです。

上述の目的を達成するために、本学部では以下の目標を置いています。

- ◇人間性に対する深い関心を持つとともに、理解する能力を養う。
- ◇国際社会を視野に入れて社会問題に目を向け、社会において担うべき責任を理解する能力を養う。
- ◇科学技術と自然環境との関係についての理解を深め、人間の尊厳の面から問題意識を持ち続ける力を養う。
- ◇健康な精神と肉体を培うとともに、健康的な生活を送る態度を身につける。
- ◇社会人の基礎的な AI・データベース等の活用、および情報通信の技能、マナーを身につける。

教養科目のカリキュラムは、上記の目標に対応させて、次の5つの科目群から構成されています。

- ①人間と智
- ②国際社会と日本
- ③科学と環境
- ④健康とスポーツ
- ⑤ AI・データリテラシー

(3) キャリア科目の教育課程（カリキュラム）

キャリア科目は、産官学連携を通して、社会の仕組みや組織についての理解を深め、協働する力を養うプロジェクト科目、学生一人ひとりの主体的な職業選択の能力や高い職業意識の育成を目指しているキャリアプランニング科目、職場体験・就業体験を通じて職業意識の醸成を図るビジネス・インターンシップ科目、および、就職活動に対応した就職支援のためのキャリア演習科目から編成されています。

専門科目

専門科目の教育課程（カリキュラム）

学部の専門科目は「専門基礎科目」「専門基幹科目」「専門展開科目」「コミュニケーション科目」「専門演習科目」の5つの科目区分から構成する。

①専門基礎科目

「専門基礎科目」は、経営学の基礎的な専門性を固め、観光ビジネス、観光まちづくり、国際ビジネスに関する専門導入となる科目を主に配置しています。

本学の教員がコーディネーターを務め、国連大使経験者など国際・観光分野のフロントランナーとともに知見を獲得していく科目や、カナダでの3週間の語学留学・ホームステイを行う科目など、特色ある科目を開講し積極的な履修を推奨しています。

②専門基幹科目

「専門基幹科目」は、「専門基礎科目」での学びを基礎として、世界の地域や国内外の社会情勢・経済情勢、国際的な経営の在り方を俯瞰する科目や、観光産業を中心に先進事例の動向と課題を探究する科目、観光振興によるまちづくりに必要となる専門性を深めることのできる科目を主に配置しています。国連世界観光機関（UNWTO）と連携して行う授業や、SDGs ターゲットをテーマに多彩な講師を招聘する公開講座と連動しながら探究を深める科目を開講しています。また、なるべく早期から実際の企業等の実務を経験する機会を設けるために専門インターンシップの科目を開講しています。

③専門展開科目

「専門展開科目」は、より具体的な企業の経営戦略やデータ分析、マーケティング活動に関して理解を深める科目や地域における多様なツーリズム・組織について理解を深める科目を主に配置しています。企業や自治体等における経営実務を意識することのできる科目や、国内外の市場や観光資源に視野を広げることのできる科目を開講しています。本学部教員の履修指導のもと、学生が個々の進路や学修における関心・課題意識に基づいて履修することのできる科目区分です。

④コミュニケーション科目

「コミュニケーション科目」は、国際コミュニケーションや海外情報の処理に必要な英語の4技能をバランスよく修得し、ビジネスの現場での応用的なビジネスコンテキストに対する理解や会話のスキル、卒論等でのアカデミックライティングのスキルの向上を主な目標とする科目を配置しています。

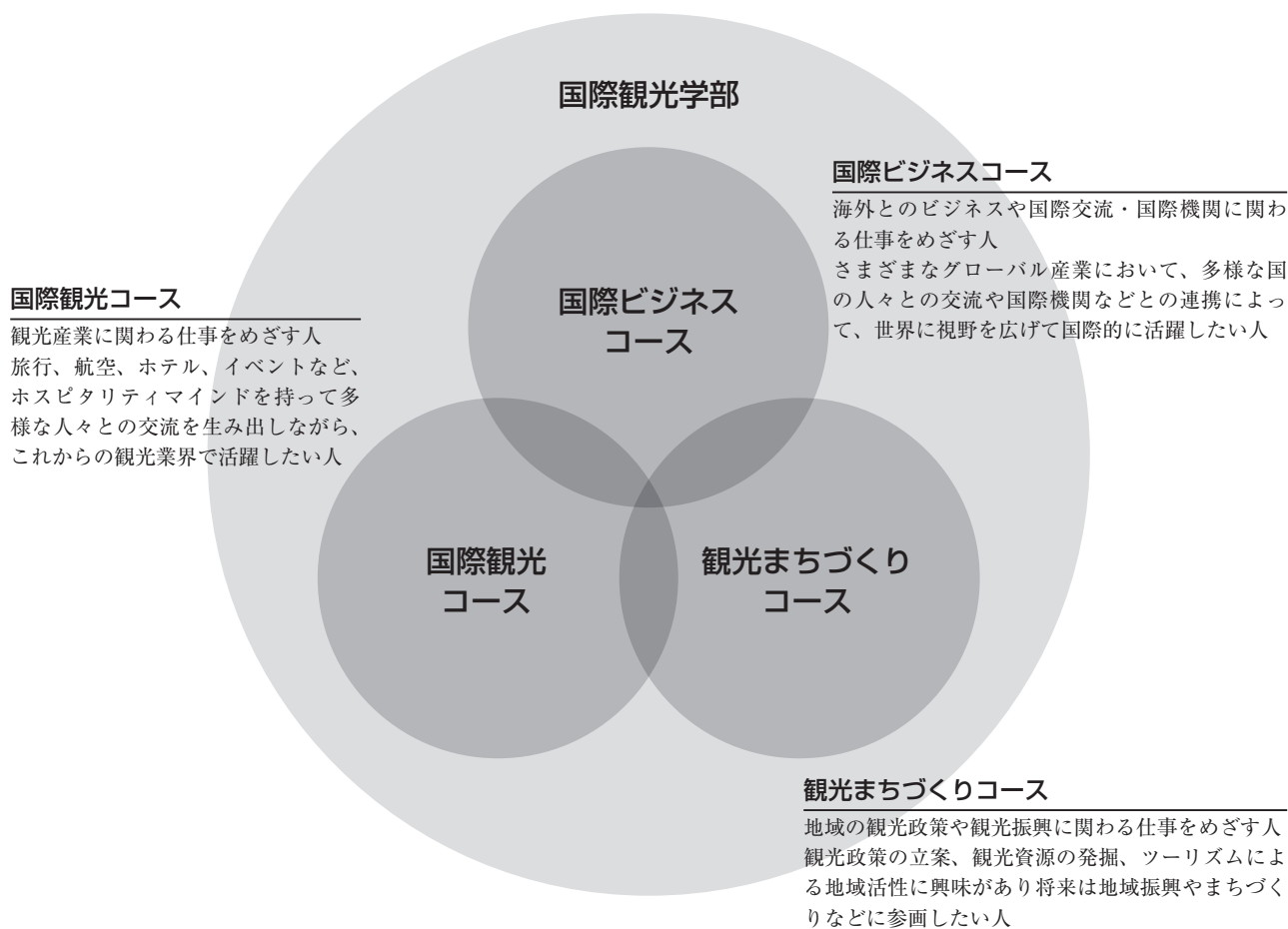
⑤専門演習科目

「専門演習科目」は、2年次から4年次の卒業論文の完成に至るまでの3年間を通して、各指導教員の研究指導の下で、専門科目の系統的な学修を省察するとともに、個々の研究テーマを明確にし、具体的な事象の調査・分析や課題解決を図りながらその専門性を一層深める科目であり、少人数制の演習科目として開講しています。

3. 教育方法の特色

国際観光学部の授業は「講義」「演習」「実習」で構成し、すべての授業において「アクティブラーニング」を展開しています。「講義」では、教員の一方的な授業ではなく、教員と学生、学生同士の双方向のやり取りを重視した授業を展開し、「演習」「実習」では、グループやペアで協力しながら課題に取り組む授業や、学外に出て、社会の人々との関わりの中で学びを深めていく授業、自治体、企業、団体などと連携して、実際の社会で起きている様々な課題の解決に取り組む授業などを展開しています。また、学修の成果を振り返りながら、成長を実感したり、課題を明らかにしたりできる授業も展開し、いずれの授業においても、一人ひとりの学修状況を丁寧に把握しながら、きめ細かな指導を行います。

国際観光学部では、将来の進路や人材像を想定した3つのコースを用意しています。なお、どのコースを選択していても興味、関心に応じて自由に科目を選択できます。



4. 卒業に必要な単位

●2024・2023年度入学生

科目区分			卒業必要単位数				
大学 共通科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上 (必修科目2単位含む)		6単位 以上	36 単位 以上	124 単位 以上
		文章と表現					
	外国語科目	外国語	8単位以上		22 単位 以上		
		留学生科目(留学生対象)					
	教養科目	人間と智	4単位以上		22 単位 以上		
		国際社会と日本	4単位以上				
		科学と環境	6単位以上 (必修科目2単位含む)				
		健康とスポーツ AI・データリテラシー					
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2単位以上		6単位 以上			
	キャリア	4単位以上					
専門科目	学部専門科目	専門基礎科目	専門基礎科目1 6単位以上	18単位以上	78 単位 以上		
			専門基礎科目2 8単位以上				
		専門基幹科目	専門基幹科目1 6単位以上	24単位以上			
			専門基幹科目2 10単位以上				
		専門展開科目	専門展開科目1 2単位以上	16単位以上			
			専門展開科目2 8単位以上				
		コミュニケーション科目	4単位以上				
専門演習科目	14単位						
自由枠(大学共通科目・専門科目の卒業必要最低限単位数を超えて修得した単位)						10単位 以上	

●2022年度入学生

科目区分			卒業必要単位数				
大学 共通科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上 (必修科目2単位含む)		6単位 以上	36 単位 以上	124 単位 以上
		文章と表現					
	外国語科目	外国語	8単位以上		22 単位 以上		
		留学生科目(留学生対象)					
	教養科目	人間と智	4単位以上		22 単位 以上		
		国際社会と日本	4単位以上				
		科学と環境	6単位以上 (必修科目2単位含む)				
		地域と文化 健康とスポーツ AI・データリテラシー					
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2単位以上		6単位 以上			
	キャリア	4単位以上					
専門科目	学部専門科目	専門基礎科目	専門基礎科目1 6単位以上	18単位以上	78 単位 以上		
			専門基礎科目2 8単位以上				
		専門基幹科目	専門基幹科目1 6単位以上	24単位以上			
			専門基幹科目2 10単位以上				
		専門展開科目	専門展開科目1 2単位以上	16単位以上			
			専門展開科目2 8単位以上				
コミュニケーション科目	4単位以上						
専門演習科目	14単位						
自由枠(大学共通科目・専門科目の卒業必要最低限単位数を超えて修得した単位)						10単位 以上	

5. 専門演習（ゼミ）・卒業論文／卒業作品

(1) ゼミの履修

「専門演習（ゼミ）」（以下、「ゼミ」という）は、教員と学生との緊密な学問的および人格的接触の場として本学部において特に重視される科目で、少人数双方向教育の形で実施されます。ゼミは、卒業に必要な専門科目「専門演習科目」（必修14単位）からなり、全て履修し、必ず修得しなければなりません。

「専門演習」はセメスター制の下で、1・2・3・4・5・6の順に履修することとしています。なお、「専門演習5」「専門演習6」については、以下の①～③の要件を全て満たした場合に履修することができます。

(2) 「専門演習5」「専門演習6」の履修条件

- ① 2年次終了時の通算 GPA が 1.20 以上、もしくは 3年次の年間 GPA が 1.20 以上、または標準修業年限を超えて在学する者。
- ② 修得した単位のうち、卒業に必要な単位数の合計が原則として 90 単位以上であること。
- ③ 「専門演習 1」「専門演習 2」および、「専門演習 3」又は「専門演習 4」のいずれかを修得していること。

(3) 卒業論文／卒業作品

所定の条件を満たした者は、卒業論文もしくは卒業作品を提出期日までに学部・学科専用の Google Classroom へ提出しなければなりません。

- ① 論文の作成(文字数等)にあたっては、卒業研究ガイドラインを確認すること。詳細は担当教員の指示に従うこと。
- ② 学部・学科専用の Google Classroom へ定められた期日までに提出すること。
- ③ 提出期日に論文を提出できない場合は、「専門演習 6」の単位が修得できなくなるため注意すること。

6. 履修登録上限単位（CAP 制度）

前期・後期の各履修登録単位数の上限は以下の通りとします。ただし、「教職に関する科目」及び「司書教諭に関する科目」、集中講義（実地指導関連科目*）の単位については、制限単位数には含めません。

また、大学共通科目教養科目の履修登録については、年間6科目（半期3科目）を超えないよう登録してください。

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
登録上限単位数	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位

なお、直前の学期に 20 単位以上修得し、直前の学期の GPA が 3.0 以上である者については、本人からの願い出により、上限を超えて 26 単位まで履修科目の登録を認めることができます。該当者は、申し出てください。

※実地指導関連科目

科目区分	科目名
大学共通科目	海外短期語学研修
	ビジネス・インターンシップ 1
	ビジネス・インターンシップ 2
学部専門基礎科目	短期海外研修
学部専門基幹科目	専門インターンシップ

7. 開講科目一覧表

〈2024・2023年度入学生〉

●大学共通科目

	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件		備考		
			必修	選択		1年		2年		3年		4年		2単位以上	6単位以上			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
初年次科目	学びの基礎	111	成蹊基礎演習 1	2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●	2単位	6単位以上			
		111	成蹊基礎演習 2	2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
	文章と表現	111	スタディスキルズ 1	2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●	4単位以上	6単位以上			
		111	スタディスキルズ 2	2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
外国語科目	外国語	111	英語基礎 I	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●	8単位以上		留学生は、母語を除く		
		111	英語基礎 II	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		111	英語演習 I	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		111	英語演習 II	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		112	英語演習 III	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		112	英語演習 IV	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		111	英語表現 I	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		111	英語表現 II	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		112	英語表現 III	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		113	総合英語 A	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		113	総合英語 B	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		113	総合英語 C	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		111	中国語入門 I	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		111	中国語入門 II	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		111	フランス語入門 I	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		111	フランス語入門 II	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		111	韓国語入門 I	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		111	韓国語入門 II	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		111	海外短期語学研修	2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●					
		留学生科目	111	日本語演習 1	1	演習	●	●	●	●	●	●	●				●	36単位以上
111	日本語演習 2		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●						
112	日本語演習 3		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●						
112	日本語演習 4		1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●						
人間と智	111	人間と文学	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	4単位以上	22単位以上				
	111	人間と宗教	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	人間と哲学	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	人間と芸術	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	教育学入門	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	現代倫理	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	心理学概論	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	考古学	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	日本史概説	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	外国史概説	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	国際社会と日本	111	日本国憲法	2	講義	●	●	●	●	●	●	●				●	4単位以上	
		111	国際関係論	2	講義	●	●	●	●	●	●	●				●		
		111	人権と社会	2	講義	●	●	●	●	●	●	●				●		
		111	社会学概論	2	講義	●	●	●	●	●	●	●				●		
111		多文化共生社会	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111		現代と社会福祉	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111		ジェンダー論	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111		大阪の風土と文化	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111		京都の文化と芸術	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
111		現代社会と政治	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
科学と環境	111	生命と科学	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	6単位以上					
	111	地球環境問題	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	暮らしの科学	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	現代と科学	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
健康とスポーツ	111	スポーツ演習 I	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●	6単位以上					
	111	スポーツ演習 II	1	演習	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	健康科学	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
AI・データリテラシー	111	情報リテラシー 1	2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●	1年次必修					
	111	情報リテラシー 2	2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	データサイエンス基礎	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	112	データサイエンス実践	2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	統計学基礎	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
	112	統計学実践	2	演習	●	●	●	●	●	●	●	●						
	111	AI入門	2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●						
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	112	企業等連携PBL	2	演習	●	●	●	●	●	●	●	6単位以上					
		112	地域連携PBL	2	演習	●	●	●	●	●	●	●						
	キャリア	113	キャリアプランニング	2	講義	●	●	●	●	●	●	●						
		113	仕事とキャリア	2	講義	●	●	●	●	●	●	●						
		114	仕事とキャリア演習	2	演習	●	●	●	●	●	●	●						
		112	ビジネス・インターンシップ 1	2	演習	●	●	●	●	●	●	●						
113	ビジネス・インターンシップ 2	2	演習	●	●	●	●	●	●	●								

※留学生対象科目：留学生入試で入学した者

〈2022 年度入学生〉

●大学共通科目

	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件		備考		
			必修	選択		1年		2年		3年		4年		2単位以上 4単位以上	6単位以上			
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
初年次科目	学びの基礎	111	成蹊基礎演習 1	2		演習	●		●		●		●		2単位 4単位以上	6単位以上		
		111	成蹊基礎演習 2	2		演習		●		●		●		●				
	文章と表現	111	スタディスキルズ 1	2		演習	●		●		●		●		2単位 4単位以上	6単位以上		
		111	スタディスキルズ 2	2		演習		●		●		●		●				
外国語科目	外国語	111	英語基礎 I	1		演習	●		●		●		●		8単位以上	22単位以上 36単位以上	留学生は、母語を除く	
		111	英語基礎 II	1		演習		●		●		●		●				
		111	英語演習 I	1		演習	●		●		●		●					
		111	英語演習 II	1		演習		●		●		●		●				
		112	英語演習 III	1		演習			●		●		●					
		112	英語演習 IV	1		演習			●		●		●					
		111	英語表現 I	1		演習	●		●		●		●					
		111	英語表現 II	1		演習		●		●		●		●				
		112	英語表現 III	1		演習			●		●		●					
		113	総合英語 A	1		演習	●		●		●		●					
		113	総合英語 B	1		演習		●		●		●		●				
		113	総合英語 C	1		演習			●		●		●					
		111	中国語入門 I	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	中国語入門 II	1		演習		●		●		●		●				
		111	フランス語入門 I	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	フランス語入門 II	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	韓国語入門 I	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	韓国語入門 II	1		演習	●		●		●		●					
		111	海外短期語学研修	2		演習		集中		集中		集中		集中				
		留学生科目		111	日本語演習 1	1		演習	●		●		●					●
111	日本語演習 2			1		演習		●		●		●		●				
112	日本語演習 3			1		演習			●		●		●					
112	日本語演習 4			1		演習			●		●		●					
113	総合日本語			1		演習			●		●		●					
人間と智		111	人間と文学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●	4単位以上 22単位以上 36単位以上			
		111	人間と宗教	2		講義		●		●		●		●				
		111	人間と哲学	2		講義	●		●		●		●					
		111	人間と芸術	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	教育学入門	2		講義	●		●		●		●					
		111	現代倫理	2		講義	●		●		●		●					
		111	心理学概論	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	考古学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	日本史概説	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	外国史概説	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	日本国憲法	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	国際関係論	2		講義	●		●		●		●					
		111	人権と社会	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	社会学概論	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				●
		111	多文化共生社会	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				●
国際社会と日本		111	現代と社会福祉	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●	4単位以上			
		111	ジェンダー論	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111	現代社会と政治	2		講義	●		●		●		●					
		111	現代社会と経済	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111	現代社会と法	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111	生命と科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111	地球環境問題	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111	暮らしの科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				
科学と環境		111	現代と科学	2		講義	●		●		●		●		6単位以上			
		111	大阪の風土と文化	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111	京都の文化と芸術	2		講義	●		●		●		●					
地域と文化		111	スポーツ演習 I	1		演習	●		●		●		●		6単位以上			
		111	スポーツ演習 II	1		演習	●	●	●	●	●	●	●	●				
		111	健康科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				
健康とスポーツ		111	情報リテラシー 1	2		演習	●		●		●		●		6単位以上			
		111	情報リテラシー 2	2		演習		●		●		●		●				
		111	データサイエンス基礎	2		講義		●		●		●		●				
		112	データサイエンス実践	2		演習			●		●		●					
		111	統計学基礎	2		講義		●		●		●		●				
		112	統計学実践	2		演習			●		●		●					
		111	AI入門	2		講義		●		●		●		●				
AI・データリテラシー		112	学部横断型プロジェクト	2		演習			●		●		●		2単位以上 6単位以上			
		112	地域連携PBL	2		演習			●		●		●					
		113	キャリアプランニング	2		講義			●		●		●					
		113	仕事とキャリア	2		講義			●		●		●					
		114	仕事とキャリア演習	2		演習			●		●		●					
キャリア科目	キャリア	112	ビジネス・インターンシップ1	2		演習		●		●		●		4単位以上 6単位以上				
		113	ビジネス・インターンシップ2	2		演習			●		●		●					
		113	キャリア演習	2		演習			●		●		●					

※留学生対象科目：留学生入試で入学した者

経営学部

国際観光学部

芸術学部

教育学部

〈2024・2023・2022年度入学生〉

●専門科目

科目区分	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								卒業要件	備考	コース国際観光	推奨観光まちづくり	科目国際ビジネス		
			必修	選択		1年		2年		3年		4年								
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
専門基礎科目	521	経営学入門	2		講義	●		●		●		●						○	○	○
	521	会計学入門		2	講義		●		●		●		●							○
	521	ビジネス会計		2	講義	●		●		●		●								○
	521	マーケティング入門	2		講義	●		●		●		●								○
	521	経営統計入門		2	講義	●		●		●		●								○
	521	特別リレー講義		2	講義	●		●		●		●								○
	521	人文地理		2	講義	●		●		●		●								○
	521	短期海外研修		2	演習		集中		集中		集中		集中							○
	521	国際観光概論	2		講義	●		●		●		●								○
	521	旅行ビジネス論		2	講義	●		●		●		●								○
	521	観光政策論		2	講義	●		●		●		●								○
	521	観光資源論		2	講義	●		●		●		●								○
521	国際経営総論		2	講義	●		●		●		●								○	
521	国際機関論		2	講義	●		●		●		●								○	
学 部 専 門 科 目	522	ミクロ経済学		2	講義			●		●		●								○
	522	商法		2	講義			●		●		●								○
	522	欧米地域研究		2	講義			●		●		●								○
	522	オーストラリア地域研究		2	講義			●		●		●								○
	522	経営特論Ⅰ		2	講義			●		●		●								○
	522	経営特論Ⅱ		2	講義			●		●		●								○
	522	ホスピタリティと異文化理解		2	講義			●		●		●								○
	522	観光マーケティング論		2	講義			●		●		●								○
	522	レベニューマネジメント		2	講義			●		●		●								○
	522	サービス&テクノロジー		2	講義			●		●		●								○
	522	国際観光研究特別科目	2		演習			●		●		●								○
	522	航空・運輸事業論		2	講義			●		●		●								○
	522	MICE&イベント企画論		2	講義			●		●		●								○
	522	ホテル・ブライダル経営論		2	講義			●		●		●								○
	522	旅行業務取扱管理者演習		2	演習			●		●		●								○
	522	地域観光マネジメント		2	演習			●		●		●								○
	522	公園・景観論		2	講義			●		●		●								○
	522	観光まちづくり論		2	講義			●		●		●								○
	522	ツーリズム研究1		2	演習			●		●		●								○
	522	フィールドリサーチ		2	演習			●		●		●								○
	522	国際経営戦略論		2	講義			●		●		●								○
	522	ビジネスモデルマネジメント		2	講義			●		●		●								○
	522	国際貿易論		2	講義			●		●		●								○
	522	開発経済学		2	講義			●		●		●								○
522	財務諸表論		2	演習			●		●		●								○	
522	Research & Presentation 1		2	演習			●		●		●								○	
522	Research & Presentation 2		2	演習			●		●		●								○	
522	専門インターンシップ		2	演習			●		●		●								○	
専門展開科目	523	イノベーション&商品開発		2	講義					●		●								○
	523	行政学概論		2	講義					●		●								○
	523	比較文化論		2	講義					●		●								○
	523	アジア市場と日本		2	講義					●		●								○
	523	消費者行動論		2	講義					●		●								○
	523	Global Marketing		2	演習					●		●								○
	523	ブランド・マネジメント		2	講義					●		●								○
	523	ビジネスデータ分析		2	講義					●		●								○
	523	世界遺産論特殊講義		2	講義					●		●								○
	523	文化財論		2	講義					●		●								○
	523	NPO・NGO論		2	講義					●		●								○
	523	ツーリズム研究2		2	演習					●		●								○
523	競争戦略論		2	講義					●		●								○	
523	職業指導		2	講義					●		●								○	
コミュニケーション科目	532	Academic English 1		2	演習					●		●								○
	532	Academic English 2		2	演習					●		●								○
	532	Conversation Skills A		1	演習					●		●								○
	532	Conversation Skills B		1	演習					●		●								○
	532	English for Business 1		1	演習					●		●								○
	532	English for Business 2		1	演習					●		●								○
	533	Conversation Skills C		1	演習					●		●								○
	533	Advanced English 1		1	演習					●		●								○
533	Advanced English 2		1	演習					●		●								○	
専門演習科目	532	専門演習1		2	演習					●										○
	532	専門演習2		2	演習					●										○
	533	専門演習3		2	演習					●										○
	533	専門演習4		2	演習					●										○
	534	専門演習5		2	演習					●										○
	534	専門演習6		4	演習					●										○

【芸術学部】

1. 芸術学部の教育

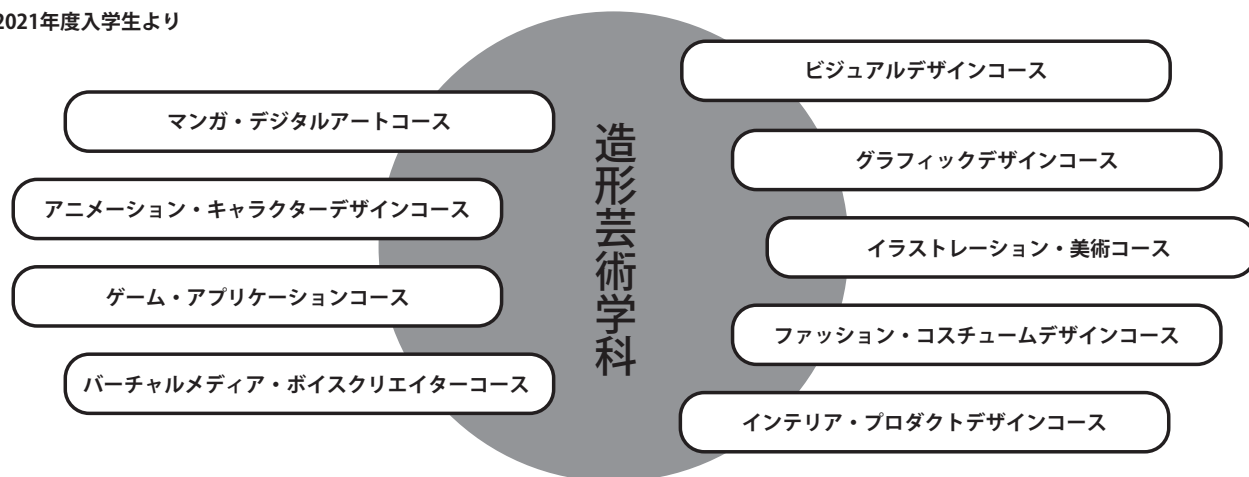
●教育目的

大阪成蹊学園の建学の精神「桃李不言下自成蹊」および行動指針「忠恕」に基づき、本学部は、芸術教育をとおして成熟した人格形成を達成し、自己のもつ想像力や感性を磨くことで、独創的な発想や表現ができる創造力を育てます。また、芸術をとおして多様な価値観を享受する力を身につけ、社会における人間同士のコミュニケーション能力を高めることで、学園の掲げる行動指針である「忠恕」にかなう、誠実で思いやりのある人間形成をめざします。さらに、芸術による社会貢献を目標に掲げて、より実り豊かな未来を実現すべく活躍できる「人間力」を備えた人材を育成します。

●学科・コースの構成

芸術学部は、造形芸術学科のもと、マンガ・デジタルアートコース、アニメーション・キャラクターデザインコース、ゲーム・アプリケーションコース、バーチャルメディア・ボイスクリエイターコース、グラフィックデザインコース、イラストレーション・美術コース、ファッション・コスチュームデザインコース、インテリア・プロダクトデザインコースの8つのコースから構成されています。

2021年度入学生より



●学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

概要

芸術学部では、卒業要件単位の修得を通して、以下に示す「確かな専門性」、「社会で実践する力」、「協働できる素養」、「忠恕の心」を身につけた学生に対し、社会で活躍できる「人間力」を備えたものとみなし、学士の学位を授与します。特に学士には、幅広い分野・領域で高い専門性を発揮するための確かな知識や技能、実践力が求められます。また、知識や技能だけでなく、社会人として活躍するための、自ら課題を発見し、解決していこうとする姿勢や、様々な人と協力して物事に取り組むことのできる素養を必要とします。

〈確かな専門性〉

1. 専門に関する学術的知識と基礎技能

- (1) 芸術・デザインに関する知識と理解：芸術・デザインに関する歴史的・理論的な学修に基づいた知識と美的判断力を有し、これを有効に活用できる。
- (2) 造形能力：描画力、色彩計画、素材知識、構成力、構想力、コンピュータスキルを有し、これを有効に活用できる。
 - ①表現力：独創性のある新しい造形表現ができる。
 - ②技術力：実践において専門的スキルが発揮できる。
 - ③構成力：様々な知識や技能を活かして作品にまとめられる。
 - ④プレゼンテーション能力：作品や企画を社会に対して効果的に発信できる。

2. 社会生活上必要な基礎的教養と能力

- (1) 文章表現力：論理的な構成の文章で、意図を正しく伝えることができる。
- (2) 伝える能力：聞き手の理解を確かめ、対話ができる。
- (3) 計算力：物事を定量的にとらえ、比較対照できる。
- (4) 学習力：自律、自立して学習できる。
- (5) 知識と理解：文化、社会と自然に関する一般的な知識をもち、世の中の事象を理解できる。

〈社会で実践する力〉

3. 職業生活上、状況分析、課題解決に必要な汎用的知識と技能

- (1) 情報収集力：課題発見にあたり必要な情報を判断し、収集できる。
- (2) 分析力：収集した情報を目的に沿って整理し、その関係性や本質を明らかにできる。
- (3) 課題解決力（完遂力）：課題を解決するための道筋を考え、実践することができる。

〈協働できる素養〉

4. 社会を構成する自立した人間として必要な社会人基礎力

- (1) 主体性：積極的に取り組もうとする態度を身につけている。
- (2) 行動力：問題解決のため、計画的に行動しようとする態度を身につけている。
- (3) 協働力：自己の役割を理解し、他者とともに協働しようとする態度と倫理観を身につけている。
- (4) コミュニケーション能力：効果的に意思疎通ができ、状況に即した表現ができる。

〈忠恕の心〉

5. 「忠恕の心」をもって人や社会と接することができる素養

- (1) 常に誠をつくし、ひとの立場に立って考え行動することができる。
- (2) 作品制作を通じて、人々に感動を伝えることができる。

●入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

教育目的

芸術教育をとおして成熟した人格形成を達成し、自己のもつ想像力や感性を磨くことで、独創的な発想や表現ができる創造力を育てます。また、芸術をとおして多様な価値観を享受する力を身につけ、社会における人間同士のコミュニケーション能力を高めることで、学園の掲げる行動指針である「忠恕」にかなう、誠実で思いやりのある人間形成をめざします。さらに、芸術による社会貢献を目標に掲げて、より実り豊かな未来を実現すべく活躍できる「人間力」を備えた人材を育成することを教育目的としています。

入学者に求めるもの

本学部では、入学後の教育を踏まえ、以下のような人の入学を求めています。

1. 関心・意欲

- (1) 大阪成蹊大学の建学の精神とそれに基づく教育目的を理解し、「人間力」を備えた人に成長しようという意欲を持っている。
- (2) 造形芸術に関心を持ち、自ら新たな表現やデザイン、美的価値を創造したいという意欲を持っている。

2. 知識・技能

- (3) 高等学校で履修する教科について、内容を理解し、基本的な知識を身につけている。
- (4) 造形、美術、デザインについて基礎的な知識や技能を身につけている。

3. 思考・判断・表現

- (5) 他者の意図を適切に理解し、自分の考えをわかりやすく表現することができる。
- (6) 柔軟な発想力や表現力を身につけ、社会で起きている事象について考えることができる。

4. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- (7) 多様な人々とも協働しながら、主体的に学びを深めていこうという態度を身につけている。

2. 教育内容

●教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

概要

教育目的に掲げる「人間力」を備えた人材を育成するために、体系的な教育課程を編成しています。また、教育効果を最大限に高められるように、授業の形式を問わずアクティブラーニングを推進しています。学修成果と評価については、授業科目ごとにシラバスにおいて、養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。

教育課程の編成

芸術学部造形芸術学科の教育課程は「大学共通科目」、「学部専門科目」の2つの科目群で構成されています。「大学共通科目」には、「初年次科目」「外国語科目」「教養科目」「キャリア科目」があります。「初年次科目」は、「学びの基礎」や「文章と表現」、「外国語科目」は、「外国語」、「留学生科目」から構成され、大学での学びの基礎や社会人としての基本的な能力を身につけます。「教養科目」は、「人間と智」、「国際社会と日本」、「科学と環境」、「健康とスポーツ」、「AI・データリテラシー」の科目群で構成され、人間性や自己を取り巻く環境に対する深い関心と理解力を身につけます。「キャリア科目」では、自己分析と自己開発にもとづく将来設計の方法を学び、職業選択の能力や職業意識、社会人としての職業上の能力を身につけます。また「学部専門科目」は、「学部共通科目」と「コース別科目」の2つの科目群で構成されています。「学部共通科目」では、芸術の社会的な役割を認識し、専門教養を涵養するための知識、技能、態度と、大学生に求められる基本的な知識、技能、態度を身につけます。「コース別科目」では、ものづくりや情報発信の理念と技能を修得するため、基礎的な造形教育から、多様な美術・デザインの各領域の観賞、発想、表現、発表の諸能力を養います。専門の実践力を基礎から段階的・発展的に学ぶことができるように各科目を配置しています。3年生では本格的な作品制作発表の第一段階として展覧会やファッションショーに取り組み、自身の実践力を確認します。4年間の終わりには、学修の振り返りとその集大成として「卒業研究・制作」を行い、その成果を展覧会やファッションショーのかたちで広く社会に発信することで、芸術家やデザイナーとしての社会的な役割を自覚できるようにしています。

さらに、学部専門教育の実践力を社会に生かすための資格課程として、「教職課程」と「博物館学芸員課程」、インテリア・プロダクトデザインコースの「二級・木造建築士課程」を配置しています。そのほか、様々な資格取得や検定合格をめざす教育プログラムを設定することで、興味や関心、進路に応じて学生の成長をサポートできるようにしています。

〔教育内容と科目構成〕

(1) 専門領域を超えた幅広い視野と社会教養を養うために、以下の科目を提供します。

【初年次科目】[学びの基礎] [文章と表現]

【外国語科目】[外国語] [留学生科目]

【教養科目】[人間と智] [国際社会と日本] [科学と環境] [健康とスポーツ] [AI・データリテラシー]

(2) 卒業後に社会で必要とされる社会人基礎力を養うために、以下の科目を提供します。

【キャリア科目】[学部横断型プロジェクト] [キャリア]

(3) 芸術・デザインの社会的役割を認識し、専門教養を涵養するために、以下の科目を提供します。

【芸術学部共通講義系科目】

(4) 芸術・デザインにかかわる領域横断的な知識、技術を修得するために、以下の科目を提供します。

【芸術学部共通演習系科目】[造形初動演習] [造形演習] [美術・デザイン学外演習] [ボランティア・スタディ] [プロジェクト演習]

(5) 専門分野の実践を専門分野理論と結びつけて省察することができるよう、以下の科目を提供します。

【コース別講義系科目】[概論] [専門研究]

(6) 芸術・デザイン業界での様々な状況に対応する専門の実践力を修得するために、以下の科目を提供します。

【コース別演習系科目】[専門基礎演習] [専門基幹演習] [専門展開演習] [卒業研究・制作]

(7) 資格課程関係科目

【教職課程科目】

【博物館学芸員課程科目】

【二級・木造建築士試験指定科目】

教育方法の特色

本学の授業は「講義」、「演習」、「実習」から構成されており、すべての授業において「アクティブラーニング」を推進しています。「講義」では、教員の一方的な授業ではなく、教員と学生、学生同士の双方向のやり取りを重視した授業を展開しており、芸術学部では、独創的な発想力や鑑賞力を獲得すべく、芸術・デザインの専門的な知識をより深く理解できる工夫をしています。

「演習」や「実習」は、本学科の学びの核であり、学生が主体的に考え行動し、場合によっては協働する授業形態をとっ

ています。また、造形の基礎的スキルを明確な目標を持って自覚的に学ぶことができるように、デッサンや色彩構成などにグレード制を導入し、コンピュータスキルについては、実務的な資格検定と結び付けています。

教養教育とキャリア形成科目等による社会人基礎力の涵養に比べ、各コースの作品制作等における多様な問題解決実践とプレゼンテーションをとおして、学生は自覚的に人間力を高めることができます。

これらの学びや制作の過程と成果を4年間かけてポートフォリオにまとめていきます。このポートフォリオによって学生自身が自らの取り組みを振り返り、問題点を明らかにし、さらなる成長をめざすことができ、キャリア形成にも役立てることができます。いずれの授業においても、ポートフォリオや学生面談をとおして一人ひとりの学修状況を丁寧に把握しながら、きめ細かな指導を行っています。

卒業研究・制作について

卒業研究・制作は、4年間の学びの集大成として位置づけられています。各コースの学びの体系にしたがって取り組んできた、問題解決研究にもとづく作品制作や研究レポート執筆、および、芸術表現と社会との関わりに目を向けた展覧会企画やワークショップ、社会連携プロジェクトなどにおいて培った知識と経験をもとに、卒業研究・制作に取り組めます。先行研究をふまえたうえで現代をよみ、未来を拓く研究テーマを各自設定することが重要です。それぞれの独自性と主張を社会に強くうったえる力のある作品制作をおこない、展覧会やファッションショーにおいて発表します。

学修成果と評価

学修成果の評価は、本学の「人間力」教育の目的に沿って、芸術やデザインにかかわる専門的な知識・技能を含め、「人間力」を構成する個別の能力や技能を身につけることができたかを測ることで行います。具体的には、授業科目ごとにシラバスにおいて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。制作課題、試験、レポート、授業における発表など多様な方法によって評価を行います。

また、基礎造形力を確実に自覚的なものとするために、デッサンや色彩構成などにグレード制を導入し、コンピュータスキルにおいては実務的な資格検定と結び付けるような、検証可能な指導方法を導入しています。

さらに、学修成果を向上させるために、教員の密な連携により、学生の学びの状況を共有するとともに、学生による授業評価を行い、教員が主体的に授業改善を絶えず行うこととしています。

●各コースのカリキュラム・ポリシー

①マンガ・デジタルアートコース

多様化するマンガ・イラストレーションにおける2D表現方法を修得するために、時代に即した最新のデジタル技術を学び、専門的知識を得て、表現力や技術力を高めます。さらに、大学での授業に加えて作家からの学びによる表現力の向上、エンタテインメント企業、出版社や公共団体との連携、インターンシップなど産官学連携によりコミュニケーション能力を向上させます。そして、自分自身の表現技術や成果を社会に還元できる人材の育成を旨とします。

②アニメーション・キャラクターデザインコース

アニメーションや実写映像制作における演出手法、ソフトウェア技術、色彩設計などの専門知識やキャラクターデザインの立案、3DCG技術を使用した映像製作やフィギュア制作、それらを応用したゲームにおけるグラフィック制作などを修得します。また、産官学連携やインターンシップを通して、エンタテインメント業界で必要とされる技術力、発想力、企画力、プレゼンテーション能力を高め、アニメーション、ゲーム、映像、アプリ、フィギュア、グッズ、音響などのジャンルにおいて活躍できる人材の育成を旨とします。

③ゲーム・アプリケーションコース

ゲーム制作におけるデザイン全般の知識、2D、3Dなどのソフトウェア技術などを修得し、現在展開されているスマートフォンゲーム、コンシューマーゲーム、アーケードゲーム、アナログゲームなど様々なジャンルのゲームに対応するための専門的知識と技術力を身につけます。また、企画力、プレゼンテーション力、問題解決力、リサーチ力など必要とされる能力を高め、今後のゲーム業界の流れを想定しながらエンタテインメント分野で活躍できる人材の育成を旨とします。

④バーチャルメディア・ボイスクリエイターコース

映像メディアの構成要素である、動画・静止画・音声・文書などの表現において必要な能力を育成します。そのため、企画立案、取材・調査に基づく資料づくり、音響効果、効果音、ナレーションや声による表現、演出、撮影・録音・編集、合成の技術など専門知識とスキルを修得します。またこれらに加え、ネット配信と顧客分析、企業との連携およびプロジェクトマネジメントの技法等を学ぶことで、多様化する社会で求められる確かなビジョンとSNS時代に対応できる強い発信力を備える人材の育成を旨とします。

⑤ビジュアルデザインコース（2022・2021年度入学生）

コンピューターや写真、パッケージ、印刷、インターネット時代に即したUI/UXなどの専門知識と専門技術、広

告の歴史、現代の広告について学びます。また、これらに加えて産官学連携やインターンシップなど様々な実践的な授業を通して、市場調査やイメージ戦略の企画立案、広告、ロゴ、パッケージ、編集、マーケティング計画などデザイン業界で必要とされる技術力、発想力、企画力、プレゼンテーション力を高め、現代社会に即したビジュアルデザイン制作の専門知識と技術、企画力、問題解決力を持った人材の育成を目指します。

⑥グラフィックデザインコース

広告をはじめ、ブランディング、写真、パッケージ、印刷、WEB、UI/UX などの専門知識と専門技術を学びます。また、これらに加えて産官学連携やインターンシップなど様々な実践的な授業を通して、新しい時代のニーズに合わせた学びの特色を可視化。社会環境が刻々と変化する現在、グラフィックデザインの領域は拡大し、デザイナーの役割も飛躍的に広がっています。各分野で必要とされる技術力、発想力、企画力、プレゼンテーション力を高め、現代社会に即したビジュアルコミュニケーションデザインの専門知識と技術、企画力、問題解決力を持った人材の育成を目指します。

⑦イラストレーション・美術コース

イラスト、絵画、立体やデザインなどに対応する「描き、創る」技術を身につけるとともに、それぞれの個性を活かし、独創性溢れる作品の制作ができるように学びます。また、アナログとデジタルの技術を修得し、新しい表現の可能性を追求します。これらの技術を元にキャラクター・グッズ・パッケージデザイン、装丁、ビジュアルブック、3DCG、絵画制作、フィギュア制作などに対応する能力を育成します。また、アートフェアや企業連携などの授業を通して、実践力、発想力、企画力、プレゼンテーション力、コミュニケーション力を高め、社会に貢献できる人材の育成を目指します。

⑧インテリア・プロダクトデザインコース

プロダクト、家具、商業空間、住空間などインテリアや建築に関わるデザインを学びます。また、インテリア・プロダクトに関連する実務、業務を理解し、設計・デザインに関する技術を修得します。さらに、産官学連携やインターンシップなど様々な機会を通して、ものづくり・空間づくりに必要とされる知識・技術やプレゼンテーション能力、コミュニケーション力を高め、社会の要請に応えられる人材の育成を目指します。

⑨ファッション・コスチュームデザインコース

アイデアをカタチにする斬新なデザイン・パターンメイキング・縫製・テキスタイルデザインなど、ファッション・コスチュームデザインに必要な専門的な技術と知識を修得します。そして、自身のブランドを立ち上げるために必要な能力、舞台やステージの衣装、コスチュームを自由な発想と表現力で創作できる能力を養います。さらに、ファッション業界の仕組みや流通・品質管理などの基礎知識を学び、社会で活躍できる創造力とデザイン力を持ち合わせた人材の育成を目指します。

3. 教育課程

(1) 卒業に必要な単位

●2024年度入学生 卒業要件

科目区分			卒業必要単位数				
大学 共通 科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上 (必修科目2単位含む)		6単位以上		
		文章と表現					
	外国語科目	外国語	2単位以上		20単位以上		
		留学生科目	留学生対象 4単位以上				
	教養科目	人間と智	4単位以上	14 単位 以上			
		国際社会と日本	4単位以上				
		科学と環境	6単位以上				
健康とスポーツ							
AI・データリテラシー							
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2単位以上		6単位以上			
	キャリア	4単位以上					
専門 科目	学部 共通 科目	講義系科目		24単位以上			
		演習系 科目	造形初動演習	4単位		10単位以上	
			造形演習	6単位以上			
			美術・デザイン学外演習				
			ボランティア・スタディ				
	プロジェクト演習						
	コース 別 科目	講義系 科目	概論	2単位	6単位以上		
			専門研究	4単位以上			
		演習系 科目	専門基礎演習	2単位以上	20単位以上		
			専門基幹演習	8単位以上			
専門展開演習			8単位以上				
卒業研究・制作	8単位						
自由選択（大学共通科目・専門科目の卒業必要最低限単位数を超えて修得した単位）						10単位 以上	

※教職課程の教職に関する科目及び博物館学芸員課程必修科目及び二級・木造建築士課程の専門資格講義系科目の修得単位数は含まれません。
※全ての必修科目の単位を修得している必要があります。

36
単位
以上

124
単位
以上

78
単位
以上

卒業要件

大学共通科目から36単位以上、専門科目から78単位以上を修得するとともに、自由選択科目として、大学共通科目または専門科目の中から10単位以上を選択履修し、合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。

●2023年度入学生 卒業要件

科目区分			卒業必要単位数				
大学 共通 科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上 (必修科目2単位含む)		6単位以上		
		文章と表現					
	外国語科目	外国語	2単位以上		20単位以上		
		留学生科目	留学生対象 4単位以上				
	教養科目	人間と智	4単位以上	14 単位 以上	20単位以上		
		国際社会と日本	4単位以上				
		科学と環境	6単位以上				
健康とスポーツ							
AI・データリテラシー							
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2単位以上		6単位以上			
	キャリア	4単位以上					
専門 科目	学部 共通 科目	講義系科目	24単位以上 うち特殊講義2単位以上		78 単位 以上		
		演習系科目	造形初動演習	4単位			
			造形演習	6単位以上			
			美術・デザイン学外演習				
			ボランティア・スタディ				
	プロジェクト演習						
	コース別 科目	講義系科目	概論	2単位		6単位以上	
			専門研究	4単位以上			
		演習系科目	専門基礎演習	2単位以上		20単位以上	
			専門基幹演習	8単位以上			
専門展開演習			8単位以上				
卒業研究・制作	8単位						
自由選択（大学共通科目・専門科目の卒業必要最低限単位数を超えて修得した単位）						10単位 以上	

※教職課程の教職に関する科目及び博物館学芸員課程必修科目及び二級・木造建築士課程の専門資格講義系科目の修得単位数は含まれません。
※全ての必修科目の単位を修得している必要があります。

卒業要件

大学共通科目から 36 単位以上、専門科目から 78 単位以上を修得するとともに、自由選択科目として、大学共通科目または専門科目の中から 10 単位以上を選択履修し、合計 124 単位以上を修得することを卒業要件とする。

●2022年度入学生 卒業要件

科目区分			卒業必要単位数					
大学共通科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上 (必修科目2単位含む)		6単位以上			
		文章と表現						
	外国語科目	外国語	2単位以上		20単位以上			
		留学生科目	留学生対象 4単位以上					
	教養科目	人間と智	4単位以上	14 単位 以上	36 単位 以上			
		国際社会と日本	4単位以上					
		科学と環境	6単位以上					
		地域と文化						
		健康とスポーツ						
	AI・データリテラシー							
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2単位以上	6単位以上					
	キャリア	4単位以上						
専門科目	学部共通科目	講義系科目	24単位以上 うち特殊講義2単位以上		78 単位 以上			
		演習系科目	造形初動演習	4単位			10単位以上	
			造形演習	6単位以上				
			美術・デザイン学外演習					
			ボランティア・スタディ プロジェクト演習					
	コース別科目	講義系科目	概論		2単位	6単位以上		
			専門研究	4単位以上				
		演習系科目	専門基礎演習	2単位以上	20単位以上			
			専門基幹演習	8単位以上				
			専門展開演習	8単位以上				
			卒業研究・制作	8単位				
自由選択（大学共通科目・専門科目の卒業必要最低限単位数を超えて修得した単位）						10単位 以上		

※教職課程の教職に関する科目及び博物館学去員課程必修科目及び二級・木造建築士課程の専門資格講義系科目の修得単位数は含まれません。
※全ての必修科目の単位を修得している必要があります。

卒業要件

大学共通科目から 36 単位以上、専門科目から 78 単位以上を修得するとともに、自由選択科目として、大学共通科目または専門科目の中から 10 単位以上を選択履修し、合計 124 単位以上を修得することを卒業要件とする。

●2021年度入学生 卒業要件

科目区分			卒業必要単位数					
大学 共通 科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上 (必修科目2単位含む)		8単位以上	36 単位 以上	124 単位 以上	※教職課程の教職に関する科目及び博物館学芸員課程必修科目及び二級・木造建築士課程の専門資格講義系科目の修得単位数は含まれません。 ※全ての必修科目の単位を修得している必要があります。
		文章と表現						
		情報リテラシー	2単位以上					
	外国語科目	外国語	2単位以上		18単位以上			
		留学生科目	留学生対象 4単位以上					
	教養科目	人間と智	4単位以上	12 単位 以上	6単位以上			
		国際社会と日本	4単位以上					
		科学と環境	4単位以上					
		地域と文化						
		健康とスポーツ						
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2単位以上	6単位以上					
	キャリア	4単位以上						
専門 科目	学部 共通 科目	講義系科目		24単位以上 うち特殊講義2単位以上		78 単位 以上		
		演習系科目	造形初動演習	4単位	6単位以上		10単位以上	
			造形演習					
			美術・デザイン学外演習					
			ボランティア・スタディ					
			プロジェクト演習					
	コース別科目	講義系科目	概論	2単位	6単位以上			
			専門研究	4単位以上				
		演習系科目	専門基礎演習	2単位以上	20単位以上			
			専門基幹演習	8単位以上				
			専門展開演習	8単位以上				
卒業研究・制作	8単位							
自由選択（大学共通科目・専門科目の卒業必要最低限単位数を超えて修得した単位）						10単位 以上		

卒業要件

大学共通科目から 36 単位以上、専門科目から 78 単位以上を修得するとともに、自由選択科目として、大学共通科目または専門科目の中から 10 単位以上を選択履修し、合計 124 単位以上を修得することを卒業要件とする。

●卒業研究・制作履修要件

「卒業研究・制作1」「卒業研究・制作2」(必修)については、以下の要件を満たした場合に履修することができます。

- ① 2年次終了時の通算 GPA が 1.20 以上、もしくは 3 年次の年間 GPA が 1.20 以上または標準修業年限を超えて在学する者。
- ② 修得した単位のうち、卒業に必要な単位数の合計が原則として 90 単位以上であること。

(2) 履修登録上限単位 (CAP制度)

芸術学部では前期・後期に履修登録できる単位数の上限を以下のとおりに設定しています。ただし、インターンシップ関連科目、海外研修関連科目、教職に関する科目、資格課程科目の単位については、制限単位数には含めません。

また、大学共通科目教養科目の履修登録については、年間6科目(半期3科目)を超えないよう登録してください。

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
登録上限単位数	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位

なお、直前の学期に 20 単位以上修得し、直前の学期の GPA が 3.0 以上である者については、本人からの願い出により、上限を超えて 26 単位まで履修科目の登録を認めることができます。該当者は、申し出てください。

(3) 開講科目一覧表

〈2024・2023年度入学生〉

●大学共通科目

★印は必修科目。☆印は必修。 ※印の3科目のうち1科目を1年次必修。

●印は履修年次。○印は履修できるが、受講登録者が定員を超えた場合は履修年次が優先。

科目区分	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								資格関連	卒業要件	備考				
			必修	選択		1年	2年	3年	4年	1年		2年					3年		4年	
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				前期	後期	前期	後期
初年次科目	111	★成蹊基礎演習 1	2		演習	●											2	6		
	111	☆成蹊基礎演習 2		2	演習		●										4	単位以上		
文章と表現	111	☆スタディスキルズ 1		2	演習	●														
	111	☆スタディスキルズ 2		2	演習		●													
外国語科目	111	英語演習 I		1	演習	●												2	留学生は、母語を除く	
	111	英語演習 II		1	演習		●											2		
	111	中国語入門 I		1	演習	●	●	●	●	●	●							2		
	111	中国語入門 II		1	演習		●		●	●	●							2		
	111	フランス語入門 I		1	演習	●	●	●	●	●	●							2		
	111	フランス語入門 II		1	演習		●		●	●	●							2		
	111	韓国語入門 I		1	演習	●	●	●	●	●	●							2		
	111	韓国語入門 II		1	演習		●		●	●	●							2		
	111	海外短期語学研修		2	演習		集中		集中		集中							2		
	111	日本語演習 1		1	演習	●												1		*留学生対象科目
111	日本語演習 2		1	演習		●											1			
112	日本語演習 3		1	演習			●										1			
112	日本語演習 4		1	演習				●									1			
人間と智	111	人間と文学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4	20	
	111	人間と宗教		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	人間と哲学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	人間と芸術		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	教育学入門		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	現代倫理		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	心理学概論		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	考古学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	日本史概説		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	外国史概説		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	日本国憲法		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	国際関係論		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	人権と社会		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
	111	社会学概論		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4		
国際社会と日本	111	多文化共生社会		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4	36		
	111	現代と社会福祉		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4			
	111	ジェンダー論		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4			
	111	大阪の風土と文化		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4			
	111	京都の文化と芸術		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4			
	111	現代社会と政治		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4			
	111	現代社会と経済		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4			
	111	現代社会と法		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4			
	111	生命と科学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4			
	111	地球環境問題		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		4			
科学と環境	111	暮らしの科学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		6	6		
	111	現代と科学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		6			
	111	健康とスポーツ		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		6			
健康とスポーツ	111	スポーツ演習 I		1	演習	●		●		●		●		●			6	単位以上		
	111	スポーツ演習 II		1	演習		●		●		●		●		●		6			
AI・データリテラシー	111	健康科学		2	講義	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		6	単位以上		
	111	情報リテラシー 1		2	演習	●	●										6			
	111	情報リテラシー 2		2	演習		●										6			
	111	☆情報リテラシー 3		2	演習	●											6			
	111	※データサイエンス基礎		2	講義		●			●		●		●			6			
	111	データサイエンス実践		2	演習			●		●		●		●			6			
	111	※統計学基礎		2	講義		●		●		●		●		●		6			
	111	統計学実践		2	演習			●		●		●		●			6			
学部横断型プロジェクト	111	※AI入門		2	講義		●		●		●		●		●		6	単位以上		
	112	☆企業等連携PBL		2	演習			●									6			
	112	地域連携PBL		2	演習					●							6			
	113	キャリアプランニング		2	講義					●							4			
	113	仕事とキャリア		2	講義					●							4			
	114	仕事とキャリア演習		2	演習					●							4			
	112	ビジネス・インターンシップ1		2	演習			●									4			
113	ビジネス・インターンシップ2		2	演習				●								4				

*留学生対象科目：留学生入試で入学した者

経営学部

国際観光学部

芸術学部

教育学部

〈2022 年度入学生〉

●大学共通科目

★印は必修科目。☆印は必修。

●印は履修年次。○印は履修できるが、受講登録者が定員を超えた場合は履修年次が優先。

科目区分	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期				資格関連	卒業要件	備考	
			必修	選択		1年	2年	3年	4年				
						前期;後期	前期;後期	前期;後期	前期;後期				
初年次科目	111	★成蹊基礎演習 1	2		演習	●						2 6 4 単位以上	
	111	☆成蹊基礎演習 2		2	演習		●						
文章と表現	111	☆スタディスキルズ 1		2	演習	●							
	111	☆スタディスキルズ 2		2	演習		●						
外国語科目	111	英語演習 I		1	演習	●					教職	2 2 単位以上	留学生は、 母語を除く
	111	英語演習 II		1	演習		●				教職		
	111	中国語入門 I		1	演習	●	●	●	●	●			
	111	中国語入門 II		1	演習		●		●				
	111	フランス語入門 I		1	演習	●	●	●	●	●			
	111	フランス語入門 II		1	演習		●		●				
	111	韓国語入門 I		1	演習	●	●	●	●	●			
	111	韓国語入門 II		1	演習		●		●				
	111	海外短期語学研修		2	演習		集中	集中	集中				
	111	日本語演習 1		1	演習	●							
留学生科目	111	日本語演習 2		1	演習		●					20 36 単位以上	*留学生 対象科目
	112	日本語演習 3		1	演習			●					
	112	日本語演習 4		1	演習				●				
	111	人間と文学		2	講義	●	●	●	●	●	●		
人間と智	111	人間と宗教		2	講義	●	●	●	●	●	●	4 4 単位以上	
	111	人間と哲学		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	人間と芸術		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	教育学入門		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	現代倫理		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	心理学概論		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	考古学		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	日本史概説		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	外国史概説		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	日本国憲法		2	講義	●	●	●	●	●	●		
国際社会と日本	111	国際関係論		2	講義	●	●	●	●	●	●	4 4 単位以上	
	111	人権と社会		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	社会学概論		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	多文化共生社会		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	現代と社会福祉		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	ジェンダー論		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	現代社会と政治		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	現代社会と経済		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	現代社会と法		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	生命と科学		2	講義	●	●	●	●	●	●		
科学と環境	111	地球環境問題		2	講義	●	●	●	●	●	●	6 6 単位以上	
	111	暮らしの科学		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	現代と科学		2	講義	●	●	●	●	●	●		
地域と文化	111	大阪の風土と文化		2	講義	●	●	●	●	●	●	6 6 単位以上	
	111	京都の文化と芸術		2	講義	●	●	●	●	●	●		
健康とスポーツ	111	スポーツ演習 I		1	演習	●	●	●	●	●	●	6 6 単位以上	
	111	スポーツ演習 II		1	演習	●	●	●	●	●	●		
	111	健康科学		2	講義	●	●	●	●	●	●		
AI・データリテラシー	111	情報リテラシー 1		2	演習	●	●					6 6 単位以上	
	111	情報リテラシー 2		2	演習	●	●						
	111	☆情報リテラシー 3		2	演習	●	●						
	111	データサイエンス基礎		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	データサイエンス実践		2	演習	●	●	●	●	●	●		
	111	統計学基礎		2	講義	●	●	●	●	●	●		
	111	統計学実践		2	演習	●	●	●	●	●	●		
	111	AI入門		2	講義	●	●	●	●	●	●		
学部横断型プロジェクト	112	☆学外連携PBL		2	演習		●					2 6 単位以上	
	112	地域連携PBL		2	演習				●				
キャリア	113	キャリアプランニング		2	講義			●				4 4 単位以上	
	113	仕事とキャリア		2	講義				●				
	114	仕事とキャリア演習		2	演習				●				
	112	ビジネス・インターンシップ1		2	演習		●						
	113	ビジネス・インターンシップ2		2	演習			●					

*留学生対象科目：留学生入試で入学した者

〈2021 年度入学生〉

●大学共通科目

★印は必修科目。☆印は必修履修。

●印は履修年次。○印は履修できるが、受講登録者が定員を超えた場合は履修年次が優先。

科目区分	ナンバリング	授業科目の名称	単位		授業形態	開講時期								資格関連	卒業要件	備考
			必修	選択		1年		2年		3年		4年				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
初年次科目	学びの基礎	111 ★成蹊基礎演習1	2		演習	●									8 4単位以上 2単位以上	
		111 ☆成蹊基礎演習2	2		演習		●									
	文章と表現	111 ☆スタディスキルズ1	2		演習	●										
111 ☆スタディスキルズ2		2		演習		●										
情報リテラシー	111 情報リテラシー1	2		演習		●							教職			
	111 ☆情報リテラシー3	2		演習	●								教職			
外国語科目	外国語	111 英語演習Ⅰ	1		演習	●								教職	留学生は、 母語を除く *留学生 対象科目	
		111 英語演習Ⅱ	1		演習		●							教職		
		111 中国語入門Ⅰ	1		演習	●	●	●	●	●	●					
		111 中国語入門Ⅱ	1		演習		●		●		●					
		111 フランス語入門Ⅰ	1		演習	●	●	●	●	●	●					
		111 フランス語入門Ⅱ	1		演習	●		●		●						
		111 韓国語入門Ⅰ	1		演習	●	●	●	●	●	●					
		111 韓国語入門Ⅱ	1		演習	●		●		●						
	111 海外短期語学研修	2		演習		集中		集中		集中						
	留学生科目	111 日本語演習1	1		演習	●										
111 日本語演習2		1		演習		●										
112 日本語演習3		1		演習			●									
112 日本語演習4		1		演習				●								
大学共通科目	人間と智	111 人間と文学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●		18 4単位以上 36 4単位以上	
		111 人間と宗教	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 人間と哲学	2		講義		●		●		●		●			
		111 人間と芸術	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 教育学入門	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 現代倫理	2		講義	●		●		●		●		教職		
		111 心理学概論	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 考古学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●	博物館		
		111 日本史概説	2		講義		●		●		●		●			
		111 外国史概説	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
	111 AI入門	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●				
	国際社会と日本	111 日本国憲法	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●	教職		
		111 国際関係論	2		講義	●		●		●		●		教職		
		111 人権と社会	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 社会学概論	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 多文化共生社会	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 現代と社会福祉	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 ジェンダー論	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 現代社会と政治	2		講義	●		●		●		●				
		111 現代社会と経済	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 現代社会と法	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
	科学と環境	111 生命と科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 地球環境問題	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 暮らしの科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
	地域と文化	111 現代と科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 大阪の風土と文化	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
	健康とスポーツ	111 京都の文化と芸術	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 スポーツ演習Ⅰ	1		演習	●		●		●		●		教職		
	111 スポーツ演習Ⅱ	1		演習		●		●		●		●	教職			
	111 健康科学	2		講義	●	●	●	●	●	●	●	●	教職			
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	112 ☆学外連携PBL	2		演習		●							2 6 4 単位 以上		
		112 地域連携PBL	2		演習				●							
	キャリア	113 キャリアプランニング	2		講義				●							
		113 仕事とキャリア	2		講義					●						
		114 仕事とキャリア演習	2		演習						●					
		112 ビジネス・インターンシップ1	2		演習		●									
113 ビジネス・インターンシップ2	2		演習				●									

*留学生対象科目：留学生入試で入学した者

4. 資格課程

○博物館学芸員課程

博物館学芸員課程は博物館法に定める学芸員の人材を養成するために開設する課程です。博物館学芸員は、日本の博物館等に専任職員として勤務し、博物館資料の収集、保管、展示および調査研究等を行います。

現代社会においては、生涯学習の大切さが指摘されるようになり、地域における文化芸術の振興や国民の鑑賞等の機会の充実をはかり、美術館、博物館、図書館などの社会教育施設を地域における文化芸術活動の場として充実させるなど、今後学芸員資格を持つ者の専門的能力を社会の様々な場で発揮する重要性は増しています。

特に本学部では現代社会における芸術・文化の広がりや普及をはかり、大学で学んだ芸術的表現能力を地域社会で生かすことのできる人材として、それらの知識を生かし展覧会企画などを行うキュレーター、アートコーディネーター、アートディレクターなどとして活躍する学芸員を養成する必要があると考えます。

〈博物館学芸員資格取得条件〉

本学部では、博物館法、同施行規則に基づく「博物館学芸員課程」を開設し、所要の課程を修了したものには、本学が学芸員資格証明書を交付し、資格の認定を行います。

博物館学芸員資格は、下記の条件を充たすことが必要です。

- 学士の学位を有する。
- 博物館施行規則に基づく本学部の定める「博物館学芸員課程科目」に従って、所定の科目、単位を修得する。

博物館学芸員資格には、免許状は発行されません。所定の授業科目・単位を修得し本課程を修了すれば、卒業後、博物館に学芸員として勤務する資格が生じます。卒業後に有資格者であることを証明する必要がある場合は、卒業証明書および学芸員の資格に関する科目の単位修得証明書を任命権者（都道府県および市町村の教育委員会等博物館の管理機関）に提出してください。

〈履修上の注意〉

- 博物館学芸員課程の履修を希望する学生は、指定された科目の登録以外に所定の「博物館学芸員課程履修届」を提出してください。また学芸員資格課程の履修を中止する場合は、必ず「履修中止届」を提出してください。
- 4年次の博物館実習を履修するためには、3年次終了までに原則として博物館学芸員課程の必修科目（博物館実習以外）をすべて修得しなければなりません。
- 博物館学芸員課程ガイダンスで、内容や手続き方法などについて詳しく説明しますので、希望者は必ず出席してください。
- 博物館学芸員課程履修にあっては、4年進級時に博物館実習履修費および実習費 10,000 円を定められた期日までに納入しなければなりません。ただし、各自の博物館実習に関わる交通費や宿泊費は個人負担となります。また、納入金は理由のいかんにかかわらず返還できませんので、注意してください。

●博物館学芸員課程科目

「必修」19単位

博物館施行規則に定める科目		本学開講科目及び単位数			授業形態	開講時期		修得すべき単位数	備考
科目名称	単位数	ナンバリング	授業科目名	単位数					
博物館概論	2	962	博物館概論	2	講義	2	前期	2	
博物館教育論	2	962	博物館教育論	2	講義	2	前期	2	
博物館資料論	2	962	博物館資料論	2	講義	2	後期	2	
博物館情報・メディア論	2	962	博物館情報・メディア論	2	講義	2	後期	2	
博物館資料保存論	2	963	博物館資料保存論	2	講義	3	前期	2	
博物館展示論	2	963	博物館展示論	2	講義	3	前期	2	
生涯学習概論	2	963	生涯学習概論	2	講義	3	後期	2	
博物館経営論	2	963	博物館経営論	2	講義	3	後期	2	
博物館実習	3	964	博物館実習	3	実習	4	前期	3	

「選択」2系列8単位以上

博物館施行規則		本学開講科目及び単位数		授業形態	開講時期		修得すべき単位数	備考
系列科目名称	単位数	授業科目名	単位数					
美術史	2系列選択	芸術学	2	講義	2～4	後期	2系列8単位以上	
		美学	2	講義	2～4	前・後期		
		西洋美術史1	2	講義	1～4	前・後期		
		西洋美術史2	2	講義	1～4	後期		
		西洋美術史特論1	2	講義	1～4	後期		
		西洋美術史特論2	2	講義	1～4	後期		
		東洋美術史	2	講義	1～4	前期		
		日本美術史1	2	講義	1～4	前・後期		
		日本美術史2	2	講義	1～4	後期		
		現代美術論	2	講義	1～4	後期		
考古学		考古学	2	講義	1～4	前・後期	必ず修得すること	

○二級・木造建築士課程

建築士とは、建築士法に基づく資格で、国土交通大臣又は都道府県知事から免許の交付を受け、建築物の設計及び工事監理等の業務を行う技術者の資格です。建築士免許は、業務の対象となる建築物の用途、規模、構造に応じて、一級建築士、二級建築士、木造建築士に分類されます。造形芸術学科インテリア・プロダクトデザインコースでは、二級建築士・木造建築士の受験資格を得るためのカリキュラムを用意しています。所定の科目の単位を修得すると、1年間の実務経験を経たのちに受験資格が与えられます。

〈履修上の注意〉

- ・二級・木造建築士課程は造形芸術学科インテリア・プロダクトデザインコースの学生が対象となります。
- ・コース別ガイダンスで、内容や手続き方法などについて詳しく説明しますので、希望者は必ず出席してください。

●二級・木造建築士試験指定科目表

指定科目の分類及び単位数		本学開講科目及び単位数			授業形態	開講時期 ※隔年開講		科目区分	備考	
科目名称	単位数	ナンバリング	授業科目名	単位数						
①建築設計製図	5	331	造形芸術専門基礎演習2(製図)	2	演習	1	後期	コース別演習系科目 (インテリア・プロダクトデザインコース)		
		332	造形芸術専門展開演習3(CAD製図基礎)	2	演習	2	前期			
		332	造形芸術専門展開演習5(CAD製図応用)	2	演習	2	後期			
②建築計画	7	321	建築史	2	講義	1～4	前期	学部共通講義系科目		
		332	造形芸術専門研究2(建築計画)	2	講義	2	後期	コース別講義系科目 (インテリア・プロダクトデザインコース)		
③建築環境工学		962	建築環境工学	2	講義	2～4	※後期	専門資格講義系科目 ※卒業要件に含まれません		
④建築設備		962	建築設備	2	講義	2～4	※後期		隔年開講：2025年度開講予定	
⑤構造力学		962	建築構造力学	2	講義	2～4	※前期			
⑥建築一般構造	6	962	建築一般構造	2	講義	2～4	※前期		隔年開講：2025年度開講予定	
⑦建築材料		962	建築材料	2	講義	2～4	※前期			
⑧建築生産	2	962	建築生産・法規	2	講義	2～4	※前期			
⑨建築法規										隔年開講：2025年度開講予定
⑩その他		331	造形芸術専門研究1(生産の現場)	2	講義	2	前期		コース別講義系科目 (インテリア・プロダクトデザインコース)	
		332	造形芸術専門基幹演習2(住宅設計)	2	演習	2	前期		コース別演習系科目 (インテリア・プロダクトデザインコース)	
		332	造形芸術専門基幹演習3(店舗設計)	2	演習	2	後期			
		333	造形芸術専門基幹演習4(建築設計[展覧会])	2	演習	3	前期			

【教育学部】

1. 教育学部の教育

●教育目的

大阪成蹊学園の建学の精神「桃李不言下自成蹊」および行動指針「忠恕」に基づき、本学部は、未来を切り拓く子どもの「生きる力」を育むことのできる幅広い教養を持ち、「人間力」を備えた教育の専門家（人間的なふれあいをおして心のきずなを深め、子どもの思いを受け止めることのできる人、幅広い学問教養を備え、新しい時代の教育知識を身につけている人、多角的視点から現代社会の教育課題に対応できる豊かな感性・確かなセンスを身につけている人、教育実践を省察し研究することのできる人）を育成することを教育目的としています。

●学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

〈概要〉

教育学部では、卒業要件単位修得を通して、以下に示す「確かな専門性」、「社会で実践する力」、「協働できる素養」、「忠恕の心」を身につけた学生に対し、社会で活躍できる「人間力」を備えたものとみなし、学士の学位を授与します。特に学士には、幅広い分野・領域で高い専門性を発揮するための確かな知識や技能、実践力が求められます。また、知識や技能だけでなく、社会人として活躍するための、自ら課題を発見し、解決していこうとする姿勢や、様々な人と協力して物事に取り組むことのできる素養を必要とします。

〈確かな専門性〉

1. 教育に関する幅広い教養（一般教養・教職教養・新しい時代の教育知識）や技能（ベーシック・リテラシーおよび専門リテラシー）を身につけている。（＝「幅広い教養・技能」）
2. 教育実践を省察し研究することができる。
 - （1）「実践構想力」：実践を省察しながら授業・保育を設計（デザイン）できる。
 - （2）「実践力」：子どもの尊厳を尊重して共感的に接しながら実践できる。
 - （3）「実践探究力」：協働的な実践の省察を通して実践を基礎づけている枠組みを発見し、新しい実践を提案できる。（＝「実践探究力」「新しい教育課題に対応するセンス」）

〈社会で実践する力〉

3. 市民として、問題意識、使命感、ヴィジョンを持って、社会に貢献しようとする事ができる。
4. 主体的・継続的に学びつづける生涯学習の方法と習慣を身につけている。（＝学び続ける習慣）

〈協働できる素養〉

5. 子ども理解を中心に、多角的な視点から他者や異質なものへの理解ができる。
6. 他者と協同して、多角的な視点から現代社会の教育課題に対応できる。（＝「新しい教育課題に対応するセンス」）

〈忠恕の心〉

7. 常に誠をつくし、ひとの立場に立って考え行動することができる。（＝「共感する心」）

●教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

〈概要〉

教育目的に掲げる「人間力」を備えた人材を育成するために、系統的な教育課程を編成しています。また、教育効果を最大限に高められるように、授業の形式を問わず「アクティブラーニング」を実施しています。また、学修成果と評価については、授業科目ごとにシラバスにて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。

その実施にあたり、本学部では、1年次から、教育学の理論的学修と、学校・園での体験・実習を系統的に行うと共に、理論と実践の往還を図るため、これらの取り組みに合わせて、ゼミナール形式の科目として「研究科目」を設定しています。一連の科目において、専任教員の積極的な指導の下、学校現場での体験を学生同士で省察し、各自が、教育実践に関する自分なりの課題を見つけ、研究していく力を育てていきます。

〈教育課程の編成〉

本学部の教育課程は「大学共通科目」、「専門科目」の2つの科目群で構成されています。

「大学共通科目」には、「初年次科目」「外国語科目」「教養科目」「キャリア科目」があります。「初年次科目」では、「学びの基礎」、「文章と表現」、「外国語科目」では、「外国語」、「留学生科目」から構成され、大学での学びの基礎や社会人として身につけるべき基本的な技能を身につけます。「教養科目」では、「人間と智」、「国際社会と日本」、「科学と環境」、「健康とスポーツ」「AI・データリテラシー」から構成され、人間性や自己を取り巻く環境に対する深い関心と理解を身につけます。「キャリア科目」では、職業選択の能力や高い職業意識、社会人としての職業上の適性・能力を身につけます。

また「学部専門科目」は、「専門基礎科目」「専門選択科目」「実践研究科目」の3つの科目群で構成されています。「専門基礎科目」では、教員、保育士としての専門性の基礎を身につけます。「専門選択科目」では、初等教育専攻においては特に「体育」「音楽」「図画工作」といった表現領域の指導、中等教育専攻においては「体育・健康」「英語・グローバル」といった領域の指導とともに子どもが置かれている現代社会の今日的な課題に対する理解を深めます。「実践研究科目」では、教職専門と教科専門、教育実習等での実践と教科や教職の理論科目とを統合して実践を省察し、教育の専門家として学び続けるための実践研究の作法を身につけます。また、学びの集大成として卒業研究を行い、実践の省察を通して焦点づけられてきた各自のテーマを探究します。

〈教育方法の特色〉

本学の授業は「講義」、「演習」、「実習」から構成されており、すべての授業において「アクティブラーニング」を進めています。「講義」では、教員の一方的な授業ではなく、教員と学生、学生同士の双方向のやり取りを重視した授業を展開しています。「演習」「実習」では、1年次の見学実習、2年次のボランティア活動と学校体験活動、3・4年次の教育・保育実習など、体験や実習が全学年にわたって体系的に配置されており、入学した学生が着実に力をつけられるよう、学外での学習経験を積み上げていきます。実習参加の際には必ず事前学習を行い、テーマをもって体験・実習に参加する準備を行います。また、実習後には一人ひとりの体験をもとに、実践を丁寧にかえり、理論と結びつけながら省察し、レポートを作成します。その内容について、プレゼンテーションやディスカッションで互いに交流していきます。このような仕組みによって、実習的な学習と理論的な学習とが結びつけられ、教育者としての力や視点が養われていきます。このように、本学科では、教育現場での体験・実習と大学での理論的な学習とを有機的に結びつける「実践探究型」の学修を進めています。また、担任機能を備えたゼミを各学年に配置し、学修支援、学外実習の省察指導、キャリア支援などを日常的にきめ細かく行っています。さらに、教員の専門性や科目の特性に応じ、オムニバス形式の開講や、複数教員での開講などの形式でも授業を実施し、教育効果を高めます。

いずれの授業においても、一人ひとりの学修状況を丁寧に把握しながら、きめ細かな指導を行っています。

〈学修成果と評価〉

上記の通り、学修成果の評価は、本学の「人間力」教育の目的に沿って、「人間力」を構成する個別の能力や技能を身につけることができたかを測ることで行います。具体的には、授業科目ごとにシラバスにて養うべき力、到達目標、成績評価の観点と方法、尺度を明記し、客観的に学修成果を測り、評価できるようにしています。

特に、授業は「アクティブラーニング」を取り入れ、学外での実習・体験の多い本学部では、ポートフォリオ（あるテーマについて調べたことを記入したノートや作業メモ、それをまとめたレポートや発表に使用した図、日々の実習記録や個別面談内容など）をもとに、多面的に、そして継続的に評価するようにしています。また、同一科目を複数の担当者で担当する場合には、ルーブリックなどの共通の評価基準を用いて、客観的に評価するようにしています。

●入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

〈教育目的〉

本学部は、未来を切り拓く子どもの「生きる力」を育むことのできる幅広い教養を持ち、「人間力」を備えた教育の専門家（人間的なふれあいをおして心のきずなを深め、子どもの思いを受け止めることのできる人、幅広い学問教養を備え、新しい時代の教育知識を身につけている人、多角的視点から現代社会の教育課題に対応できる豊かな感性・確かなセンスを身につけている人、教育実践を省察し研究することのできる人）を育成することを教育目的としています。

〈入学者に求めるもの〉

本学部では、入学後の教育を踏まえ、以下のような人の入学を求めています。

1. 関心・意欲

- (1) 大阪成蹊大学の建学の精神とそれに基づく教育目的を理解し、「人間力」を備えた人に成長しようという意欲を持っている。
- (2) 教育活動・保育活動に取り組むことを通して、子どもの健全な発達を支援したいという意欲を持っている。

2. 知識・技能

- (3) 高等学校で履修する教科について、内容を理解し、基本的な知識を身につけている。
- (4) 子どもの「生きる力」を育むことに生かすことのできる経験（各教科に関する学習やクラブ活動、ボランティア活動など）に基づいた知識や技能を身につけている。

3. 思考・判断・表現

- (5) 他者の意図を適切に理解し、自分の考えをわかりやすく表現することができる。
- (6) 教育・保育に関する問題について論理的に考えることができる。

4. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- (7) 多様な人々とも協働しながら、主体的に学びを深めていこうという態度を身につけている。

2. 教育課程

(1) 開講科目一覧表

●教育学科 初等教育専攻 初等教育コース (2024 年度入学生)

小：小学校教諭一種免許状 幼：幼稚園教諭一種免許状 保：保育士資格 ◇：教育実習（初等）参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		小取得要件		小・幼取得要件		小・幼・保取得要件		配当年次・学期(小取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	1	2	3	4					
					前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後					
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	演習	2	2		2		2		2		●								
		111 成蹊基礎演習2	演習	2										●							
	文章と表現	111 スタディスキルズ1	演習	2		4単位以上		4単位以上		4単位以上		4単位以上		●							
		111 スタディスキルズ2	演習	2										●							
	外国語科目	外国語	111 英語基礎Ⅰ	演習	1	1		1		1		1		●							
			111 英語基礎Ⅱ	演習	1	1		1		1		1			●						
			112 英語演習Ⅰ	演習	1											●					
			112 英語演習Ⅱ	演習	1												●				
			112 英語演習Ⅲ	演習	1													●			
			112 英語演習Ⅳ	演習	1														●		
			113 英語表現Ⅰ	演習	1															●	
			113 英語表現Ⅱ	演習	1																●
			112 英語表現Ⅲ	演習	1																
113 総合英語A			演習	1																	●
113 総合英語B			演習	1																	●
113 総合英語C			演習	1																	●
111 中国語入門Ⅰ		演習	1										●								
111 中国語入門Ⅱ		演習	1										●								
111 フランス語入門Ⅰ		演習	1										●								
111 フランス語入門Ⅱ		演習	1										●								
111 韓国語入門Ⅰ		演習	1										●								
111 韓国語入門Ⅱ		演習	1										●								
111 海外短期語学研修	演習	2											●								
留学生科目	111 日本語演習1	演習	1										●								
	111 日本語演習2	演習	1										●								
	112 日本語演習3	演習	1											●							
	112 日本語演習4	演習	1												●						
	113 総合日本語	演習	1													●					
大学共通科目	人間と智	111 人間と文学	講義	2		4単位以上		4単位以上		4単位以上		4単位以上	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と宗教	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
		111 人間と哲学	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
		111 人間と芸術	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
		111 教育学入門	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
		111 現代倫理	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
	111 心理学概論	講義	2										●	●	●	●	●	●	●		
	111 考古学	講義	2										●	●	●	●	●	●	●		
	111 日本史概説	講義	2										●	●	●	●	●	●	●		
	111 外国史概説	講義	2										●	●	●	●	●	●	●		
	国際社会と日本	111 日本国憲法	講義	2	2	4単位以上(日本国憲法を含む)	2	4単位以上(日本国憲法を含む)	2	4単位以上(日本国憲法を含む)	2	4単位以上(日本国憲法を含む)	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 国際関係論	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
		111 人権と社会	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
		111 社会学概論	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
		111 多文化共生社会	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
		111 現代と社会福祉	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
		111 大阪の風土と文化	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
		111 京都の文化と芸術	講義	2										●	●	●	●	●	●	●	
111 ジェンダー論		講義	2										●	●	●	●	●	●	●		
111 現代社会と政治		講義	2										●	●	●	●	●	●	●		
111 現代社会と経済	講義	2										●	●	●	●	●	●	●			
111 現代社会と法	講義	2										●	●	●	●	●	●	●			
科学と環境	111 生命と科学	講義	2		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・健康科学・情報リテラシー又は統計学基礎を含む)	2	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・健康科学・情報リテラシー又は統計学基礎を含む)	2	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・健康科学・情報リテラシー又は統計学基礎を含む)	2	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・健康科学・情報リテラシー又は統計学基礎を含む)	●	●	●	●	●	●	●	●		
	111 地球環境問題	講義	2										●	●	●	●	●	●	●		
	111 暮らしの科学	講義	2										●	●	●	●	●	●	●		
健康とスポーツ	111 現代と科学	講義	2										●	●	●	●	●	●	●		
	111 スポーツ演習Ⅰ	演習	1	1		1		1		1		●									
AI・データリテラシー	111 スポーツ演習Ⅱ	演習	1	1	2	2	2	2	2	2	2	●	●	●	●	●	●	●	●		
	111 健康科学	講義	2	2									●	●	●	●	●	●	●		
	111 統計学基礎	講義	2	2									●	●	●	●	●	●	●		
	111 情報リテラシー1	演習	2	2									●	●	●	●	●	●	●		
	111 情報リテラシー2	演習	2	2									●	●	●	●	●	●	●		
キャリア科目	111 データサイエンス基礎	講義	2	2									●	●	●	●	●	●	●		
	111 データサイエンス実践	演習	2	2									●	●	●	●	●	●	●		
	111 統計学実践	演習	2	2									●	●	●	●	●	●	●		
	111 AI入門	講義	2	2									●	●	●	●	●	●	●		
	112 企業等連携PBL	演習	2	2									●	●	●	●	●	●	●		
キャリア	112 地域連携PBL	演習	2	2									●	●	●	●	●	●	●		
	113 キャリアプランニング	講義	2	2	2単位以上		2単位以上		2単位以上		2単位以上					●	●	●	●		
	113 仕事とキャリア	講義	2	2												●	●	●	●		
	114 仕事とキャリア演習	演習	2	2												●	●	●	●		
	112 ビジネス・インターンシップ1	演習	2	2												●	●	●	●		
113 ビジネス・インターンシップ2	演習	2	2												●	●	●	●			
大学共通科目 合計					26単位以上		26単位以上		26単位以上		26単位以上										

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		小取得要件		小・幼取得要件		小・幼・保取得要件		配当年次・学期(小取得希望者対象)				備考			
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	1	2	3	4				
					前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後				
専門基礎科目	教職基礎	431 教育学概論 ◇※1	講義	2	2		2		2		2		●							
		431 教職論 ◇※1	講義	2	2									●						
		432 教育心理学 ◇※1	講義	2	2										●					
	初等教育	433 教育社会学 ※1	講義	2	2															●
		431 特別支援教育概論 ※1	講義	2		40単位以上		40単位以上		40単位以上		40単位以上		●						
		432 教育課程論 ◇※1	講義	2																●
		432 教育方法論・ICT活用 ◇※1	講義	2																●
		433 道徳の理論及び指導法 ※1	演習	2																●
		433 総合的な学習の時間の指導法 ※1	演習	1																●
		433 特別活動の指導法 ※1	演習	1																●
		432 国語科指導法 ◇	演習	2																●
		433 社会科指導法 ◇	演習	2																●
		432 算数科指導法 ◇	演習	2																●
		433 理科指導法 ◇	演習	2																●
		432 生活科指導法 ◇	演習	2																●
		432 音楽科指導法 ◇	演習	2																●
		432 図画工作科指導法 ◇	演習	2																

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		小取得要件		小・幼取得要件		小・幼・保取得要件		配当年次・学期(小取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
													前	後	前	後		前	後	前	後
初等教育	432	小中保健体育科指導法 ◇※1	演習	2			2	2	2												
	431	小中英語科指導法 ◇※1	演習	2			2	2	2												
	432	生徒・進路指導論 ※1	講義	2			2	2	2												
	433	学校教育相談 ※1	講義	2			2	2	2												
	432	保育教育課程論(幼稚園)	講義	2			2	2	2												
	432	保育内容総論	演習	2			2	2	2												
	432	領域(健康)	演習	2			2	2	2												
	432	領域(人間関係)	演習	2			2	2	2												
	432	領域(環境)	演習	2			2	2	2												
	431	領域(言葉)	演習	2			2	2	2												
幼児教育 ※2	431	領域(音楽表現)	演習	2				2	2												
	431	領域(造形表現)	演習	2				2	2												
	432	健康領域指導法	演習	2				2	2												
	433	人間関係領域指導法	演習	2				2	2												
	433	環境領域指導法	演習	2				2	2												
	433	言葉領域指導法	演習	2				2	2												
	432	表現領域指導法Ⅰ	演習	2				2	2												
	432	表現領域指導法Ⅱ	演習	2				2	2												
	433	幼児理解	演習	1				1	1												
	保育 ※2	431	保育原理	講義	2					2											
431		保育の心理学	講義	2					2												
432		子ども家庭福祉	講義	2					2												
433		社会福祉	講義	2					2												
433		子ども家庭支援論	講義	2					2												
432		社会的養護Ⅰ	講義	2					2												
433		社会的養護Ⅱ	演習	1					1												
433		子ども家庭支援の心理学	講義	2					2												
432		子どもの保健	講義	2					2												
433		子どもの食と栄養	演習	2					2												
専門基礎科目	432	乳児保育Ⅰ	講義	2					2												
	432	乳児保育Ⅱ	演習	1					1												
	433	子どもの健康と安全	演習	1					1												
	432	障害児保育	演習	2					2												
	433	子育て支援	演習	1					1												
	431	国語科内容論 ※5	講義	2																	
	432	社会科内容論 ※5	講義	2																	
	432	算数科内容論 ※5	講義	2																	
	432	理科内容論 ※5	講義	2																	
	431	生活科内容論 ※6	講義	2																	
教科内容	431	音楽科内容論 ※6	講義	2																	
	431	図画工作科内容論 ※6	講義	2																	
	432	家庭科内容論 ※6	講義	2																	
	432	体育科内容論 ※6	講義	2																	
	431	体育原理	講義	2																	
	432	運動学	講義	2																	
	431	生理学Ⅰ	講義	2																	
	432	衛生学	講義	2																	
	432	外国語(英語)科内容論 ※6	講義	2																	
	431	英語音声学・音韻論	講義	2																	
専門選択科目	432	英語文学史Ⅰ	講義	2																	
	431	リーディングスキルズⅠ	演習	1																	
	431	リスニングスキルズⅠ	演習	1																	
	432	異文化理解	講義	2																	
	433	国語科教育実践演習	演習	1																	
	433	社会科教育実践演習	演習	1																	
	433	算数科教育実践演習	演習	1																	
	433	理科教育実践演習	演習	1																	
	431	体育実技	実技	1																	
	専門選択科目	432	幼児体育指導論	演習	2																
431		水泳	実技	1																	
431		ピアノ実技Ⅰ	演習	1																	
431		ピアノ実技Ⅱ	演習	1																	
432		ピアノ実技Ⅲ	演習	1																	
433		ピアノ演習Ⅰ	演習	1																	
433		ピアノ演習Ⅱ	演習	1																	
434		ピアノ演習Ⅲ	演習	1																	
434		ピアノ演習Ⅳ	演習	1																	
専門選択科目		432	伴奏法	演習	2																
	433	器楽指導法	演習	2																	
	431	歌唱指導法	演習	2																	
	433	リトミック	演習	2																	
		こども音楽療育概論	講義	2																	
		こども音楽療育演習	演習	1																	
		こども音楽療育実習	実習	1																	
	専門選択科目	431	造形遊び	演習	2																
		431	子どもとワークショップ	演習	2																
		432	学校・施設ボランティア ※7	演習	2																
431		学校教育論 ※7	講義	2																	
433		教育工学入門	講義	2																	
433		海外教育演習 ※7	演習	2																	
433		教育実習事前事後指導(初等)	実習	1																	
433		教育実習Ⅰ(初等)	実習	2																	
433		教育実習Ⅱ(初等)(幼稚園)	実習	2																	
実践研究科目		432	幼稚園体験活動	演習・実習	2																
	432	学校体験活動Ⅰ(初等)	演習・実習	2																	
	433	学校体験活動Ⅱ(初等)	演習・実習	2																	
	432	介護等体験(施設)	実習	1																	
	432	保育実習Ⅰ-1	実習	2																	
	433	保育実習Ⅰ-2	実習	2																	
	432	保育実習指導Ⅰ-1	演習	1																	
	433	保育実習指導Ⅰ-2	演習	1																	
	434	保育実習Ⅱ	実習	2																	
	434	保育実習指導Ⅱ	演習	1																	
434	保育実習Ⅲ	実習	2																		
434	保育実習指導Ⅲ	演習	1																		
432	保育体験活動	演習・実習	2																		
研究科目	434	教職実践演習(幼稚園、小学校)	演習	2																	
	434	保育・教職実践演習(幼稚園)	演習	2																	
	432	基礎ゼミⅠ	演習	2	2																
	432	基礎ゼミⅡ	演習	2	2																

中：中学校教諭一種免許状（保健体育） 高：高等学校教諭一種免許状（保健体育） 特：特別支援学校教諭一種免許状 ◇：教育実習（中等） 参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考						
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4			
											前	後	前	後		前	後	前	後		
保健体育教科	専門基礎科目	431 陸上競技Ⅰ◇	実技	1		1		1		●	●							※2 5科目のうち3科目の履修をコースとして推奨			
		431 器械運動Ⅰ◇	実技	1		1		1		●	●										
		431 球技Ⅰ(ネット型)	実技	1		1		1		●	●										
		431 球技Ⅱ(ベースボール型)	実技	1		1		1		●	●										
		431 球技Ⅲ(ゴール型)	実技	1		1		1		●	●										
		431 水泳	実技	1		1		1		●	●										
		432 野外活動 ※2	実技	1		1		1		●	●										
		431 体づくり運動	実技	1		1		1		●	●										
		431 武道	実技	1		1		1		●	●										
		431 ダンスⅠ	実技	1		1		1		●	●										
		431 体育原理 ※1	講義	2		2		2		●	●										
		432 スポーツ心理学 ※2	講義	2		2		2		●	●										
		432 スポーツ経営管理学 ※2	講義	2		2		2		●	●										
		432 運動学◇ ※1	講義	2		2		2		●	●										
		431 生理学Ⅰ ※1	講義	2		2		2		●	●										
		431 生理学Ⅱ	講義	2		2		2		●	●										
		432 スポーツ生理学◇	講義	2		2		2		●	●										
		432 衛生学 ※1	講義	2		2		2		●	●										
		432 公衆衛生学◇	講義	2		2		2		●	●										
		432 学校保健◇	講義	2		2		2		●	●										
		432 救急処置法◇	講義	2		2		2		●	●										
		433 アスレティックトレーニング論 ※2	講義	2		2		2		●	●										
		433 スポーツ医学 ※2	講義	2		2		2		●	●										
		英語教科	専門基礎科目	431 英語学概論	講義	2		2		2		●	●								※3 中・高免許のみの場合は、コース推奨
				431 英語音声学・音韻論	講義	2		2		2		●	●								
432 第二言語習得論	講義			2		2		2		●	●										
431 英語文法論	講義			2		2		2		●	●										
432 英語文学史Ⅰ	講義			2		2		2		●	●										
432 英語文学史Ⅱ	講義			2		2		2		●	●										
431 リーディングスキルⅠ	演習			1		1		1		●	●										
431 リーディングスキルⅡ	演習			1		1		1		●	●										
431 パラグラフライティングⅠ	演習			1		1		1		●	●										
431 パラグラフライティングⅡ	演習			1		1		1		●	●										
431 リスニングスキルⅠ	演習			1		1		1		●	●										
431 リスニングスキルⅡ	演習			1		1		1		●	●										
431 英語コミュニケーションⅠ	演習			1		1		1		●	●										
431 英語コミュニケーションⅡ	演習			1		1		1		●	●										
体育健康	専門選択科目			432 異文化理解	講義	2		2		2		●	●							※4 コース推奨	
		432 国際理解教育	講義	2		2		2		●	●										
		432 陸上競技Ⅱ ※3	実技	1		1		1		●	●										
		432 器械運動Ⅱ ※3	実技	1		1		1		●	●										
		432 ダンスⅡ ※3	実技	1		1		1		●	●										
		432 スポーツ球技 ※3	実技	1		1		1		●	●										
		434 学校体育マネジメント演習 ※3	演習	1		1		1		●	●										
		431 スポーツ測定と評価 ※4	演習	2		2		2		●	●										
		432 スポーツトレーニング理論演習 ※4	演習	2		2		2		●	●										
		432 コンディショニング理論演習 ※4	演習	2		2		2		●	●										
		433 エアロビックエクササイズ理論演習 ※5	演習	2		2		2		●	●										
		433 スポーツ生理学演習 ※5	演習	2		2		2		●	●										
		433 運動と生活習慣病 ※5	講義	2		2		2		●	●										
		433 生涯スポーツと健康 ※5	講義	2		2		2		●	●										
		433 レクリエーション理論 ※5	講義	2		2		2		●	●										
433 レクリエーション演習 ※5	演習	2		2		2		●	●												
英語・グローバル	専門選択科目	433 実践体育教育研究Ⅰ ※3	演習	2		2		2		●	●							※5 健康運動やスポーツ指導者を目指す場合は、コース推奨			
		433 実践体育教育研究Ⅱ ※3	演習	2		2		2		●	●										
		432 英語プレゼンテーションⅠ	演習	1		1		1		●	●										
		432 英語プレゼンテーションⅡ	演習	1		1		1		●	●										
		432 インテンシブ・リーディングⅠ	演習	1		1		1		●	●										
		432 インテンシブ・リーディングⅡ	演習	1		1		1		●	●										
		432 アカデミックライティングⅠ	演習	1		1		1		●	●										
		432 アカデミックライティングⅡ	演習	1		1		1		●	●										
		432 インタラクティブ・リスニングⅠ	演習	1		1		1		●	●										
		432 インタラクティブ・リスニングⅡ	演習	1		1		1		●	●										
		433 実践英語教育研究Ⅰ	演習	2		2		2		●	●										
		433 実践英語教育研究Ⅱ	演習	2		2		2		●	●										
		432 海外英語教育演習Ⅰ	演習	2		2		2		●	●										
		432 海外英語教育演習Ⅱ	演習	8		8		8		●	●										
		433 英語イマージョン	講義	2		2		2		●	●										
特別支援教育	専門選択科目	431 特別支援教育原論	講義	2		2		2		●	●							特別支援学校教諭免許取得には、中・高いいずれかの免許取得が必要			
		431 視覚障害総論	講義	1		1		1		●	●										
		431 聴覚障害総論	講義	1		1		1		●	●										
		431 発達障害総論	講義	1		1		1		●	●										
		431 重度重複障害総論	講義	1		1		1		●	●										
		431 障害発達支援論	講義	2		2		2		●	●										
		432 知的障害者の心理・生理・病理	講義	2		2		2		●	●										
		432 肢体不自由者の心理・生理・病理	講義	2		2		2		●	●										
		432 病弱者の心理・生理・病理	講義	2		2		2		●	●										
		432 知的障害教育論	講義	2		2		2		●	●										
		432 肢体不自由教育論	講義	2		2		2		●	●										
		433 病弱者教育論	講義	2		2		2		●	●										
		433 障害共生支援論	講義	2		2		2		●	●										
		433 障害者の生理病理と指導の方法	講義	1		1		1		●	●										
		教育課題	専門選択科目	432 学校・施設ボランティア	演習	2		2		2		●	●								
431 学校教育論	講義			2		2		2		●	●										
433 教育工学入門	講義			2		2		2		●	●										
実践研究科目	体験・実習	433 海外教育演習	演習	2		2		2		●	●							※1 中学校教諭免許のみ ※2 いずれか選択			
		433 教育実習事前事後指導(中等)	実習	1		1		1		●	●										
		433 教育実習Ⅰ(中等)	実習	2		2		2		●	●										
		433 教育実習Ⅱ(中等)	実習	2		2		2		●	●										
		432 学校体験活動Ⅰ(中等)	演習・実習	2		2		2		●	●										
	433 学校体験活動Ⅱ(中等)	演習・実習	2		2		2		●	●											
	433 教育実習事前事後指導(特支)	演習・実習	1		1		1		●	●											
	433 特別支援学校教育実習	演習・実習	2		2		2		●	●											
	432 介護等体験(施設)	実習	1		1		1		●	●											
	434 教職実践演習(中学校、高等学校)	演習	2		2		2		●	●											
	研究科目	卒業研究	432 基礎ゼミⅠ	演習	2	2		2		2		●	●								
			432 基礎ゼミⅡ	演習	2	2		2		2		●	●								
			433 専門基礎演習Ⅰ	演習	2	2		2		2		●	●								
			433 専門基礎演習Ⅱ	演習	2	2		2		2		●	●								
			434 専門演習Ⅰ	演習	2	2		2		2		●	●								
434 専門演習Ⅱ	演習	4	4		4		4		●	●											

上記は、卒業や免許等取得の要件を履修規程等に基づき示したものです。

経営学部

国際観光学部

芸術学部

教育学部

●教育学科 中等教育専攻 英語教育コース (2024年度入学生)

中：中学校教諭一種免許状（英語） 高：高等学校教諭一種免許状（英語） 特：特別支援学校教諭一種免許状 ◇：教育実習（中等） 参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	演習	2	2		2		2		●								
		111 成蹊基礎演習2	演習	2							●								
	文章と表現	111 スタディスキルズ1	演習	2			4単位以上		4単位以上		4単位以上	●							
		111 スタディスキルズ2	演習	2							●								
	外国語科目	111 英語基礎Ⅰ	演習	1	1			1		1		●							
		111 英語基礎Ⅱ	演習	1	1			1		1		●							
		112 英語演習Ⅰ	演習	1								●							
		112 英語演習Ⅱ	演習	1								●							
		112 英語演習Ⅲ	演習	1								●							
		112 英語演習Ⅳ	演習	1								●							
		113 英語表現Ⅰ	演習	1								●							
		113 英語表現Ⅱ	演習	1								●							
		112 英語表現Ⅲ	演習	1								●							
		113 総合英語A	演習	1								●							
		113 総合英語B	演習	1								●							
113 総合英語C		演習	1								●								
111 中国語入門Ⅰ		演習	1								●	●							
111 中国語入門Ⅱ		演習	1								●	●							
111 フランス語入門Ⅰ		演習	1								●	●							
111 フランス語入門Ⅱ		演習	1								●	●							
111 韓国語入門Ⅰ		演習	1								●	●							
111 韓国語入門Ⅱ		演習	1								●	●							
111 海外短期語学研修	演習	2								●	集中								
留学生科目	111 日本語演習1	演習	1								●								
	111 日本語演習2	演習	1								●								
	112 日本語演習3	演習	1								●								
	112 日本語演習4	演習	1								●								
113 総合日本語	演習	1									●								
人間と智	111 人間と文学	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 人間と宗教	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 人間と哲学	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 人間と芸術	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 教育学入門	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 現代倫理	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 心理学概論	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 考古学	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 日本史概説	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 外国史概説	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	国際社会と日本	111 日本国憲法	講義	2	2			2		2		●	●	●	●	●	●	●	
		111 国際関係論	講義	2								●	●	●	●	●	●	●	
		111 人権と社会	講義	2								●	●	●	●	●	●	●	
		111 社会学概論	講義	2								●	●	●	●	●	●	●	
		111 多文化共生社会	講義	2								●	●	●	●	●	●	●	
111 現代と社会福祉		講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
111 大阪の風土と文化		講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
111 京都の文化と芸術		講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
111 ジェンダー論		講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
111 現代社会と政治		講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
111 現代社会と経済		講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
111 現代社会と法	講義	2								●	●	●	●	●	●	●			
科学と環境	111 生命と科学	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 地球環境問題	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 暮らしの科学	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
健康とスポーツ	111 現代と科学	講義	2								●	●	●	●	●	●	●		
	111 スポーツ演習Ⅰ	演習	1	1			1		1		●								
AI・データリテラシー	111 スポーツ演習Ⅱ	演習	1								●								
	111 健康科学	講義	2	2			2		2		●	●	●	●	●	●	●		
	111 統計学基礎	講義	2	2			2		2		●						1年次必修		
	111 情報リテラシー1	演習	2	2			2		2		●								
	111 情報リテラシー2	演習	2								●								
	111 データサイエンス基礎	講義	2								●								
	111 データサイエンス実践	演習	2								●								
キャリア科目	111 統計学実践	演習	2								●								
	111 AI入門	講義	2								●								
	112 企業等連携PBL	演習	2								●								
	112 地域連携PBL	演習	2								●								
	113 キャリアプランニング	講義	2								●								
	113 仕事とキャリア	講義	2								●								
	114 仕事とキャリア演習	演習	2								●								
	112 ビジネス・インターンシップ1	演習	2								●								
	113 ビジネス・インターンシップ2	演習	2								●								
	113 ビジネス・インターンシップ2	演習	2								●								
大学共通科目 合計							26単位以上		26単位以上										

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
専門基礎科目	教職基礎	431 教育学概論◇ ※1	講義	2	2		2		2		●							※1 専攻間共通開設	
		431 教職論◇ ※1	講義	2	2		2		2		●								
		432 教育心理学◇ ※1	講義	2	2		2		2			●							
		433 教育社会学 ※1	講義	2	2		2		2				●						
	中等教育	431 特別支援教育概論 ※1	講義	2					2		2		●						
		432 教育課程論◇ ※1	講義	2					2		2		●						
		432 教育方法論・ICT活用◇ ※1	講義	2					2		2		●						
		433 道徳の理論及び指導法◇ ※1	演習	2					2		2			●					
		433 総合的な学習の時間の指導法◇ ※1	演習	1					1		1			●					
		433 特別活動の指導法◇ ※1	演習	1					1		1			●					
		432 小中保健体育科指導法 ※1	演習	2									●						
		432 中等保健体育科指導法Ⅱ	演習	2									●						
		433 中等保健体育科指導法Ⅲ	演習	2									●						
		433 中等保健体育科指導法Ⅳ	演習	2									●						
		431 小中英語科指導法◇ ※1	演習	2					2		2		●						
		432 中等英語科指導法Ⅱ◇	演習	2					2		2		●						
		432 中等英語科指導法Ⅲ	演習	2					2		2		●						
		433 中等英語科指導法Ⅳ	演習	2					2		2		●						
		432 生徒・進路指導論 ※1	講義	2					2		2		●						
		433 学校教育相談 ※1	講義	2					2		2		●						

●教育学科 初等教育専攻 幼児教育コース (2023年度入学生)

幼：幼稚園教諭一種免許状 保：保育士資格 小：小学校教諭一種免許状 ◇：教育実習(幼稚園) 参加要件科目 ◆：保育実習参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		幼・保取得要件		幼・保・小取得要件		配当年次・学期(幼保取得希望者対象)								備考		
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2		3		4				
											前	後	前	後	前	後	前	後			
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	演習	2	2		2	2			●										
		111 成蹊基礎演習2	演習	2							●										
文章と表現	111 スタディスキルズ1	111 スタディスキルズ1	演習	2		4単位以上		4単位以上	4単位以上		●	●									
		111 スタディスキルズ2	演習	2							●	●									
外国語科目	外国語	111 英語基礎Ⅰ	演習	1	1		1	1			●										
		111 英語基礎Ⅱ	演習	1	1		1	1			●										
		112 英語演習Ⅰ	演習	1								●									
		112 英語演習Ⅱ	演習	1								●									
		112 英語演習Ⅲ	演習	1								●									
		112 英語演習Ⅳ	演習	1								●									
		113 英語表現Ⅰ	演習	1									●								
		113 英語表現Ⅱ	演習	1									●								
		112 英語表現Ⅲ	演習	1									●								
		113 総合英語A	演習	1									●								
		113 総合英語B	演習	1									●								
		113 総合英語C	演習	1									●								
		111 中国語入門Ⅰ	演習	1								●	●								
		111 中国語入門Ⅱ	演習	1								●	●								
		111 フランス語入門Ⅰ	演習	1								●	●								
		111 フランス語入門Ⅱ	演習	1								●	●								
		111 韓国語入門Ⅰ	演習	1								●	●								
		111 韓国語入門Ⅱ	演習	1								●	●								
		111 海外短期語学研修	演習	2									●	●	集中						
		留学生科目		111 日本語演習1	演習	1								●							
111 日本語演習2	演習			1								●									
112 日本語演習3	演習			1									●								
112 日本語演習4	演習			1									●								
113 総合日本語	演習			1										●							
人間と智		111 人間と文学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と宗教	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と哲学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と芸術	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 教育学入門	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 現代倫理	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 心理学概論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 考古学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 日本史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 外国史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		国際社会と日本		111 日本国憲法	講義	2	2		2	2		4単位以上(日本国憲法を含む)	●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 国際関係論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 人権と社会	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 社会学概論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 多文化共生社会	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 現代と社会福祉	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 大阪の風土と文化	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 京都の文化と芸術	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 ジェンダー論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 現代社会と政治	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●
科学と環境		111 生命と科学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 地球環境問題	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 暮らしの科学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●			
健康とスポーツ		111 スポーツ演習Ⅰ	演習	1	1		1	1		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・健康科学・情報リテラシーを含む)	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 スポーツ演習Ⅱ	演習	1	1		1	1		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・健康科学・情報リテラシーを含む)	●	●	●	●	●	●	●	●			
AI・データリテラシー		111 健康科学◆	講義	2	2	2	2	2		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・健康科学・情報リテラシーを含む)	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 情報リテラシー1	演習	2	2		2	2		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・健康科学・情報リテラシーを含む)	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 情報リテラシー2	演習	2	2		2	2		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・健康科学・情報リテラシーを含む)	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 データサイエンス基礎	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 データサイエンス実践	演習	2							●	●	●	●	●	●	●	●			
キャリア科目	キャリア	111 統計学基礎	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 統計学実践	演習	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 AI入門	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		112 企業等連携PBL	演習	2								●	●	●	●	●	●	●	●		
		112 地域連携PBL	演習	2								●	●	●	●	●	●	●	●		
		113 キャリアプランニング	講義	2								●	●	●	●	●	●	●	●		
		113 仕事とキャリア	講義	2								●	●	●	●	●	●	●	●		
114 仕事とキャリア演習	演習	2								●	●	●	●	●	●	●	●				
112 ビジネス・インターンシップ1	演習	2								●	●	●	●	●	●	●	●				
113 ビジネス・インターンシップ2	演習	2								●	●	●	●	●	●	●	●				
大学共通科目 合計							26単位以上	26単位以上	26単位以上												

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		幼・保取得要件		幼・保・小取得要件		配当年次・学期(幼保取得希望者対象)								備考	
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2		3		4			
											前	後	前	後	前	後	前	後		
専門基礎科目	初等教育	431 教育学概論◆◆※1	講義	2	2		2	2			●								※1 専攻間共通開設	
		431 教職論◆◆※1	講義	2	2		2	2			●									
		432 教育心理学◆※1	講義	2	2		2	2				●								
		433 教育社会学※1	講義	2	2		2	2					●							
		431 特別支援教育概論※1	講義	2				2	2			●								
		432 教育課程論※1	講義	2				2	2				●							
		432 教育方法論・ICT活用※1	講義	2				2	2				●							
		433 道徳の理論及び指導法※1	演習	2				2	2					●						
		433 総合的な学習の時間の指導法※1	演習	1				1	1						●					※2 読替可
		433 特別活動の指導法※1	演習	1				1	1						●					※2 読替可
		432 国語科指導法	演習	2				2	2						●					
		433 社会科指導法	演習	2				2	2						●					
		432 算数科指導法	演習	2				2	2						●					
		433 理科指導法	演習	2				2	2						●					
		432 生活科指導法	演習	2				2	2						●					
		432 音楽科指導法	演習	2				2	2						●					
		432 図画工作科指導法	演習	2				2	2						●					
		432 家庭科指導法	演習	2				2	2						●					
		432 小中保健体育科指導法※1	演習	2				2	2						●					

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		幼・保取得要件		幼・保・小取得要件		配当年次・学期(幼保取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
教育等	431	小中英語科指導法 ※1	演習	2															
	432	生徒・進路指導法 ※1	講義	2															
幼児教育	433	学校教育相談 ※1	講義	2															
	432	保育教育課程論(幼稚園)◇	講義	2															
	432	保育内容総論◇◆	演習	2															
	432	領域(健康)◆	演習	2															
	432	領域(人間関係)	演習	2															
	432	領域(環境)	演習	2															
	431	領域(言葉)◆	演習	2															
	431	領域(音楽表現)◆	演習	2															
	431	領域(造形表現)◆	演習	2															
	432	健康領域指導法◇	演習	2															
	433	人間関係領域指導法◇	演習	2															
	433	環境領域指導法◇	演習	2															
	433	言葉領域指導法◇	演習	2															
	432	表現領域指導法Ⅰ◇	演習	2															
	432	表現領域指導法Ⅱ◇◆	演習	2															
	専門基礎科目	433	幼児理解	演習	1														
		431	保育原理◆	講義	2														
		431	保育の心理学◆	講義	2														
432		子ども家庭福祉◆	講義	2															
433		社会福祉	講義	2															
433		子ども家庭支援論	講義	2															
432		社会的養護Ⅰ	講義	2															
433		社会的養護Ⅱ	演習	1															
433		子ども家庭支援の心理学	講義	2															
432		子どもの保健◆	講義	2															
433		子どもの食と栄養	演習	2															
432		乳児保育Ⅰ◆	講義	2															
432		乳児保育Ⅱ	演習	1															
433		子どもの健康と安全	演習	1															
432		障害児保育	演習	2															
教科内容		433	子育て支援	演習	1														
		431	国語科内容論 ※3	講義	2														
		432	社会科内容論 ※3	講義	2														
	432	算数科内容論 ※3	講義	2															
	432	理科内容論 ※3	講義	2															
	431	生活科内容論 ※3	講義	2															
	431	音楽科内容論 ※3	講義	2															
	431	図画工作科内容論 ※3	講義	2															
	432	家庭科内容論 ※3	講義	2															
	432	体育科内容論 ※3	講義	2															
	431	体育原理	講義	2															
	432	運動学	講義	2															
	431	生理学Ⅰ	講義	2															
	432	衛生学	講義	2															
	432	外国語(英語)科内容論 ※3	講義	2															
	431	英語音声学・音韻論	講義	2															
	432	英語文学史Ⅰ	講義	2															
	431	リーディングスキルⅠ	演習	1															
431	リスニングスキルⅠ	演習	1																
432	異文化理解	講義	2																
433	国語科教育実践演習	演習	1																
433	社会科教育実践演習	演習	1																
433	算数科教育実践演習	演習	1																
433	理科教育実践演習	演習	1																
専門選択科目	431	体育実技◆	実技	1															
	432	幼児体育指導論	演習	2															
	431	水泳	実技	1															
	431	ピアノ実技Ⅰ	演習	1															
	431	ピアノ実技Ⅱ	演習	1															
	432	ピアノ実技Ⅲ	演習	1															
	433	ピアノ演習Ⅰ	演習	1															
	433	ピアノ演習Ⅱ	演習	1															
	434	ピアノ演習Ⅲ	演習	1															
	434	ピアノ演習Ⅳ	演習	1															
	432	伴奏法	演習	2															
	433	器楽指導法	演習	2															
	431	歌唱指導法	演習	2															
	433	リトミック	演習	2															
	431	造形遊び ※5	演習	2															
	431	子どもとワークショップ ※6	演習	2															
	432	学校・施設ボランティア	演習	2															
	教育課題	431	学校教育論	講義	2														
433		教育学入門	講義	2															
433		海外教育演習	演習	2															
433		教育実習事前事後指導(初等)	実習	1															
433		教育実習Ⅰ(初等)	実習	2															
433		教育実習Ⅱ(初等)(幼稚園)	実習	2															
体験実習	432	幼稚園体験活動	演習・実習	2															
	432	学校体験活動Ⅰ(初等)	演習・実習	2															
	433	学校体験活動Ⅱ(初等)	演習・実習	2															
	432	介護等体験(施設)	実習	1															
	432	保育実習Ⅰ-1	実習	2															
	433	保育実習Ⅰ-2	実習	2															
	432	保育実習指導Ⅰ-1	演習	1															
	433	保育実習指導Ⅰ-2	演習	1															
	434	保育実習Ⅱ	実習	2															
	434	保育実習指導Ⅱ	演習	1															
	434	保育実習Ⅲ	実習	2															
	実践演習	434	保育実習指導Ⅲ	演習	1														
432		保育体験活動	演習・実習	2															
434		教職実践演習(幼稚園、小学校)	演習	2															
434		保育・教職実践演習(幼稚園)	演習	2															
432		基礎ゼミⅠ	演習	2	2														
432		基礎ゼミⅡ	演習	2	2														
研究科目	433	専門基礎演習Ⅰ	演習	2	2														
	433	専門基礎演習Ⅱ	演習	2	2														
	434	専門演習Ⅰ	演習	2	2														
	434	専門演習Ⅱ	演習	4	4														

上記は、卒業や免許等取得の要件を履修規程等に基づき示したものです。

●教育学科 中等教育専攻 保健体育教育コース〈2023年度入学生〉

中：中学校教諭一種免許状（保健体育） 高：高等学校教諭一種免許状（保健体育） 特：特別支援学校教諭一種免許状 ◇：教育実習（中等）参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	演習	2	2		2	2			●								
		111 成蹊基礎演習2	演習	2							●								
	文章と表現	111 スタデイスキルズ1	演習	2			4単位以上		4単位以上		4単位以上	●							
		111 スタデイスキルズ2	演習	2								●							
	外国語科目	外国語	111 英語基礎Ⅰ	演習	1	1		1		1		●							
			111 英語基礎Ⅱ	演習	1	1		1		1		●							
			112 英語演習Ⅰ	演習	1								●						
			112 英語演習Ⅱ	演習	1									●					
			112 英語演習Ⅲ	演習	1									●					
			112 英語演習Ⅳ	演習	1										●				
			113 英語表現Ⅰ	演習	1											●			
			113 英語表現Ⅱ	演習	1												●		
			112 英語表現Ⅲ	演習	1													●	
113 総合英語A			演習	1													●		
113 総合英語B			演習	1													●		
113 総合英語C			演習	1													●		
111 中国語入門Ⅰ			演習	1								●	●						
111 中国語入門Ⅱ			演習	1								●	●						
111 フランス語入門Ⅰ			演習	1								●	●						
111 フランス語入門Ⅱ			演習	1								●	●						
111 韓国語入門Ⅰ			演習	1								●	●						
111 韓国語入門Ⅱ			演習	1								●	●						
111 海外短期語学研修	演習	2										集中							
留学生科目	留学生科目	111 日本語演習1	演習	1							●								
		111 日本語演習2	演習	1							●								
		112 日本語演習3	演習	1								●							
		112 日本語演習4	演習	1									●						
113 総合日本語	演習	1											●						
大学共通科目	人間と智	111 人間と文学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と宗教	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と哲学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と芸術	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
		111 教育学入門	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
		111 現代倫理	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
		111 心理学概論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
		111 考古学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
		111 日本史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
		111 外国史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
		111 日本国憲法	講義	2	2		2		2		●	●	●	●	●	●	●		
		111 国際関係論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
	111 人権と社会	講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
	111 社会学概論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
	111 多文化共生社会	講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
	111 現代と社会福祉	講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
	111 大阪の風土と文化	講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
	111 京都の文化と芸術	講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
	111 ジェンダー論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
	111 現代社会と政治	講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
	111 現代社会と経済	講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
	111 現代社会と法	講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
	科学と環境	111 生命と科学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
		111 地球環境問題	講義	2							●	●	●	●	●	●	●		
111 暮らしの科学		講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
111 現代と科学		講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
111 スポーツ演習Ⅰ		演習	1	1		1		1		●									
111 スポーツ演習Ⅱ		演習	1	1		1		1		●									
健康とスポーツ	111 健康科学	講義	2	2		2		2		●	●	●	●	●	●	●			
	111 情報リテラシー1	演習	2	2		2		2		●									
	111 情報リテラシー2	演習	2	2		2		2		●									
	111 データサイエンス基礎	講義	2							●									
	111 データサイエンス実践	演習	2							●									
	111 統計学基礎	講義	2							●									
AI・データリテラシー	111 統計学実践	演習	2							●									
	111 AI入門	講義	2							●									
	111 AI入門	講義	2							●									
学部横断型プロジェクト	112 企業等連携PBL	演習	2																
	112 地域連携PBL	演習	2																
	113 キャリアプランニング	講義	2																
	113 仕事とキャリア	講義	2																
	114 仕事とキャリア演習	演習	2																
	112 ビジネス・インターンシップ1	演習	2																
キャリア科目	113 ビジネス・インターンシップ2	演習	2																
	113 ビジネス・インターンシップ2	演習	2																
	113 ビジネス・インターンシップ2	演習	2																
大学共通科目 合計							26単位以上	26単位以上	26単位以上										

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
専門基礎科目	教職基礎	431 教育学概論◇ ※1	講義	2	2		2	2			●								
		431 教職論◇ ※1	講義	2	2	2	2			●									
		432 教育心理学◇ ※1	講義	2	2	2	2					●							
		433 教育社会学 ※1	講義	2	2	2	2										●		
	中等教育	431 特別支援教育概論 ※1	講義	2			2	2				●							
		432 教育課程論◇ ※1	講義	2			2	2				●							
		432 教育方法論・ICT活用 ※1	講義	2			2	2					●						
		433 道徳の理論及び指導法◇ ※1	演習	2			2	2									●		
		433 総合的な学習の時間の指導法◇ ※1	演習	1			1	1									●		
		433 特別活動の指導法◇ ※1	演習	1			1	1									●		
		432 小中保健体育科指導法◇ ※1	演習	2			2	2									●		
		432 中等保健体育科指導法Ⅱ◇	演習	2			2	2									●		
		433 中等保健体育科指導法Ⅲ	演習	2			2	2									●		
		433 中等保健体育科指導法Ⅳ	演習	2			2	2									●		
		431 小中英語科指導法 ※1	演習	2								●							
		432 中等英語科指導法Ⅱ	演習	2									●						
		432 中等英語科指導法Ⅲ	演習	2										●					
		433 中等英語科指導法Ⅳ	演習	2											●				
		432 生徒・進路指導論◇ ※1	講義	2			2	2									●		
		433 学校教育相談◇ ※1	講義	2			2	2									●		

中：中学校教諭一種免許状（保健体育） 高：高等学校教諭一種免許状（保健体育） 特：特別支援学校教諭一種免許状 ◇：教育実習（中等）参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考								
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4					
											前	後	前	後		前	後	前	後				
保健体育教科	431	陸上競技Ⅰ◇	実技	1			1				●								※2 5科目のうち3科目の履修をコースとして推奨				
		器械運動Ⅰ◇	実技	1			1				●												
		球技Ⅰ(ネット型)	実技	1			1				●												
		球技Ⅱ(ベースボール型)	実技	1			1				●												
		球技Ⅲ(ゴール型)	実技	1			1				●												
		水泳	実技	1			1				●												
		野外活動 ※2	実技	1			1	1				●											
		体づくり運動	実技	1			1	1				●											
		武道	実技	1			1	1				●											
		ダンスⅠ	実技	1			1	1				●											
		体育原理 ※1	講義	2			2	2				●											
		スポーツ心理学 ※2	講義	2			2	2				●											
		スポーツ経営管理学 ※2	講義	2			2	2				●											
		運動学◇ ※1	講義	2			2	2				●											
		生理学Ⅰ ※1	講義	2			2	2				●											
		生理学Ⅱ	講義	2			2	2				●											
		スポーツ生理学◇	講義	2			2	2				●											
		衛生学 ※1	講義	2			2	2				●											
		公衆衛生学◇	講義	2			2	2				●											
		学校保健◇	講義	2			2	2				●											
		救急処置法◇	講義	2			2	2				●											
		アスレティックトレーニング論 ※2	講義	2			2	2				●											
		スポーツ医学 ※2	講義	2			2	2				●											
		英語教科	431	英語学概論	講義	2							●									※3 中・高免許のみの場合は、コース推奨	
				英語音声学・音韻論	講義	2							●										
				第二言語習得論	講義	2							●										
				英語文法論	講義	2							●										
				英語文学史Ⅰ	講義	2							●										
				英語文学史Ⅱ	講義	2							●										
				リーディングスキルⅠ	演習	1							●										
				リーディングスキルⅡ	演習	1							●										
				パラグラフライティングⅠ	演習	1							●										
				パラグラフライティングⅡ	演習	1							●										
				リスニングスキルⅠ	演習	1							●										
				リスニングスキルⅡ	演習	1							●										
				英語コミュニケーションⅠ	演習	1							●										
				英語コミュニケーションⅡ	演習	1							●										
				異文化理解	講義	2								●									
				国際理解教育	講義	2								●									
				体育健康	432	陸上競技Ⅱ ※3	実技	1															
		器械運動Ⅱ ※3	実技			1																	
		ダンスⅡ ※3	実技			1																	
		スポーツ球技 ※3	実技			1																	
学校体育マネジメント演習 ※3	演習	1																					
スポーツ測定と評価 ※4	演習	2																					
スポーツトレーニング理論演習 ※4	演習	2																					
コンディショニング理論演習 ※4	演習	2																					
エアロビックエクササイズ理論演習 ※5	演習	2																					
スポーツ生理学演習 ※5	演習	2																					
運動と生活習慣病 ※5	講義	2																					
生涯スポーツと健康 ※5	講義	2																					
レクリエーション理論 ※5	講義	2																					
レクリエーション演習 ※5	演習	2																					
実践体育教育研究Ⅰ ※3	演習	2																					
実践体育教育研究Ⅱ ※3	演習	2																					
英語・グローバル	432	英語プレゼンテーションⅠ	演習			1															※5 健康運動やスポーツ指導者を旨とする場合は、コース推奨		
		英語プレゼンテーションⅡ	演習	1																			
		インテンシブ・リーディングⅠ	演習	1																			
		インテンシブ・リーディングⅡ	演習	1																			
		アカデミックライティングⅠ	演習	1																			
		アカデミックライティングⅡ	演習	1																			
		インタラクティブ・リスニングⅠ	演習	1																			
		インタラクティブ・リスニングⅡ	演習	1																			
		実践英語教育研究Ⅰ	演習	2																			
		実践英語教育研究Ⅱ	演習	2																			
特別支援教育	431	特別支援教育原論	講義	2															特別支援学校教諭免許取得には、中・高いいずれかの免許取得が必要				
		視覚障害総論	講義	1																			
		聴覚障害総論	講義	1																			
		発達障害総論	講義	1																			
		重度重複障害総論	講義	1																			
		障害発達支援論	講義	2																			
		知的障害者の心理・生理・病理	講義	2																			
		肢体不自由者の心理・生理・病理	講義	2																			
		病弱者の心理・生理・病理	講義	2																			
		知的障害教育論	講義	2																			
教育課題	432	障害者共生支援論	講義	2																			
		障害者の生理病理と指導の方法	講義	1																			
		学校・施設ボランティア	演習	2																			
実践研究科目	教育実習	学校教育学論	講義	2															※1 中学校教諭免許のみ ※2 いずれか選択				
		教育工学入門	講義	2																			
		海外教育演習	演習	2																			
		教育実習事前事後指導(中等)	実習	1																			
		教育実習Ⅰ(中等)	実習	2																			
	教育実習Ⅱ(中等)	実習	2																				
	学校体験活動Ⅰ(中等)	演習・実習	2																				
	学校体験活動Ⅱ(中等)	演習・実習	2																				
	教育実習事前事後指導(特支)	演習・実習	1																				
	特別支援学校教育実習	演習・実習	2																				
チュートリアル	432	介護等体験(施設)	実習	1																			
		基礎ゼミⅡ	演習	2																			
		専門基礎演習Ⅰ	演習	2																			
		専門基礎演習Ⅱ	演習	2																			
		専門演習Ⅰ	演習	2																			
卒業研究	434	専門演習Ⅰ	演習	2																			
		専門演習Ⅱ	演習	4																			

上記は、卒業や免許等取得の要件を履修規程等に基づき示したものです。

経営学部

国際観光学部

芸術学部

教育学部

●教育学科 中等教育専攻 英語教育コース (2023年度入学生)

中：中学校教諭一種免許状（英語） 高：高等学校教諭一種免許状（英語） 特：特別支援学校教諭一種免許状 ◇：教育実習（中等） 参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考					
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4		
											前	後	前	後		前	後	前	後	
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	演習	2	2		2		2		●									
		111 成蹊基礎演習2	演習	2							●									
初年次科目	文章と表現	111 スタディスキルズ1	演習	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	●									
		111 スタディスキルズ2	演習	2							●									
外国語科目	外国語	111 英語基礎Ⅰ	演習	1	1		1		1		●									
		111 英語基礎Ⅱ	演習	1	1		1		1		●									
		112 英語演習Ⅰ	演習	1								●								
		112 英語演習Ⅱ	演習	1									●							
		112 英語演習Ⅲ	演習	1										●						
		112 英語演習Ⅳ	演習	1											●					
		113 英語表現Ⅰ	演習	1												●				
		113 英語表現Ⅱ	演習	1													●			
		112 英語表現Ⅲ	演習	1														●		
		113 総合英語A	演習	1															●	
		113 総合英語B	演習	1															●	
		113 総合英語C	演習	1															●	
		111 中国語入門Ⅰ	演習	1								●	●							
		111 中国語入門Ⅱ	演習	1								●	●							
		111 フランス語入門Ⅰ	演習	1								●	●							
		111 フランス語入門Ⅱ	演習	1								●	●							
		111 韓国語入門Ⅰ	演習	1								●	●							
		111 韓国語入門Ⅱ	演習	1								●	●							
		111 海外短期語学研修	演習	2																集中
		留学生科目		111 日本語演習1	演習	1							●							
111 日本語演習2	演習			1							●									
112 日本語演習3	演習			1								●								
112 日本語演習4	演習			1									●							
113 総合日本語	演習	1																		
人間と智		111 人間と文学	講義	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と宗教	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と哲学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と芸術	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 教育学入門	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 現代倫理	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 心理学概論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 考古学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 日本史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 外国史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 日本国憲法	講義	2	2		4単位以上(日本国憲法を含む)	2	4単位以上(日本国憲法を含む)	4単位以上(日本国憲法を含む)	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 国際関係論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人権と社会	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 社会学概論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
111 多文化共生社会	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 現代と社会福祉	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 大阪の風土と文化	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 京都の文化と芸術	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 ジェンダー論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 現代社会と政治	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 現代社会と経済	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 現代社会と法	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
科学と環境		111 生命と科学	講義	2			6単位以上(スポーツ情報リテラシーⅠ又はⅡを含む)		6単位以上(スポーツ情報リテラシーⅠ又はⅡを含む)	6単位以上(スポーツ情報リテラシーⅠ又はⅡを含む)	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 地球環境問題	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 暮らしの科学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●			
111 現代と科学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
健康とスポーツ		111 スポーツ演習Ⅰ	演習	1	1		1		1		●									
		111 スポーツ演習Ⅱ	演習	1							●									
健康とスポーツ		111 健康科学	講義	2	2		2		2		●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 情報リテラシー1	演習	2	2		2		2		●	●	●	●	●	●	●	●		
健康とスポーツ		111 情報リテラシー2	演習	2	2		2		2		●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 データサイエンス基礎	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
AI・データリテラシー		111 データサイエンス実践	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 統計学基礎	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
AI・データリテラシー		111 統計学実践	演習	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 AI入門	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
学部横断型プロジェクト		112 企業等連携PBL	演習	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		112 地域連携PBL	演習	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
キャリア科目	キャリア	113 キャリアプランニング	講義	2			2単位以上		2単位以上	2単位以上										
		113 仕事とキャリア	講義	2																
		114 仕事とキャリア演習	演習	2																
		112 ビジネス・インターンシップ1	演習	2								●								
		113 ビジネス・インターンシップ2	演習	2									●							
大学共通科目 合計							26単位以上		26単位以上	26単位以上										

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
専門基礎科目	中等教育	431 教育学概論◇ ※1	講義	2	2		2		2		●								
		431 教職論◇ ※1	講義	2	2		2		2		●								
		432 教育心理学◇ ※1	講義	2	2		2		2				●						
		433 教育社会学 ※1	講義	2	2		2		2										●
		431 特別支援教育概論 ※1	講義	2			2		2			●							
		432 教育課程論◇ ※1	講義	2			2		2										
		432 教育方法論・ICT活用◇ ※1	講義	2			2		2										
		433 道徳の理論及び指導法◇ ※1	演習	2			2		2										
		433 総合的な学習の時間の指導法◇ ※1	演習	1			1		1										
		433 特別活動の指導法◇ ※1	演習	1			1		1										
		432 小中保健体育科指導法 ※1	演習	2															
		432 中等保健体育科指導法Ⅱ	演習	2															
		433 中等保健体育科指導法Ⅲ	演習	2															
		433 中等保健体育科指導法Ⅳ	演習	2															
		431 小中英語科指導法◇ ※1	演習	2					2		2		●						
		432 中等英語科指導法Ⅱ◇	演習	2					2		2								
		432 中等英語科指導法Ⅲ	演習	2					2		2								
		433 中等英語科指導法Ⅳ	演習	2					2		2								
		432 生徒・進路指導論 ※1	講義	2					2		2								
		433 学校教育相談 ※1	講義	2					2		2								

中：中学校教諭一種免許状（英語） 高：高等学校教諭一種免許状（英語） 特：特別支援学校教諭一種免許状 ◇：教育実習（中等） 参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考					
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4		
											前	後	前	後		前	後	前	後	
専門基礎科目	保健体育教科	431 陸上競技Ⅰ	実技	1								●								
		431 器械運動Ⅰ	実技	1								●								
		431 球技Ⅰ(ネット型)	実技	1								●								
		431 球技Ⅱ(ベースボール型)	実技	1								●								
		431 球技Ⅲ(ゴール型)	実技	1								●								
		431 水泳	実技	1								●								
		432 野外活動	実技	1									●							
		431 体づくり運動	実技	1									●							
		431 武道	実技	1									●							
		431 ダンスⅠ	実技	1									●							
		431 体育原理	講義	2									●							
		432 スポーツ心理学	講義	2										●						
		432 スポーツ経営管理学	講義	2											●					
		432 運動学	講義	2												●				
		431 生理学Ⅰ	講義	2										●						
	431 生理学Ⅱ	講義	2										●							
	431 スポーツ生理学	講義	2											●						
	432 衛生学	講義	2												●					
	432 公衆衛生学	講義	2													●				
	432 学校保健	講義	2														●			
	432 救急処置法	講義	2															●		
	433 アスレティックトレーニング論	講義	2																●	
	433 スポーツ医学	講義	2																●	
	英語教科	431 英語学概論◇	講義	2					2				●							
		431 英語音声学・音韻論 ※1	講義	2					2				●							
		432 第二言語習得論	講義	2					2					●						
		431 英語文法論 ※2	講義	2						2					●					
		432 英語文学史Ⅰ◇ ※1	講義	2					2						●					
		432 英語文学史Ⅱ	講義	2						2						●				
		431 リーディングスキルⅠ◇ ※1	演習	1					1					●						
		431 リーディングスキルⅡ	演習	1					1					●						
		431 パラグラフライティングⅠ◇	演習	1					1					●						
		431 パラグラフライティングⅡ	演習	1					1					●						
	専門選択科目	体育健康	432 陸上競技Ⅱ	実技	1															
			432 器械運動Ⅱ	実技	1															
432 ダンスⅡ			実技	1																
432 スポーツ球技			実技	1																
434 学校体育マネジメント演習			実技	1																●
英語・グローバル		432 英語プレゼンテーションⅠ ※2	演習	1																
		432 インテンシブ・リーディングⅠ ※2	演習	1																
		432 インタラクティブ・リスニングⅠ ※2	演習	1																
		432 インタラクティブ・リスニングⅡ ※2	演習	1																
		432 インタラクティブ・リスニングⅢ ※2	演習	1																
		433 実践英語教育研究Ⅰ	演習	2																
		433 実践英語教育研究Ⅱ	演習	2																
		432 海外英語教育演習Ⅰ	演習	2																
		432 海外英語教育演習Ⅱ	演習	8																
		433 英語イマージョン	講義	2																
特別支援教育	431 特別支援教育原論	講義	2						2											
	431 視覚障害総論	講義	1						1											
	431 聴覚障害総論	講義	1						1											
	431 発達障害総論	講義	1						1											
	431 重度重複障害総論	講義	1						1											
	431 障害発達支援論	講義	2						2											
	432 知的障害者の心理・生理・病理	講義	2						2											
	432 肢体不自由者の心理・生理・病理	講義	2						2											
	432 病弱者の心理・生理・病理	講義	2						2											
	432 知的障害教育論	講義	2						2											
教育課題	432 学校・施設ボランティア	演習	2																	
	431 学校教育論	講義	2																	
	433 教育工学入門	講義	2																	
	433 海外教育演習	演習	2																	
	433 教育実習事前事後指導(中等)	実習	1																	
実践研究科目	教育実習	433 教育実習Ⅰ(中等)	実習	2																
		433 教育実習Ⅱ(中等)	実習	2																
		432 学校体験活動Ⅰ(中等)	演習・実習	2																
		433 学校体験活動Ⅱ(中等)	演習・実習	2																
		433 教育実習事前事後指導(特支)	演習・実習	2																
	教職実践演習	432 介護等体験(施設)	実習	1																
		434 教職実践演習(中学校、高等学校)	演習	2																
		432 基礎ゼミⅠ	演習	2	2															
		432 基礎ゼミⅡ	演習	2	2															
		433 専門基礎演習Ⅰ	演習	2	2															
卒業研究	433 専門基礎演習Ⅱ	演習	2	2																
	434 専門演習Ⅰ	演習	2	2																
	434 専門演習Ⅱ	演習	4	4																
	434 卒業研究Ⅰ	演習	2	2																
	434 卒業研究Ⅱ	演習	4	4																

大学共通科目・専門科目 合計 124単位以上 124単位以上 138単位以上

上記は、卒業や免許等取得の要件を履修規程等に基づき示したものです。

●教育学科 初等教育専攻 初等教育コース〈2022年度入学生〉

小：小学校教諭一種免許状 幼：幼稚園教諭一種免許状 保：保育士資格 ◇：教育実習（初等）参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		小取得要件		小・幼取得要件		小・幼・保取得要件		配当年次・学期(小取得希望者対象)				備考		
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	1前	2前	3前	4後			
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	演習	2	2		2		2		2		●						
		111 成蹊基礎演習2	演習	2									●						
	文章と表現	111 スタディスキルズ1	演習	2		4単位以上		4単位以上		4単位以上		4単位以上	●						
		111 スタディスキルズ2	演習	2									●						
	外国語科目	外国語	111 英語基礎Ⅰ	演習	1	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●	●				
			111 英語基礎Ⅱ	演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●	●				
			111 英語演習Ⅰ	演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)		●				
			111 英語演習Ⅱ	演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)			●			
			111 英語表現Ⅰ	演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)				●		
			111 英語表現Ⅱ	演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)					●	
			111 中国語入門Ⅰ	演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●	●				
			111 中国語入門Ⅱ	演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●	●				
111 フランス語入門Ⅰ			演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●	●					
111 フランス語入門Ⅱ			演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●	●					
111 韓国語入門Ⅰ			演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●	●					
111 韓国語入門Ⅱ			演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●	●					
111 海外短期語学研修		演習	2	2		2	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	2	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	2	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●	●	集中					
留学生科目		111 日本語演習1	演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●						
		111 日本語演習2	演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●						
		112 日本語演習3	演習	1	1		1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●						
大学共通科目		人間と智	111 人間と文学	講義	2	2	4単位以上		4単位以上		4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
			111 人間と宗教	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●
	111 人間と哲学		講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
	111 人間と芸術		講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
	111 教育学入門		講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
	111 現代倫理		講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
	111 心理学概論		講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
	111 考古学		講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
	111 日本史概説		講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
	111 外国史概説		講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
	111 日本国憲法		講義	2	2	2	2	4単位以上(日本国憲法を含む)	2	4単位以上(日本国憲法を含む)	2	4単位以上(日本国憲法を含む)	●	●	●	●	●	●	
	国際社会と日本		111 国際関係論	講義	2	2	4単位以上		4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●
		111 人権と社会	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
		111 社会学概論	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
		111 多文化共生社会	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
		111 現代と社会福祉	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
		111 ジェンダー論	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
		111 現代社会と政治	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
		111 現代社会と経済	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
		111 現代社会と法	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
		111 生命と科学	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	
		科学と環境	111 地球環境問題	講義	2	2	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●
			111 暮らしの科学	講義	2	2			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●
	111 現代と科学		講義	2	2			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●	
	地域と文化	111 大阪の風土と文化	講義	2	2			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●	
		111 京都の文化と芸術	講義	2	2			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●	
	健康とスポーツ	111 スポーツ演習Ⅰ	演習	1	1	1	1	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	1	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	1	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●	
		111 スポーツ演習Ⅱ	演習	1	1			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●	
	AI・データリテラシー	111 健康科学※1	講義	2	2			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●	
		111 情報リテラシー1	演習	2	2	2	2	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	2	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	2	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●	
111 データサイエンス基礎		講義	2	2			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●		
111 データサイエンス実践		演習	2	2			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●		
111 統計学基礎		講義	2	2			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●		
111 統計学実践		演習	2	2			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●		
キャリア科目	111 AI入門	講義	2	2			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーⅠを含む)	●	●	●	●	●	●		
	112 学部横断型プロジェクト	演習	2	2	2単位以上	2単位以上	4単位以上	2単位以上	4単位以上	2単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●		
	112 地域連携PBL	演習	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●		
	113 キャリアプランニング	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●		
	113 仕事とキャリア	講義	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●		
	114 仕事とキャリア演習	演習	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●		
112 ビジネス・インターンシップ1	演習	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●			
112 ビジネス・インターンシップ2	演習	2	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●			
大学共通科目 合計					36単位以上	36単位以上	36単位以上	36単位以上									36単位確認必須		

※1「健康科学」「スポーツ基礎科学」から2単位以上

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		小取得要件		小・幼取得要件		小・幼・保取得要件		配当年次・学期(小取得希望者対象)				備考	
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	1前	2前	3前	4後		
専門基礎科目	教職基礎	431 教育学(初等)◇	講義	2	2		2		2		2		●					
		431 教職論(初等)◇	講義	2	2			2		2		2		●				
		432 教育心理学(初等)◇	講義	2	2			2		2		2		●				
	初等教育	433 教育行政学	講義	2	2			2		2		2					●	
		431 特別支援教育概論(初等)	講義	2	2			2		2		2		●				
		432 教育課程論(初等)◇	講義	2	2			2		2		2		●				
		432 教育方法論・ICT活用(初等)◇	講義	2	2			2		2		2		●				
		433 道徳の理論及び指導法(初等)	演習	2	2			2		2		2		●				
		433 総合的な学習の時間の指導法(初等)	演習	1	1			1		1		1		●				
		433 特別活動の指導法(初等)	演習	1	1			1		1		1		●				

小：小学校教諭一種免許状 幼：幼稚園教諭一種免許状 保：保育士資格 ◇：教育実習（初等）参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		小取得要件		小・幼取得要件		小・幼・保取得要件		配当年度・学期(小取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
													前	後	前	後		前	後	前	後
専門基礎科目	幼児教育 ※2	432 保育教育課程論(幼稚園)	講義	2					2											※2 幼児教育「保育」の科目は2年生以降の履修となる	
		432 保育内容総論	演習	2					2												
		432 領域(健康)	演習	2					2												
		432 領域(人間関係)	演習	2					2												
		432 領域(環境)	演習	2					2												
		431 領域(言葉)	演習	2					2												
		431 領域(音楽表現)	演習	2					2												
		431 領域(造形表現)	演習	2					2												
		432 健康領域指導法	演習	2					2												
		433 人間関係領域指導法	演習	2					2												
		433 環境領域指導法	演習	2					2												
		432 言葉領域指導法	演習	2					2												
		432 表現領域指導法Ⅰ	演習	2					2												
		432 表現領域指導法Ⅱ	演習	2					2												
	433 幼児理解	演習	1					1													
	431 保育原理	講義	2																		
	431 保育の心理学	講義	2																		
	432 子ども家庭福祉	講義	2																		
	433 社会福祉	講義	2																		
	433 子ども家庭支援論	講義	2																		
	432 社会的養護Ⅰ	講義	2																		
	433 社会的養護Ⅱ	演習	1																		
	433 子ども家庭支援の心理学	講義	2																		
	432 子どもの保健	講義	2																		
	433 子どもの食と栄養	演習	2																		
	432 乳児保育Ⅰ	講義	2																		
	432 乳児保育Ⅱ	演習	1																		
	433 子どもの健康と安全	演習	1																		
	432 障害児保育	演習	2																		
	434 子育て支援	演習	1																		
	432 国語科内容論	講義	2					2													
	432 社会科内容論	講義	2					2													
	432 算数科内容論	講義	2					2													
	432 理科内容論	講義	2					2													
	431 生活科内容論	講義	2					2													
	431 音楽科内容論	講義	2					2													
	431 図画工作科内容論	講義	2					2													
	432 家庭科内容論	講義	2					2													
	432 体育科内容論	講義	2					2													
	432 外国語(英語)科内容論	講義	2					2													
	433 国語総合※5	演習	2																		
	434 社会総合※5	演習	2					2													
	433 算数総合※5	演習	2																		
434 理科総合※5	演習	2																			
専門科目	体育	431 体育実技Ⅰ	実技	1																※5の4科目から4単位修得をコースとしては推奨 ※1「健康科学」スポーツ基礎科学から2単位以上	
		431 体育実技Ⅱ	実技	1																	
		431 スポーツ基礎科学※1	講義	2																	
		432 幼児体育指導論	演習	2																	
		431 水泳	実技	1																	
	音楽	431 ピアノ実技Ⅰ	演習	1																	
		431 ピアノ実技Ⅱ	演習	1																	
		432 ピアノ実技Ⅲ	演習	1																	
		433 ピアノ演習Ⅰ	演習	1																	
		433 ピアノ演習Ⅱ	演習	1																	
		434 ピアノ演習Ⅲ	演習	1																	
		434 ピアノ演習Ⅳ	演習	1																	
		432 伴奏法	演習	2																	
		433 器楽指導法	演習	2																	
		431 歌唱指導法	演習	2																	
		434 リトミック	演習	2																	
	433 音楽療法(2024年度開講せず)	講義	2																		
	図画工作	431 造形遊び	演習	2																	
		431 子どもとワークショップ	演習	2																	
		433 材料研究(2024年度開講せず)	演習	2																	
		433 鑑賞教育(2024年度開講せず)	演習	2																	
433 芸術療法論(2024年度開講せず)		講義	2																		
架橋的科目	432 学校・施設ボランティア※6	演習	2																		
	433 教育の事例研究 ※6	演習	2																		
	431 学校教育論 ※6	講義	2																		
	433 教育工学入門	講義	2																		
実践研究科目	教育実習	434 子どもと英語	演習	2																	
		433 海外教育演習※6	演習	2																	
		433 教育実習事前事後指導(初等)	実習	2																	
		433 教育実習Ⅰ(初等)	実習	2																	
		433 教育実習Ⅱ(初等)	実習	2																	
		432 幼稚園体験活動	演習・実習	2																	
		432 学校体験活動Ⅰ(初等)	演習・実習	2																	
	433 学校体験活動Ⅱ(初等)	演習・実習	2																		
	保育実習	432 介護等体験(施設)	実習	1																	
		432 保育実習Ⅰ-1	実習	2																	
		433 保育実習Ⅰ-2	実習	2																	
		432 保育実習指導Ⅰ-1	演習	1																	
		433 保育実習指導Ⅰ-2	演習	1																	
		434 保育実習Ⅱ	実習	2																	
434 保育実習指導Ⅱ		演習	1																		
実践演習	434 保育実習Ⅲ	実習	2																		
	434 保育実習指導Ⅲ	演習	1																		
	432 保育体験活動	演習・実習	2																		
研究科目	卒業研究	434 教職実践演習(幼稚園、小学校)	演習	2																	
		434 保育・教職実践演習(幼稚園)	演習	2																	
	チャートリアル	432 基礎ゼミⅠ	演習	2	2																
		432 基礎ゼミⅡ	演習	2	2																
		433 専門基礎演習Ⅰ	演習	2	2																
		433 専門基礎演習Ⅱ	演習	2	2																
卒業研究	434 専門演習Ⅰ	演習	2	2																	
	434 専門演習Ⅱ	演習	2	2																	

上記は、卒業や免許等取得の要件を履修規程等に基づき示したものです。

●教育学科 初等教育専攻 幼児教育コース (2022年度入学生)

幼：幼稚園教諭一種免許状 保：保育士資格 小：小学校教諭一種免許状 ◇：教育実習(幼稚園) 参加要件科目 ◆：保育実習参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		幼・保取得要件		幼・保・小取得要件		配当年次・学期(幼・保取得希望者対象)								備考		
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2		3		4				
											前	後	前	後	前	後	前	後			
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	演習	2	2		2	2			●										
		111 成蹊基礎演習2	演習	2							●										
文章と表現	111 スタディスキルズ1	111 スタディスキルズ1	演習	2			4単位以上		4単位以上		●										
		111 スタディスキルズ2	演習	2							●										
外国語科目	外国語	111 英語基礎Ⅰ	演習	1	1		1	1	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱ英語演習Ⅰ・Ⅱを含む)	●										
		111 英語基礎Ⅱ	演習	1	1		1	1	1		●										
		111 英語演習Ⅰ	演習	1	1							●									
		111 英語演習Ⅱ	演習	1	1								●								
		111 英語表現Ⅰ	演習	1										●							
		111 英語表現Ⅱ	演習	1											●						
		111 中国語入門Ⅰ	演習	1								●									
		111 中国語入門Ⅱ	演習	1									●								
		111 フランス語入門Ⅰ	演習	1										●							
		111 フランス語入門Ⅱ	演習	1											●						
		111 韓国語入門Ⅰ	演習	1												●					
		111 韓国語入門Ⅱ	演習	1													●				
		111 海外短期語学研修	演習	2														●			
		留学生科目	111 日本語演習1	111 日本語演習1	演習	1							●								
111 日本語演習2	演習			1								●									
112 日本語演習3	演習			1									●								
112 日本語演習4	演習			1										●							
人間と智	111 人間と文学	111 人間と文学	講義	2			4単位以上		4単位以上	4単位以上	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 人間と宗教	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 人間と哲学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 人間と芸術	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 教育学入門	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 現代倫理	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 心理学概論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 考古学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 日本史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 外国史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
国際社会と日本	111 日本国憲法	111 日本国憲法	講義	2	2		2		2	4単位以上(日本国憲法を含む)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 国際関係論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 人権と社会	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 社会学概論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 多文化共生社会	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 現代と社会福祉	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 ジェンダー論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 現代社会と政治	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 現代社会と経済	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 現代社会と法	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
科学と環境	111 生命と科学	111 生命と科学	講義	2			6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーを含む)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーを含む)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・情報リテラシーを含む)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 地球環境問題	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 暮らしの科学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
地域と文化	111 現代と科学	111 現代と科学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		111 大阪の風土と文化	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
健康とスポーツ	111 スポーツ演習Ⅰ	111 スポーツ演習Ⅰ	演習	1	1		1	1	1	●											
		111 スポーツ演習Ⅱ	演習	1								●									
		111 健康科学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
AI・データリテラシー	111 情報リテラシー1	111 情報リテラシー1	演習	2	2		2	2	2	●											
		111 情報リテラシー2	演習	2							●										
		111 データサイエンス基礎	講義	2								●									
		111 データサイエンス実践	演習	2									●								
		111 統計学基礎	講義	2										●							
キャリア科目	112 学部横断型プロジェクト	112 学部横断型プロジェクト	演習	2	2		2	2	2	●											
		112 地域連携PBL	演習	2								●									
		113 キャリアプランニング	講義	2										●							
		113 仕事とキャリア	講義	2											●						
		114 仕事とキャリア演習	演習	2												●					
		112 ビジネス・インターンシップ1	演習	2													●				
112 ビジネス・インターンシップ2	演習	2														●					
大学共通科目 合計							36単位以上		36単位以上	36単位以上									36単位確認必須		

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		幼・保取得要件		幼・保・小取得要件		配当年次・学期(幼・保取得希望者対象)								備考	
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2		3		4			
											前	後	前	後	前	後	前	後		
専門基礎科目	教職基礎	431 教育学(初等)◆	講義	2	2		2	2	2	●										
		431 教職論(初等)◆	講義	2	2		2	2	2	●										
		432 教育心理学(初等)◇	講義	2	2		2	2	2				●							
		433 教育行政学	講義	2	2		2	2	2										●	
		431 特別支援教育概論(初等)	講義	2			2	2	2			●								
	初等教育	432 教育課程論(初等)	講義	2			2	2	2				●							
		432 教育方法論・ICT活用(初等)	講義	2			2	2	2					●						
		433 道徳の理論及び指導法(初等)	演習	2					2										●	
		433 総合的な学習の時間の指導法(初等)	演習	1					1											●
		433 特別活動の指導法(初等)	演習	1					1											●
		432 国語科指導法	演習	2					2											●
		433 社会科指導法	演習	2					2											●
		432 算数科指導法	演習	2					2											●
		433 理科指導法	演習	2					2											●
		432 生活科指導法	演習	2					2											●
		432 音楽科指導法	演習	2					2											●
		432 図画工作科指導法	演習	2					2											●
		432 家庭科指導法	演習	2					2											●
		433 体育科指導法	演習	2					2											●
		433 外国語(英語)科指導法	演習	2					2											●
432 生徒・進路指導論(初等)	講義	2					2											●		
433 学校教育相談(初等)	講義	2					2											●		

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		幼・保取得要件		幼・保・小取得要件		配当年次・学期(幼・保取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
幼児教育	432	保育教育課程論(幼稚園)◇	講義	2			2	2											
	432	保育内容総論◇◆	演習	2			2	2											
	432	領域(健康)◆	演習	2			2	2											
	432	領域(人間関係)	演習	2			2	2											
	432	領域(環境)	演習	2			2	2											
	431	領域(言葉)◆	演習	2			2	2											
	431	領域(音楽表現)◆	演習	2			2	2											
	431	領域(造形表現)◆	演習	2			2	2											
	432	健康領域指導法◇	演習	2			2	2											
	433	人間関係領域指導法◇	演習	2			2	2											
	433	環境領域指導法◇	演習	2			2	2											
	432	言葉領域指導法◇	演習	2			2	2											
	432	表現領域指導法Ⅰ◇	演習	2			2	2											
432	表現領域指導法Ⅱ◇◆	演習	2			2	2												
433	幼児理解	演習	1			1	1												
保育	431	保育原理◆	講義	2			2	2											
	431	保育の心理学◆	講義	2			2	2											
	432	子ども家庭福祉◆	講義	2			2	2											
	433	社会福祉	講義	2			2	2											
	433	子ども家庭支援論	講義	2			2	2											
	432	社会的養護Ⅰ	講義	2			2	2											
	433	社会的養護Ⅱ	演習	1			1	1											
	433	子ども家庭支援の心理学	講義	2			2	2											
	432	子どもの保健◆	講義	2			2	2											
	433	子どもの食と栄養	講義	2			2	2											
	432	乳児保育Ⅰ◆	講義	2			2	2											
	432	乳児保育Ⅱ	演習	1			1	1											
	433	子どもの健康と安全	演習	1			1	1											
432	障害児保育	演習	2			2	2												
434	子育て支援	演習	1			1	1												
初等教育 教科	432	国語科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	社会科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	算数科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	理科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	431	生活科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	431	音楽科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	431	図画工作科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	家庭科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	体育科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	外国語(英語)科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	433	国語総合	演習	2															
	434	社会総合	演習	2															
	433	算数総合	演習	2															
434	理科総合	演習	2																
専門科目	体育	431	体育実技Ⅰ◆	実技	1			1											
		431	体育実技Ⅱ	実技	1														
		431	スポーツ基礎科学◆	講義	2			2											
		432	幼児体育指導論	演習	2														
	音楽	431	水泳	実技	1														
		431	ピアノ実技Ⅰ	演習	1														
		431	ピアノ実技Ⅱ	演習	1														
		432	ピアノ実技Ⅲ	演習	1														
		433	ピアノ演習Ⅰ	演習	1														
		433	ピアノ演習Ⅱ	演習	1														
		434	ピアノ演習Ⅲ	演習	1														
		434	ピアノ演習Ⅳ	演習	1														
		432	伴奏法	演習	2														
433		器楽指導法	演習	2															
図画 工作	431	歌唱指導法	演習	2															
	434	リトミック	演習	2															
	433	音楽療法(2024年度開講せず)	講義	2															
	431	造形遊び ※4	演習	2															
	431	子どもとワークショップ ※5	演習	2															
架橋的科目	433	材料研究(2024年度開講せず)	演習	2															
	433	鑑賞教育(2024年度開講せず)	演習	2															
	433	芸術療法論(2024年度開講せず)	講義	2															
	432	学校・施設ボランティア ※6	演習	2															
	433	教育の事例研究 ※6	演習	2															
	431	学校教育論 ※6	講義	2															
	433	教育工学入門	講義	2															
	434	子どもと英語	演習	2															
	433	海外教育演習 ※6	演習	2															
	実践 研究科目	教育 実習	433	教育実習事前事後指導(初等)	実習	1			1										
			433	教育実習Ⅰ(初等)	実習	2			2										
			433	教育実習Ⅱ(初等)	実習	2			2										
			432	幼稚園体験活動	演習・実習	2			2										
432			学校体験活動Ⅰ(初等)	演習・実習	2			2											
433			学校体験活動Ⅱ(初等)	演習・実習	2			2											
保育 実習		432	介護等体験(施設)	実習	1														
		432	保育実習Ⅰ-1	実習	2			2											
		433	保育実習Ⅰ-2	実習	2			2											
		432	保育実習指導Ⅰ-1	演習	1			1											
		433	保育実習指導Ⅰ-2	演習	1			1											
		434	保育実習Ⅱ	実習	2			2											
		434	保育実習指導Ⅱ	演習	1			1											
実践 演習	434	保育実習Ⅲ	実習	2			2												
	434	保育実習指導Ⅲ	演習	1			1												
	432	保育体験活動	演習・実習	2			2												
	434	教職実践演習(幼稚園、小学校)	演習	2			2												
研究 科目	434	保育・教職実践演習(幼稚園)	演習	2			2												
	432	基礎ゼミⅠ	演習	2	2		2												
	432	基礎ゼミⅡ	演習	2	2		2												
	433	専門基礎演習Ⅰ	演習	2	2		2												
	433	専門基礎演習Ⅱ	演習	2	2		2												
	434	卒業研究Ⅰ	演習	2	2		2												
434	卒業研究Ⅱ	演習	2	2		2													

大学共通科目・専門科目 合計 124単位以上 147単位以上 185単位以上

上記は、卒業や免許等取得の要件を履修規程等に基づき示したものです。

中：中学校教諭一種免許状（保健体育） 高：高等学校教諭一種免許状（保健体育） 特：特別支援学校教諭一種免許状 ◇：教育実習（中等） 参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考		
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1	2	3	4			
												前	後	前	後	前	後
保健体育教科	431	ダンス	実技	1			1				●						
	431	体育原理	講義	2			2				●						
	432	スポーツ心理学 ※1	講義	2				2				●					
	432	スポーツ経営管理学 ※1	講義	2				2					●				
	432	運動学◇	講義	2			2							●			
	431	生理学	講義	2			2					●					
	432	スポーツ生理学◇	講義	2			2						●				
	432	衛生学	講義	2			2							●			
	432	公衆衛生学◇	講義	2			2								●		
	432	学校保健◇	講義	2			2									●	
432	救急処置法◇	講義	2			2										●	
433	アスレティックトレーニング論 ※1	講義	2				2									●	
433	スポーツ医学 ※1	講義	2				2									●	
専門基礎科目	431	英語学概論	講義	2								●					
	431	英語音声学・音韻論	講義	2								●					
	432	英語学研究	講義	2									●				
	432	第二言語習得論	講義	2										●			
	431	英語文法論	講義	2								●					
	432	英語文学史 I	講義	2									●				
	432	英語文学史 II	講義	2										●			
	433	英語文学史研究	講義	2											●		
	431	リーディングスキルズ I	演習	1								●					
	431	リーディングスキルズ II	演習	1								●					
英語教科	431	パラグラフライティング I	演習	1								●					
	431	パラグラフライティング II	演習	1								●					
	431	リスニングスキルズ I	演習	1								●					
	431	リスニングスキルズ II	演習	1								●					
	431	英語コミュニケーション I	演習	1								●					
	431	英語コミュニケーション II	演習	1								●					
	432	英語プレゼンテーション I	演習	1									●				
	432	英語プレゼンテーション II	演習	1									●				
	431	異文化理解 I	講義	2										●			
	432	異文化理解 II	講義	2										●			
専門科目	432	言語文化交際論	講義	2													
	432	陸上競技 II ※2	実技	1													
	432	器械運動 II ※2	実技	1													
	432	ダンス II ※2	実技	1													
	432	スポーツ球技 ※2	実技	1													
	431	スポーツ測定と評価 ※1	演習	2													
	432	スポーツトレーニング理論演習 ※1	演習	2													
	432	コンディショニング理論演習 ※1	演習	2													
	432	スポーツコーチング論	講義	2													
	431	スポーツ栄養学	講義	2													
432	機能解剖学	講義	2														
433	エアロビックエクササイズ理論演習	演習	2														
433	スポーツ生理学演習	演習	2														
433	運動と生活習慣病	講義	2														
433	生涯スポーツ論	講義	2														
433	健康運動指導論	演習	2														
433	実践体育教育研究 I ※2	演習	2														
433	実践体育教育研究 II ※2	演習	2														
432	インテンシブ・リーディング I	演習	1														
432	インテンシブ・リーディング II	演習	1														
432	アカデミックライティング I	演習	1														
432	アカデミックライティング II	演習	1														
432	インタラクティブ・リスニング I	演習	1														
432	インタラクティブ・リスニング II	演習	1														
433	実践英語教育研究 I	演習	2														
433	実践英語教育研究 II	演習	2														
434	国際理解教育演習 (ESD)	講義	2														
433	英語ボランティア I	演習	2														
433	英語ボランティア II	演習	2														
432	海外英語教育演習 I	演習	2														
432	海外英語教育演習 II	演習	8														
434	英語イマージョン教育 I	講義	2														
434	英語イマージョン教育 II	講義	2														
431	特別支援教育原論	講義	2														
431	視覚障害総論	講義	1														
431	聴覚障害総論	講義	1														
431	発達障害総論	講義	1														
431	重度重複障害総論	講義	1														
431	障害発達支援論	講義	2														
432	知的障害者の心理・生理・病理	講義	2														
432	肢体不自由者の心理・生理・病理	講義	2														
432	病弱者の心理・生理・病理	講義	2														
432	知的障害教育論	講義	2														
432	肢体不自由教育論	講義	2														
433	病弱教育論	講義	2														
433	障害共生支援論	講義	2														
433	障害者の生理病理と指導の方法	講義	1														
432	学校・施設ボランティア ※3	演習	2														
433	教育の事例研究 ※3	演習	2														
431	学校教育論 ※3	講義	2														
433	教育工学入門	講義	2														
434	子どもと英語	講義	2														
433	海外教育演習 ※3	演習	2														
実践研究科目	433	教育実習事前事後指導(中等)	実習	1													
	433	教育実習 I (中等)	実習	2													
	433	教育実習 II (中等)	実習	2													
	432	学校体験活動 I (中等)	演習・実習	2													
	433	学校体験活動 II (中等)	演習・実習	2													
	433	教育実習事前事後指導(特支)	演習・実習	1													
	433	特別支援学校教育実習	演習・実習	2													
	432	介護等体験(施設)	実習	1													
	434	教職実践演習(中学校、高等学校)	演習	2													
	432	基礎ゼミ I	演習	2	2												
研究科目	432	基礎ゼミ II	演習	2	2												
	433	専門基礎演習 I	演習	2	2												
	433	専門基礎演習 II	演習	2	2												
	434	専門演習 I	演習	2	2												
	434	専門演習 II	演習	2	2												

大学共通科目・専門科目 合計 124単位以上 127単位以上 149単位以上

上記は、卒業や免許等取得の要件を履修規程等に基づき示したものです。

経営学部

国際観光学部

芸術学部

教育学部

●教育学科 中等教育専攻 英語教育コース (2022年度入学生)

中：中学校教諭一種免許状(英語) 高：高等学校教諭一種免許状(英語) 特：特別支援学校教諭一種免許状 ◇：教育実習(中等) 参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	演習	2	2		2	2											
		111 成蹊基礎演習2	演習	2															
	文章と表現	111 スタディスキルズ1	演習	2		4単位以上		4単位以上	4単位以上										
		111 スタディスキルズ2	演習	2															
		111 英語基礎Ⅰ	演習	1	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱを含む)	1	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱを含む)									
	外国語科目	111 英語基礎Ⅱ	演習	1	1		1	1	1	1	1	1							
		111 英語演習Ⅰ	演習	1	1		1	1	1	1	1								
		111 英語演習Ⅱ	演習	1	1														
		111 英語表現Ⅰ	演習	1															
		111 英語表現Ⅱ	演習	1															
		111 中国語入門Ⅰ	演習	1															
		111 中国語入門Ⅱ	演習	1															
		111 フランス語入門Ⅰ	演習	1															
		111 フランス語入門Ⅱ	演習	1															
		111 韓国語入門Ⅰ	演習	1															
111 韓国語入門Ⅱ		演習	1																
111 海外短期語学研修		演習	2																
111 日本語演習1		演習	1																
111 日本語演習2		演習	1																
112 日本語演習3		演習	1																
112 日本語演習4	演習	1																	
人間と智	111 人間と文学	講義	2		4単位以上		4単位以上	4単位以上											
	111 人間と宗教	講義	2																
	111 人間と哲学	講義	2																
	111 人間と芸術	講義	2																
	111 教育学入門	講義	2																
	111 現代倫理	講義	2																
	111 心理学概論	講義	2																
	111 考古学	講義	2																
	111 日本史概説	講義	2																
	111 外国史概説	講義	2																
	111 日本国憲法	講義	2	2		4単位以上(日本国憲法を含む)	2	4単位以上(日本国憲法を含む)	2	4単位以上(日本国憲法を含む)									
	111 国際関係論	講義	2																
	111 人権と社会	講義	2																
	111 社会学概論	講義	2																
	111 多文化共生社会	講義	2																
111 現代と社会福祉	講義	2																	
111 ジェンダー論	講義	2																	
111 現代社会と政治	講義	2																	
111 現代社会と経済	講義	2																	
111 現代社会と法	講義	2																	
科学と環境	111 生命と科学	講義	2		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ)		6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ)	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ)											
	111 地球環境問題	講義	2																
	111 暮らしの科学	講義	2																
地域と文化	111 現代と科学	講義	2																
	111 大阪の風土と文化	講義	2																
健康とスポーツ	111 京都の文化と芸術	講義	2																
	111 スポーツ演習Ⅰ	演習	1	1		1	1	1	1	1									
	111 スポーツ演習Ⅱ	演習	1																
AI・データリテラシー	111 健康科学	講義	2	2	2	2	2	2	2	2									
	111 情報リテラシー1	演習	2	2	2	2	2	2	2	2									
	111 情報リテラシー2	演習	2	2	2	2	2	2	2	2									
	111 データサイエンス基礎	講義	2																
	111 データサイエンス実践	演習	2																
	111 統計学基礎	講義	2																
キャリア科目	111 統計学実践	演習	2																
	111 AI入門	講義	2																
	112 学部横断型プロジェクト	演習	2		2単位以上		2単位以上	2単位以上											
	112 地域連携PBL	演習	2																
	113 キャリアプランニング	講義	2		4単位以上		4単位以上	4単位以上											
	113 仕事とキャリア	講義	2																
	114 仕事とキャリア演習	演習	2																
	112 ビジネス・インターンシップ1	演習	2																
	112 ビジネス・インターンシップ2	演習	2																
	大学共通科目 合計					36単位以上	36単位以上	36単位以上										36単位確認必須	

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
専門基礎科目	教職基礎	431 教育学概論(中等)◇	講義	2	2		2	2	2	2									
		431 教職論(中等)◇	講義	2	2	2	2	2	2	2									
		432 教育心理学(中等)◇	講義	2	2	2	2	2	2	2									
		433 教育社会学	講義	2	2	2	2	2	2	2									
		431 特別支援教育概論(中等)	講義	2		2	2	2	2	2									
	中等教育	432 教育課程論(中等)◇	講義	2															
		432 教育方法論・ICT活用(中等)	講義	2															
		433 道徳の理論及び指導法(中等)◇	演習	2															
		433 総合的な学習の時間の指導法(中等)◇	演習	1															
		433 特別活動の指導法(中等)◇	演習	1															
		432 中等保健体育科指導法Ⅰ	演習	2															
		432 中等保健体育科指導法Ⅱ	演習	2															
		433 中等保健体育科指導法Ⅲ	演習	2															
		433 中等保健体育科指導法Ⅳ	演習	2															
		432 中等英語科指導法Ⅰ◇	演習	2															
		432 中等英語科指導法Ⅱ◇	演習	2															
		433 中等英語科指導法Ⅲ	演習	2															
		433 中等英語科指導法Ⅳ	演習	2															
		432 生徒・進路指導論(中等)◇	講義	2															
		433 学校教育相談(中等)◇	講義	2															
	保健体育教科	431 陸上競技	実技	1															
		431 器械運動	実技	1															
		431 球技Ⅰ(ネット型)	実技	1															
		431 球技Ⅱ(ベースボール型)	実技	1															
		431 球技Ⅲ(ゴール型)	実技	1															
431 水泳		実技	1																
432 野外活動		実技	1																
431 体づくり運動		実技	1																
431 武道		実技	1																

●教育学科 初等教育専攻 幼児教育コース〈2021年度入学生〉

幼：幼稚園教諭一種免許状 保：保育士資格 小：小学校教諭一種免許状 ◇：教育実習（幼稚園）参加要件科目 ◆：保育実習参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		幼・保取得要件		幼・保・小取得要件		配当年次・学期(幼・保取得希望者対象)								備考	
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2		3		4			
											前	後	前	後	前	後	前	後		
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	演習	2	2		2	2			●	●								
		111 成蹊基礎演習2	演習	2																
	文章と表現	111 スタディスキルズ1	演習	2		4単位以上		4単位以上	4単位以上		●	●								
		111 スタディスキルズ2	演習	2								●								
	情報リテラシー	111 情報リテラシー1	演習	2	2		2	2			●	●								
		111 情報リテラシー2	演習	2								●								
	外国語科目	外国語	111 英語基礎Ⅰ	演習	1	1		1	1			●								
			111 英語基礎Ⅱ	演習	1	1		1	1			●								
			111 英語演習Ⅰ	演習	1	1		1	1				●							
			111 英語演習Ⅱ	演習	1	1		1	1					●						
111 英語表現Ⅰ			演習	1										●						
111 英語表現Ⅱ			演習	1											●					
111 中国語入門Ⅰ			演習	1							●	●								
111 中国語入門Ⅱ			演習	1							●	●								
111 フランス語入門Ⅰ			演習	1							●	●								
111 フランス語入門Ⅱ			演習	1							●	●								
111 韓国語入門Ⅰ			演習	1							●	●								
111 韓国語入門Ⅱ			演習	1							●	●								
111 海外短期語学研修			演習	2							●	●	集中							
111 GeneralEnglish1(2024年度開講せず)			演習	2								●								
111 GeneralEnglish2(2024年度開講せず)			演習	2								●								
112 GeneralEnglish3(2024年度開講せず)			演習	2									●							
112 GeneralEnglish4(2024年度開講せず)			演習	2										●						
111 EnglishCommunication1(2024年度開講せず)			演習	2								●								
111 EnglishCommunication2(2024年度開講せず)			演習	2									●							
112 EnglishCommunication3(2024年度開講せず)			演習	2										●						
112 EnglishCommunication4(2024年度開講せず)			演習	2											●					
留学生科目			留学生科目	111 日本語演習1	演習	1						●								
				111 日本語演習2	演習	1							●							
				112 日本語演習3	演習	1								●						
	112 日本語演習4	演習		1									●							
人間と智	人間と智	111 人間と文学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と宗教	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と哲学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と芸術	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 教育学入門	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 現代倫理	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 心理学概論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 考古学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 日本史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 外国史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 AI入門	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●		
		国際社会と日本	国際社会と日本	111 日本国憲法	講義	2	2		2	2		●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 国際関係論	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 人権と社会	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●
111 社会学概論	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
111 多文化共生社会	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
111 現代と社会福祉	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
111 ジェンダー論	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
111 現代社会と政治	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
111 現代社会と経済	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
111 現代社会と法	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
科学と環境	科学と環境	111 生命と科学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 地球環境問題	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 暮らしの科学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
地域と文化	地域と文化	111 現代と科学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 大阪の風土と文化	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
健康とスポーツ	健康とスポーツ	111 京都の文化と芸術	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 スポーツ演習Ⅰ	演習	1			1	1				●								
		111 スポーツ演習Ⅱ	演習	1									●							
キャリア科目	キャリア科目	111 健康科学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		112 学部横断型プロジェクト	演習	2	2	2	2	2			●									
		112 地域連携PBL	演習	2								●								
		113 キャリアプランニング	講義	2									●							
		113 仕事とキャリア	講義	2										●						
		114 仕事とキャリア演習	演習	2											●					
112 ビジネス・インターンシップ1	演習	2												●						
112 ビジネス・インターンシップ2	演習	2													●					
大学共通科目 合計							36単位以上	36単位以上	36単位以上								36単位確認必須			

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		幼・保取得要件		幼・保・小取得要件		配当年次・学期(幼・保取得希望者対象)								備考
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2		3		4		
											前	後	前	後	前	後	前	後	
専門基礎科目	教職基礎	431 教育学(初等)◇◆	講義	2	2		2	2			●								
		431 教職論(初等)◇◆	講義	2	2		2	2			●								
		432 教育心理学(初等)◇	講義	2	2		2	2					●						
		433 教育行政学	講義	2	2		2	2						●					
		431 特別支援教育概論(初等)	講義	2			2	2				●							
		432 教育課程論(初等)	講義	2			2	2					●						
	初等教育	初等教育	432 教育方法論(初等)	講義	2			2	2					●					
			433 道徳の理論及び指導法(初等)	演習	2			2	2						●				
			433 総合的な学習の時間の指導法(初等)	演習	1				1							●			
			433 特別活動の指導法(初等)	演習	1				1								●		
			432 国語科指導法	演習	2				2								●		
			433 社会科指導法	演習	2				2									●	
			432 算数科指導法	演習	2				2									●	
			433 理科指導法	演習	2				2									●	
			432 生活科指導法	演習	2				2									●	
			432 音楽科指導法	演習	2				2									●	
			432 図画工作科指導法	演習	2				2									●	
			432 家庭科指導法	演習	2				2									●	
			433 体育科指導法	演習	2				2									●	
			433 外国語(英語)科指導法	演習	2				2									●	
			432 生徒・進路指導論(初等)	講義	2				2									●	
			433 学校教育相談(初等)	講義	2				2									●	

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		幼・保取得要件		幼・保・小取得要件		配当年次・学期(幼・保取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
幼児教育	432	保育教育課程論(幼稚園)◇	講義	2			2	2											
	432	保育内容総論◇◆	演習	2			2	2											
	432	領域(健康)◆	演習	2			2	2											
	432	領域(人間関係)	演習	2			2	2											
	432	領域(環境)	演習	2			2	2											
	431	領域(言葉)◆	演習	2			2	2											
	431	領域(音楽表現)◆	演習	2			2	2											
	431	領域(造形表現)◆	演習	2			2	2											
	432	健康領域指導法◇	演習	2			2	2											
	433	人間関係領域指導法◇	演習	2			2	2											
	433	環境領域指導法◇	演習	2			2	2											
	432	言葉領域指導法◇	演習	2			2	2											
	432	表現領域指導法Ⅰ◇	演習	2			2	2											
432	表現領域指導法Ⅱ◇◆	演習	2			2	2												
433	幼児理解	演習	1			1	1												
専門基礎科目	431	保育原理◆	講義	2			2	2											
	431	保育の心理学◆	講義	2			2	2											
	432	子ども家庭福祉◆	講義	2			2	2											
	433	社会福祉	講義	2			2	2											
	433	子ども家庭支援論	講義	2			2	2											
	432	社会的養護Ⅰ	講義	2			2	2											
	433	社会的養護Ⅱ	演習	1			1	1											
	433	子ども家庭支援の心理学	講義	2			2	2											
	432	子どもの保健◆	講義	2			2	2											
	433	子どもの食と栄養	講義	2			2	2											
	432	乳児保育Ⅰ◆	講義	2			2	2											
	432	乳児保育Ⅱ	演習	1			1	1											
	433	子どもの健康と安全	演習	1			1	1											
432	障害児保育	演習	2			2	2												
434	子育て支援	演習	1			1	1												
初等教育教科	432	国語科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	社会科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	算数科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	理科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	431	生活科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	431	音楽科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	431	図画工作科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	家庭科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	体育科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	432	外国語(英語)科内容論※2	講義	2				2 ^{※3}											
	433	国語総合	演習	2															
	434	社会総合	演習	2															
	433	算数総合	演習	2															
434	理科総合	演習	2																
専門科目	体育	431	体育実技Ⅰ◆	実技	1			1											
		431	体育実技Ⅱ	実技	1														
		431	スポーツ基礎科学◆	講義	2			2	2										
		432	幼児体育指導論	演習	2														
	音楽	431	水泳	実技	1														
		431	ピアノ実技Ⅰ	演習	1														
		431	ピアノ実技Ⅱ	演習	1														
		432	ピアノ実技Ⅲ	演習	1														
		433	ピアノ演習Ⅰ	演習	1														
		433	ピアノ演習Ⅱ	演習	1														
		434	ピアノ演習Ⅲ	演習	1														
		434	ピアノ演習Ⅳ	演習	1														
		432	伴奏法	演習	2														
433		器楽指導法	演習	2															
図画工作	431	歌唱指導法	演習	2															
	434	リトミック	演習	2															
	433	音楽療法(2024年度開講せず)	講義	2															
	431	造形遊び ※4	演習	2															
架橋的科目	431	子どもとワークショップ ※5	演習	2															
	433	子どもとワークシヨップ ※5	演習	2															
	433	材料研究(2024年度開講せず)	演習	2															
	433	鑑賞教育(2024年度開講せず)	演習	2															
	433	芸術療法論(2024年度開講せず)	講義	2															
	432	学校・施設ボランティア ※6	演習	2															
実践研究科目	教育実習	433	教育の事例研究 ※6	演習	2														
		431	学校教育論 ※6	講義	2														
		433	教育工学入門	講義	2														
		434	子どもと英語	演習	2														
		433	海外教育演習 ※6	演習	2														
		433	教育実習事前事後指導(初等)	実習	1			1	1										
	体験実習	433	教育実習Ⅰ(初等)	実習	2			2	2										
		433	教育実習Ⅱ(初等)	実習	2			2	2										
		432	幼稚園体験活動	演習・実習	2			2	2										
		432	学校体験活動Ⅰ(初等)	演習・実習	2			2	2										
		433	学校体験活動Ⅱ(初等)	演習・実習	2			2	2										
		432	介護等体験(施設)	実習	1			1	1										
		432	保育実習Ⅰ-1	実習	2			2	2										
研究科目	保育実習	433	保育実習Ⅰ-2	実習	2			2	2										
		432	保育実習指導Ⅰ-1	演習	1			1	1										
		433	保育実習指導Ⅰ-2	演習	1			1	1										
	434	保育実習Ⅱ	実習	2			2	2											
	434	保育実習指導Ⅱ	演習	1			1	1											
	434	保育実習Ⅲ	実習	2			2	2											
	434	保育実習指導Ⅲ	演習	1			1	1											
卒業研究	実践演習	434	保育・教職実践演習(幼稚園、小学校)	演習	2														
		434	保育・教職実践演習(幼稚園)	演習	2														
	432	基礎ゼミⅠ	演習	2	2		2	2											
	432	基礎ゼミⅡ	演習	2	2		2	2											
433	専門基礎演習Ⅰ	演習	2	2		2	2												
433	専門基礎演習Ⅱ	演習	2	2		2	2												
434	専門演習Ⅰ	演習	2	2		2	2												
434	専門演習Ⅱ	演習	2	2		2	2												

大学共通科目・専門科目 合計 124単位以上 147単位以上 185単位以上

上記は、卒業や免許等取得の要件を履修規程等に基づき示したものです。

経営学部

国際観光学部

芸術学部

教育学部

●教育学科 中等教育専攻 保健体育教育コース〈2021年度入学生〉

中：中学校教諭一種免許状（保健体育） 高：高等学校教諭一種免許状（保健体育） 特：特別支援学校教諭一種免許状 ◇：教育実習（中等） 参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考					
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4		
											前	後	前	後		前	後	前	後	
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	演習	2	2		2	2			●									
		111 成蹊基礎演習2	演習	2							●									
	文章と表現	111 スタディスキルズ1	演習	2		4単位以上		4単位以上	4単位以上		●									
		111 スタディスキルズ2	演習	2							●									
	情報リテラシー	111 情報リテラシー1	演習	2	2		2	2			●									
		111 情報リテラシー2	演習	2							●									
	外国語科目	外国語	111 英語基礎Ⅰ	演習	1	1		1	1			●								
			111 英語基礎Ⅱ	演習	1	1		1	1			●								
			111 英語演習Ⅰ	演習	1	1		1	1				●							
			111 英語演習Ⅱ	演習	1	1		1	1					●						
			111 英語表現Ⅰ	演習	1										●					
			111 英語表現Ⅱ	演習	1											●				
			111 中国語入門Ⅰ	演習	1							●								
			111 中国語入門Ⅱ	演習	1							●								
			111 フランス語入門Ⅰ	演習	1							●								
111 フランス語入門Ⅱ			演習	1							●									
111 韓国語入門Ⅰ			演習	1							●									
111 韓国語入門Ⅱ			演習	1							●									
111 海外短期語学研修			演習	2							●	集中								
111 GeneralEnglish1(2024年度開講せず)			演習	2							●									
111 GeneralEnglish2(2024年度開講せず)			演習	2							●									
112 GeneralEnglish3(2024年度開講せず)			演習	2								●								
112 GeneralEnglish4(2024年度開講せず)			演習	2									●							
111 EnglishCommunication1(2024年度開講せず)			演習	2							●									
111 EnglishCommunication2(2024年度開講せず)			演習	2								●								
112 EnglishCommunication3(2024年度開講せず)			演習	2									●							
112 EnglishCommunication4(2024年度開講せず)			演習	2										●						
留学生科目	留学生科目	111 日本語演習1	演習	1						●										
		111 日本語演習2	演習	1							●									
		112 日本語演習3	演習	1								●								
		112 日本語演習4	演習	1									●							
人間と智	人間と智	111 人間と文学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と宗教	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と哲学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 人間と芸術	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 教育学入門	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 現代倫理	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 心理学概論	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 考古学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 日本史概説	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 外国史概説	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 AI入門	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		国際社会と日本	国際社会と日本	111 日本国憲法	講義	2	2		2	2		●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 国際関係論	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 人権と社会	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●
				111 社会学概論	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●
111 多文化共生社会	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
111 現代と社会福祉	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
111 ジェンダー論	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
111 現代社会と政治	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
111 現代社会と経済	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
111 現代社会と法	講義			2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
科学と環境	科学と環境	111 生命と科学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 地球環境問題	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 暮らしの科学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
地域と文化	地域と文化	111 現代と科学	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111 大阪の風土と文化	講義	2						●	●	●	●	●	●	●	●	●		
健康とスポーツ	健康とスポーツ	111 スポーツ演習Ⅰ	演習	1		1	1			●										
		111 スポーツ演習Ⅱ	演習	1	1						●									
学術横断型プロジェクト	学術横断型プロジェクト	112 学外連携PBL	演習	2		2	2			●										
		112 地域連携PBL	演習	2		2	2			●										
キャリア科目	キャリア	113 キャリアプランニング	講義	2																
		113 仕事とキャリア	講義	2																
		114 仕事とキャリア演習	演習	2																
		112 ビジネス・インターンシップ1	演習	2																
		112 ビジネス・インターンシップ2	演習	2																
大学共通科目 合計						36単位以上	36単位以上	36単位以上									36単位確認必須			

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
専門基礎科目	教職基礎	431 教育学概論(中等)◇	講義	2	2		2	2			●								
		431 教職論(中等)◇	講義	2	2		2	2			●								
		432 教育心理学(中等)◇	講義	2	2		2	2				●							
	中等教育	中等教育	433 教育社会学	講義	2	2		2	2										
			431 特別支援教育概論(中等)	講義	2			2	2			●							
			432 教育課程論(中等)◇	講義	2			2	2				●						
			432 教育方法論(中等)	講義	2			2	2					●					
			433 道徳の理論及び指導法(中等)◇	演習	2			2	2						●				
			433 総合的な学習の時間の指導法(中等)◇	演習	1			1	1							●			
			433 特別活動の指導法(中等)◇	演習	1			1	1								●		
			432 中等保健体育科指導法Ⅰ◇	演習	2			2	2									●	
			432 中等保健体育科指導法Ⅱ◇	演習	2			2	2										●
			433 中等保健体育科指導法Ⅲ	演習	2			2	2										●
			433 中等保健体育科指導法Ⅳ	演習	2			2	2										●
			432 中等英語科指導法Ⅰ	演習	2			2	2										●
432 中等英語科指導法Ⅱ	演習	2			2	2										●			
433 中等英語科指導法Ⅲ	演習	2			2	2										●			
433 中等英語科指導法Ⅳ	演習	2			2	2										●			
432 生徒・進路指導論(中等)◇	講義	2			2	2											●		
433 学校教育相談(中等)◇	講義	2			2	2											●		
保健体育教科	保健体育教科	431 陸上競技◇	実技	1			1	1			●								
		431 器械運動◇	実技	1			1	1				●							
		431 球技Ⅰ(ネット型)◇	実技	1			1	1					●						
		431 球技Ⅱ(ベースボール型)◇	実技	1			1	1						●					
		431 球技Ⅲ(ゴール型)◇	実技	1			1	1							●				

中：中学校教諭一種免許状（保健体育） 高：高等学校教諭一種免許状（保健体育） 特：特別支援学校教諭一種免許状 ◇：教育実習（中等） 参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考						
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4			
											前	後	前	後		前	後	前	後		
専門基礎科目	保健体育教科	431 水泳	実技	1		1						●						※1 コース推奨			
		432 野外活動 ※1	実技	1		1							●								
		431 体づくり運動	実技	1				1													
		431 武道	実技	1				1													
		431 ダンス	実技	1				1													
		431 体育原理	講義	2						2											
		432 スポーツ心理学 ※1	講義	2				2													
		432 スポーツ経営管理学 ※1	講義	2				2													
		432 運動学◇	講義	2				2													
		431 生理学	講義	2				2													
		432 スポーツ生理学◇	講義	2				2													
		432 衛生学	講義	2				2													
		432 公衆衛生学◇	講義	2				2													
		432 学校保健◇	講義	2				2													
		432 救急処置法◇	講義	2				2													
		433 アスレティックトレーニング論 ※1	講義	2				2													
		433 スポーツ医学 ※1	講義	2				2													
		英語教科	431 英語学概論	講義	2																
			431 英語音声学・音韻論	講義	2																
			433 英語学研究	講義	2																
			432 第二言語習得論	講義	2																
	431 英語文法論		講義	2																	
	432 英語文学史Ⅰ		講義	2																	
	432 英語文学史Ⅱ		講義	2																	
	433 英語文学史研究		講義	2																	
	431 リーディングスキルⅠ		演習	1																	
	431 リーディングスキルⅡ		演習	1																	
	431 パラグラフライティングⅠ		演習	1																	
	431 パラグラフライティングⅡ		演習	1																	
	431 リスニングスキルⅠ		演習	1																	
	431 リスニングスキルⅡ		演習	1																	
	431 英語コミュニケーションⅠ		演習	1																	
	431 英語コミュニケーションⅡ		演習	1																	
	432 英語プレゼンテーションⅠ		演習	1																	
	432 英語プレゼンテーションⅡ		演習	1																	
	431 異文化理解Ⅰ		講義	2																	
	432 異文化理解Ⅱ		講義	2																	
	432 言語文化交流論		講義	2																	
	専門科目	体育・健康	431 スポーツ測定と評価 ※1	演習	2															特別支援学校教諭免許取得には、中・高いいずれかの免許取得が必要	
			432 スポーツトレーニング理論演習 ※1	演習	2																
			432 コンディショニング理論演習 ※1	演習	2																
			432 スポーツコーチング論	講義	2																
			431 スポーツ栄養学	講義	2																
432 機能解剖学			講義	2																	
433 エアロビクエクササイズ理論演習			演習	2																	
433 スポーツ生理学演習			演習	2																	
433 運動と生活習慣病			講義	2																	
433 生涯スポーツ論			講義	2																	
433 健康運動指導論			演習	2																	
433 実践体育教育研究Ⅰ ※1			演習	2																	
433 実践体育教育研究Ⅱ ※1			演習	2																	
432 インテンシブ・リーディングⅠ			演習	1																	
432 インテンシブ・リーディングⅡ			演習	1																	
432 アカデミックライティングⅠ			演習	1																	
432 アカデミックライティングⅡ			演習	1																	
432 インタラクティブ・リスニングⅠ			演習	1																	
432 インタラクティブ・リスニングⅡ			演習	1																	
433 実践英語教育研究Ⅰ			演習	2																	
433 実践英語教育研究Ⅱ			演習	2																	
434 国際理解教育演習(ESD)		講義	2																		
433 英語ボランティアⅠ		演習	2																		
433 英語ボランティアⅡ		演習	2																		
432 海外英語教育演習Ⅰ		演習	2																		
432 海外英語教育演習Ⅱ		演習	8																		
434 英語イメージ教育Ⅰ		講義	2																		
434 英語イメージ教育Ⅱ		講義	2																		
431 特別支援教育原論		講義	2																		
特別支援教育		431 視覚障害総論	講義	1																	
		431 聴覚障害総論	講義	1																	
		431 発達障害総論	講義	1																	
		431 重度重複障害総論	講義	1																	
		431 障害発達支援論	講義	2																	
		432 知的障害者の心理・生理・病理	講義	2																	
		432 肢体不自由者の心理・生理・病理	講義	2																	
		432 病弱者の心理・生理・病理	講義	2																	
		432 知的障害教育論	講義	2																	
		432 肢体不自由教育論	講義	2																	
		433 病弱教育論	講義	2																	
		433 障害共生支援論	講義	2																	
架橋的科目		433 障害者の生理病理と指導の方法	講義	1																	
		432 学校・施設ボランティア ※2	演習	2																	
	433 教育の事例研究 ※2	演習	2																		
	431 学校教育論 ※2	講義	2																		
	433 教育工学入門	講義	2																		
	434 子どもと英語	講義	2																		
	433 海外教育演習 ※2	演習	2																		
	実践研究科目	教育実習	433 教育実習事前事後指導(中等)	実習	1														※1 中学校教諭免許のみ ※2 いずれか選択		
			433 教育実習Ⅰ(中等)	実習	2																
			433 教育実習Ⅱ(中等)	実習	2																
			432 学校体験活動Ⅰ(中等)	演習・実習	2																
			433 学校体験活動Ⅱ(中等)	演習・実習	2																
433 教育実習事前事後指導(特支)			演習・実習	1																	
履修記録		433 特別支援学校教育実習	演習・実習	2																	
		432 介護等体験(施設)	実習	1																	
		434 教職実践演習(中学校、高等学校)	演習	2																	
		432 基礎ゼミⅠ	演習	2	2																
		432 基礎ゼミⅡ	演習	2	2																
		433 専門基礎演習Ⅰ	演習	2	2																
研究科目	卒業研究	433 専門基礎演習Ⅱ	演習	2	2																
		434 専門演習Ⅰ	演習	2	2																
	434 専門演習Ⅱ	演習	2	2																	
	434 専門演習Ⅲ	演習	2	2																	

大学共通科目・専門科目 合計 124単位以上 127単位以上 149単位以上

上記は、卒業や免許等取得の要件を履修規程等に基づき示したものです。

経営学部

国際観光学部

芸術学部

教育学部

●教育学科 中等教育専攻 英語教育コース〈2021年度入学生〉

中：中学校教諭一種免許状（英語） 高：高等学校教諭一種免許状（英語） 特：特別支援学校教諭一種免許状 ◇：教育実習（中等） 参加要件科目

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考						
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4			
											前	後	前	後		前	後	前	後		
初年次科目	学びの基礎	111 成蹊基礎演習1	演習	2	2		2	2			●	●									
		111 成蹊基礎演習2	演習	2																	
	文章と表現	111 スタディスキルズ1	演習	2		4単位以上		4単位以上		4単位以上		●	●								
		111 スタディスキルズ2	演習	2																	
	情報リテラシー	111 情報リテラシー1	演習	2	2		2	2			●	●									
		111 情報リテラシー2	演習	2																	
	外国語科目	111 英語基礎Ⅰ	演習	1	1		1	1		1	●										
		111 英語基礎Ⅱ	演習	1	1		1	1		1		●									
		111 英語演習Ⅰ	演習	1	1		1	1		1			●								
		111 英語演習Ⅱ	演習	1	1		1	1		1				●							
		111 英語表現Ⅰ	演習	1												●					
		111 英語表現Ⅱ	演習	1													●				
		111 中国語入門Ⅰ	演習	1							●	●									
		111 中国語入門Ⅱ	演習	1							●	●									
		111 フランス語入門Ⅰ	演習	1							●	●									
111 フランス語入門Ⅱ		演習	1							●	●										
111 韓国語入門Ⅰ		演習	1							●	●										
111 韓国語入門Ⅱ		演習	1							●	●										
111 海外短期語学研修		演習	2								●	●									
111 GeneralEnglish1(2024年度開講せず)		演習	2																		
111 GeneralEnglish2(2024年度開講せず)		演習	2																		
112 GeneralEnglish3(2024年度開講せず)		演習	2																		
112 GeneralEnglish4(2024年度開講せず)		演習	2																		
111 EnglishCommunication1(2024年度開講せず)		演習	2																		
111 EnglishCommunication2(2024年度開講せず)		演習	2																		
112 EnglishCommunication3(2024年度開講せず)		演習	2																		
112 EnglishCommunication4(2024年度開講せず)		演習	2																		
留学生科目		111 日本語演習1	演習	1							●										
		111 日本語演習2	演習	1								●									
		112 日本語演習3	演習	1									●								
	112 日本語演習4	演習	1										●								
人間と智	111 人間と文学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 人間と宗教	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 人間と哲学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 人間と芸術	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 教育学入門	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 現代倫理	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 心理学概論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 考古学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 日本史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 外国史概説	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 AI入門	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	国際社会と日本	111 日本国憲法	講義	2	2		4単位以上(日本国憲法を含む)	2	4単位以上(日本国憲法を含む)	2	4単位以上(日本国憲法を含む)	●	●	●	●	●	●	●			
		111 国際関係論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 人権と社会	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●			
		111 社会学概論	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●			
111 多文化共生社会		講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 現代と社会福祉		講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 ジェンダー論		講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 現代社会と政治		講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 現代社会と経済		講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
111 現代社会と法		講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
科学と環境	111 生命と科学	講義	2			4単位以上(ポツ演習Ⅰ又はⅡを含む)		4単位以上(ポツ演習Ⅰ又はⅡを含む)		4単位以上(ポツ演習Ⅰ又はⅡを含む)	●	●	●	●	●	●	●				
	111 地球環境問題	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 暮らしの科学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
地域と文化	111 現代と科学	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
	111 大阪の風土と文化	講義	2							●	●	●	●	●	●	●	●				
健康とスポーツ	111 スポーツ演習Ⅰ	演習	1		1		1	1		●											
	111 スポーツ演習Ⅱ	演習	1	1							●										
健康科学	111 健康科学	講義	2				2	2		●	●	●	●	●	●	●	●				
	112 学外連携PBL	演習	2		2単位以上		2単位以上	2単位以上			●										
キャリア科目	112 地域連携PBL	演習	2									●									
	113 キャリアプランニング	講義	2										●								
	113 仕事とキャリア	講義	2			4単位以上		4単位以上						●							
	114 仕事とキャリア演習	演習	2												●						
	112 ビジネス・インターンシップ1	演習	2										●								
112 ビジネス・インターンシップ2	演習	2											●								
大学共通科目 合計															36単位以上	36単位以上	36単位以上				36単位確認必須

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
専門基礎科目	教職基礎	431 教育学概論(中等)◇	講義	2	2		2	2			●								
		431 教職論(中等)◇	講義	2	2		2	2			●								
		432 教育心理学(中等)◇	講義	2	2		2	2				●							
	433 教育社会学	講義	2	2		2	2							●					
	中等教育	431 特別支援教育概論(中等)	講義	2			2	2		2		●							
		432 教育課程論(中等)◇	講義	2			2	2		2			●						
		432 教育方法論(中等)	講義	2			2	2		2				●					
		433 道徳の理論及び指導法(中等)◇	演習	2			2	2		2					●				
		433 総合的な学習の時間の指導法(中等)◇	演習	1			1	1		1						●			
		433 特別活動の指導法(中等)◇	演習	1			1	1		1							●		
		432 中等保健体育科指導法Ⅰ	演習	2													●		
		432 中等保健体育科指導法Ⅱ	演習	2													●		
		433 中等保健体育科指導法Ⅲ	演習	2													●		
		433 中等保健体育科指導法Ⅳ	演習	2													●		
		432 中等英語科指導法Ⅰ◇	演習	2													●		
		432 中等英語科指導法Ⅱ◇	演習	2													●		
		433 中等英語科指導法Ⅲ	演習	2													●		
		433 中等英語科指導法Ⅳ	演習	2													●		
		432 生徒・進路指導論(中等)◇	講義	2			2	2		2					●				
	433 学校教育相談(中等)◇	講義	2			2	2		2					●					
	保健体育教科	431 陸上競技	実技	1								●							
		431 器械運動	実技	1								●							
		431 球技Ⅰ(ネット型)	実技	1								●							
		431 球技Ⅱ(ベースボール型)	実技	1								●							
431 球技Ⅲ(ゴール型)		実技	1								●								

科目区分	ナンバリング	授業科目名	形態	単位	卒業要件		中・高取得要件		中・高・特取得要件		配当年次・学期(中・高取得希望者対象)				備考				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	1		2			3		4	
											前	後	前	後		前	後	前	後
専門基礎科目	保健体育教科	431 水泳	実技	1								●							
		432 野外活動	実技	1									●						
		431 体づくり運動	実技	1									●						
		431 武道	実技	1									●						
		431 ダンス	実技	1									●						
		431 体育原理	講義	2									●						
		432 スポーツ心理学	講義	2									●						
		432 スポーツ経営管理学	講義	2									●						
		432 運動学	講義	2									●						
		431 生理学	講義	2									●						
		432 スポーツ生理学	講義	2									●						
		432 衛生学	講義	2									●						
		432 公衆衛生学	講義	2									●						
		432 学校保健	講義	2									●						
		432 救急処置法	講義	2									●						
		433 アスレティックトレーニング論	講義	2									●						
		433 スポーツ医学	講義	2									●						
	431 英語学概論◇	講義	2									●							
	431 英語音声学・音韻論	講義	2									●							
	433 英語学研究 ※1	講義	2									●							
	432 第二言語習得論	講義	2									●							
	431 英語文法論 ※1	講義	2									●							
	432 英語文学史Ⅰ◇	講義	2									●							
	432 英語文学史Ⅱ◇	講義	2									●							
	433 英語文学史研究 ※1	講義	2									●							
	431 リーディングスキルⅠ◇	演習	1									●							
	431 リーディングスキルⅡ	演習	1									●							
	431 パラグラフライティングⅠ◇	演習	1									●							
	431 パラグラフライティングⅡ	演習	1									●							
	431 リスニングスキルⅠ◇	演習	1									●							
	431 リスニングスキルⅡ	演習	1									●							
	431 英語コミュニケーションⅠ◇	演習	1									●							
	431 英語コミュニケーションⅡ	演習	1									●							
	432 英語プレゼンテーションⅠ ※1	演習	1									●							
	432 英語プレゼンテーションⅡ ※1	演習	1									●							
	431 異文化理解Ⅰ◇	講義	2									●							
	432 異文化理解Ⅱ	講義	2									●							
	432 言語文化交流論	講義	2									●							
	専門科目	体育・健康	431 スポーツ測定と評価	演習	2								●						
			432 スポーツトレーニング理論演習	演習	2								●						
			432 コンディショニング理論演習	演習	2								●						
			432 スポーツコーチング論	講義	2								●						
			431 スポーツ栄養学	講義	2								●						
432 機能解剖学			講義	2								●							
433 エアロビクエクササイズ理論演習			演習	2								●							
433 スポーツ生理学演習			演習	2								●							
433 運動と生活習慣病			講義	2								●							
433 生涯スポーツ論			講義	2								●							
433 健康運動指導論			演習	2								●							
433 実践体育教育研究Ⅰ			演習	2								●							
433 実践体育教育研究Ⅱ			演習	2								●							
432 インテンシブ・リーディングⅠ ※1			演習	1									●						
432 インテンシブ・リーディングⅡ ※1			演習	1									●						
432 アカデミックライティングⅠ ※1			演習	1									●						
432 アカデミックライティングⅡ ※1			演習	1									●						
432 インタラクティブ・リスニングⅠ ※1		演習	1									●							
432 インタラクティブ・リスニングⅡ ※1		演習	1									●							
433 実践英語教育研究Ⅰ		演習	2									●							
433 実践英語教育研究Ⅱ		演習	2									●							
434 国際理解教育演習(ESD)		講義	2									●							
433 英語ボランティアⅠ		演習	2									●							
433 英語ボランティアⅡ		演習	2									●							
432 海外英語教育演習Ⅰ		演習	2									●							
432 海外英語教育演習Ⅱ		演習	8									●							
434 英語イメージ教育Ⅰ		講義	2									●							
434 英語イメージ教育Ⅱ		講義	2									●							
431 特別支援教育原論		講義	2									●							
431 視覚障害総論		講義	1									●							
431 聴覚障害総論		講義	1									●							
431 発達障害総論		講義	1									●							
431 重度重複障害総論		講義	1									●							
431 障害発達支援論		講義	2									●							
432 知的障害者の心理・生理・病理		講義	2									●							
432 肢体不自由者の心理・生理・病理		講義	2									●							
432 病弱者の心理・生理・病理		講義	2									●							
432 知的障害教育論		講義	2									●							
432 肢体不自由教育論		講義	2									●							
433 病弱教育論		講義	2									●							
433 障害共生支援論		講義	2									●							
433 障害者の生理病理と指導の方法		講義	1									●							
432 学校・施設ボランティア		演習	2									●							
433 教育の事例研究	演習	2									●								
431 学校教育論	講義	2									●								
433 教育工学入門	講義	2									●								
434 子どもと英語	講義	2									●								
実践研究科目	架橋的科目	433 海外教育演習	演習	2								●							
		433 教育実習事前事後指導(中等)	実習	1								●							
		433 教育実習Ⅰ(中等)	実習	2								●							
		433 教育実習Ⅱ(中等)	実習	2								●							
		432 学校体験活動Ⅰ(中等)	演習・実習	2								●							
		433 学校体験活動Ⅱ(中等)	演習・実習	2								●							
		433 教育実習事前事後指導(特支)	演習・実習	1								●							
		433 特別支援学校教育実習	演習・実習	2								●							
		432 介護等体験(施設)	実習	1								●							
		434 教職実践演習(中学校、高等学校)	演習	2								●							
	体験・実習	教育実習	432 基礎ゼミⅠ	演習	2	2							●						
			432 基礎ゼミⅡ	演習	2	2							●						
			433 専門基礎演習Ⅰ	演習	2	2							●						
			433 専門基礎演習Ⅱ	演習	2	2							●						
			434 専門演習Ⅰ	演習	2	2							●						
			434 専門演習Ⅱ	演習	2	2							●						
			434 卒業研究	演習	2	2							●						
研究科目	チュートリアル	432 基礎ゼミⅠ	演習	2	2							●							
		432 基礎ゼミⅡ	演習	2	2							●							
		433 専門基礎演習Ⅰ	演習	2	2							●							
		433 専門基礎演習Ⅱ	演習	2	2							●							
		434 専門演習Ⅰ	演習	2	2							●							
		434 専門演習Ⅱ	演習	2	2							●							
		434 卒業研究	演習</																

(2) 卒業に必要な単位

本学部・本学科の卒業要件は **124単位**とします。なお、詳細は、下表のとおりです。

●2024年度入学生

科目区分			卒業に必要な単位数 最低修得単位数		
大学共通科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上(成蹊基礎演習1を含む。)		
		文章と表現			
	外国語科目	外国語	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱを含む。)		
		留学生科目			
	教養科目	人間と智	4単位以上		
		国際社会と日本			
		科学と環境	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・健康科学・情報リテラシー1又は統計学基礎を含む。)		
健康とスポーツ					
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2単位以上			
	キャリア				
専門科目	専門基礎科目	初等教育専攻	教職基礎	8単位以上	
			初等教育		
		幼児教育	幼児教育	40単位以上	
			保育		
			初等教育教科内容		
	中等教育専攻	教職基礎	8単位以上		
		中等教育			
		保健体育教科	保健体育教科	40単位以上	
			英語教科		
	専門選択科目	教科選択	18単位以上		
		教育課題			
	実践研究科目	体験・実習	研究科目	チュートリアル	8単位
				卒業研究	6単位
合計			124単位以上		

自由枠
18単位以上

●2023年度入学生

科目区分			卒業に必要な単位数 最低修得単位数		
大学共通科目	初年次科目	学びの基礎	6単位以上(成蹊基礎演習1を含む。)		
		文章と表現			
	外国語科目	外国語	4単位以上(英語基礎Ⅰ・Ⅱを含む。)		
		留学生科目			
	教養科目	人間と智	4単位以上		
		国際社会と日本			
		科学と環境	6単位以上(スポーツ演習Ⅰ又はⅡ・健康科学・情報リテラシー1を含む。)		
健康とスポーツ					
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2単位以上			
	キャリア				
専門科目	専門基礎科目	初等教育専攻	教職基礎	8単位以上	
			初等教育		
		幼児教育	幼児教育	40単位以上	
			保育		
			初等教育教科内容		
	中等教育専攻	教職基礎	8単位以上		
		中等教育			
		保健体育教科	保健体育教科	40単位以上	
			英語教科		
	専門選択科目	教科選択	18単位以上		
		教育課題			
	実践研究科目	体験・実習	研究科目	チュートリアル	8単位
				卒業研究	6単位
合計			124単位以上		

自由枠
18単位以上

●2022年度入学生

科目区分		卒業に必要な単位数	
		最低修得単位数	
大学共通科目	初年次科目	学びの基礎	6 単位以上 (成蹊基礎演習 1 を含む。)
		文章と表現	
	外国語科目	外国語	4 単位以上 (英語基礎 I・II、英語演習 I・II を含む。)
		留学生科目	
	教養科目	人間と智	4 単位以上
		国際社会と日本	4 単位以上 (日本国憲法を含む。)
		科学と環境	〈初等教育専攻〉 6 単位以上 (スポーツ演習 I 又は II・ 情報リテラシー 1 を含む。)
		地域と文化	〈中等教育専攻〉 6 単位以上 (スポーツ演習 I 又は II・ 健康科学・情報リテラシー 1 を含む。)
		健康とスポーツ	6 単位以上 (スポーツ演習 I 又は II・ 健康科学・情報リテラシー 1 を含む。)
	キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2 単位以上
キャリア		4 単位以上	
専門科目	専門基礎科目	初等教育専攻 教職基礎	8 単位以上
		初等教育	
		幼児教育	
		保育	
		初等教育教科	
	中等教育専攻	教職基礎	8 単位以上
		中等教育	
		保健体育教科	
		英語教科	
		英語教科	
専門選択科目	教科選択	10 単位以上	
実践研究科目	架橋的科目	8 単位以上	
	体験・実習		
	研究科目	チュートリアル	8 単位
		卒業研究	4 単位
合 計		124 単位以上	

自由枠 10 単位以上

●2021年度入学生

科目区分		卒業に必要な単位数	
		最低修得単位数	
大学共通科目	初年次科目	学びの基礎	8 単位以上 (成蹊基礎演習 1、情報リテラシー 1 を含む。)
		文章と表現	
		情報リテラシー	
	外国語科目	外国語	6 単位以上 (英語基礎 I・II、英語演習 I・II を含む。)
		留学生科目	
	教養科目	人間と智	4 単位以上
		国際社会と日本	4 単位以上 (日本国憲法を含む。)
		科学と環境	4 単位以上 (スポーツ演習 I 又は II を含む。)
		地域と文化	
		健康とスポーツ	
キャリア科目	学部横断型プロジェクト	2 単位以上	
	キャリア	4 単位以上	
専門科目	専門基礎科目	初等教育専攻 教職基礎	8 単位以上
		初等教育	
		幼児教育	
		保育	
		初等教育教科	
	中等教育専攻	教職基礎	8 単位以上
		中等教育	
		保健体育教科	
		英語教科	
		英語教科	
専門選択科目	教科選択	10 単位以上	
実践研究科目	架橋的科目	8 単位以上	
	体験・実習		
	研究科目	チュートリアル	8 単位
		卒業研究	4 単位
合 計		124 単位以上	

自由枠 10 単位以上

(3) ゼミ・卒業論文

1) ゼミの履修

「成蹊基礎演習Ⅰ」および研究科目は必修科目で、学外での体験や実践と往還して、1年次から4年次にかけて実践力・省察力を積み上げていくことを主たる目的とします。研究科目の科目構成の小区分として、「チュートリアル」と「卒業研究」を設けています。

2) 「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ」の履修条件

「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ」の履修については、次の①②の要件を全て満たした場合に履修することができます。

① 2年次終了時の通算 GPA が 1.20 以上、若しくは 3年次の年間 GPA が 1.20 以上、又は標準修業年限を超えて在学する者。

② 修得した単位のうち、卒業に必要な単位数の合計が原則として 90 単位以上であること。

3) 卒業論文

卒業にあたっては卒業論文を提出しなければなりません。卒業論文の課題・内容に関しては担当の各教員に別途詳細を問い合わせてください。

(4) 履修登録上限単位数の制限について (CAP 制度)

履修科目の登録にあたっては 1 単位の授業科目につき 45 時間の学修を必要とすることから履修登録を制限するものとします。

原則として、前期・後期の各履修登録単位数の上限は以下の通りとします。ただし、学外で行われる実地教育関連科目(※)は履修登録制限から除外します。

また、大学共通科目教養科目の履修登録については、年間 6 科目(半期 3 科目)を超えないよう登録してください。

	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
登録上限単位数※	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位	22 単位

● 所属するコースで取得できる 2 種類の免許資格の取得をめざす場合は 24 単位までとする。

なお、直前の学期に 20 単位以上修得し、直前学期の GPA が 3.0 以上である者^(※1)、または前年度 1 年間で 40 単位以上修得し、前年度 1 年間の GPA が 3.0 以上である者^(※2)については、本人からの願い出により、上限を超えて 1 学期につき 32 単位まで各学期において履修科目の登録を認める場合があります。履修登録にあたっては、関係教職員が学生個々人の学修について相談のうえ、計画的な履修についてアドバイスを行います。

(※1) 各学期で申請手続きが可能です。

(※2) 前期のみ申請手続きが可能です。

※実地教育関連科目

1	海外短期語学研修	11	海外英語教育演習Ⅰ	20	ビジネス・インターンシップ 2
2	水泳	12	海外英語教育演習Ⅱ	21	教育実習Ⅰ(初等)
3	学校・施設ボランティア	13	海外教育演習	22	教育実習Ⅱ(初等)
4	介護等体験(施設)	14	英語ボランティアⅠ	23	幼稚園体験活動
5	保育実習Ⅰ-1	15	英語ボランティアⅡ	24	学校体験活動Ⅰ(初等)
6	保育実習Ⅰ-2	16	野外活動	25	学校体験活動Ⅱ(初等)
7	保育実習Ⅱ	17	企業等連携PBL(2023年度~) / 学外連携PBL(~2022年度)	26	保育体験活動
8	保育実習Ⅲ			27	学校体験活動Ⅰ(中等)
9	教育実習Ⅰ(中等)	18	地域連携PBL	28	学校体験活動Ⅱ(中等)
10	教育実習Ⅱ(中等)	19	ビジネス・インターンシップⅠ	29	特別支援学校教育実習

3. 免許・資格課程

(1) 教職課程について

1) 教員養成に対する理念

大阪成蹊大学では、上記の教育理念をもとに教員養成では以下の点に重点を置きながら、高度な資質を持ち、現場で活躍できる教員の養成を目的としている。

- 幅広く深い教養をもった教育者を育成する。
- 総合的な判断力を備えた豊かな人間性と教育的愛情を持った教育者を育成する。
- 教育学部教育学科初等教育専攻、中等教育専攻では、時代が求める新しい教育への対応と普遍的な教育の営みとを総合的・専門的に学修し、未来を切り拓く子どもの「生きる力」を育むことのできる、幅広い教養をもった幼稚園・小学校教諭・中学校、高等学校保健体育科教諭および英語科教諭・特別支援学校教諭を育成する。

教育学部では、幅広い教養をもった専門職業人を養成するという大学の理念にもとづき、特に、子どもの学びを支える学校教育を中心に、未来を担う子どもの豊かな成長を支援する教育のあり方を実践的に追究できる人材を育成します。この理念に基づき、本学科の教育課程をとおして、以下の諸能力を有する人材を育成することを目標としています。

①人間的なふれあいを通して心のきずなを深め、子どもの思いを受け止めることのできる豊かな感受性を持った教員

本学科では、子どもの存在をあるがままに受け入れ、生活背景や家庭環境を総合的に捉え、子どもの気持ちになって考えることができる豊かな感受性を持った教員を養成します。このような子ども理解の能力は、あらゆる教育活動の出発点であり、とりわけ今日の重要課題となっているいじめや暴力行為、不登校、児童虐待への対応にも通じます。

そこで、本学部・本学科では、4年間を通して体験学修や実習を系統的に実施します。

②幅広い学問教養と新しい時代の教育知識を身につけた教員

専門職業人には、その専門性の知識のベースとなる幅広い学問教養が求められます。本学科では、専門職業人の基礎となる、三つの領域の学問教養を育てます（社会教養、教科教養、教職教養）。本学科では、第1に、社会教養を培う科目として、共通基礎科目と教養科目、キャリア支援科目を配置します。第2に、教科教養および教職教養を涵養する科目として、教職及び保育に関する専門的基礎理論や、教科の専門的基礎理論の修得をめざす「専門基礎」を配置し、新しい時代の教育知識を身につけた人材を養成します。

③多角的視点から現代社会の教育課題に対応できる豊かな感性・確かなセンスを持った教員

現代社会における様々な教育問題（学級崩壊、不登校、いじめなど）に対応するためには、多角的視点のもとで、個々の問題に柔軟に対応できる感性・センスが必要となります。本学科では、子どもたちの変化を瞬時に察知し、その変化に鋭敏に反応するための豊かな感性・確かなセンスをもった教員を養成します。

④教育実践を省察し研究することのできる教員

本学科では、子どもの成長を支援する教育のあり方を実践的に追究する人材を養成します。

そこで、実践研究科目を設置し、教職と教科の架橋的科目、教育現場での実習・体験を継続的に行う科目、学校現場での実践を理論と結びつけて省察し研究する研究科目を配置し、教育実践を省察し研究することのできる人材を養成します。

※教育職員免許状（以下「免許状」という。）を取得しようとする者は、卒業単位のほかに、免許種類に応じた教科及び教職に関する科目の単位を修得する必要があります。

2) 免許状の種類

小学校教諭一種免許状

幼稚園教諭一種免許状

中学校教諭一種免許状（保健体育・英語）

高等学校教諭一種免許状（保健体育・英語）

特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）

3) 免許状取得条件

免許状を取得するためには、「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」に従い、以下の条件を満たすことが必要です。

①基礎資格

学士の学位を有すること

特別支援学校教諭一種免許状を取得の場合は、小学校、中学校、高等学校又は幼稚園の教諭の普通免許状を有すること

②大学において修得することを必要とする最低単位数

教育職員免許状の種類	基礎資格	免許教科	本学において修得すること必要とする最低修得単位数							特別支援教育に関する科目 ※4
			【小・中・高】 教科及び教科の 指導法に関する科目 【幼】 領域及び保育 内容の指導法に 関する科目	教育の 基礎的 理解に 関する 科目等 ※1	大学が 独自に 設定す る科目 ※2	教育職員免許法施行規則第66条の6				
						日本国 憲法	体育	外国語 コミュニケーション	情報機器の 操作・数理、 データ活用及 び人工知能 に関する科目 又は情報機 器の操作 ※3	
小学校教諭一種免許状	学士の 資格を 有する		40	29	2	2	3	2	2	
幼稚園教諭一種免許状			22	24	14	2	3	2	2	
中学校教諭一種免許状		保健体育	33	29	4	2	3	2	2	
		英語	32							
高等学校教諭一種免許状		保健体育	33	25	12	2	3	2	2	
	英語	32								
特別支援学校教諭一種免許状		知的障害者 肢体不自由者 病弱者								26

※1：教育の基礎的理解に関する科目等に含まれる以下の科目について、各科目の最低修得単位数を取得しなければならない。

「教育の基礎的理解に関する科目」：12単位

「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」：中一種10単位
高一種8単位

「教育実践に関する科目」：中一種7単位
高一種5単位

※2：「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて免許状の種類毎の単位を修得しなければならない。

※3：2024～2022年度入学生は「数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」
2021年度入学生は「情報機器の操作」

※4：〈2024～2021年度入学生対象〉

「特別支援教育に関する科目」について、各科目の最低修得単位数を取得しなければならない。

「特別支援教育の基礎理論に関する科目」：2単位

「特別支援教育領域に関する科目」：16単位

「免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目」：5単位

「心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習」：3単位

4) 教職課程実習

教員免許状の取得にかかわる教育実習等は、以下の通りです。所属する専攻・コース及び希望する免許状の組み合わせにより履修すべき実習が異なります。詳しくは、各期の履修ガイダンスで周知します。

なお、関連科目等の単位取得状況などにより、教育実習への参加を認めない場合があります。

①実習の種類

小学校教諭一種免許状にかかわる実習

1. 学校体験活動

「学校体験活動Ⅰ(初等)」「学校体験活動Ⅱ(初等)」として、それぞれ10日(週1回×10週)、小学校での実習(体験活動)を行います。教育実習に先立ち、観察・参加を中心に学校教育全般の教育実践に広く関わり補助的な役割を担うことで、学校教育の概要を体験的に理解するとともに、児童に関わる基礎的な能力と態度を身につけます。

2. 小学校教育実習

「教育実習Ⅰ(初等)」「教育実習Ⅱ(初等)」として、それぞれ10日(2週間)の小学校教育実習を行います。教育実習生として教科の指導、学習指導案の作成、学級活動の指導等の教育活動に参画することで、小学校教育の実際を体験的に学び教育実践力を身につけるとともに、小学校教員としての職務の一端に触れ教職についての理解を深めます。

3. 介護等体験(施設)

小学校教諭一種免許状取得希望者は、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めるために、介護等体験を特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間、合計7日間行います。障害者、高齢者等に対する介護、介助、交流等の体験活動を行います。

幼稚園教諭一種免許状にかかわる実習

1. 幼稚園体験活動

「幼稚園体験活動」として、8日(週1回×8週)、幼稚園での実習(体験活動)を行います。教育実習に先立ち、観察・参加を中心に教育実践に関わり補助的な役割を担うことで、幼児教育の概要を体験的に理解するとともに、幼児に関わる基礎的な能力と態度を身につけます。

2. 幼稚園教育実習

「教育実習Ⅰ(初等)」「教育実習Ⅱ(初等)」として、それぞれ10日(2週間)の幼稚園での教育実習を行います。幼児教育にかかわる理論や知識と保育実践とを総合的に学ぶと同時に、幼児への接し方や幼児の活動する様子、保育者の幼児への指導の仕方などを観察したり、自ら保育実践を行ったりします。さらには、保育者の職務の一端に触れ教職への理解を深めます。

中学校教諭一種免許状及び高等学校教諭一種免許状にかかわる実習

1. 学校体験活動

「学校体験活動Ⅰ(中等)」「学校体験活動Ⅱ(中等)」として、それぞれ10日間(週1回×10週)、中学校での実習(体験活動)を行います。教育実習に先立ち、観察・参加を中心に学校教育全般の教育実践に広く関わり補助的な役割を担うことで、学校教育の概要を体験的に理解するとともに、生徒に関わる基礎的な能力と態度を身につけます。

2. 中学校教育実習・高等学校教育実習

「教育実習Ⅰ(中等)」「教育実習Ⅱ(中等)」として、それぞれ10日(2週間)の中学校もしくは高等学校での教育実習を行います。教育実習生として教科の指導、学習指導案の作成、学級活動の指導等の教育活動に参画することで、中学校教育や高等学校教育の実際を体験的に学び教育実践力を身につけるとともに、中学校・高等学校教員としての職務の一端に触れ教職についての理解を深めます。

3. 介護等体験(施設): 中学校教諭一種免許状のみ

中学校教諭一種免許状取得希望者は、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めるために、介護等体験を特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間、合計7日間行います。障害者、高齢者等に対する介護、介助、交流等の体験活動を行います。

※中学校教諭一種免許状については、学校体験活動及び教育実習から4単位を修得する必要があります。また、高等学校教諭一種免許状については、教育実習Ⅰの2単位を修得する必要があります。

特別支援学校教諭一種免許状にかかわる実習

「特別支援学校教育実習」として10日間の特別支援学校での教育実習を行います。特別支援学校に在籍する児童生徒の実態把握やそれに応じた対応の方法を理解し、授業計画、指導案の作成などを通して教育実践力を身につけます。さらに特別支援学校教員としての職務の一端に触れ教職についての理解を深めます。

②実習費

教職課程の履修にあたっては、授業料以外に実習費を定められた期日までに納入しなければなりません。実習費の額は、所属する専攻・コース、取得する免許の種類によって異なります。詳しくは、各期の履修ガイドンスで周知します。なお、一旦納入した実習費は理由のいかんにかかわらず返還できません。教職課程の履修を取り消した場合も、納入金は返還されませんので注意してください。

5) 免許状の授与

免許状取得条件を満たし、一括申請手続きを期日までに行った者には免許状が卒業式の日授与されます。

教員免許履修課程表

〈教育学部 教育学科 初等教育専攻〉

■ 2024 年度入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	30	国語科内容論	2		●									10単位以上選択必修 小・中免の両方取得希望する者は※印科目8単位+その他1科目以上の選択必修	
	社会		社会科内容論	2					●							
	算数		算数科内容論	2				●								
	理科		理科内容論	2						●						
	生活		生活科内容論	2			●									
	音楽		音楽科内容論	2			●									
	図画工作		図画工作科内容論	2			●									
	家庭		家庭科内容論	2					●							
	体育		体育科内容論	2						●						
			体育原理※	2			●									
			運動学※	2						●						
			生理学Ⅰ※	2			●									
			衛生学※	2					●							
	英語		外国語（英語）科内容論	2							●					
			英語音声学・音韻論※	2			●									
			英語文学史Ⅰ※	2						●						
			リーディングスキルズⅠ※	1			●									
リスニングスキルズⅠ※		1			●											
	異文化理解※	2					●									
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
各教科の指導法 （情報通信技術の活用を含む。）	国語（書写を含む。）	30	国語科指導法	2					●							
	社会		社会科指導法	2							●					
	算数		算数科指導法	2						●						
	理科		理科指導法	2							●					
	生活		生活科指導法	2					●							
	音楽		音楽科指導法	2					●							
	図画工作		図画工作科指導法	2					●							
	家庭		家庭科指導法	2						●						
	体育		小中保健体育科指導法	2					●							
	外国語		小中英語科指導法	2			●									
施行規則に定める必要単位数		30	本学において修得を必要とする最低修得単位数		30	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算										

「領域及び保育内容の指導法に関する科目」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
領域に関する専門的事項	健康	16	領域（健康）	2				●							
	人間関係		領域（人間関係）	2					●						
	環境		領域（環境）	2						●					
	言葉		領域（言葉）	2			●								
	表現		領域（音楽表現）	2			●								いずれか1科目 選択必修
			領域（造形表現）	2			●								
領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
保育内容の指導法 （情報機器及び教材の活用を含む。）	保育内容総論	16	保育内容総論	2				●							
	健康領域指導法		2					●							
	人間関係領域指導法		2							●					
	環境領域指導法		2							●					
	言葉領域指導法		2								●				
	表現領域指導法Ⅰ		2						●					いずれか1科目 選択必修	
表現領域指導法Ⅱ	2					●									
施行規則に定める必要単位数		16	本学において修得を必要とする最低修得単位数		22	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

■ 2024 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2			3		4	
						前	後	前	後		前	後	前	後
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論	2		●								
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	2		●								
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	2						●				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2					●					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2				●						
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2					●					
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳の理論及び指導法	2					●					
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	1					●					
	特別活動の指導法		特別活動の指導法	1					●					
	教育の方法及び技術		教育方法論・ICT活用	2					●					
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法			2					●					
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2					●					
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		学校教育相談	2					●					
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	2						●							
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導(初等)	1					●			教育実習Ⅱ(初等)または、「学校体験活動Ⅱ(初等)」のいずれか1科目選択必修		
			教育実習Ⅰ(初等)	2					●					
	教育実習Ⅱ(初等)		2					●						
	学校体験活動		学校体験活動Ⅰ(初等)	2					●					
			学校体験活動Ⅱ(初等)	2					●					
	教職実践演習		2	教職実践演習(幼稚園、小学校)	2								●	
施行規則に定める必要単位数		27	本学において修得を必要とする最低修得単位数	29	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

■ 2024 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論	2		●								
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	2		●								
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	2								●		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2					●					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2			●							
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		保育教育課程論(幼稚園)	2					●					
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導に関する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	4	教育方法論・ICT活用	2					●					
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解	1							●			
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		学校教育相談	2							●			
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導(初等)	1							●		教育実習Ⅱ(初等)または、「幼稚園体験活動」のいずれか1科目選択必修	
			教育実習Ⅰ(初等)	2							●			
			教育実習Ⅱ(初等)	2							●			
	学校体験活動	幼稚園体験活動	2				●							
	教職実践演習	2	教職実践演習(幼稚園、小学校)	2									●	いずれか1科目選択必修
保育・教職実践演習(幼稚園)			2									●		
施行規則に定める必要単位数			21	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算							

「大学が独自に設定する科目」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	単位数			必修	選択	1		2		3			4	
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	2	学校・施設ボランティア	2				●							「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得
		学校教育論	2			●								
		海外教育演習	2									●		

「大学が独自に設定する科目」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	単位数			必修	選択	1		2		3			4	
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	14	学校・施設ボランティア	2				●							「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得
		学校教育論	2			●								
		海外教育演習	2										●	

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 幼稚園教諭一種免許状・小学校教諭一種免許状

免許法施行規則に定める科目区分		授業科目	開講単位	配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	単位数			必修	選択	1		2		3			4
						前	後	前	後	前	後	前	後
日本国憲法	2	日本国憲法	2			●							
体育	2	スポーツ演習Ⅰ	1								●		いずれか1科目選択必修
		スポーツ演習Ⅱ	1									●	
		健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
外国語コミュニケーション	2	英語基礎Ⅰ	1			●							
		英語基礎Ⅱ	1				●						
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	統計学基礎	2			●							いずれか1科目選択必修
		情報リテラシー1	2	●									

〈教育学部 教育学科 中等教育専攻〉

■ 2024 年度入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」

中学校・高等学校教諭一種免許状〔保健体育〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
教科に関する専門的事項	体育実技	中28 高24	陸上競技Ⅰ	1		●									
			器械運動Ⅰ	1			●								
			球技Ⅰ（ネット型）	1			●								
			球技Ⅱ（ベースボール型）	1				●							
			球技Ⅲ（ゴール型）	1			●								
			水泳	1			●								
			野外活動	1		1			●						
			体づくり運動	1			●								
	武道	1				●									
	ダンスⅠ	1			●										
	体育原理	2				●									
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	スポーツ心理学	2				●								
		スポーツ経営管理学	2					●							
	生理学（運動生理学を含む。）	運動学	2						●						
		生理学Ⅰ	2			●									
		生理学Ⅱ	2				●								
	衛生学・公衆衛生学	スポーツ生理学	2					●							
		衛生学	2					●							
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	公衆衛生学	2						●						
		学校保健	2						●						
		救急処置法	2						●						
		アスレティックトレーニング論	2							●					
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	スポーツ医学	2								●				
小中保健体育科指導法		2						●							
中等保健体育科指導法Ⅱ		2							●						
中等保健体育科指導法Ⅲ		2								●					
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等保健体育科指導法Ⅳ	2									●				
	施行規則に定める必要単位数	中28 高24	35	本学において修得を必要とする最低修得単位数										施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算	

「教科及び教科の指導法に関する科目」

中学校・高等学校教諭一種免許状〔英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
教科に関する専門的事項	英語学	中28 高24	英語学概論	2			●							
			英語音声学・音韻論	2			●							
			第二言語習得論	2				●						
	英語文学	英語文法論	2		2	●								
		英語文学史Ⅰ	2				●							
	英語コミュニケーション	英語文学史Ⅱ	2					●						
		リーディングスキルズⅠ	1			●								
		リーディングスキルズⅡ	1				●							
		パラグラフライティングⅠ	1			●								
		パラグラフライティングⅡ	1				●							
		リスニングスキルズⅠ	1			●								
		リスニングスキルズⅡ	1				●							
		英語コミュニケーションⅠ	1			●								
	英語コミュニケーションⅡ	1				●								
異文化理解	英語プレゼンテーションⅠ	1		1			●							
	英語プレゼンテーションⅡ	1						●						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	異文化理解	2					●							
	国際理解教育	2						●						
	小中英語科指導法	2					●							
	中等英語科指導法Ⅱ	2						●						
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等英語科指導法Ⅲ	2							●					
	中等英語科指導法Ⅳ	2								●				
施行規則に定める必要単位数	中28 高24	30	本学において修得を必要とする最低修得単位数										施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算	

■ 2024 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 中学校・高等学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論	2		●								
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	2		●								
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	2								●		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2					●					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2			●							
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2				●						
生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳の理論及び指導法	2						●			中免のみ	
	総合的な学習の時間の指導法(中学校)		総合的な学習の時間の指導法	1						●				
	総合的な探究の時間の指導法(高等学校)		特別活動の指導法	1							●			
	特別活動の指導法		教育方法論・ICT活用	2						●				
	教育の方法及び技術		生徒・進路指導論	2							●			
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		学校教育相談	2								●		
	生徒指導の理論及び方法		教育実習	中5 高3	教育実習事前事後指導(中等)	1						●		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育実習 I (中等)		2							●		
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育実習 II (中等)	2								●		中免のみ「教育実習 II (中等)」または、学校体験活動 II (中等)」のいずれか 1 科目選択必修		
	学校体験活動 I (中等)	2							●					
	学校体験活動 II (中等)	2								●				
教育実践に関する科目	教職実践演習	2	2									●		
施行規則に定める必要単位数			中27 高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数			中29 高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算						

「大学が独自に設定する科目」 中学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	必修		選択	1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
大学が独自に設定する科目	4	学校・施設ボランティア	2			●	△						「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上を修得	
		学校教育論	2			●								
		海外教育演習	2								●			

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	必修		選択	1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
大学が独自に設定する科目	12	道徳の理論及び指導法	2							●			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上を修得	
		学校・施設ボランティア	2					●						
		学校教育論	2					●						
		海外教育演習	2								●			

「教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目」 中学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状

[保健体育] [英語]

免許法施行規則に定める科目区分		授業科目名	開講単位		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数		必修	選択	1		2		3		4		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		●								
体 育	2	スポーツ演習Ⅰ	1							●			} いずれか 1 科目選択必修
		スポーツ演習Ⅱ	1								●		
		健康科学	2			●	●	●	●	●	●	●	
外国語コミュニケーション	2	英語基礎Ⅰ	1		●								
		英語基礎Ⅱ	1			●							
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	統計学基礎	2			●							} いずれか 1 科目選択必修
		情報リテラシー 1	2			●							

■ 2024 年度入学生用

「特別支援教育に関する科目」 特別支援学校教諭一種免許状〔知的障害者・肢体不自由者・病弱者〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2		3			4
					前	後	前	後	前	後	前	後		
特別支援教育の基礎理論に関する科目			特別支援教育原論	2		●								
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	知的障害者の心理・生理・病理	2				●						
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2					●					
			病弱者の心理・生理・病理	2						●				
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		知的障害教育論	2							●			
			障害発達支援論	2				●						
			肢体不自由教育論	2								●		
			障害共生支援論	2									●	
以外の領域に定められること となる特別支援教育領域に関する科目	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	視覚障害総論	1		●								
			聴覚障害総論	1		●								
			発達障害総論	1				●						言語・情緒・LD・ADHD
			重度重複障害総論	1				●						重複
			障害者の生理病理と指導の方法	1									●	重複・言語・情緒・LD・ADHD
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	教育実習事前事後指導（特支）	1								●		
			特別支援学校教育実習	2									●	

教員免許履修課程表

〈教育学部 教育学科 初等教育専攻〉

■ 2023 年度入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数				必修	選択	1		2		3			4	
				前	後			前	後	前	後	前	後			
教科に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	30	国語科内容論	2		●									10単位以上選択必修 小・中免の両方取得希望する者は※印科目8単位+その他1科目以上の選択必修	
	社会		社会科内容論	2					●							
	算数		算数科内容論	2					●							
	理科		理科内容論	2						●						
	生活		生活科内容論	2			●									
	音楽		音楽科内容論	2			●									
	図画工作		図画工作科内容論	2			●									
	家庭		家庭科内容論	2					●							
	体育		体育科内容論	2						●						
			体育原理※	2			●									
			運動学※	2						●						
			生理学Ⅰ※	2			●									
			衛生学※	2						●						
	英語		外国語（英語）科内容論	2							●					
			英語音声学・音韻論※	2			●									
			英語文学史Ⅰ※	2							●					
			リーディングスキルズⅠ※	1			●									
リスニングスキルズⅠ※		1			●											
	異文化理解※	2						●								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
(情報通信技術の活用を含む) 各教科の指導法	国語（書写を含む。）	30	国語科指導法	2					●							
	社会		社会科指導法	2							●					
	算数		算数科指導法	2						●						
	理科		理科指導法	2							●					
	生活		生活科指導法	2						●						
	音楽		音楽科指導法	2						●						
	図画工作		図画工作科指導法	2						●						
	家庭		家庭科指導法	2							●					
	体育		小中保健体育科指導法	2						●						
	外国語		小中英語科指導法	2						●						
			施行規則に定める必要単位数	30	本学において修得を必要とする最低修得単位数	30	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

「領域及び保育内容の指導法に関する科目」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数				必修	選択	1		2		3			4
				前	後			前	後	前	後	前	後		
領域に関する専門的事項	健康	16	領域（健康）	2				●							
	人間関係		領域（人間関係）	2						●					
	環境		領域（環境）	2						●					
	言葉		領域（言葉）	2					●						
	表現		領域（音楽表現）	2			●								いずれか1科目 選択必修
			領域（造形表現）	2			●								
領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容総論	16	保育内容総論	2				●							
	健康領域指導法		2					●							
	人間関係領域指導法		2							●					
	環境領域指導法		2							●					
	言葉領域指導法		2							●					
	表現領域指導法Ⅰ		2							●				いずれか1科目 選択必修	
	表現領域指導法Ⅱ		2						●						
	施行規則に定める必要単位数	16	本学において修得を必要とする最低修得単位数	22	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算										

■ 2023 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2			3		4	
						前	後	前	後		前	後	前	後
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論	2		●								
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	2		●								
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	2						●				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2					●					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2				●						
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2					●					
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳の理論及び指導法	2					●					
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	1					●					
	特別活動の指導法		特別活動の指導法	1					●					
	教育の方法及び技術		教育方法論・ICT活用	2					●					
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法			2					●					
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2					●					
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		学校教育相談	2					●					
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	2						●							
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導(初等)	1					●			教育実習Ⅱ(初等)または、「学校体験活動Ⅱ(初等)」のいずれか1科目選択必修		
			教育実習Ⅰ(初等)	2					●					
	教育実習Ⅱ(初等)		2					●						
	学校体験活動		学校体験活動Ⅰ(初等)	2					●					
			学校体験活動Ⅱ(初等)	2					●					
教職実践演習	2	教職実践演習(幼稚園、小学校)	2							●				
施行規則に定める必要単位数		27	本学において修得を必要とする最低修得単位数	29	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

■ 2023 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論	2		●								
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	2		●								
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	2								●		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2					●					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2			●							
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		保育教育課程論(幼稚園)	2					●					
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	4	教育方法論・ICT活用	2					●					
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解	1							●			
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		学校教育相談	2							●			
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導(初等)	1							●		教育実習Ⅱ(初等)または、「幼稚園体験活動」のいずれか1科目選択必修	
			教育実習Ⅰ(初等)	2							●			
			教育実習Ⅱ(初等)	2							●			
	学校体験活動	幼稚園体験活動	2					●						
	教職実践演習	2	教職実践演習(幼稚園、小学校)	2									●	いずれか1科目選択必修
保育・教職実践演習(幼稚園)			2									●		
施行規則に定める必要単位数			21	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算							

「大学が独自に設定する科目」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	単位数			必修	選択	1		2		3			4	
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	2	学校・施設ボランティア	2				●							「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得
		学校教育論	2			●								
		海外教育演習	2									●		

「大学が独自に設定する科目」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	単位数			必修	選択	1		2		3			4	
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	14	学校・施設ボランティア	2				●							「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得
		学校教育論	2			●								
		海外教育演習	2									●		

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 幼稚園教諭一種免許状・小学校教諭一種免許状

免許法施行規則に定める科目区分		授業科目	開講単位	配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	単位数			必修	選択	1		2		3			4	
						前	後	前	後	前	後	前	後	
日本国憲法	2	日本国憲法	2			●								
体育	2	スポーツ演習Ⅰ	1									●		いずれか1科目選択必修
		スポーツ演習Ⅱ	1									●		
		健康科学	2			●	●	●	●	●	●	●	●	
外国語コミュニケーション	2	英語基礎Ⅰ	1			●								
		英語基礎Ⅱ	1				●							
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報リテラシー1	2			●								

〈教育学部 教育学科 中等教育専攻〉

■ 2023 年度入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」

中学校・高等学校教諭一種免許状〔保健体育〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
教科に関する専門的事項	体育実技	中28 高24	陸上競技Ⅰ	1		●										
			器械運動Ⅰ	1			●									
			球技Ⅰ（ネット型）	1			●									
			球技Ⅱ（ベースボール型）	1				●								
			球技Ⅲ（ゴール型）	1			●									
			水泳	1			●									
			野外活動	1		1			●							
			体づくり運動	1			●									
	武道	1				●										
	ダンスⅠ	1			●											
	体育原理	2				●										
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	スポーツ心理学	2				●									
		スポーツ経営管理学	2					●								
		運動学	2						●							
		生理学Ⅰ	2			●										
	生理学（運動生理学を含む。）	生理学Ⅱ	2				●									
		スポーツ生理学	2					●								
	衛生学・公衆衛生学	衛生学	2					●								
		公衆衛生学	2						●							
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健	2					●								
救急処置法		2						●								
アスレティックトレーニング論		2							●							
スポーツ医学		2								●						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）																
施行規則に定める必要単位数			中28 高24	35	本学において修得を必要とする最低修得単位数										35	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算

「教科及び教科の指導法に関する科目」

中学校・高等学校教諭一種免許状〔英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
教科に関する専門的事項	英語学	中28 高24	英語学概論	2			●									
			英語音声学・音韻論	2			●									
			第二言語習得論	2				●								
	英語文学	英語文法論	2		2	●										
		英語文学史Ⅰ	2				●									
	英語コミュニケーション	英語文学史Ⅱ	2					●								
		リーディングスキルズⅠ	1			●										
		リーディングスキルズⅡ	1				●									
		パラグラフライティングⅠ	1			●										
		パラグラフライティングⅡ	1				●									
		リスニングスキルズⅠ	1			●										
		リスニングスキルズⅡ	1				●									
		英語コミュニケーションⅠ	1			●										
	英語コミュニケーションⅡ	1				●										
異文化理解	英語プレゼンテーションⅠ	1		1			●									
	英語プレゼンテーションⅡ	1						●								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）																
施行規則に定める必要単位数			中28 高24	30	本学において修得を必要とする最低修得単位数										30	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算

■ 2023 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 中学校・高等学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等			
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			1		2		3		4					
					必修	選択	前	後	前	後	前	後		前	後	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論	2		●										
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	2		●										
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	2									●			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2							●					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2							●					
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2							●					
生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳の理論及び指導法	2								●		中免のみ		
	総合的な学習の時間の指導法(中学校)		総合的な学習の時間の指導法	1								●				
	総合的な探究の時間の指導法(高等学校)		特別活動の指導法	1									●			
	特別活動の指導法		教育方法論・ICT活用	2									●			
	教育の方法及び技術		生徒・進路指導論	2									●			
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		学校教育相談	2										●		
	生徒指導の理論及び方法		教育実習	中5 高3	教育実習事前事後指導(中等)	1								●		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育実習 I (中等)		2										●	
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育実習 II (中等)	2											●			
教育実践に関する科目	学校体験活動	学校体験活動 I (中等)	2										●		中免のみ「教育実習 II (中等)」または、学校体験活動 II (中等)」のいずれか 1 科目選択必修	
	教職実践演習	学校体験活動 II (中等)	2										●			
施行規則に定める必要単位数		中27 高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数		中29 高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算										

「大学が独自に設定する科目」 中学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	単位数	単位数			1		2		3		4			
					必修	選択	前	後	前	後	前	後		前
大学が独自に設定する科目	4	学校・施設ボランティア	2			●								「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 4 単位以上を修得
		学校教育論	2			●								
		海外教育演習	2									●		

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	単位数	単位数			1		2		3		4			
					必修	選択	前	後	前	後	前	後		前
大学が独自に設定する科目	12	道徳の理論及び指導法	2									●		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて 12 単位以上を修得
		学校・施設ボランティア	2									●		
		学校教育論	2									●		
		海外教育演習	2										●	

〔教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目〕 中学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状

[保健体育] [英語]

免許法施行規則に定める科目区分		授業科目名	開講単位		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数		必修	選択	1		2		3		4		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		●								
体 育	2	スポーツ演習Ⅰ	1						●				} いずれか 1 科目選択必修
		スポーツ演習Ⅱ	1							●			
		健康科学	2		●	●	●	●	●	●	●	●	
外国語コミュニケーション	2	英語基礎Ⅰ	1		●								
		英語基礎Ⅱ	1		●								
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報リテラシー 1	2		●								

■ 2023 年度入学生用

〔特別支援教育に関する科目〕 特別支援学校教諭一種免許状〔知的障害者・肢体不自由者・病弱者〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	特別支援教育原論	2		●								
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	知的障害者の心理・生理・病理	2			●							
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				●						
			病弱者の心理・生理・病理	2					●					
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	知的障害教育論	2						●					
		障害発達支援論	2			●								
		肢体不自由教育論	2						●					
		障害共生支援論	2							●				
病弱教育論	2								●					
以外の領域に定められること となる特別支援教育領域に関する科目	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	視覚障害総論	1		●								
			聴覚障害総論	1		●								
			発達障害総論	1			●							言語・情緒・LD・ADHD
			重度重複障害総論	1			●							重複
			障害者の生理病理と指導の方法	1								●		重複・言語・情緒・LD・ADHD
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	教育実習事前事後指導（特文）	1							●			
			特別支援学校教育実習	2								●		

〈教育学部 教育学科 初等教育専攻〉

■ 2022 年度入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
専攻に 関する 事項	国語（書写を含む。）	30	国語科内容論	2				●							
	社会		社会科内容論	2					●						
	算数		算数科内容論	2					●						
	理科		理科内容論	2						●					
	生活		生活科内容論	2				●							
	音楽		音楽科内容論	2				●							
	図画工作		図画工作科内容論	2				●							
	家庭		家庭科内容論	2					●						
	体育		体育科内容論	2						●					
	外国語		外国語（英語）科内容論	2						●					
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目			国語総合		2							●			
			社会総合		2								●		
			算数総合		2								●		
			理科総合		2								●		
各教科の 指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	国語（書写を含む。）	30	国語科指導法	2				●							
	社会		社会科指導法	2					●						
	算数		算数科指導法	2					●						
	理科		理科指導法	2						●					
	生活		生活科指導法	2				●							
	音楽		音楽科指導法	2				●							
	図画工作		図画工作科指導法	2				●							
	家庭		家庭科指導法	2					●						
	体育		体育科指導法	2						●					
	外国語		外国語（英語）科指導法	2						●					
施行規則に定める必要単位数			30	本学において修得を必要とする最低修得単位数		40		施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算							

「領域及び保育内容の指導法に関する科目」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
専攻に 関する 事項	健康	16	領域（健康）	2				●							
	人間関係		領域（人間関係）	2					●						
	環境		領域（環境）	2					●						
	言葉		領域（言葉）	2				●							
	表現		領域（音楽表現）		2			●						いずれか1科目 選択必修	
			領域（造形表現）		2			●							
領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)			保育内容総論	2				●							
			健康領域指導法	2					●						
			人間関係領域指導法	2						●					
			環境領域指導法	2						●					
			言葉領域指導法	2						●					
			表現領域指導法Ⅰ		2				●			いずれか1科目 選択必修			
			表現領域指導法Ⅱ		2				●						
施行規則に定める必要単位数			16	本学において修得を必要とする最低修得単位数		22		施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算							

■ 2022 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数				1		2		3		4			
				必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学（初等）	2		●									
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論（初等）	2		●									
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2							●				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学（初等）	2						●					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論（初等）	2						●					
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（初等）	2						●					
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳の理論及び指導法（初等）	2						●					
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法（初等）	1						●					
	特別活動の指導法		特別活動の指導法（初等）	1						●					
	教育の方法及び技術		教育方法論・ICT活用（初等）	2							●				
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法											●			
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論（初等）	2							●				
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法											●			
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	学校教育相談（初等）	2							●						
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（初等）	1						●				「教育実習Ⅱ（初等）」または、「学校体験活動Ⅱ（初等）」のいずれか1科目選択必修	
			教育実習Ⅰ（初等）	2						●					
			教育実習Ⅱ（初等）	2						●					
	学校体験活動	学校体験活動Ⅰ（初等）	2						●						
		学校体験活動Ⅱ（初等）	2						●						
教職実践演習	2	教職実践演習（幼稚園、小学校）	2									●			
施行規則に定める必要単位数		27	本学において修得を必要とする最低修得単位数	29	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算										

■ 2022 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学（初等）	2		●								
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論（初等）	2		●								
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2								●		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学（初等）	2					●					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論（初等）	2			●							
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		保育教育課程論（幼稚園）	2					●					
談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育方法論・ICT活用（初等）	2					●					
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解	1							●			
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		学校教育相談（初等）	2							●			
関教する実践科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（初等）	1							●		「教育実習Ⅱ（初等）」または、「幼稚園体験活動」のいずれか1科目選択必修	
			教育実習Ⅰ（初等）	2							●			
			教育実習Ⅱ（初等）	2							●			
	学校体験活動	幼稚園体験活動	2					●						
	教職実践演習	2	教職実践演習（幼稚園、小学校）	2									●	いずれか1科目選択必修
保育・教職実践演習（幼稚園）			2									●		
施行規則に定める必要単位数		21	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算								

「大学が独自に設定する科目」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	必修		選択	1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
大学が独自に設定する科目	2	学校・施設ボランティア	2			●							「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得	
		教育の事例研究	2					●						
		学校教育論	2			●								
		海外教育演習	2							●				

「大学が独自に設定する科目」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	必修		選択	1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
大学が独自に設定する科目	14	学校・施設ボランティア	2			●						「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得		
		教育の事例研究	2					●						
		学校教育論	2			●								
		海外教育演習	2							●				

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 幼稚園教諭一種免許状・小学校教諭一種免許状

免許法施行規則に定める科目区分			授業科目	開講単位		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	必修		選択	1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	2			●									
体育	2	スポーツ演習Ⅰ	1								●		いずれか1科目選択必修	
		スポーツ演習Ⅱ	1								●			
		健康科学	2			●	●	●	●	●	●	●		いずれか1科目選択必修
		スポーツ基礎科学	2			●								
外国語コミュニケーション	2	英語基礎Ⅰ	1			●								
		英語基礎Ⅱ	1				●							
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	2			●									

〈教育学部 教育学科 中等教育専攻〉

■ 2022 年度入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」

中学校・高等学校教諭一種免許状〔保健体育〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
教科に関する専門的事項	体育実技	中28 高24	陸上競技Ⅰ	1		●										
			器械運動Ⅰ	1		●										
			球技Ⅰ（ネット型）	1		●										
			球技Ⅱ（ベースボール型）	1		●										
			球技Ⅲ（ゴール型）	1		●										
			水泳	1		●										
			野外活動	1	1			●								
			体づくり運動	1		●										
			武道	1		●										
			ダンスⅠ	1		●										
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	体育原理	2		●											
		スポーツ心理学	2		●											
		スポーツ経営管理学	2		●											
		運動学	2		●											
		生理学	2		●											
		スポーツ生理学	2		●											
		衛生学	2		●											
		公衆衛生学	2		●											
		学校保健	2		●											
		救急処置法	2		●											
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	アスレティックトレーニング論	2	2					●								
	スポーツ医学	2	2							●						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等保健体育科指導法Ⅰ	2				●										
	中等保健体育科指導法Ⅱ	2					●									
	中等保健体育科指導法Ⅲ	2						●								
	中等保健体育科指導法Ⅳ	2								●						
施行規則に定める必要単位数	中28 高24	28	33											施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算		

「教科及び教科の指導法に関する科目」

中学校・高等学校教諭一種免許状〔英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
教科に関する専門的事項	英語学	中28 高24	英語学概論	2		●									
			英語音声学・音韻論	2		●									
			英語学研究	2	2						●				
			第二言語習得論	2		●									
	英語文学	英語文学史Ⅰ	2			●									
		英語文学史Ⅱ	2				●								
		英語文学史研究	2								●				
		リーディングスキルズⅠ	1		●										
	英語コミュニケーション	リーディングスキルズⅡ	1		●										
		パラグラフライティングⅠ	1		●										
		パラグラフライティングⅡ	1		●										
		リスニングスキルズⅠ	1		●										
		リスニングスキルズⅡ	1		●										
		英語コミュニケーションⅠ	1		●										
		英語コミュニケーションⅡ	1		●										
		英語プレゼンテーションⅠ	1	1			●								
	英語プレゼンテーションⅡ	1	1				●								
	異文化理解	異文化理解Ⅰ	2		●										
		異文化理解Ⅱ	2			●									
		言語文化交流論	2				●								
中等英語科指導法Ⅰ		2				●									
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等英語科指導法Ⅱ	2					●								
	中等英語科指導法Ⅲ	2						●							
	中等英語科指導法Ⅳ	2								●					
	中等英語科指導法Ⅳ	2									●				
施行規則に定める必要単位数	中28 高24	28	32											施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算	

■ 2022 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 中学校・高等学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修		1		2		3			4	
					前	後	前	後	前	後	前	後			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論(中等)	2	●										
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論(中等)	2	●										
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	2							●				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学(中等)	2				●							
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論(中等)	2		●									
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論(中等)	2			●								
生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳の理論及び指導法(中等)	2						●			中免のみ		
	総合的な学習の時間の指導法(中学校)		総合的な学習の時間の指導法(中等)	1						●					
	総合的な学習の時間の指導法(高等学校)														
	特別活動の指導法		特別活動の指導法(中等)	1							●				
	教育の方法及び技術		教育方法論・ICT活用(中等)	2							●				
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法														
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論(中等)	2							●				
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	学校教育相談(中等)	2								●					
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習事前事後指導(中等)	1							●				
			教育実習Ⅰ(中等)	2							●				
			教育実習Ⅱ(中等)	2								●			
	学校体験活動	学校体験活動Ⅰ(中等)	2							●			中免のみ「教育実習Ⅱ(中等)」または、「学校体験活動Ⅱ(中等)」のいずれか1科目選択必修		
		学校体験活動Ⅱ(中等)	2							●					
教職実践演習	2	教職実践演習(中学校、高等学校)	2									●			
施行規則に定める必要単位数			中27 高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数	中29 高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

「大学が独自に設定する科目」 中学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	単位数	単位数			必修		1		2		3			4	
					前	後	前	後	前	後	前	後			
大学が独自に設定する科目	4	学校・施設ボランティア	2			●							「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		教育の事例研究	2				●								
		学校教育論	2		●										
		海外教育演習	2							●					

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	単位数	単位数			必修		1		2		3			4	
					前	後	前	後	前	後	前	後			
大学が独自に設定する科目	12	道徳の理論及び指導法(中等)	2							●			「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		学校・施設ボランティア	2						●						
		教育の事例研究	2							●					
		学校教育論	2		●										
		海外教育演習	2								●				

〔教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目〕 中学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状

[保健体育] [英語]

免許法施行規則に定める科目区分		授業科目名	開講単位		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数		必修	選択	1		2		3		4		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		●								
体 育	2	スポーツ演習Ⅰ	1							●			} いずれか 1 科目選択必修
		スポーツ演習Ⅱ	1								●		
		健康科学	2			●	●	●	●	●	●	●	
外国語コミュニケーション	2	英語基礎Ⅰ	1		●								
		英語基礎Ⅱ	1			●							
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報リテラシー 1	2		●								

■ 2022 年度入学生用

〔特別支援教育に関する科目〕 特別支援学校教諭一種免許状〔知的障害者・肢体不自由者・病弱者〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2		3			4
					前	後	前	後	前	後	前	後		
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2	特別支援教育原論	2		●								
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	知的障害者の心理・生理・病理	2			●							
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				●						
			病弱者の心理・生理・病理	2					●					
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	知的障害教育論	2						●					
		障害発達支援論	2			●								
		肢体不自由教育論	2						●					
		障害共生支援論	2							●				
病弱教育論	2								●					
以外の領域に定められること となる特別支援教育領域に関する科目	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	視覚障害総論	1		●								
			聴覚障害総論	1		●								
			発達障害総論	1			●							言語・情緒・LD・ADHD
			重度重複障害総論	1			●							重複
			障害者の生理病理と指導の方法	1								●		重複・言語・情緒・LD・ADHD
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	教育実習事前事後指導（特文）	1							●			
			特別支援学校教育実習	2								●		

教員免許履修課程表

〈教育学部 教育学科 初等教育専攻〉

■ 2021 年度入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数				必修	選択	1		2		3		
				前	後			前	後	前	後	前	後	
専攻に 関する 事項	国語（書写を含む。）	30	国語科内容論	2			●							
	社会		社会科内容論	2				●						
	算数		算数科内容論	2				●						
	理科		理科内容論	2					●					
	生活		生活科内容論	2			●							
	音楽		音楽科内容論	2			●							
	図画工作		図画工作科内容論	2			●							
	家庭		家庭科内容論	2				●						
	体育		体育科内容論	2					●					
	外国語		外国語（英語）科内容論	2						●				
教科及び教科の指導法に関する科目における 複数の事項を合わせた内容に係る科目			国語総合		2						●			
			社会総合		2							●		
			算数総合		2					●				
			理科総合		2							●		
各教科の 指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	国語（書写を含む。）	30	国語科指導法	2				●						
	社会		社会科指導法	2					●					
	算数		算数科指導法	2					●					
	理科		理科指導法	2						●				
	生活		生活科指導法	2			●							
	音楽		音楽科指導法	2			●							
	図画工作		図画工作科指導法	2			●							
	家庭		家庭科指導法	2					●					
	体育		体育科指導法	2						●				
	外国語		外国語（英語）科指導法	2							●			
施行規則に定める必要単位数			30	本学において修得を必要とする最低修得単位数		40	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算							

「領域及び保育内容の指導法に関する科目」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数				必修	選択	1		2		3			4
				前	後			前	後	前	後	前	後		
専攻に 関する 事項	健康	16	領域（健康）	2			●								
	人間関係		領域（人間関係）	2				●							
	環境		領域（環境）	2					●						
	言葉		領域（言葉）	2			●								
	表現		領域（音楽表現）	2			●								いずれか1科目 選択必修
			領域（造形表現）	2			●								
領域及び保育内容の指導法に関する科目における 複数の事項を合わせた内容に係る科目															
保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)			保育内容総論	2			●								
			健康領域指導法	2				●							
			人間関係領域指導法	2					●						
			環境領域指導法	2						●					
			言葉領域指導法	2							●				
			表現領域指導法Ⅰ	2				●					いずれか1科目 選択必修		
			表現領域指導法Ⅱ	2			●								
施行規則に定める必要単位数			16	本学において修得を必要とする最低修得単位数		22	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算								

■ 2021 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数				1		2		3		4			
				必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学（初等）	2		●									
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論（初等）	2		●									
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2							●				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学（初等）	2						●					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論（初等）	2						●					
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（初等）	2						●					
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳の理論及び指導法（初等）	2						●					
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法（初等）	1						●					
	特別活動の指導法		特別活動の指導法（初等）	1							●				
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法論（初等）	2							●				
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論（初等）	2							●				
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		学校教育相談（初等）	2								●			
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前事後指導（初等）	1							●			「教育実習Ⅱ（初等）」または、「学校体験活動Ⅱ（初等）」のいずれか1科目選択必修	
			教育実習Ⅰ（初等）	2							●				
			教育実習Ⅱ（初等）	2								●			
	学校体験活動		学校体験活動Ⅰ（初等）	2							●				
			学校体験活動Ⅱ（初等）	2								●			
教職実践演習	2	教職実践演習（幼稚園、小学校）	2									●			
施行規則に定める必要単位数		27	本学において修得を必要とする最低修得単位数	29	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算										

2021 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学（初等）	2		●									
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論（初等）	2		●									
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2								●			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学（初等）	2					●						
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論（初等）	2			●								
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		保育教育課程論（幼稚園）	2					●						
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法論（初等）	2					●						
談等に関する科目	幼児理解の理論及び方法	4	幼児理解	1						●					
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		学校教育相談（初等）	2						●					
	教育実践に関する科目		教育実践演習（幼稚園、小学校）	2								●			
関教育する実践科目に	教育実習	5	教育実習事前事後指導（初等）	1							●			「教育実習Ⅱ（初等）」または、「幼稚園体験活動」のいずれか1科目選択必修	
			教育実習Ⅰ（初等）	2							●				
			教育実習Ⅱ（初等）	2							●				
	学校体験活動	2			●										
	教職実践演習	2	保育・教職実践演習（幼稚園）	2									●	いずれか1科目選択必修	
保育・教職実践演習（幼稚園）			2									●			
施行規則に定める必要単位数			21	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算								

「大学が独自に設定する科目」 小学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	必修		選択	1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
大学が独自に設定する科目	2	学校・施設ボランティア	2		●								「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得	
		教育の事例研究	2				●							
		学校教育論	2		●									
		海外教育演習	2							●				

「大学が独自に設定する科目」 幼稚園教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	必修		選択	1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
大学が独自に設定する科目	14	学校・施設ボランティア	2		●								「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得	
		教育の事例研究	2				●							
		学校教育論	2		●									
		海外教育演習	2							●				

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 幼稚園教諭一種免許状・小学校教諭一種免許状

免許法施行規則に定める科目区分			授業科目	開講単位	配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	単位数	必修			選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前		後
日本国憲法	2	2		●									いずれか1科目選択必修	
体育	2	スポーツ演習Ⅰ	1						●					
		スポーツ演習Ⅱ	1								●			
		健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●		いずれか1科目選択必修
		スポーツ基礎科学	2	●										
外国語コミュニケーション	2	英語基礎Ⅰ	1		●									
		英語基礎Ⅱ	1			●								
情報機器の操作	2	2		●										

〈教育学部 教育学科 中等教育専攻〉

■ 2021 年度入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」

中学校・高等学校教諭一種免許状〔保健体育〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等			
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4					
						前	後	前	後	前	後	前	後				
教科に関する専門的事項	体育実技	中28 高24	陸上競技	1		●											
			器械運動	1			●										
			球技Ⅰ（ネット型）	1			●										
			球技Ⅱ（ベースボール型）	1				●									
			球技Ⅲ（ゴール型）	1			●										
			水泳	1			●										
			野外活動	1	1			●									
			体づくり運動	1			●										
			武道	1				●									
			ダンス	1			●										
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	体育原理	2				●										
		スポーツ心理学	2					●									
		スポーツ経営管理学	2						●								
		運動学	2							●							
	生理学（運動生理学を含む。）	生理学	2				●										
		スポーツ生理学	2					●									
	衛生学・公衆衛生学	衛生学	2					●									
		公衆衛生学	2						●								
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健	2						●								
		救急処置法	2						●								
アスレティックトレーニング論		2	2							●							
スポーツ医学		2	2								●						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																	
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）			中等保健体育科指導法Ⅰ	2				●									
			中等保健体育科指導法Ⅱ	2					●								
			中等保健体育科指導法Ⅲ	2						●							
			中等保健体育科指導法Ⅳ	2							●						
施行規則に定める必要単位数			中28 高24	23	33	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算											

「教科及び教科の指導法に関する科目」

中学校・高等学校教諭一種免許状〔英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
教科に関する専門的事項	英語学	中28 高24	英語学概論	2			●								
			英語音声学・音韻論	2			●								
			英語学研究	2	2						●				
			第二言語習得論	2						●					
	英語文学	英語文学史Ⅰ	2					●							
		英語文学史Ⅱ	2						●						
	英語コミュニケーション	英語文学史研究	2									●			
		リーディングスキルズⅠ	1			●									
		リーディングスキルズⅡ	1				●								
		パラグラフライティングⅠ	1			●									
		パラグラフライティングⅡ	1				●								
		リスニングスキルズⅠ	1			●									
		リスニングスキルズⅡ	1				●								
		英語コミュニケーションⅠ	1			●									
		英語コミュニケーションⅡ	1				●								
		英語プレゼンテーションⅠ	1	1				●							
	英語プレゼンテーションⅡ	1						●							
	異文化理解	異文化理解Ⅰ	2				●								
		異文化理解Ⅱ	2					●							
		言語文化交流論	2							●					
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）			中等英語科指導法Ⅰ	2				●							
			中等英語科指導法Ⅱ	2					●						
			中等英語科指導法Ⅲ	2						●					
			中等英語科指導法Ⅳ	2							●				
施行規則に定める必要単位数			中28 高24	23	32	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

■ 2021 年度入学生用

「教育の基礎的理解に関する科目等」 中学校・高等学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論(中等)	2		●								
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論(中等)	2		●								
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	2							●			
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学(中等)	2				●						
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論(中等)	2			●							
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論(中等)	2				●						
生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳の理論及び指導法(中等)	2						●			中免のみ	
	総合的な学習の時間の指導法(中学校)		総合的な学習の時間の指導法(中等)	1						●				
	総合的な学習の時間の指導法(高等学校)													
	特別活動の指導法		特別活動の指導法(中等)	1							●			
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)		教育方法論(中等)	2							●			
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論(中等)	2							●			
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法													
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	学校教育相談(中等)	2								●				
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習事前事後指導(中等)	1							●			
			教育実習Ⅰ(中等)	2								●		
			教育実習Ⅱ(中等)	2									●	
	学校体験活動	学校体験活動Ⅰ(中等)	2								●		中免のみ「教育実習Ⅱ(中等)」または、「学校体験活動Ⅱ(中等)」のいずれか1科目選択必修	
		学校体験活動Ⅱ(中等)	2									●		
教職実践演習	2	教職実践演習(中学校、高等学校)	2									●		
施行規則に定める必要単位数			中27 高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数			中29 高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算						

「大学が独自に設定する科目」 中学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	必修		選択	1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
大学が独自に設定する科目	4	学校・施設ボランティア	2			●							「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		教育の事例研究	2					●						
		学校教育論	2			●								
		海外教育演習	2								●			

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状〔保健体育・英語〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	必修		選択	1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
大学が独自に設定する科目	12	道徳の理論及び指導法(中等)	2							●		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		学校・施設ボランティア	2						●					
		教育の事例研究	2							●				
		学校教育論	2			●								
		海外教育演習	2										●	

「教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目」 中学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状

[保健体育] [英語]

免許法施行規則に定める科目区分		授業科目名	開講単位		配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	単位数		必修	選択	1		2		3		4				
						前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	日本国憲法	2		●										
体 育	2	スポーツ演習Ⅰ		1							●			} いずれか 1 科目選択必修	
		スポーツ演習Ⅱ		1								●			
		健康科学	2		●	●	●	●	●	●	●	●	●		
外国語コミュニケーション	2	英語基礎Ⅰ	1		●										
		英語基礎Ⅱ	1			●									
情報機器の操作	2	情報リテラシー 1	2		●										

■ 2021 年度入学生用

「特別支援教育に関する科目」 特別支援学校教諭一種免許状〔知的障害者・肢体不自由者・病弱者〕

施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数		必修	選択	1		2		3		4				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
特別支援教育の基礎理論に関する科目			2	特別支援教育原論	2		●									
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	知的障害者の心理・生理・病理	2				●								
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2				●								
			病弱者の心理・生理・病理	2					●							
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		知的障害教育論	2						●						
			障害発達支援論	2				●								
			肢体不自由教育論	2						●						
			障害共生支援論	2								●				
			病弱教育論	2									●			
免許状に定められること となる特別支援教育領域 以外の領域に関する科目	・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	視覚障害総論	1			●									
			聴覚障害総論	1			●									
			発達障害総論	1				●							言語・情緒・LD・ADHD	
			重度重複障害総論	1				●							重複	
			障害者の生理病理と指導の方法	1									●		重複・言語・情緒・LD・ADHD	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	教育実習事前事後指導（特支）	1								●				
			特別支援学校教育実習	2									●			

(2) 保育士養成課程について

1) 保育士養成に対する理念

保育士は、地域の子育て支援の中核を担う専門職として、保育に関する専門的知識及び技術を習得し、専門的知識及び技術を支える豊かな人格識見を養うために必要な幅広く深い教養を身につけることが求められています。教育学部では、幅広い教養をもった専門職業人を養成するという大学の理念にもとづき、未来を担う子どもの豊かな成長を支援する保育の在り方を実践的に追究できる人材を育成します。この理念に基づき、本学部の教育課程をとおして、以下の諸能力を有する人材を育成することを目標としています。

①人間的なふれあいを通して心のきずなを深め、子どもの思いを受け止めることのできる豊かな感受性を持った保育士

本学部では、子どもの存在をあるがままに受け入れ、生活背景や家庭環境を総合的に捉え、子どもの気持ちになって考えることができる豊かな感受性を持った保育士を養成します。このような子ども理解の能力は、あらゆる保育活動の出発点です。

そこで、本学部では、4年間を通して体験学修や実習を系統的に実施します。

②幅広い学問教養と新しい時代の教育知識を身につけた保育士

専門職業人には、その専門性の知識のベースとなる幅広い学問教養が求められます。

そこで、第一に「教養科目」において、大学での学びの基礎や社会人として身につけるべき情報リテラシーやグローバル時代に対応した知識・技能を身につけます。第二に、「専門科目」において、保育に関する専門的基礎理論を習得し、新しい時代の保育に関する知識を身につけた人材を養成します。

③多角的視点から現代社会の保育課題に対応できる豊かな感性・確かなセンスを持った保育士

現代社会における様々な保育課題に対応するためには、多角的視点のもとで、個々の問題に柔軟に対応できる感性・センスが必要となります。本学部では、子どもたちの変化を瞬時に察知し、その変化に鋭敏に反応するための身体感覚、豊かな感性をもった保育士を養成します。

④保育実践を省察し研究することのできる教員

本学部では、子どもの成長を支援する保育のあり方を実践的に追究する人材を養成します。

そこで、実践研究科目を設置し、保育現場での実習・体験を継続的に行う科目、保育現場での実践を理論と結びつけて省察し研究する研究科目等を配置し、保育実践を省察し研究することのできる人材を養成します。

※保育士資格を取得するためには卒業に必要な単位の他、保育士「必修科目」ならびに所定の「選択必修科目」を履修する必要があります。

2) 保育実習

2年次後期に「保育実習Ⅰ-1」として保育所で10日間、3年次後期に「保育実習Ⅰ-2」として社会福祉施設で10日間の合計4週間、4年次前期に「保育実習Ⅱ」として保育所実習10日間もしくは「保育実習Ⅲ」として社会福祉施設で10日間の合計30日間の実習を行い、子どもに対する理解を通じて保育の理論と実践の関係について習熟します。

※単位取得状況などにより、保育実習への参加を認めない場合があります。

3) 保育士証申請手続きについて

保育士資格取得のための所定の単位を修得し、基礎資格を満たせば申請により保育士証が都道府県知事より交付されます。本学では保育士登録の一括申請を行います。保育士証は卒業後に送付されます。申請に際しては説明会を実施します。なお、申請時には申請費用が必要です。

保育士資格履修課程表

■2024年度入学生用

	告示による教科目				本学における科目等					配当年次・学期				備考							
	系列	教科目	授業形態	単位数	科目	授業形態	単位数			1		2			3		4				
							必修	選択	計	前	後	前	後		前	後	前	後			
教養科目	教養科目	外国語・体育以外の科目	不問	6以上	成蹊基礎演習Ⅰ	演習	2		2	●											
					情報リテラシー1	演習		2	2	●											
					統計学基礎	演習		2	2		●										
		外国語	演習	2以上	英語基礎Ⅰ	演習	1		1	●											
	英語基礎Ⅱ	演習			1		1		●												
	体育	講義	1	健康科学	講義	2		2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
		実技	1	体育実技	実技	1		1	●												
必修科目（別表第1）	保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保育原理	講義	2		2	●											
		教育原理	講義	2	教育学概論	講義	2		2	●											
		子ども家庭福祉	講義	2	子ども家庭福祉	講義	2		2		●										
		社会福祉	講義	2	社会福祉	講義	2		2			●									
		子ども家庭支援論	講義	2	子ども家庭支援論	講義	2		2				●								
		社会的養護Ⅰ	講義	2	社会的養護Ⅰ	講義	2		2			●									
		保育者論	講義	2	教職論	講義	2		2	●											
	保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2	保育の心理学	講義	2		2	●											
		子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	講義	2		2				●								
		子どもの理解と援助	演習	1	幼児理解	演習	1		1			●									
		子どもの保健	講義	2	子どもの保健	講義	2		2		●										
		子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	演習	2		2				●								
	保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	講義	2	保育教育課程論(幼稚園)	講義	2		2			●									
		保育内容総論	演習	1	保育内容総論	演習	2		2		●										
		保育内容演習	演習	5以上	健康領域指導法	演習	2		2			●									
					人間関係領域指導法	演習	2		2				●								
					環境領域指導法	演習	2		2					●							
					言葉領域指導法	演習	2		2						●						
					表現領域指導法Ⅰ	演習	2		2					●							
		表現領域指導法Ⅱ	演習	2		2					●										
		保育内容の理解と方法	演習	4以上	領域(健康)	演習	2		2		●										
					領域(言葉)	演習	2		2		●										
					領域(音楽表現)	演習	2		2		●										
		領域(造形表現)	演習	2		2		●													
		乳児保育Ⅰ	講義	2	乳児保育Ⅰ	講義	2		2		●										
		乳児保育Ⅱ	演習	1	乳児保育Ⅱ	演習	1		1			●									
		子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	演習	1		1				●								
	障害児保育	演習	2	障害児保育	演習	2		2			●										
	社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	1		1				●									
	子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	1		1					●								
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ-1	実習	2		2			●										
				保育実習Ⅰ-2	実習	2		2					●								
	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ-1	演習	1		1			●										
				保育実習指導Ⅰ-2	演習	1		1				●									
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育・教職実践演習(幼稚園)	演習	2		2								●					
選択必修科目(別表第2)	保育の本質・目的に関する科目																				
																			教育社会学	講義	2
	保育の対象の理解に関する科目																				
																					特別支援教育概論
	保育の内容・方法に関する科目				6以上	教育方法論・ICT活用	講義		2	2				●							
						領域(人間関係)	演習		2	2					●						
						領域(環境)	演習		2	2						●					
						ピアノ実技Ⅰ	演習		1	1	●										
						ピアノ実技Ⅱ	演習		1	1		●									
						ピアノ実技Ⅲ	演習		1	1			●								
						歌唱指導法	演習		2	2	●										
						リトミック	演習		2	2						●					
	子どもとワークショップ	演習		2	2	●															
	保育実習	保育実習Ⅱ	実習	2	保育実習Ⅱ	実習	2		2								●				
保育実習指導Ⅱ		演習	1	保育実習指導Ⅱ	演習	1		1							●						
保育実習Ⅲ		実習	2	保育実習Ⅲ	実習	2		2							●						
保育実習指導Ⅲ		演習	1	保育実習指導Ⅲ	演習	1		1							●						

いずれか4単位以上選択必修

Ⅱ又はⅢ
3単位以上
必修

保育士資格履修課程表

■2023年度入学生用

系列	告示による教科目			本学における科目等					配当年次・学期				備考						
	教科目	授業形態	単位数	科目	授業形態	単位数			1		2			3		4			
						必修	選択	計	前	後	前	後		前	後	前	後		
教養科目	外国語・体育以外の科目	不問	6以上	成蹊基礎演習1	演習	2		2	●										
				情報リテラシー1	演習	2		2	●										
				日本国憲法	講義	2		2	●										
	外国語	演習	2以上	英語基礎Ⅰ	演習	1		1	●										
				英語基礎Ⅱ	演習	1		1		●									
				健康科学	講義	2		2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
体育	講義	1	体育実技	実技	1		1	●											
			実技	1		1	●												
必修科目（別表第1）	保育の本質・目的に関する科目	講義	2	保育原理	講義	2		2		●									
				教育原理	講義	2		2	●										
				子ども家庭福祉	講義	2	子ども家庭福祉	講義	2		2		●						
				社会福祉	講義	2	社会福祉	講義	2		2			●					
				子ども家庭支援論	講義	2	子ども家庭支援論	講義	2		2				●				
				社会的養護Ⅰ	講義	2	社会的養護Ⅰ	講義	2		2			●					
	保育の対象の理解に関する科目	講義	2	保育者論	講義	2		2	●										
				保育の心理学	講義	2	保育の心理学	講義	2		2		●						
				子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	講義	2		2				●				
				子どもの理解と援助	演習	1	幼児理解	演習	1		1				●				
保育の内容・方法に関する科目	講義	2	子どもの保健	講義	2		2			●									
			子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	演習	2		2				●					
	講義	2	保育の計画と評価	講義	2	保育教育課程論(幼稚園)	講義	2		2			●						
			保育内容総論	演習	1	保育内容総論	演習	2		2			●						
	演習	5以上	健康領域指導法	演習	2	健康領域指導法	演習	2		2			●						
			人間関係領域指導法	演習	2	人間関係領域指導法	演習	2		2				●					
			環境領域指導法	演習	2	環境領域指導法	演習	2		2				●					
			言葉領域指導法	演習	2	言葉領域指導法	演習	2		2				●					
			表現領域指導法Ⅰ	演習	2	表現領域指導法Ⅰ	演習	2		2				●					
			表現領域指導法Ⅱ	演習	2	表現領域指導法Ⅱ	演習	2		2			●						
	演習	4以上	領域(健康)	演習	2	領域(健康)	演習	2		2			●						
			領域(言葉)	演習	2	領域(言葉)	演習	2		2			●						
			領域(音楽表現)	演習	2	領域(音楽表現)	演習	2		2			●						
			領域(造形表現)	演習	2	領域(造形表現)	演習	2		2			●						
保育実習	講義	2	乳児保育Ⅰ	講義	2	乳児保育Ⅰ	講義	2		2		●							
			乳児保育Ⅱ	演習	1	乳児保育Ⅱ	演習	1		1			●						
	演習	1	子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	演習	1		1				●					
			障害児保育	演習	2	障害児保育	演習	2		2			●						
	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	1		1			●						
			子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	1		1				●					
	実習	4	保育実習Ⅰ	実習	4	保育実習Ⅰ-1	実習	2		2			●						
			保育実習Ⅰ-2	実習	2	保育実習Ⅰ-2	実習	2		2				●					
		演習	2	保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ-1	演習	1		1			●					
				保育実習指導Ⅰ-2	演習	1	保育実習指導Ⅰ-2	演習	1		1				●				
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育・教職実践演習(幼稚園)	演習	2		2						●					
選択必修科目（別表第2）	保育の本質・目的に関する科目	講義	2	教育社会学	講義	2		2						●					
				特別支援教育概論	講義		2	2			●								
	保育の内容・方法に関する科目	6以上	教育方法論・ICT活用	講義		2	2						●						
			領域(人間関係)	演習		2	2							●					
			領域(環境)	演習		2	2							●					
			ピアノ実技Ⅰ	演習		1	1			●									
			ピアノ実技Ⅱ	演習		1	1			●									
			ピアノ実技Ⅲ	演習		1	1				●								
			歌唱指導法	演習		2	2			●									
			リトミック	演習		2	2						●						
子どもとワークショップ	演習		2	2			●												
保育実習	実習	2	保育実習Ⅱ	実習	2	2		2							●				
			保育実習指導Ⅱ	演習	1	保育実習指導Ⅱ	演習	1		1					●				
			保育実習Ⅲ	実習	2	保育実習Ⅲ	実習	2		2					●				
			保育実習指導Ⅲ	演習	1	保育実習指導Ⅲ	演習	1		1					●				

いずれか4単位以上選択必修

Ⅱ又はⅢ
3単位以上
必修

保育士資格履修課程表

■2022年度入学生用

	告示による教科目				本学における科目等					配当年次・学期				備考						
	系列	教科目	授業形態	単位数	科目	授業形態	単位数			1		2			3		4			
							必修	選択	計	前	後	前	後		前	後	前	後		
教養科目	基礎科目	外国語・体育以外の基礎科目	不問	6以上	成蹊基礎演習Ⅰ	演習	2		2	●										
					情報リテラシーⅠ	演習	2		2	●										
					日本国憲法	講義	2		2	●										
		外国語	演習	2以上	英語基礎Ⅰ	演習	1		1	●										
					英語基礎Ⅱ	演習	1		1	●										
					英語演習Ⅰ	演習	1		1		●									
					英語演習Ⅱ	演習	1		1			●								
		体育	講義	1	スポーツ基礎科学	講義	2		2	●										
					実技	1	1	●												
		必修科目(別表第1)	保育の本質・目的に関する科目	講義	2	保育原理	講義	2		2		●								
教育原理	講義					2		2	●											
子ども家庭福祉	講義					2		2			●									
社会福祉	講義					2		2					●							
子ども家庭支援論	講義					2		2						●						
社会的養護Ⅰ	講義					2		2						●						
保育者論	講義					2		2		2	●									
保育の対象の理解に関する科目	講義		2	保育の心理学	講義	2		2		●										
				子ども家庭支援の心理学	講義	2		2						●						
				子どもの理解と援助	演習	1		1						●						
保育の内容・方法に関する科目	講義	2	子どもの保健	講義	2		2			●										
			子どもの食と栄養	演習	2		2							●						
	講義	2	保育の計画と評価	講義	2		2				●									
			保育内容総論	演習	1		1					●								
	演習	5以上	健康領域指導法	演習	2		2					●								
			人間関係領域指導法	演習	2		2						●							
			環境領域指導法	演習	2		2							●						
			言葉領域指導法	演習	2		2							●						
			表現領域指導法Ⅰ	演習	2		2							●						
			表現領域指導法Ⅱ	演習	2		2								●					
演習	4以上	領域(健康)	演習	2		2					●									
		領域(言葉)	演習	2		2				●										
		領域(音楽表現)	演習	2		2				●										
		領域(造形表現)	演習	2		2				●										
講義	2	乳児保育Ⅰ	講義	2		2				●										
		乳児保育Ⅱ	演習	1		1					●									
演習	1	子どもの健康と安全	演習	1		1								●						
		障害児保育	演習	2		2						●								
演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	1		1							●							
		子育て支援	演習	1		1									●					
実習	実習	4	保育実習Ⅰ-1	実習	2		2					●								
			保育実習Ⅰ-2	実習	2		2								●					
	演習	2	保育実習指導Ⅰ-1	演習	1		1						●							
			保育実習指導Ⅰ-2	演習	1		1								●					
総合演習	保育実践演習	演習	2		2										●					
選択必修科目(別表第2)	保育の本質・目的に関する科目	講義	2	教育行政学	講義	2		2							●					
				特別支援教育概論(初等)	講義	2		2			●									
	保育の対象の理解に関する科目	講義	2	音楽療法(2023年度開講せず)	講義	2		2								●				
				芸術療法論(2023年度開講せず)	講義	2		2									●			
	保育の内容・方法に関する科目	演習	6以上	教育方法論・ICT活用(初等)	講義	2		2								●				
				領域(人間関係)	演習	2		2								●				
				領域(環境)	演習	2		2									●			
				ピアノ実技Ⅰ	演習	1		1			●									
				ピアノ実技Ⅱ	演習	1		1				●								
				ピアノ実技Ⅲ	演習	1		1					●							
				歌唱指導法	演習	2		2				●								
				リトミック	演習	2		2										●		
				子どもとワークショップ	演習	2		2				●								
				実習	2	保育実習Ⅱ	実習	2		2										●
保育実習指導Ⅱ	演習	1				1										●				
保育実習Ⅲ	実習	2				2										●				
保育実習指導Ⅲ	演習	1				1										●				

いずれか4単位以上選択必修

Ⅱ又はⅢ
3単位以上
必修

保育士資格履修課程表

■2021年度入学生用

系列	告示による教科目			本学における科目等				配当年次・学期				備考						
	教科目	授業形態	単位数	科目	授業形態	単位数			1		2		3		4			
						必修	選択	計	前	後	前		後	前	後	前	後	
教養科目	基礎科目	外国語・体育以外の基礎科目	不問 6以上	成蹊基礎演習Ⅰ	演習	2		2	●									
				情報リテラシーⅠ	演習	2		2	●									
				日本国憲法	講義	2		2	●									
		外国語	演習 2以上	英語基礎Ⅰ	演習	1		1	●									
				英語基礎Ⅱ	演習	1		1	●									
				英語演習Ⅰ	演習	1		1		●								
	体育	講義 実技	1	スポーツ基礎科学	講義	2		2	●									
				体育実技Ⅰ	実技	1		1	●									
	必修科目 (別表第1)	保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	保育原理	講義	2	2	●								
			教育原理	講義	2	教育学(初等)	講義	2	2	●								
子ども家庭福祉			講義	2	子ども家庭福祉	講義	2	2		●								
社会福祉			講義	2	社会福祉	講義	2	2			●							
子ども家庭支援論			講義	2	子ども家庭支援論	講義	2	2				●						
社会的養護Ⅰ			講義	2	社会的養護Ⅰ	講義	2	2			●							
保育者論			講義	2	教職論(初等)	講義	2	2	●									
保育の対象の理解に関する科目		保育の心理学	講義	2	保育の心理学	講義	2	2	●									
		子ども家庭支援の心理学	講義	2	子ども家庭支援の心理学	講義	2	2				●						
		子どもの理解と援助	演習	1	幼児理解	演習	1	1				●						
		子どもの保健	講義	2	子どもの保健	講義	2	2			●							
保育の内容・方法に関する科目		子どもの食と栄養	演習	2	子どもの食と栄養	演習	2	2				●						
		保育の計画と評価	講義	2	保育教育課程論(幼稚園)	講義	2	2			●							
		保育内容総論	演習	1	保育内容総論	演習	2	2			●							
		保育内容演習	演習 5以上	健康領域指導法	演習	2	健康領域指導法	演習	2	2			●					
				人間関係領域指導法	演習	2	人間関係領域指導法	演習	2	2				●				
				環境領域指導法	演習	2	環境領域指導法	演習	2	2				●				
				言葉領域指導法	演習	2	言葉領域指導法	演習	2	2				●				
				表現領域指導法Ⅰ	演習	2	表現領域指導法Ⅰ	演習	2	2				●				
		保育内容の理解と方法	演習 4以上	領域(健康)	演習	2	領域(健康)	演習	2	2			●					
				領域(言葉)	演習	2	領域(言葉)	演習	2	2	●							
				領域(音楽表現)	演習	2	領域(音楽表現)	演習	2	2	●							
				領域(造形表現)	演習	2	領域(造形表現)	演習	2	2	●							
		乳児保育Ⅰ	講義	2	乳児保育Ⅰ	講義	2	2			●							
		乳児保育Ⅱ	演習	1	乳児保育Ⅱ	演習	1	1				●						
		子どもの健康と安全	演習	1	子どもの健康と安全	演習	1	1					●					
障害児保育	演習	2	障害児保育	演習	2	2				●								
社会的養護Ⅱ	演習	1	社会的養護Ⅱ	演習	1	1					●							
子育て支援	演習	1	子育て支援	演習	1	1						●						
保育実習	実習 演習	4 2	保育実習Ⅰ-1	実習	2	2				●								
			保育実習Ⅰ-2	実習	2	2							●					
保育実習指導Ⅰ	演習	2	保育実習指導Ⅰ-1	演習	1	1				●								
			保育実習指導Ⅰ-2	演習	1	1							●					
総合演習	保育実践演習	演習	2	保育・教職実践演習(幼稚園)	演習	2	2							●				
選択必修科目 (別表第2)	保育の本質・目的に関する科目		6以上	教育行政学	講義	2	2							●				
				特別支援教育概論(初等)	講義		2	2	●									
	保育の対象の理解に関する科目			6以上	音楽療法 (2023年度開講せず)	講義		2	2						●			
					芸術療法論 (2023年度開講せず)	講義		2	2						●			
	保育の内容・方法に関する科目			6以上	教育方法論(初等)	講義		2	2						●			
					領域(人間関係)	演習		2	2					●				
					領域(環境)	演習		2	2					●				
					ピアノ実技Ⅰ	演習	1	1	●									
					ピアノ実技Ⅱ	演習	1	1		●								
					ピアノ実技Ⅲ	演習	1	1			●							
					歌唱指導法	演習	2	2			●							
					リトミック	演習		2	2								●	
					子どもとワークショップ	演習		2	2	●								
保育実習	実習 演習 実習 演習	2 1 2 1	6以上	保育実習Ⅱ	実習		(2)	(2)							●			
				保育実習指導Ⅱ	演習		1	1							●			
				保育実習Ⅲ	実習		2	2								●		
				保育実習指導Ⅲ	演習		(1)	(1)								●		

いずれか4単位以上選択必修

Ⅱ又はⅢ
3単位以上
必修

(3) 免許・資格取得にかかわる実習参加要件について

免許状及び資格取得にかかわる実習に関しては、原則として、以下の要件を全て満たす学生にのみ参加を認める。参加の認定は、1. 履修登録認定、2. 実習参加認定、の二段階で行うものとする。

【実習参加要件】

1. 履修登録要件

実習及び実習指導科目の履修登録時点において、次の必修科目を履修し単位修得済みである（「単位修得済み」と表記）か、または実習と同学期に履修が可能である（実習と並行して該当科目の学習ができる、「履修中」と表記）場合、該当実習及び実習指導科目の登録を認める。

ただし、初等教育コース及び幼児教育コースにおける『学校体験活動』及び『幼稚園体験活動』、初等教育コースにおける『保育実習』、『中学校教育実習』（2023・2024年度入学生）、『高等学校教育実習』（2023・2024年度入学生）、中等教育専攻での『学校体験活動』及び『小学校実習』に関しては、以下の条件は適用しないものとする。

2022・2021年度入学生

<初等教育専攻初等教育コース>

- ① 教育実習（初等）（登録：2年次末）
 - ・「教職論（初等）」「教育学（初等）」「教育心理学（初等）」「教育課程論（初等）」
「教育方法論・ICT活用（初等）」
 - 単位修得済みまたは履修中であること
 - ・「国語科指導法」「社会科指導法」「算数科指導法」「理科指導法」「生活科指導法」「音楽科指導法」
「図画工作科指導法」「家庭科指導法」「体育科指導法」「外国語（英語）科指導法」
 - 原則として6科目以上を単位修得済みまたは履修中であること

<初等教育専攻幼児教育コース>

- ① 教育実習（初等）（登録：2年次末・3年次末）
 - ・「教職論（初等）」「教育学（初等）」「教育心理学（初等）」「保育教育課程論（幼稚園）」
 - 単位修得済みまたは履修中であること
 - ・「保育内容総論」「健康領域指導法」「人間関係領域指導法」「環境領域指導法」「言葉領域指導法」
 - 単位修得済みまたは履修中であること
 - ・「表現領域指導法Ⅰ」「表現領域指導法Ⅱ」
 - いずれかを単位修得済みまたは履修中であること
- ② 保育実習（登録：1年次末・2年次末・3年次末）
 - ・「教職論（初等）」「教育学（初等）」
 - 単位修得済みであること
 - ・「保育原理」「保育の心理学」「保育内容総論」「表現領域指導法Ⅱ」「乳児保育Ⅰ」「子ども家庭福祉」
「子どもの保健」
 - 単位修得済みまたは履修中であること
 - ・「スポーツ基礎科学」「体育実技Ⅰ」「領域（言葉）」「領域（音楽表現）」「領域（造形表現）」「領域（健康）」
 - 単位修得済みまたは履修中であること

<中等教育専攻保健体育教育コース>

- ① 教育実習（中等）（登録：2年次末）
 - ・「教職論（中等）」「教育学概論（中等）」「教育心理学（中等）」「教育課程論（中等）」「生徒・進路指導論（中等）」
 - 単位修得済みであること
 - ・「道徳の理論及び指導法（中等）」「総合的な学習の時間の指導法（中等）」「特別活動の指導法（中等）」
「学校教育相談（中等）」
 - 履修中および単位修得済みであること

- ・「中等保健体育科指導法Ⅰ」「中等保健体育科指導法Ⅱ」「陸上競技」「器械運動」「運動学」
「スポーツ生理学」「公衆衛生学」「救急処置法」「学校保健」
- 単位修得済みまたは履修中であること
- ・「球技Ⅰ」「球技Ⅱ」「球技Ⅲ」
- いずれか1科目を単位修得済みまたは履修中であること

<中等教育専攻英語教育コース>

- ① 教育実習（中等）（登録：2年次末）
- ・「教職論（中等）」「教育学概論（中等）」「教育心理学（中等）」「教育課程論（中等）」
「生徒・進路指導論（中等）」
 - 単位修得済みであること
 - ・「道徳の理論及び指導法（中等）」「総合的な学習の時間の指導法（中等）」「特別活動の指導法（中等）」
「学校教育相談（中等）」
 - 履修中および単位修得済みであること
 - ・「中等英語科指導法Ⅰ」「中等英語科指導法Ⅱ」「英語学概論」「英語文学史Ⅰ」
「リーディングスキルズⅠ」「パラグラフライティングⅠ」「リスニングスキルズⅠ」
「英語コミュニケーションⅠ」「異文化理解Ⅰ」
 - 単位修得済みまたは履修中であること

<中等教育専攻共通>

- ① 特別支援学校教育実習（登録：3年次末）
- ・「特別支援教育原論」「知的障害者の心理・生理・病理」「肢体不自由者の心理・生理・病理」
「病弱者の心理・生理・病理」「知的障害教育論」「障害発達支援論」「肢体不自由教育論」
「視覚障害総論」「聴覚障害総論」「発達障害総論」「重度重複障害総論」
 - 単位修得済みであること
 - ・「教育実習Ⅰ（中等）」「教育実習Ⅱ（中等）」「教育実習Ⅰ（初等）」「教育実習Ⅱ（初等）」
 - いずれかを単位修得済みであること
 - ・「障害共生支援論」「病弱教育論」「障害者の生理病理と指導の方法」
 - 単位修得済みまたは履修中であること

2024・2023年度入学生

<初等教育専攻初等教育コース>

- ① 教育実習（初等）（登録：2年次末）
- ・「教職論」「教育学概論」「教育心理学」「教育課程論」「教育方法論・ICT活用」
 - 単位修得済みまたは履修中であること
 - ・「国語科指導法」「社会科指導法」「算数科指導法」「理科指導法」「生活科指導法」「音楽科指導法」
「図画工作科指導法」「家庭科指導法」「小中保健体育科指導法」「小中英語科指導法」
 - 原則として6科目以上を単位修得済みまたは履修中であること

<初等教育専攻幼児教育コース>

- ① 教育実習（初等）（登録：2年次末・3年次末）
- ・「教職論」「教育学概論」「教育心理学」「保育教育課程論（幼稚園）」
 - 単位修得済みまたは履修中であること
 - ・「保育内容総論」「健康領域指導法」「人間関係領域指導法」「環境領域指導法」「言葉領域指導法」
 - 単位修得済みまたは履修中であること
 - ・「表現領域指導法Ⅰ」「表現領域指導法Ⅱ」
 - いずれかを単位修得済みまたは履修中であること

- ② 保育実習（登録：1年次末・2年次末・3年次末）
- ・「教職論」「教育学概論」
 - 単位修得済みであること
 - ・「保育原理」「保育の心理学」「保育内容総論」「表現領域指導法Ⅱ」「乳児保育Ⅰ」「子ども家庭福祉」「子どもの保健」
 - 単位修得済みまたは履修中であること
 - ・「健康科学」「体育実技」「領域（言葉）」「領域（音楽表現）」「領域（造形表現）」「領域（健康）」
 - 単位修得済みまたは履修中であること

<中等教育専攻保健体育教育コース>

- ① 教育実習（中等）（登録：2年次末）
- ・「教職論」「教育学概論」「教育心理学」「教育課程論」「生徒・進路指導論」
 - 単位修得済みであること
 - ・「道徳の理論及び指導法」「総合的な学習の時間の指導法」「特別活動の指導法」「学校教育相談」
 - 履修中および単位修得済みであること
 - ・「小中保健体育科指導法」「中等保健体育科指導法Ⅱ」「陸上競技Ⅰ」「器械運動Ⅰ」「運動学」「スポーツ生理学」「公衆衛生学」「救急処置法」「学校保健」
 - 単位修得済みまたは履修中であること
 - ・「球技Ⅰ」「球技Ⅱ」「球技Ⅲ」
 - いずれか1科目を単位修得済みまたは履修中であること

<中等教育専攻英語教育コース>

- ① 教育実習（中等）（登録：2年次末）
- ・「教職論」「教育学概論」「教育心理学」「教育課程論」「生徒・進路指導論」
 - 単位修得済みであること
 - ・「道徳の理論及び指導法」「総合的な学習の時間の指導法」「特別活動の指導法」「学校教育相談」
 - 履修中および単位修得済みであること
 - ・「小中英語科指導法」「中等英語科指導法Ⅱ」「英語学概論」「英語文学史Ⅰ」「リーディングスキルズⅠ」「パラグラフライティングⅠ」「リスニングスキルズⅠ」「英語コミュニケーションⅠ」「異文化理解」
 - 単位修得済みまたは履修中であること

<中等教育専攻共通>

- ① 特別支援学校教育実習（登録：3年次末）
- ・「特別支援教育原論」「知的障害者の心理・生理・病理」「肢体不自由者の心理・生理・病理」「病弱者の心理・生理・病理」「知的障害教育論」「障害発達支援論」「肢体不自由教育論」「視覚障害総論」「聴覚障害総論」「発達障害総論」「重度重複障害総論」
 - 単位修得済みであること
 - ・「教育実習Ⅰ（中等）」「教育実習Ⅱ（中等）」「教育実習Ⅰ（初等）」「教育実習Ⅱ（初等）」
 - いずれかを単位修得済みであること
 - ・「障害共生支援論」「病弱教育論」「障害者の生理病理と指導の方法」
 - 単位修得済みまたは履修中であること

2. 実習参加要件

実習履修登録を行い、かつ実習開始の2ヶ月前までに教員と面談を行い、次の条件を全て満たすことが確認された場合、該当実習を行うことを認める。

1) 必修科目の学習状況

実習登録要件となっている必修科目の出席および学習状況、単位修得状況が良好であること。

2) 実習指導科目への出席と課題の終了

実習に関わる事前事後指導科目に、やむを得ない場合を除き全て出席し、実習までの課題を終了していること。
なお、やむを得ない場合とは、忌引き（二親等以内の近親者）、学校感染症、災害、大学が指定する実習参加、クラブ・課外活動による公式行事参加、就職試験等をさすものとする。

3) 社会的常識

一般社会人としてのマナー、言動、身だしなみなどが身につけており、実習先に過度の負担や迷惑をかけないと認められること。

4) 感染症予防対策

以下の手続きを定められた期間内に完了し、感染症のおそれがないと認められること。

- ① 麻疹・風疹予防接種証明書の提出
- ② 便細菌検査（保育実習）

5) 実習費の納入

それぞれの実習にかかわる費用を、定められた期間内に納入していること。

6) 実習に関わる諸手続きの完了

その他実習に必要な諸手続きを、定められた期間内に完了していること。

【参加要件の認定】

学部教務委員会の審議を経て、参加資格を認定する。単位未修得科目がある場合、2科目までかつ修得見込みがあると学部長が認めたものは、教務委員会の審議を経て、参加資格を認定することがある。

(4) 他専攻の免許・資格課程の履修について

■初等教育コース 2024・2023年度入学生用

【中学校・高等学校教諭一種免許状（英語）取得に必要な単位】

教科及び教科の指導法に関する科目	授業科目名				教育の基礎的理解に関する科目等	授業科目名				大学が独自に設定する科目 第66条の6に定める科目 教育職員免許法施行規則	授業科目名			
	単位	必修	選択			単位	必修	選択			単位	必修	選択	
英語学概論	2	2			教育学概論※1	2	2			学校教育論※1	2			4単位以上
英語音声学・音韻論※1	2	2			教職論※1	2	2			学校・施設ボランティア※1	2			
第二言語習得論	2	2			教育心理学※1	2	2			海外教育演習※1	2			
英語文学史Ⅰ※1	2	2			教育社会学※1	2	2			日本国憲法※1	2	2		
英語文学史Ⅱ	2	2			特別支援教育概論※1	2	2			スポーツ演習Ⅰ※1	1	1		
リーディングスキルⅠ※1	1	1			教育課程論※1	2	2			スポーツ演習Ⅱ※1	1	1		
リーディングスキルⅡ	1	1			教育方法論・ICT活用※1	2	2			健康科学※1	2	2		
パラグラフライティングⅠ	1	1			道徳の理論及び指導法※1	2	2			英語基礎Ⅰ※1	1	1		
パラグラフライティングⅡ	1	1			総合的な学習の時間の指導法※1	1	1			英語基礎Ⅱ※1	1	1		
リスニングスキルⅠ※1	1	1			特別活動の指導法※1	1	1			情報リテラシーⅠ※1				
リスニングスキルⅡ	1	1			生徒・進路指導論※1	2	2			2	2			
英語コミュニケーションⅠ	1	1			学校教育相談※1	2	2					(2024入学生)		
英語コミュニケーションⅡ	1	1			教育実習事前事後指導(中等)	1	1							
異文化理解※1	2	2			教育実習Ⅰ(中等)	2	2							
国際理解教育	2	2			教職実践演習(中等)※2	2	2							
小中英語科指導法	2	2												
中等英語科指導法Ⅱ	2	2												
中等英語科指導法Ⅲ	2	2												
中等英語科指導法Ⅳ	2	2												

※1 小学校教諭免許状取得要件(必修・選択)
 ※2 読替可能科目

【中学校・高等学校教諭一種免許状（保健体育）取得に必要な単位】

教科及び教科の指導法に関する科目	授業科目名				教育の基礎的理解に関する科目等	授業科目名				大学が独自に設定する科目 第66条の6に定める科目 教育職員免許法施行規則	授業科目名			
	単位	必修	選択			単位	必修	選択			単位	必修	選択	
陸上競技Ⅰ	1	1			教育学概論※2	2	2			学校教育論※1	2			4単位以上
器械運動Ⅰ	1	1			教職論※2	2	2			学校・施設ボランティア※1	2			
球技Ⅰ(ネット型)	1	1			教育心理学※2	2	2			海外教育演習※1	2			
球技Ⅱ(ベースボール型)	1	1			教育社会学※2	2	2			日本国憲法※1	2	2		
球技Ⅲ(ゴール型)	1	1			特別支援教育概論※2	2	2			スポーツ演習Ⅰ※1	1	1		
水泳	1	1			教育課程論※2	2	2			スポーツ演習Ⅱ※1	1	1		
体づくり運動	1	1			教育方法論・ICT活用※2	2	2			健康科学※1	2	2		
武道	1	1			道徳の理論及び指導法※2	2	2			英語基礎Ⅰ※1	1	1		
ダンスⅠ	1	1			総合的な学習の時間の指導法※2	1	1			英語基礎Ⅱ※1	1	1		
体育原理※1	2	2			特別活動の指導法※2	1	1			情報リテラシーⅠ※1				
運動学※1	2	2			生徒・進路指導論※2	2	2			2	2			
生理学Ⅰ※1	2	2			学校教育相談※2	2	2					(2024入学生)		
生理学Ⅱ	2	2			教育実習事前事後指導(中等)	1	1							
スポーツ生理学	2	2			教育実習Ⅰ(中等)	2	2							
衛生学※1	2	2			教職実践演習(中等)※2	2	2							
公衆衛生学	2	2												
学校保健	2	2												
救急処置法	2	2												
小中保健体育科指導法	2	2												
中等保健体育科指導法Ⅱ	2	2												
中等保健体育科指導法Ⅲ	2	2												
中等保健体育科指導法Ⅳ	2	2												

※1 小学校教諭免許状取得要件(必修・選択)
 ※2 読替可能科目

■中等教育専攻 2022・2021年度入学生用

【小学校教諭一種免許状取得に必要な単位】

教科及び教科の指導法に関する科目	授業科目名				10単位以上	教育の基礎的理解に関する科目等	授業科目名				大学が独自に設定する科目 第66条の6に定める科目	授業科目名			
	単位	必修	選択				単位	必修	選択			単位	必修	選択	
	国語科内容論	2				教職論(初等)※1	2	2			学校教育論※2	2		2単位以上	
	社会科内容論	2				教育学(初等)※1	2	2			学校・施設ボランティア※2	2			
	算数科内容論	2				教育心理学(初等)※1	2	2			教育の事例研究※2	2			
	理科内容論	2				教育行政学※1	2	2			海外教育演習※2	2			
	生活科内容論	2				教育課程論(初等)	2	2			日本国憲法※2	2	2		
	音楽科内容論	2				特別支援教育概論(初等)	2	2			スポーツ演習Ⅰ※2	1	1		
	図画工作科内容論	2				道徳の理論及び指導法(初等)	2	2			スポーツ演習Ⅱ※2	1	1		
	家庭科内容論	2				総合的な学習の時間の指導法	1	1			健康科学※2	2	2		
	体育科内容論	2				特別活動の指導法(初等)	1	1			英語基礎Ⅰ※2	1	1		
	外国語(英語)科内容論	2				教育方法論・ICT活用(初等)	2	2			英語基礎Ⅱ※2	1	1		
	国語科指導法	2	2			生徒・進路指導論(初等)	2	2			情報リテラシー1※2	2	2		
	社会科指導法	2	2			学校教育相談(初等)※1	2	2							
	算数科指導法	2	2			教育実習事前事後指導(初等)	1	1							
	理科指導法	2	2			教育実習Ⅰ(初等)	2	2							
	生活科指導法	2	2			教育実習Ⅱ(初等)※1	2	2							
	音楽科指導法	2	2			教職実践演習(幼稚園・小学校)※1	2	2							
	図画工作科指導法	2	2												
	家庭科指導法	2	2												
	体育科指導法	2	2												
	外国語科指導法	2	2												

※1 読替可能科目

※2 中学校・高等学校教諭免許状取得要件(必修・選択)科目

【幼稚園教諭一種免許状取得に必要な単位】

領域及び保育内容の指導法に関する科目	授業科目名				教育の基礎的理解に関する科目等	授業科目名				大学が独自に設定する科目 第66条の6に定める科目	授業科目名				
	単位	必修	選択			単位	必修	選択			単位	必修	選択		
	領域(健康)	2	2			教職論(初等)※1	2	2			学校教育論※2	2		2単位以上※3	
	領域(人間関係)	2	2			教育学(初等)※1	2	2			学校・施設ボランティア※2	2			
	領域(環境)	2	2			教育心理学(初等)※1	2	2			教育の事例研究※2	2			
	領域(言葉)	2	2			教育行政学※1	2	2			海外教育演習※2	2			
	領域(音楽表現)	2	2			特別支援教育概論(初等)	2	2			日本国憲法※2	2	2		
	領域(造形表現)	2	2			保育教育課程論(幼稚園)	2	2			スポーツ演習Ⅰ※2	1	1		
	保育内容総論	2	2			教育方法論・ICT活用(初等)	2	2			スポーツ演習Ⅱ※2	1	1		
	健康領域指導法	2	2			幼児理解	1	1			健康科学※2	2	2		
	人間関係領域指導法	2	2			学校教育相談(初等)※1	2	2			英語基礎Ⅰ※2	1	1		
	環境領域指導法	2	2			教育実習事前事後指導(初等)	1	1			英語基礎Ⅱ※2	1	1		
	言葉領域指導法	2	2			教育実習Ⅰ(初等)	2	2			情報リテラシー1※2	2	2		
	表現領域指導法Ⅰ	2	2			教育実習Ⅱ(初等)※1	2	2							
	表現領域指導法Ⅱ	2	2			教職実践演習(幼稚園・小学校)※1	2	2							

※1 読替可能科目

※2 中学校・高等学校教諭免許状取得要件(必修・選択)科目

※3 4単位修得の場合、「表現領域指導法Ⅱ」は必修としない

■中等教育専攻 2024・2023年度入学生用

【小学校教諭一種免許状取得に必要な単位】

	授業科目名				10単位以上	授業科目名				大学が独自に設定する科目 第66条の6に定める科目	授業科目名			
	単位	必修	選択	選択		単位	必修	選択	単位		必修	選択		
教科及び教科の指導法に関する科目	国語科内容論	2			教育の基礎的理解に関する科目等	教育学概論※1※2	2	2		大学が独自に設定する科目 第66条の6に定める科目	学校教育論※1※2	2		2単位以上
	社会科内容論	2				教職論※1※2	2	2			学校・施設ボランティア※1※2	2		
	算数科内容論	2				教育心理学※1※2	2	2			海外教育演習※1※2	2		
	理科内容論	2				教育社会学※1※2	2	2			日本国憲法※1※2	2	2	
	生活科内容論	2				特別支援教育概論※1※2	2	2			スポーツ演習Ⅰ※1※2	1	1	
	音楽科内容論	2				教育課程論※1※2	2	2			スポーツ演習Ⅱ※1※2	1	1	
	図画工作科内容論	2				教育方法論・ICT活用※1※2	2	2			健康科学※1※2	2	2	
	家庭科内容論	2				道徳の理論及び指導法※1※2	2	2			健康科学Ⅰ※1※2	1	1	
	体育科内容論	2				総合的な学習の時間の指導法※1※2	1	1			英語基礎Ⅱ※1※2	1	1	
	体育原理※1	2				特別活動の指導法※1※2	1	1			情報リテラシーⅠ※1※2	2	2	
	運動学※1	2				生徒・進路指導論※1※2	2	2			統計学基礎※1※2			
	生理学Ⅰ※1	2				学校教育相談※1※2	2	2			(2024入学生)			
	衛生学※1	2				教育実習事前事後指導(初等)	1	1						
	外国語(英語)科内容論	2				教育実習Ⅰ(初等)	2	2						
	英語音声学・音韻論※2	2				教育実習Ⅱ(初等)※3	2	2						
	英語文学Ⅰ※2	2				教職実践演習(幼稚園・小学校)※3	2	2						
	リーディングスキルⅠ※2	1												
	リスニングスキルⅠ※2	1												
	異文化理解※2	2												
	国語科指導法	2	2											
	社会科指導法	2	2											
	算数科指導法	2	2											
	理科指導法	2	2											
	生活科指導法	2	2											
	音楽科指導法	2	2											
図画工作科指導法	2	2												
家庭科指導法	2	2												
小中保健体育科指導法※1	2	2												
小中英語科指導法※2	2	2												

- ※1 中学校・高等学校教諭免許状〔保健体育〕取得要件(必修・選択)科目
- ※2 中学校・高等学校教諭免許状〔英語〕取得要件(必修・選択)科目
- ※3 読替可能科目

【幼稚園教諭一種免許状取得に必要な単位】

	授業科目名				教育の基礎的理解に関する科目等	授業科目名				大学が独自に設定する科目 第66条の6に定める科目	授業科目名			
	単位	必修	選択	選択		単位	必修	選択	単位		必修	選択		
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域(健康)	2	2		教育の基礎的理解に関する科目等	教育学概論※1※2	2	2		大学が独自に設定する科目 第66条の6に定める科目	学校教育論※1※2	2		2単位以上※4
	領域(人間関係)	2	2			教職論※1※2	2	2			学校・施設ボランティア※1※2	2		
	領域(環境)	2	2			教育心理学※1※2	2	2			海外教育演習※1※2	2		
	領域(言葉)	2	2			教育社会学※1※2	2	2			日本国憲法※1※2	2	2	
	領域(音楽表現)	2	2			特別支援教育概論※1※2	2	2			スポーツ演習Ⅰ※1※2	1	1	
	領域(造形表現)	2	2			保育教育課程論(幼稚園)	2	2			スポーツ演習Ⅱ※1※2	1	1	
	保育内容総論	2	2			教育方法論・ICT活用※1※2	2	2			健康科学Ⅰ※1※2	2	2	
	健康領域指導法	2	2			幼児理解	1	1			英語基礎Ⅰ※1※2	1	1	
	人間関係領域指導法	2	2			学校教育相談※1※2	2	2			英語基礎Ⅱ※1※2	1	1	
	環境領域指導法	2	2			教育実習事前事後指導(初等)	1	1			情報リテラシーⅠ※1※2	2	2	
	言葉領域指導法	2	2			教育実習Ⅰ(初等)	2	2			統計学基礎※1※2			
	表現領域指導法Ⅰ	2	2			教育実習Ⅱ(初等)※3	2	2			(2024入学生)			
	表現領域指導法Ⅱ	2	2			教職実践演習(幼稚園・小学校)※3	2	2						

- ※1 中学校・高等学校教諭免許状〔保健体育〕取得要件(必修・選択)科目
- ※2 中学校・高等学校教諭免許状〔英語〕取得要件(必修・選択)科目
- ※3 読替可能科目
- ※4 4単位修得の場合、「表現領域指導法Ⅱ」は必修としない

(5) こども音楽療育士（2024年度入学生～）

1) 資格の概要

心身に障がいのある子どもたちの発達を音楽の力を使って援助するための知識や技術を認定する資格。心身の発達と音楽的発達との関係をはじめとする理論、障がいの種類に応じた音楽療育の具体的方法、楽器の使い方などを学ぶほか、実際に保育所や施設に赴き、障がいのある子どもたちと触れ合っグループ活動やワークショップを体験しながら実践力を磨いていく。

2) 活躍できる職種・場所

保育士、幼稚園・小学校教諭、生活支援員など。

3) 対象学科・専攻

教育学科初等教育専攻

（小学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状、または保育士資格の取得見込者のみ）

4) 取得が必要な科目

必修/選択	領域	授 業 科 目 名	単位数	領域ごとの取得要件	資格取得要件
必修	領域 1	障害児保育	2	2 単位	必修科目 8 単位を含む 20 単位以上
		ピアノ実技 I	1	1 単位	
		ピアノ実技 II	1	1 単位	
	領域 2	こども音楽療育概論	2	2 単位	
		こども音楽療育演習	1	1 単位	
		領域 3	こども音楽療育実習	1	
選択	領域 1	表現領域指導法 I	2	14 単位以上	
		子ども家庭福祉	2		
		子ども家庭支援の心理学	2		
		幼児理解	1		
		子どもの保健	2		
		子どもの健康と安全	1		
	領域 2	領域（音楽表現）	2		

〈この資格に関するサイト〉

一般財団法人全国大学実務教育協会公式ホームページ内サイト

<https://www.jaucb.gr.jp/>

【教職課程】

經營学部

国際観光学部

芸術学部

【司書教諭課程】

教 職 課 程

1. 教職課程とは

教職課程とは、教育職員免許状を取得するための課程です。教育職員免許状は、大学・短期大学・高等専門学校を除く、すべての国公私立の教育職員になるために、必ず取得しなければなりません。詳細は「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」という法令に従っています。

免許状にはいくつかの種類がありますが、本学部では基礎資格として大学を卒業するほかに、教職課程で指定された単位を修得すれば「中学校教諭一種免許状」「高等学校教諭一種免許状」を取得することができます。

教職課程履修を希望する学生は、4年次に各自治体実施の教員採用試験を受験することを条件としています。

また、芸術学部においては、原則として2種類の免許状を同時取得することも条件としています。

2. 教員養成に対する理念

大阪成蹊大学では、教育理念をもとに教員養成では以下の点に重点を置きながら、高度な資質を持ち、現場で活躍できる教員の養成を目的としています。

○幅広く深い教養をもった教育者を育成する。

○総合的な判断力を備えた豊かな人間性と教育的愛情を持った教育者を育成する。

○経営学部では、現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「ビジネス（業務の設計と運用）とマネジメント（経営資源の管理と活用）および情報処理に関する基礎的能力とスキル」および「コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」をもった中学校社会科、高等学校公民科および商業科教諭を育成する。

○芸術学部では、芸術教育をとおして独創的な発想や表現ができる創造力と芸術をとおして多様な価値観を享受する力を身につけた中学校・高等学校美術科教諭を育成する。

3. 教育職員免許状取得条件

教育職員免許状を取得するためには、「教育職員免許法」および「教育職員免許法施行規則」に従い、以下の条件を充たすことが必要です。

①基礎資格 学士の学位を有すること

②大学において修得することを必要とする最低単位数

学 部	教育職員 免許状の 種類	基礎資格	免許 教科	本学において修得することを必要とする最低修得単位数							
				教科及び教科 の指導法に関 する科目等	教育の基礎的 理解に関する 科目 ※ 1	大学が独自に 設定する科目 ※ 2	教育職員免許法施行規則第 66 条の 6				
							日本国 憲法	体育	外国語 コミュニ ケーション	情報機器の操作・ 数値、データ活用 及び人工知能に 関する科目又は情 報機器の操作 ※ 4	
経営 学部	経営コース	高等学校教諭 一種免許状	学士の資格を 有すること	商業	24	25	12	2	3	2	2
		中学校教諭 一種免許状	学士の資格を 有すること	社会	28	29	4	2	3	2	2
	公共政策コース	高等学校教諭 一種免許状	学士の資格を 有すること	公民	24	25	12	2	3	2	2
		中学校教諭 一種免許状	学士の資格を 有すること	社会	28	29	4	2	3	2	2
	スポーツマネジメント学科	高等学校教諭 一種免許状	学士の資格を 有すること	公民	24	25	12	2	3	2	2
		国際観光ビジネス学科 (2021 年度入学生)	高等学校教諭 一種免許状	学士の資格を 有すること	商業	24	25	12	2	3	2
国際観光学部	高等学校教諭 一種免許状	学士の資格を 有すること	商業	24	25	12	2	3	2	2	
芸術学部	中学校教諭 一種免許状	学士の資格を 有すること	美術	28	29	4	2	3	2	2	
	高等学校教諭 一種免許状	学士の資格を 有すること	美術	24 ※ 3	25	12	2	3	2	2	

※ 1：教育の基礎的理解に関する科目等に含まれる以下の科目について、各科目の最低修得単位数を取得しなければならない。

「教育の基礎的理解に関する科目」：12 単位

「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」：中一種 10 単位 高一種 8 単位

「教育実践に関する科目」：中一種 7 単位 高一種 5 単位

※ 2：「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて免許状の種類毎の単位を修得しなければならない。

※ 3：高等学校教諭一種免許状を取得する場合は、「工芸」を除いて 24 単位以上を修得しなければならない。

※ 4：2022 年度入学生は「数値、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」
2021 年度入学生は「情報機器の操作」

4. 教職課程実習【2024年度実施】

●実習の種類

- ・介護等体験（実習時期：経営学部（3年次後期）・芸術学部（3年次後期） 実習期間：7日以上）

中学校教諭一種免許を取得しようとする場合は、特別支援学校及び社会福祉施設等において、7日以上「介護等体験」をすることが義務づけられています。特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間の合わせて7日間の体験を実施します。なお、この体験は、「介護体験」（大学が独自に設定する科目）の単位として換算されます。

- ・教育実習（実習時期：経営学部4年次、芸術学部3・4年次 実習期間：3週間 実習時期：5～9月頃予定）

中学校教諭一種・高等学校教諭一種の免許状を取得するために、教育実習を行います。教育実習は、大学の教室で履修する科目とは異なり、実際の学校現場で授業や特別活動、クラブ活動を通して、現場教師や生徒と交流する貴重な活動です。教職課程の授業で学習したことを活かし、教職に就く意志を確認する有意義な活動にしなければいけません。

また、実習実施学年の前年度修了時点で下記の教育実習参加の条件を全て満たした場合にのみ、教育実習を行います。

＜実習期間＞	経営学部	中学校教諭一種＋高等学校一種	3週間以上
		高等学校一種（商業のみ）	2週間以上
	芸術学部	中学校教諭一種＋高等学校一種	3週間以上

●教育実習参加の条件

- ・1年次～4年次：教職に関するガイダンスに以後4年次まですべて必ず出席すること。
- ・1年次：教職に関するガイダンスで「教育実習希望届」を提出し、教職課程履修者としての登録をすること。
- ・実習参加の前年度：免許状取得に必要な科目の履修状況及び成績（※）により教育実習参加者を決定します。
※科目の履修状況及び学業成績により、教育実習への参加を認めない場合があります。

●実習費

教職課程の履修にあたっては、授業料以外に以下の教職課程実習費を定められた期日までに納入しなければいけません。これらの実習費には、介護等体験委託費、教育実習委託費、実習に伴う通信費、渉外費、諸資料、印刷費を含んでいます。

ただし、学外実習、介護等体験、教育実習等の際の各自の交通費、宿泊費、教員採用試験受験料、免許申請費用は個人負担となります。

また、一旦納入した教職課程実習費は理由のいかんにかかわらず返還できません。教職課程履修を取り消した場合も、納入金は返還されませんので注意してください。

費用については教職課程ガイダンスで説明します。

5. 免許状の授与

免許状取得条件を充たし、一括申請手続きを期日までに行った者には免許状が卒業式の日に授与されます。

6. 履修上の注意

- ・教職課程の履修を希望する学生は、指定された科目の履修登録以外に所定の「教職課程履修願届」を教務部に提出してください。また、教職課程の履修を辞退する場合は、必ず「教職課程辞退届」を提出してください。
- ・オリエンテーション期間に行われる教職課程ガイダンスで、教職課程の内容や手続き方法について詳しく説明しますので、希望者は必ず出席してください。
- ・2018年度入学生で教育職員免許状取得のために必要な科目・単位数を修得せずに卒業し、卒業後（大学院進学も含む）に科目等履修で未修得科目の履修をする場合は、教育職員免許法の改正（2019年4月）により、新法が適用され、新設される必修科目の追加履修が必要となります。

7. 入学年度別免許課程表

〈経営学部経営学科〉

■ 2024・2023 年度入学生

● 経営コース

高等学校教諭一種免許状（商業）…………… P.165

● 公共政策コース

中学校教諭一種免許状（社会） + 高等学校教諭一種免許状（公民）…………… P.169

■ 2022 年度入学生

● 経営コース

高等学校教諭一種免許状（商業）…………… P.167

● 公共政策コース

中学校教諭一種免許状（社会） + 高等学校教諭一種免許状（公民）…………… P.172

■ 2021 年度入学生

● 経営コース

高等学校教諭一種免許状（商業）…………… P.183

● 公共政策コース

中学校教諭一種免許状（社会） + 高等学校教諭一種免許状（公民）…………… P.185

〈経営学部スポーツマネジメント学科〉

■ 2024・2023 年度入学生

中学校教諭一種免許状（社会） + 高等学校教諭一種免許状（公民）…………… P.174

■ 2022 年度入学生

中学校教諭一種免許状（社会） + 高等学校教諭一種免許状（公民）…………… P.177

■ 2021 年度入学生

中学校教諭一種免許状（社会） + 高等学校教諭一種免許状（公民）…………… P.187

〈経営学部国際観光ビジネス学科〉

■ 2021 年度入学生

高等学校教諭一種免許状（商業）…………… P.189

〈国際観光学部国際観光学科〉

■ 2024・2023 年度入学生

高等学校教諭一種免許状（商業）…………… P.179

■ 2022 年度入学生

高等学校教諭一種免許状（商業）…………… P.181

〈芸術学部造形芸術学科〉

■ 2024・2023 年度入学生

中学校教諭一種免許状（美術） + 高等学校教諭一種免許状（美術）…………… P.191

■ 2022 年度入学生

中学校教諭一種免許状（美術） + 高等学校教諭一種免許状（美術）…………… P.193

■ 2021 年度入学生

中学校教諭一種免許状（美術） + 高等学校教諭一種免許状（美術）…………… P.195

〈経営学部経営学科経営コース〉

■2024・2023年度入学生用

高等学校教諭一種免許状【商業】

「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2		3		4			
							前	後	前	後	前	後	前	後		
教科に関する専門的事項	商業の関係科目	24	221	経営学入門	2		●	●								
			221	ビジネス会計Ⅰ	2			●	●							
			221	会計学入門	2			●	●							
			221	マーケティング入門	2			●	●							
			221	経営統計入門	2			●	●							
			222	商品開発論	2				●	●						
			222	ビジネスデータ分析	2				●	●	●	●				
			231	グローバルビジネス入門	2			●	●							
			232	企業マーケティング応用	2					●	●					
			232	経営情報論	2					●	●					
			232	経営組織論	2					●	●					
			232	中小企業論	2					●	●					
			233	サービスマネジメント	2						●	●				
			233	ビジネス法学	2							●	●			
			233	イノベーション&商品開発	2							●	●			
			233	財務諸表論	2								●	●		
			233	地域ビジネス論	2							●	●			
			233	情報システム演習	2							●	●			
			234	職業指導	2							●	●			
			教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			943	商業科指導法Ⅰ	2					●					
				943	商業科指導法Ⅱ	2						●				
	施行規則に定める必要単位数		24	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

「教育の基礎的理解に関する科目等」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2		3		4		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	10	942	教育学概論	2			●							
			942	教職論	2			●							
			942	教育社会学	2				●						
			942	教育心理学	2				●						
			943	特別支援教育概論	2						●				
			942	教育課程論	2				●						
			943	総合的な学習の時間の指導法	1						●				
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	特別活動の指導法 教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	8	943	特別活動の指導法	1					●					
			942	教育方法論・ICT活用	2				●						
			942	生徒・進路指導論	2				●						
			943	学校教育相談	2						●				
			943	教育実習事前事後指導（中等）	1							●	●		
教育実践に関する科目	教育実習 学校体験活動 教職実践演習	3	944	教育実習Ⅰ（中等）	2							●	●		
			944	教育実習Ⅱ（中等）	2							●	●		
			943	学校体験活動Ⅰ（中等）	2						●				
			944	学校体験活動Ⅱ（中等）	2							●			
			944	教職実践演習（中学校、高等学校）	2								●		
施行規則に定める必要単位数		23	本学において修得を必要とする最低修得単位数		25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

【大学が独自に設定する科目】 高等学校教諭一種免許状（商業）

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数			必修	選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		943	道徳の理論及び指導法	2					●					
		111	現代倫理	2	●		●		●		●			
		943	介護体験	2					●	●				
		942	学校教育論	2				●						
		943	海外教育演習	2							●			

〈2024年度入学生〉

【教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目】 高等学校教諭一種免許状（商業）

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数					1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2		
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1		
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●			
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●		2	
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2		
		111	英語演習Ⅱ	1		●		●							
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●		●						
		111	英語表現Ⅱ	1		●		●		●					
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	データサイエンス基礎	2		●		●		●		●	2		
		111	情報リテラシー1	2	●										
		111	情報リテラシー2	2		●									

〈2023年度入学生〉

【教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目】 高等学校教諭一種免許状（商業）

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数					1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2		
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1		
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●			
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●		2	
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2		
		111	英語演習Ⅱ	1		●		●							
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●		●						
		111	英語表現Ⅱ	1		●		●		●					
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●								2		
		111	情報リテラシー2	2		●									

■2022年度入学生用

高等学校教諭一種免許状【商業】

「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
							前	後	前	後		前	後	前	後
教科に関する専門的事項	商業の関係科目	24	221	経営学入門	2		●	●							
			221	ビジネス会計Ⅰ	2		●	●							
			221	会計学入門	2			●	●						
			221	マーケティング入門	2			●	●						
			221	経営統計入門	2			●	●						
			222	商品開発論	2				●	●					
			222	ビジネスデータ分析	2				●	●	●	●			
			231	グローバルビジネス入門	2			●	●						
			231	企業マーケティング応用	2					●	●				
			232	経営情報論	2					●	●				
			232	経営組織論	2					●	●				
			232	中小企業論	2					●	●				
			233	サービスマネジメント	2						●	●			
			233	ビジネス法学	2						●	●			
			233	イノベーション&商品開発	2						●	●			
			233	財務諸表論	2							●	●		
			233	地域ビジネス論	2						●	●			
			233	情報システム演習	2						●	●			
			職業指導		234	職業指導	2					●	●		
			教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			943	商業科指導法Ⅰ	2					●					
			943	商業科指導法Ⅱ	2					●					
施行規則に定める必要単位数		24	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

「教育の基礎的理解に関する科目等」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
							前	後	前	後		前	後	前	後
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	10	942	教育学概論（中等）	2			●							
			942	教職論（中等）	2			●							
			942	教育社会学	2				●						
			942	教育心理学（中等）	2				●						
			943	特別支援教育概論（中等）	2						●				
			942	教育課程論（中等）	2				●						
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	8	943	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1					●					
			943	特別活動の指導法（中等）	1					●					
			942	教育方法論・ICT活用（中等）	2				●						
			942	生徒・進路指導論（中等）	2				●						
			943	学校教育相談（中等）	2						●				
			943	教育実習事前事後指導（中等）	1							●	●		
教育実践に関する科目	教育実習 学校体験活動 教職実践演習	3	944	教育実習Ⅰ（中等）	2							●			
			944	教育実習Ⅱ（中等）	2							●			
			943	学校体験活動Ⅰ（中等）	2						●				
			944	学校体験活動Ⅱ（中等）	2							●			
			944	教職実践演習（中学校、高等学校）	2								●		
施行規則に定める必要単位数		23	本学において修得を必要とする最低修得単位数		25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状〔商業〕

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数			必修		1		2		3		4		
				前	後	前	後	前	後	前	後			
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会		2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		943	道徳の理論及び指導法(中等)		2					●				
		111	現代倫理		2	●		●		●		●		
		943	介護体験		2					●	●			
		942	学校教育論		2			●						
		943	海外教育演習		2							●		

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 高等学校教諭一種免許状〔商業〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数				1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1	
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●		
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●		●
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2	
		111	英語演習Ⅱ	1		●		●						
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●		●					
		111	英語表現Ⅱ	1		●		●		●				
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●								2	
		111	情報リテラシー2	2		●								

〈経営学部経営学科公共政策コース〉

■2024・2023年度入学生用

中学校教諭一種免許状【社会】・高等学校教諭一種免許状【公民】

「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校教諭一種免許状【社会】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2		3		4		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
教科に関する専門的事項	日本史・外国史	111	日本史概説	2		●	●	●	●					大学共通科目	
		111	外国史概説	2		●	●	●	●	●	●	●		大学共通科目	
	地理学（地誌を含む。）	231	地理学概論Ⅰ	2		●	●								
		231	地理学概論Ⅱ	2		●	●							地誌を含む。	
	「法学、政治学」	231	法学概論	2		●	●							国際法を含む。	
		231	公法Ⅰ	2		●	●								
		231	公法Ⅱ	2		●	●								
		232	民法Ⅰ	2		●	●								
		232	民法Ⅱ	2		●	●								
		231	政治学	2		●	●							国際政治を含む。	
		231	社会学総論	2		●	●								
		232	公共社会学	2		●	●								
	「社会学、経済学」	231	経済学概論	2		●	●								
		233	国際経済学	2		●	●			●	●			国際経済を含む。	
		232	公共経済学	2		●	●								
		233	応用経済学	2		●	●			●	●				
		233	地域経済学	2		●	●			●	●				
		232	財政学	2		●	●			●	●				
	「哲学、倫理学、宗教学」	111	人間と哲学	2		●	●			●	●			大学共通科目	
		111	現代社会と公共哲学	2		●	●								
111		現代倫理	2		●	●			●	●			大学共通科目		
111		人間と宗教	2		●	●	●	●	●	●	●		大学共通科目		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			943	社会科（地理歴史分野）指導法Ⅰ	2				●						
			943	社会科（地理歴史分野）指導法Ⅱ	2					●					
			943	社会科・公民科指導法Ⅰ	2				●						
			943	社会科・公民科指導法Ⅱ	2					●					
施行規則に定める必要単位数		28	本学において修得を必要とする最低修得単位数	28	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算										

「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校教諭一種免許状【公民】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2		3		4		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
教科に関する専門的事項	「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	231	法学概論	2		●	●							国際法を含む。	
		231	公法Ⅰ	2		●	●								
		232	公法Ⅱ	2		●	●								
		232	民法Ⅰ	2		●	●								
		232	民法Ⅱ	2		●	●								
		231	政治学	2		●	●							国際政治を含む。	
		231	社会学総論	2		●	●								
		232	公共社会学	2		●	●								
	「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	231	経済学概論	2		●	●								
		233	国際経済学	2		●	●			●	●			国際経済を含む。	
		232	公共経済学	2		●	●								
		233	応用経済学	2		●	●			●	●				
		233	地域経済学	2		●	●			●	●				
		232	財政学	2		●	●			●	●				
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	111	人間と哲学	2		●	●			●	●			大学共通科目	
		111	現代社会と公共哲学	2		●	●								
111		現代倫理	2		●	●			●	●			大学共通科目		
111		人間と宗教	2		●	●	●	●	●	●	●		大学共通科目		
111	心理学概論	2		●	●	●	●	●	●	●		大学共通科目			
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			943	社会科・公民科指導法Ⅰ	2				●						
			943	社会科・公民科指導法Ⅱ	2					●					
施行規則に定める必要単位数		24	本学において修得を必要とする最低修得単位数	24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算										

「教育の基礎的理解に関する科目等」 中学校教諭一種免許状（社会）・高等学校教諭一種免許状（公民）

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数					1		2		3		4			
							必修	選択	前	後	前	後	前	後		前
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	942	教育学概論	2			●								
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		942	教職論	2			●								
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		942	教育社会学	2				●							
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		942	教育心理学	2				●							
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		943	特別支援教育概論	2						●					
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		942	教育課程論	2			●								
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10高8	943	道徳の理論及び指導法	2					●				中免のみ		
	総合的な学習の時間の指導法(中学校)		943	総合的な学習の時間の指導法	1						●					
	総合的な学習の時間の指導法(高等学校)		943	特別活動の指導法	1							●				
	特別活動の指導法		942	教育方法論・ICT活用	2							●				
	教育の方法及び技術		942	生徒・進路指導論	2							●				
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		943	学校教育相談	2								●			
教育実践に関する科目	生徒指導の理論及び方法	中5高3	943	教育実習事前事後指導(中等)	1							●	●			
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		944	教育実習Ⅰ(中等)	2								●			
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		944	教育実習Ⅱ(中等)	2									●	中免のみ「教育実習Ⅱ(中等)」または「学校体験活動Ⅱ(中等)」のいずれか1科目選択必修	
	教育実践に関する科目		943	学校体験活動Ⅰ(中等)	2								●			
	学校体験活動		944	学校体験活動Ⅱ(中等)	2									●		
	教職実践演習		2	944	教職実践演習(中学校、高等学校)	2									●	
施行規則に定める必要単位数		中27高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数		中29高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算										

「大学が独自に設定する科目」 中学校教諭一種免許状（社会）

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	1					2		3		4				
		必修					選択	前	後	前	後	前	後	前	
大学が独自に設定する科目	4	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		943	介護体験	2					●	●					
		942	学校教育論	2				●							
		943	海外教育演習	2							●				

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状（公民）

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	1					2		3		4				
		必修					選択	前	後	前	後	前	後	前	
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		943	道徳の理論及び指導法	2					●						
		943	介護体験	2					●	●					
		942	学校教育論	2				●							
		943	海外教育演習	2							●				

〈2024年度入学生〉

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 高等学校教諭一種免許状〔商業〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考	
科目区分	単位数				1		2		3		4				
					前	後	前	後	前	後	前	後			
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	
		111	スポーツ演習Ⅱ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
		111	英語演習Ⅱ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111	英語表現Ⅰ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111	英語表現Ⅱ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	データサイエンス基礎	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2		
		111	情報リテラシー1	2	●	●	●	●	●	●	●	●			
		111	情報リテラシー2	2	●	●	●	●	●	●	●	●			

〈2023年度入学生〉

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 中学校教諭一種免許状〔社会〕・高等学校教諭一種免許状〔公民〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考	
科目区分	単位数				1		2		3		4				
					前	後	前	後	前	後	前	後			
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	
		111	スポーツ演習Ⅱ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1	
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
		111	英語演習Ⅱ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111	英語表現Ⅰ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		111	英語表現Ⅱ	1	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2		
		111	情報リテラシー2	2	●	●	●	●	●	●	●	●		●	

【教育の基礎的理解に関する科目等】 中学校教諭一種免許状（社会）・高等学校教諭一種免許状（公民）

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
							前	後	前	後		前	後	前	後
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	942	教育学概論（中等）	2			●							
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		942	教職論（中等）	2			●							
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		942	教育社会学	2				●						
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		942	教育心理学（中等）	2				●						
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		943	特別支援教育概論（中等）	2					●					
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		942	教育課程論（中等）	2				●						
道徳、総合的な探究の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10高8	943	道徳の理論及び指導法（中等）	2				●			中免のみ			
	総合的な学習の時間の指導法（中学校）		943	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1					●					
	総合的な探究の時間の指導法（高等学校）		943	特別活動の指導法（中等）	1						●				
	特別活動の指導法		942	教育方法論・ICT活用（中等）	2					●					
	教育の方法及び技術		942	生徒・進路指導論（中等）	2						●				
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		943	学校教育相談（中等）	2						●				
	生徒指導の理論及び方法		943	学校教育相談（中等）	2							●			
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	943	学校教育相談（中等）	2								●				
教育実践に関する科目	教育実習	中5高3	943	教育実習事前事後指導（中等）	1					●	●				
	学校体験活動		944	教育実習Ⅰ（中等）	2							●	中免のみ「教育実習Ⅱ（中等）」または、「学校体験活動Ⅱ（中等）」のいずれか1科目選択必修		
			944	教育実習Ⅱ（中等）	2									●	
			943	学校体験活動Ⅰ（中等）	2							●			
			944	学校体験活動Ⅱ（中等）	2									●	
教職実践演習	944	教職実践演習（中学校、高等学校）	2								●				
施行規則に定める必要単位数			中27高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数	中29高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

【大学が独自に設定する科目】 中学校教諭一種免許状（社会）

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
						前	後	前	後		前	後	前	後
大学が独自に設定する科目	4	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		943	介護体験	2					●	●				
		942	学校教育論	2				●						
		943	海外教育演習	2							●			

【大学が独自に設定する科目】 高等学校教諭一種免許状（公民）

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
						前	後	前	後		前	後	前	後
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		943	道徳の理論及び指導法（中等）	2					●					
		943	介護体験	2						●	●			
		942	学校教育論	2				●						
		943	海外教育演習	2								●		

【教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目】 中学校教諭一種免許状（社会）・高等学校教諭一種免許状（公民）

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期				取得要件	備考						
科目区分	単位数				必修	選択	1				2		3		4	
							前	後			前	後	前	後	前	後
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2			
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1			
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●				
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2		
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2			
		111	英語演習Ⅱ	1		●		●								
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●		●							
		111	英語表現Ⅱ	1		●		●		●						
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●								2			
		111	情報リテラシー2	2		●										

〈経営学部スポーツマネジメント学科〉

■2024・2023年度入学生用

中学校教諭一種免許状【社会】・高等学校教諭一種免許状【公民】

「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校教諭一種免許状【社会】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数					1		2		3		4		
					必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後	
教科に関する専門的事項	日本史・外国史	28	111	日本史概説	2		●	●	●	●					大学共通科目
			111	外国史概説	2		●	●	●	●	●	●			大学共通科目
	地理学（地誌を含む。）	231	地理学概論Ⅰ	2			●	●							
		231	地理学概論Ⅱ	2			●	●							地誌を含む。
	「法学、政治学」	231	法学概論	2			●	●							国際法を含む。
		231	公法Ⅰ	2			●	●							
		232	公法Ⅱ	2				●	●						
		232	民法Ⅰ	2				●	●						
		232	民法Ⅱ	2					●	●					
		231	政治学	2			●	●							国際政治を含む。
	「社会学、経済学」	231	社会学総論	2			●	●							
		232	公共社会学	2				●	●						
		231	経済学概論	2			●	●							
		233	国際経済学	2						●	●				国際経済を含む。
		232	公共経済学	2				●	●						
		233	応用経済学	2						●	●				
	「哲学、倫理学、宗教学」	232	地域経済学	2						●	●				
		232	財政学	2					●	●					
		111	人間と哲学	2			●	●	●	●					大学共通科目
		111	現代社会と公共哲学	2			●	●							
			111	現代倫理	2		●	●	●	●				大学共通科目	
			111	人間と宗教	2		●	●	●	●	●	●		大学共通科目	
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)															
			943	社会科(地理歴史分野)指導法Ⅰ	2					●					
			943	社会科(地理歴史分野)指導法Ⅱ	2						●				
			943	社会科・公民科指導法Ⅰ	2					●					
			943	社会科・公民科指導法Ⅱ	2						●				
施行規則に定める必要単位数		28	本学において修得を必要とする最低修得単位数		28	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校教諭一種免許状【公民】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数					1		2		3		4			
					必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後		
教科に関する専門的事項	「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	24	231	法学概論	2		●	●							国際法を含む。	
			231	公法Ⅰ	2			●	●							
			232	公法Ⅱ	2				●	●						
			232	民法Ⅰ	2				●	●						
			232	民法Ⅱ	2					●	●					
	「社会学、経済学（国際経済を含む。）」		231	政治学	2			●	●							国際政治を含む。
			231	社会学総論	2			●	●							
			232	公共社会学	2				●	●						
			231	経済学概論	2			●	●							
			233	国際経済学	2						●	●				国際経済を含む。
			232	公共経済学	2				●	●						
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」		233	応用経済学	2						●	●				
			233	地域経済学	2						●	●				
			232	財政学	2					●	●					
			111	人間と哲学	2			●	●	●	●					大学共通科目
			111	現代社会と公共哲学	2			●	●							
			111	現代倫理	2		●	●	●	●				大学共通科目		
			111	人間と宗教	2		●	●	●	●	●	●		大学共通科目		
			111	心理学概論	2		●	●	●	●	●	●		大学共通科目		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)																
			943	社会科・公民科指導法Ⅰ	2					●						
			943	社会科・公民科指導法Ⅱ	2						●					
施行規則に定める必要単位数		24	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算										

【教育の基礎的理解に関する科目等】

中学校教諭一種免許状（社会）・高等学校教諭一種免許状（公民）

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
							前	後	前	後		前	後	前	後
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	942	教育学概論	2			●							
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		942	教職論	2			●							
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		942	教育社会学	2				●						
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		942	教育心理学	2				●						
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		943	特別支援教育概論	2						●				
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		942	教育課程論	2				●						
	道徳の理論及び指導法		943	道徳の理論及び指導法	2						●			中免のみ	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法（中学校）	中10高8	943	総合的な学習の時間の指導法	1					●					
	総合的な探究の時間の指導法（高等学校）		943	特別活動の指導法	1					●					
	特別活動の指導法		942	教育方法論・ICT活用	2					●					
	教育の方法及び技術		942	生徒・進路指導論	2					●					
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		943	学校教育相談	2						●				
	生徒指導の理論及び方法		943	教育実習事前事後指導（中等）	1							●	●		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		944	教育実習Ⅰ（中等）	2								●		
教育実践に関する科目	教育実習	中5高3	944	教育実習Ⅱ（中等）	2							●			
	学校体験活動		943	学校体験活動Ⅰ（中等）	2							●			
			944	学校体験活動Ⅱ（中等）	2								●		
			944	教職実践演習（中学校、高等学校）	2									●	
	教職実践演習		2										●		
施行規則に定める必要単位数			中27 高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数	中29 高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

【大学が独自に設定する科目】 中学校教諭一種免許状（社会）

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期				履修方法等			
科目区分	単位数	必修			選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前		後	前	後
大学が独自に設定する科目	4	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		943	介護体験	2					●	●				
		942	学校教育論	2				●						
		943	海外教育演習	2							●			

【大学が独自に設定する科目】 高等学校教諭一種免許状（公民）

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期				履修方法等			
科目区分	単位数	必修			選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前		後	前	後
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		943	道徳の理論及び指導法	2					●					
		943	介護体験	2					●	●				
		942	学校教育論	2				●						
		943	海外教育演習	2							●			

〈2024年度入学生〉

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 高等学校教諭一種免許状〔商業〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数				1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1	
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●		
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●		2
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2	
		111	英語演習Ⅱ	1		●		●						
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●		●					
		111	英語表現Ⅱ	1		●		●		●				
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	データサイエンス基礎	2		●		●		●		●	2	
		111	情報リテラシー1	2	●									
		111	情報リテラシー2	2	●									

〈2023年度入学生〉

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 中学校教諭一種免許状〔社会〕・高等学校教諭一種免許状〔公民〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数				1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1	
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●		
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●		2
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2	
		111	英語演習Ⅱ	1		●		●						
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●		●					
		111	英語表現Ⅱ	1		●		●		●				
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●								2	
		111	情報リテラシー2	2	●									

■2022年度入学生用

中学校教諭一種免許状【社会】・高等学校教諭一種免許状【公民】

「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校教諭一種免許状【社会】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2		3		4			
							前	後	前	後	前	後	前	後		
教科に関する専門的事項	日本史・外国史	111	日本史概説	2			●		●		●		●	●	大学共通科目	
		111	外国史概説	2		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	大学共通科目
	地理学（地誌を含む。）	231	地理学概論Ⅰ	2		●		●								
		231	地理学概論Ⅱ	2			●		●							地誌を含む。
	「法学、政治学」	231	法学概論	2		●		●								国際法を含む。
		231	公法Ⅰ	2		●		●								
		232	公法Ⅱ	2			●		●							
		232	民法Ⅰ	2			●		●							
		232	民法Ⅱ	2				●		●						
		231	政治学	2		●		●								国際政治を含む。
		231	社会学総論	2		●		●								
	「社会学、経済学」	232	公共社会学	2			●		●							
		231	経済学概論	2		●		●								
		233	国際経済学	2						●		●				国際経済を含む。
		232	公共経済学	2			●		●							
		233	応用経済学	2						●		●				
		233	地域経済学	2						●		●				
		232	財政学	2					●		●					
	「哲学、倫理学、宗教学」	111	人間と哲学	2			●		●		●		●			大学共通科目
		111	現代社会と公共哲学	2		●		●								
111		現代倫理	2		●		●		●		●				大学共通科目	
111		人間と宗教	2		●	●	●	●	●	●	●	●	●		大学共通科目	
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			943	社会科（地理歴史分野）指導法Ⅰ	2					●						
			943	社会科（地理歴史分野）指導法Ⅱ	2						●					
			943	社会科・公民科指導法Ⅰ	2					●						
			943	社会科・公民科指導法Ⅱ	2						●					
施行規則に定める必要単位数		28	本学において修得を必要とする最低修得単位数		28	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算										

「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校教諭一種免許状【公民】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2		3		4			
							前	後	前	後	前	後	前	後		
教科に関する専門的事項	「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	231	法学概論	2		●		●							国際法を含む。	
		231	公法Ⅰ	2		●		●								
		232	公法Ⅱ	2			●		●							
		232	民法Ⅰ	2			●		●							
	「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	232	民法Ⅱ	2				●		●						
		231	政治学	2		●		●								国際政治を含む。
		231	社会学総論	2		●		●								
		232	公共社会学	2			●		●							
		231	経済学概論	2		●		●								
		233	国際経済学	2						●		●				国際経済を含む。
		232	公共経済学	2			●		●							
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	233	応用経済学	2						●		●				
		233	地域経済学	2						●		●				
		232	財政学	2					●		●					
		111	人間と哲学	2		●		●		●		●				大学共通科目
		111	現代社会と公共哲学	2		●		●								
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	111	現代倫理	2		●		●		●		●				大学共通科目	
	111	人間と宗教	2		●	●	●	●	●	●	●	●	●		大学共通科目	
	111	心理学概論	2		●	●	●	●	●	●	●	●	●		大学共通科目	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			943	社会科・公民科指導法Ⅰ	2					●						
			943	社会科・公民科指導法Ⅱ	2						●					
施行規則に定める必要単位数		24	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算										

「教育の基礎的理解に関する科目等」

中学校教諭一種免許状〔社会〕・高等学校教諭一種免許状〔公民〕

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数				1		2		3		4			
						必修	選択	前	後	前	後	前	後		前
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	942	教育学概論(中等)	2			●							
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		942	教職論(中等)	2			●							
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		942	教育社会学	2				●						
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		942	教育心理学(中等)	2				●						
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		943	特別支援教育概論(中等)	2						●				
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		942	教育課程論(中等)	2				●						
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	943	道徳の理論及び指導法(中等)	2						●			中免のみ	
	総合的な学習の時間の指導法(中学校)		943	総合的な学習の時間の指導法(中等)	1							●			
	総合的な探究の時間の指導法(高等学校)		943	特別活動の指導法(中等)	1								●		
	特別活動の指導法		942	教育方法論・ICT活用(中等)	2							●			
	教育の方法及び技術		942	生徒・進路指導論(中等)	2								●		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		943	学校教育相談(中等)	2									●	
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	943	教育実習事前事後指導(中等)	1								●	●	
			944	教育実習Ⅰ(中等)	2									●	
			944	教育実習Ⅱ(中等)	2									●	
			943	学校体験活動Ⅰ(中等)	2									●	
	学校体験活動		944	学校体験活動Ⅱ(中等)	2									●	
教職実践演習	2	944	教職実践演習(中学校、高等学校)	2									●		
施行規則に定める必要単位数		中27 高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数			中27 高23	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算								

「大学が独自に設定する科目」 中学校教諭一種免許状〔社会〕

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	単位数				1		2		3		4		
						必修	選択	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	4	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		943	介護体験	2					●	●				
		942	学校教育論	2				●						
		943	海外教育演習	2							●			

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状〔公民〕

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	単位数				1		2		3		4		
						必修	選択	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		943	道徳の理論及び指導法(中等)	2					●					
		943	介護体験	2						●	●			
		942	学校教育論	2					●					
		943	海外教育演習	2								●		

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 中学校教諭一種免許状〔社会〕・高等学校教諭一種免許状〔公民〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数	単位数				1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1		
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●			
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2		
		111	英語演習Ⅱ	1		●		●							
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●		●						
		111	英語表現Ⅱ	1		●		●		●					
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●							2			
		111	情報リテラシー2	2		●									

〈国際観光学部国際観光学科〉

■2024・2023年度入学生用

高等学校教諭一種免許状【商業】

「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
							前	後	前	後		前	後	前	後
教科に関する専門的事項	商業の関係科目	24	221	経営学入門	2		●	●							
			221	会計学入門	2			●	●						
			221	ビジネス会計	2			●	●						
			221	マーケティング入門	2			●	●						
			221	経営統計入門	2			●	●						
			221	国際観光概論	2			●	●						
			222	旅行ビジネス論	2			●	●						
			222	国際経営総論	2			●	●						
			231	ミクロ経済学	2				●	●					
			231	観光マーケティング論	2					●	●				
			232	地域観光マネジメント	2					●	●				
			232	国際経営戦略論	2					●	●				
			232	ビジネスモデルマネジメント	2					●	●				
			232	財務諸表論	2						●	●			
			232	イノベーション&商品開発	2						●	●			
			233	アジア市場と日本	2						●	●			
			233	ビジネスデータ分析	2							●	●		
233	競争戦略論	2							●	●					
234	職業指導	2							●	●					
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）										●					
										●					
施行規則に定める必要単位数		24	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

「教育の基礎的理解に関する科目等」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
							前	後	前	後		前	後	前	後
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	942	教育学概論	2			●							
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		942	教職論	2			●							
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		942	教育社会学	2				●						
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		942	教育心理学	2				●						
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		943	特別支援教育概論	2						●				
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		942	教育課程論	2				●						
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間の指導法	8	943	総合的な学習の時間の指導法	1					●					
	特別活動の指導法		943	特別活動の指導法	1					●					
	教育の方法及び技術														
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		942	教育方法論・ICT活用	2				●						
	生徒指導の理論及び方法														
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		942	生徒・進路指導論	2				●						
教育実践に関する科目	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	3	943	学校教育相談	2					●					
	教育実習		943	教育実習事前事後指導（中等）	1					●	●				
			944	教育実習Ⅰ（中等）	2						●				
			944	教育実習Ⅱ（中等）	2						●				
	学校体験活動		943	学校体験活動Ⅰ（中等）	2					●					
			944	学校体験活動Ⅱ（中等）	2						●				
教職実践演習	2	944	教職実践演習（中学校、高等学校）	2							●				
施行規則に定める必要単位数		23	本学において修得を必要とする最低修得単位数		25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

【大学が独自に設定する科目】 高等学校教諭一種免許状（商業）

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数			必修	選択	1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		943	道徳の理論及び指導法	2					●					
		111	現代倫理	2	●		●		●		●			
		943	介護体験	2					●	●				
		942	学校教育論	2				●						
		943	海外教育演習	2							●			

〈2024年度入学生〉

【教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目】 高等学校教諭一種免許状（商業）

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数					1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2		
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1		
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●			
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●		2	
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2		
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●								
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	データサイエンス基礎	2		●		●		●		●	2		
		111	統計学基礎	2		●		●		●		●			
		111	情報リテラシー1	2	●										

〈2023年度入学生〉

【教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目】 高等学校教諭一種免許状（商業）

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数					1		2		3		4			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2		
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1		
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●			
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●		2	
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2		
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●								
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●								2		

■2022年度入学生用

高等学校教諭一種免許状【商業】

「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
							前	後	前	後		前	後	前	後
教科に関する専門的事項	商業の関係科目	24	221	経営学入門	2		●	●							
			221	会計学入門	2			●	●						
			221	ビジネス会計	2			●	●						
			221	マーケティング入門	2			●	●						
			221	経営統計入門	2			●	●						
			222	国際観光概論	2			●	●						
			222	旅行ビジネス論	2			●	●						
			231	国際経営総論	2			●	●						
			231	ミクロ経済学	2				●	●					
			232	観光マーケティング論	2					●	●				
			232	地域観光マネジメント	2					●	●				
			232	国際経営戦略論	2					●	●				
			232	ビジネスモデルマネジメント	2					●	●				
			232	財務諸表論	2						●	●			
			232	イノベーション&商品開発	2						●	●			
			233	アジア市場と日本	2						●	●			
			233	ビジネスデータ分析	2						●	●			
233	競争戦略論	2						●	●						
234	職業指導	2						●	●						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			713	商業科指導法Ⅰ	2				●						
			713	商業科指導法Ⅱ	2				●						
施行規則に定める必要単位数		24	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

「教育の基礎的理解に関する科目等」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
							前	後	前	後		前	後	前	後
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	10	942	教育学概論（中等）	2			●							
			942	教職論（中等）	2			●							
			942	教育社会学	2				●						
			942	教育心理学（中等）	2				●						
			943	特別支援教育概論（中等）	2						●				
			942	教育課程論（中等）	2				●						
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	8	943	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1					●					
			943	特別活動の指導法（中等）	1					●					
			942	教育方法論・ICT活用（中等）	2				●						
			942	生徒・進路指導論（中等）	2				●						
			943	学校教育相談（中等）	2						●				
			943	教育実習事前事後指導（中等）	1						●	●			
教育実践に関する科目	教育実習 学校体験活動 教職実践演習	3	944	教育実習Ⅰ（中等）	2						●				
			944	教育実習Ⅱ（中等）	2						●				
			943	学校体験活動Ⅰ（中等）	2					●					
			944	学校体験活動Ⅱ（中等）	2						●				
			944	教職実践演習（中学校、高等学校）	2							●			
施行規則に定める必要単位数		23	本学において修得を必要とする最低修得単位数		25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状〔商業〕

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数			必修		1		2		3		4		
				前	後	前	後	前	後	前	後			
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会		2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		943	道徳の理論及び指導法(中等)		2					●				
		111	現代倫理		2	●		●		●		●		
		943	介護体験		2					●	●			
		942	学校教育論		2			●						
		943	海外教育演習		2							●		

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 高等学校教諭一種免許状〔商業〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数				1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1	
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●		
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●		●
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2	
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●		●					
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	情報リテラシーⅠ	2	●								2	

〈経営学部経営学科経営コース〉

■2021年度入学生用

高等学校教諭一種免許状【商業】

「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
							前	後	前	後		前	後	前	後
教科に関する専門的事項	商業の関係科目		221	経営学入門	2		●	●							
			221	ビジネス会計 I	2		●	●							
			221	会計学入門	2			●	●						
			221	マーケティング入門	2			●	●						
			221	経営統計入門	2		●	●							
			222	商品開発論	2			●	●						
			222	ビジネスデータ分析	2			●	●	●	●				
			231	グローバルビジネス入門	2		●	●							
			231	企業マーケティング応用	2				●	●					
			232	経営情報論	2				●	●					
			232	経営組織論	2			●	●						
			232	中小企業論	2			●	●						
			233	サービスマネジメント	2				●	●					
			233	ビジネス法学	2					●	●				
			233	イノベーションマネジメント	2					●	●				
			233	財務諸表論	2						●	●			
			233	地域ビジネス論	2					●	●				
			233	情報システム演習	2					●	●				
			職業指導		234	職業指導	2				●	●			
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）				943	商業科指導法 I	2				●				
					943	商業科指導法 II	2				●				
	施行規則に定める必要単位数		24	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算								

「教育の基礎的理解に関する科目等」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2			3		4	
							前	後	前	後		前	後	前	後
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		942	教育学概論（中等）	2			●							
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		942	教職論（中等）	2			●							
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		942	教育社会学	2				●						
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		942	教育心理学（中等）	2				●						
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		943	特別支援教育概論（中等）	2					●					
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		942	教育課程論（中等）	2				●						
	総合的な探究の時間の指導法		943	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1					●					
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	特別活動の指導法		943	特別活動の指導法（中等）	1					●					
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		942	教育方法論（中等）	2				●						
	生徒指導の理論及び方法		942	生徒・進路指導論（中等）	2				●						
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		943	学校教育相談（中等）	2					●					
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		943	教育実習事前事後指導（中等）	1					●	●				
教育実践に関する科目	教育実習		944	教育実習 I（中等）	2						●				
			944	教育実習 II（中等）	2						●				
	学校体験活動		943	学校体験活動 I（中等）	2					●					
			944	学校体験活動 II（中等）	2						●				
	教職実践演習		944	教職実践演習（中学校、高等学校）	2							●			
施行規則に定める必要単位数		23	本学において修得を必要とする最低修得単位数		25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

【大学が独自に設定する科目】 高等学校教諭一種免許状（商業）

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数			必修		1		2		3		4		
				必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会		2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		943	道徳の理論及び指導法(中等)		2				●					
		111	現代倫理		2	●		●		●		●		
		943	介護体験		2					●	●			
		942	学校教育論		2				●					
		943	海外教育演習		2						●			

【教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目】 高等学校教諭一種免許状（商業）

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考	
科目区分	単位数				1		2		3		4				
					前	後	前	後	前	後	前	後			
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1		
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●			
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●		●	2
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2		
		111	英語演習Ⅱ	1		●		●							
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●		●						
		111	英語表現Ⅱ	1		●		●		●					
情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●								2		
		111	情報リテラシー2	2		●									

「教育の基礎的理解に関する科目等」 中学校教諭一種免許状（社会）・高等学校教諭一種免許状（公民）

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数	配当年次・学期								履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数				1		2		3		4			
						必修	選択	前	後	前	後	前	後		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	942	教育学概論（中等）	2			●							
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		942	教職論（中等）	2			●							
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		942	教育社会学	2				●						
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		942	教育心理学（中等）	2				●						
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		943	特別支援教育概論（中等）	2						●				
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		942	教育課程論（中等）	2				●						
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10高8	943	道徳の理論及び指導法(中等)	2					●			中免のみ		
	総合的な学習の時間の指導法(中学校)		943	総合的な学習の時間の指導法(中等)	1						●				
	総合的な学習の時間の指導法(高等学校)		943	特別活動の指導法(中等)	1							●			
	特別活動の指導法		942	教育方法論（中等）	2						●				
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		942	生徒・進路指導論（中等）	2						●				
	生徒指導の理論及び方法		943	学校教育相談（中等）	2							●			
教育実践に関する科目	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	中5高3	943	教育実習事前事後指導(中等)	1						●	●			
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		944	教育実習Ⅰ（中等）	2							●			
	教育実習		944	教育実習Ⅱ（中等）	2								●	中免のみ「教育実習Ⅱ(中等)」または、「学校体験活動Ⅱ(中等)」のいずれか1科目選択必修	
	学校体験活動		943	学校体験活動Ⅰ（中等）	2							●			
	学校体験活動		944	学校体験活動Ⅱ（中等）	2								●		
	教職実践演習		944	教職実践演習(中学校、高等学校)	2									●	
施行規則に定める必要単位数		中27 高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数		中29 高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状（公民）

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	1				2		3		4				
		必修				選択	前	後	前	後	前	後		
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		943	道徳の理論及び指導法(中等)	2					●					
		943	介護体験	2						●				
		942	学校教育論	2					●					
		943	海外教育演習	2							●			

「大学が独自に設定する科目」 中学校教諭一種免許状（社会）

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数	1				2		3		4				
		必修				選択	前	後	前	後	前	後		
大学が独自に設定する科目	4	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		943	介護体験	2					●	●				
		942	学校教育論	2					●					
		943	海外教育演習	2							●			

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 中学校教諭一種免許状（社会）・高等学校教諭一種免許状（公民）

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数	1				2		3		4					
		前				後	前	後	前	後	前	後			
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2		
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1		
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●			
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●						2		
		111	英語演習Ⅱ	1		●		●							
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●		●						
		111	英語表現Ⅱ	1		●		●		●					
情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●							2			
		111	情報リテラシー2	2		●									

「教育の基礎的理解に関する科目等」

中学校教諭一種免許状〔社会〕・高等学校教諭一種免許状〔公民〕

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数	配当年次・学期				履修方法等					
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数				1		2			3		4		
						必修	選択	前	後		前	後	前	後	前
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	942	教育学概論(中等)	2			●							
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		942	教職論(中等)	2			●							
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		942	教育社会学	2				●						
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		942	教育心理学(中等)	2				●						
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		943	特別支援教育概論(中等)	2					●					
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		942	教育課程論(中等)	2				●						
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10高8	943	道徳の理論及び指導法(中等)	2					●				中免のみ	
	総合的な学習の時間の指導法(中学校)		943	総合的な学習の時間の指導法(中等)	1						●				
	総合的な探究の時間の指導法(高等学校)		943	特別活動の指導法(中等)	1							●			
	特別活動の指導法		942	教育方法論(中等)	2						●				
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)		942	生徒・進路指導論(中等)	2							●			
	生徒指導の理論及び方法		943	学校教育相談(中等)	2								●		
教育実践に関する科目	教育実習	中5高3	943	教育実習事前事後指導(中等)	1							●	●	中免のみ「教育実習Ⅱ(中等)」または、「学校体験活動Ⅱ(中等)」のいずれか1科目選択必修	
	学校体験活動		944	教育実習Ⅰ(中等)	2								●		
			944	教育実習Ⅱ(中等)	2								●		
			943	学校体験活動Ⅰ(中等)	2								●		
			944	学校体験活動Ⅱ(中等)	2								●		
	教職実践演習		2	944	教職実践演習(中学校、高等学校)	2									●
施行規則に定める必要単位数		中27高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数		中29高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算									

「大学が独自に設定する科目」 中学校教諭一種免許状〔社会〕

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	単位数				1		2			3		4	
					必修	選択	前	後		前	後	前	後
大学が独自に設定する科目	4	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		943	介護体験	2				●	●				
		942	学校教育論	2				●					
		943	海外教育演習	2						●			

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状〔公民〕

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期				履修方法等				
科目区分	単位数				1		2			3		4	
					必修	選択	前	後		前	後	前	後
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		943	道徳の理論及び指導法(中等)	2					●	●			
		943	介護体験	2					●	●			
		942	学校教育論	2					●				
		943	海外教育演習	2						●			

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 中学校教諭一種免許状〔社会〕・高等学校教諭一種免許状〔公民〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期				取得要件	備考				
科目区分	単位数				1		2				3		4	
					前	後	前	後			前	後	前	後
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	2			
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		1			
		111	スポーツ演習Ⅱ	1	●		●		●					
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	2		
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●		●				2			
		111	英語演習Ⅱ	1	●		●							
		111	英語表現Ⅰ	1	●		●		●					
		111	英語表現Ⅱ	1	●		●		●					
情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●						2			
		111	情報リテラシー2	2	●									

〈経営学部国際観光ビジネス学科〉

■2021年度入学生用

高等学校教諭一種免許状【商業】

「教科及び教科の指導法に関する科目」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2		3		4		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
教科に関する専門的事項	商業の関係科目	24	221	経営学入門	2		●	●							
			221	ビジネス会計 I	2		●	●							
			221	会計学入門	2		●	●							
			221	マーケティング入門	2		●	●							
			221	経営統計入門	2		●	●							
			222	商品開発論	2			●	●						
			222	ビジネスデータ分析	2			●	●	●	●				
			231	国際経営総論	2		●								
			231	観光ビジネス概論	2		●								
			232	ミクロ経済学	2			●	●						
			232	国際経営戦略論	2			●	●						
			232	アジア市場と日本	2			●	●						
			232	ビジネスモデルマネジメント	2			●	●						
			232	旅行業事業論	2			●	●						
			232	観光マーケティング論	2				●	●					
233	競争戦略論	2					●	●							
233	企業財務論	2					●	●							
233	地域経営論	2					●	●							
234	職業指導	2					●	●							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）				943	商業科指導法 I	2				●					
				943	商業科指導法 II	2				●					
施行規則に定める必要単位数			24	本学において修得を必要とする最低修得単位数		24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算								

「教育の基礎的理解に関する科目等」 高等学校教諭一種免許状【商業】

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1		2		3		4		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	10	942	教育学概論（中等）	2			●							
			942	教職論（中等）	2			●							
			942	教育社会学	2				●						
			942	教育心理学（中等）	2				●						
			943	特別支援教育概論（中等）	2						●				
			942	教育課程論（中等）	2				●						
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	8	943	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1					●					
			943	特別活動の指導法（中等）	1					●					
			942	教育方法論（中等）	2				●						
			942	生徒・進路指導論（中等）	2				●						
教育実践に関する科目	教育実習 学校体験活動 教職実践演習	3	943	教育実習事前事後指導（中等）	1						●	●			
			944	教育実習 I（中等）	2							●			
			944	教育実習 II（中等）	2							●			
			943	学校体験活動 I（中等）	2						●				
			944	学校体験活動 II（中等）	2							●			
944	教職実践演習（中学校、高等学校）	2									●				
施行規則に定める必要単位数			23	本学において修得を必要とする最低修得単位数		25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算								

【大学が独自に設定する科目】 高等学校教諭一種免許状（商業）

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数					1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		943	道徳の理論及び指導法(中等)	2				●						
		111	現代倫理	2	●	●	●	●	●	●	●	●		
		943	介護体験	2				●	●					
		942	学校教育論	2			●							
		943	海外教育演習	2						●				

【教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目】 高等学校教諭一種免許状（商業）

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数				1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1	
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●		
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2
外国語コミュニケーション	2	111	English Communication 1	2	●								2	
		111	English Communication 2	2		●								
情報機器の操作	2	111	情報リテラシー 1	2	●								2	
		111	情報リテラシー 2	2		●								

〈芸術学部 造形芸術学科〉

■ 2024・2023 年度入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕・高等学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等			
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1前	1後	2前	2後		3前	3後	4前
教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	中28 高24	322	造形演習1（絵画）	2			●						
	彫刻		322	造形演習2（彫刻）	2			●						
	デザイン（映像メディア表現を含む。）		323	造形演習4（デザイン）	2				●					
	工芸		323	造形演習3（工芸）	2				●					
			321	工芸論	2	2	●	●	●	●	●	●	●	●
	美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）		322	芸術学	2	2			●		●	●	●	
			322	美学	2	2			●	●	●	●	●	●
			321	西洋美術史1	2	2	●	●	●	●	●	●	●	●
			321	西洋美術史2	2	2	●	●	●	●	●	●	●	●
			321	東洋美術史	2	2	●	●	●	●	●	●	●	●
			321	現代美術論	2	2	●	●	●	●	●	●	●	●
			321	色彩論	2	2	●	●	●	●	●	●	●	●
			321	日本美術史1	2	2	●	●	●	●	●	●	●	●
			321	日本美術史2	2	2	●	●	●	●	●	●	●	●
			321	デザイン史	2	2	●	●	●	●	●	●	●	●
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）													
			941	美術科指導法Ⅰ	2		●							
			942	美術科指導法Ⅱ	2			●						
			943	美術科指導法Ⅲ	2				●					
			943	美術科指導法Ⅳ	2					●				
施行規則に定める必要単位数			中28 高24	本学において修得を必要とする最低修得単位数	中28 高24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位数は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算								

「教育の基礎的理解に関する科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕・高等学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1前	1後	2前	2後		3前	3後
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	942	教育学概論	2			●					
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		942	教職論	2			●					
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		943	教育社会学	2				●				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		942	教育心理学	2				●				
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		943	特別支援教育概論	2					●			
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		942	教育課程論	2				●				
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	943	道徳の理論及び指導法	2				●			中免のみ	
	総合的な学習の時間の指導法(中学校)		943	総合的な学習の時間の指導法	1				●				
	総合的な探究の時間の指導法(高等学校)		943	特別活動の指導法	1				●				
	特別活動の指導法		942	教育方法論・ICT活用	2				●				
	教育の方法及び技術		942	生徒・進路指導論	2				●				
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		943	学校教育相談	2					●			
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	943	教育実習事前事後指導(中等)	1						●		
			943	教育実習Ⅰ(中等)	2						●	●	
	943		教育実習Ⅱ(中等)	2						●	●		
	942		学校体験活動Ⅰ(中等)	2				●					
	943		学校体験活動Ⅱ(中等)	2							●		
学校体験活動	944	教職実践演習(中学校、高等学校)	2							●			
教職実践演習	2									●			
施行規則に定める必要単位数			中27 高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数	中29 高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位数は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算							

「大学が独自に設定する科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数					1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	4	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		111	現代倫理	2	●		●		●		●			
		942	介護体験	2						●				
		942	学校教育論	2			●							
		943	海外教育演習	2						●				

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数					1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会	2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		943	道徳の理論及び指導法	2				●						
		111	現代倫理	2	●		●		●		●			
		942	介護体験	2						●				
		942	学校教育論	2			●							
		943	海外教育演習	2						●				

〈2024 年度入学生〉

「教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕・高等学校教諭一種免許状〔美術〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数	1				2		3		4					
		前				後	前	後	前	後	前	後			
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2		
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1		
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●			
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●		2	
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●								2		
		111	英語演習Ⅱ	1		●									
		111	英語表現Ⅰ(2023年度開講せず)	1	●										
		111	英語表現Ⅱ(2023年度開講せず)	1		●									
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	データサイエンス基礎	2		●		●		●		●	2		
		111	統計学基礎	2		●		●		●		●			
		111	情報リテラシー1	2		●									

〈2023 年度入学生〉

「教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕・高等学校教諭一種免許状〔美術〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数			ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数	1				2		3		4					
		前				後	前	後	前	後	前	後			
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2		
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1		
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●			
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●		2	
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●								2		
		111	英語演習Ⅱ	1		●									
		111	英語表現Ⅰ(2023年度開講せず)	1	●										
		111	英語表現Ⅱ(2023年度開講せず)	1		●									
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2		●						2			

〈芸術学部 造形芸術学科〉

■ 2022 年度入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕・高等学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等			
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1前	1後	2前	2後		3前	3後	4前
教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	中28 高24	322	造形演習1（絵画）	2			●						
	彫刻		322	造形演習2（彫刻）	2			●						
	デザイン（映像メディア表現を含む。）		323	造形演習4（デザイン）	2				●					
	工芸		323	造形演習3（工芸）	2				●					
	美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）		321	工芸論	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			322	芸術学	2				●		●		●	
			322	美学	2				●	●	●	●	●	●
			321	西洋美術史1	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			321	西洋美術史2	2		●		●		●		●	
			321	東洋美術史	2	●		●		●		●		
			321	現代美術論	2		●		●		●		●	
			321	色彩論	2		●		●		●		●	
			321	日本美術史1	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			321	日本美術史2	2		●		●		●		●	
	321		デザイン史	2	●		●		●		●			
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			941	美術科指導法Ⅰ	2		●							
			942	美術科指導法Ⅱ	2			●						
			943	美術科指導法Ⅲ	2				●					
			943	美術科指導法Ⅳ	2					●				
施行規則に定める必要単位数			中28 高24	本学において修得を必要とする最低修得単位数	中28 高24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算								

「教育の基礎的理解に関する科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕・高等学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1前	1後	2前	2後		3前	3後
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	942	教育学概論（中等）	2			●					
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		942	教職論（中等）	2			●					
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		943	教育社会学	2				●				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		942	教育心理学（中等）	2				●				
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		943	特別支援教育概論（中等）	2					●			
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		942	教育課程論（中等）	2				●				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		道徳の理論及び指導法	中10 高8	943	道徳の理論及び指導法（中等）	2				●		
総合的な学習の時間の指導法（中学校）		943	総合的な学習の時間の指導法（中等）		1				●				
総合的な探究の時間の指導法（高等学校）		943	特別活動の指導法（中等）		1					●			
特別活動の指導法		942	教育方法論・ICT活用（中等）		2				●				
教育の方法及び技術			生徒・進路指導論（中等）		2					●			
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法			943		学校教育相談（中等）	2					●		
生徒指導の理論及び方法			943		教育実習事前事後指導（中等）	1						●	
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	943	教育実習Ⅰ（中等）		2						●	●		
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	943	教育実習Ⅱ（中等）	2						●	●	
	学校体験活動		942	学校体験活動Ⅰ（中等）	2				●				中免のみ「教育実習Ⅱ（中等）」または、「学校体験活動Ⅱ（中等）」のいずれか1科目選択必修
			943	学校体験活動Ⅱ（中等）	2							●	
			944	教職実践演習（中学校、高等学校）	2								
	教職実践演習												
施行規則に定める必要単位数			中27 高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数	中29 高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算							

「大学が独自に設定する科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数					1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	4	111	人権と社会		2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		111	現代倫理		2	●		●		●		●		
		942	介護体験		2						●			
		942	学校教育論		2			●						
		943	海外教育演習		2						●			

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数					1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会		2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		943	道徳の理論及び指導法(中等)		2				●					
		111	現代倫理		2	●		●		●		●		
		942	介護体験		2						●			
		942	学校教育論		2			●						
		943	海外教育演習		2						●			

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕・高等学校教諭一種免許状〔美術〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数				1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1	
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●		
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●								2	
		111	英語演習Ⅱ	1		●								
		111	英語表現Ⅰ(2023年度開講せず)	1	●									
		111	英語表現Ⅱ(2023年度開講せず)	1		●								
数理、データ活用及び人工能に関する科目又は情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●							2		

〈芸術学部 造形芸術学科〉

■ 2021 年度入学生用

「教科及び教科の指導法に関する科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕・高等学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等			
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1前	1後	2前	2後		3前	3後	4前
教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	中28 高24	322	造形演習1（絵画）	2			●						
	彫刻		322	造形演習2（彫刻）	2			●						
	デザイン（映像メディア表現を含む。）		323	造形演習4（デザイン）	2				●					
	工芸		323	造形演習3（工芸）	2				●					
	美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）		321	工芸論	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			322	芸術学	2				●		●		●	
			322	美学	2				●	●	●	●	●	●
			321	西洋美術史1	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			321	西洋美術史2	2		●		●		●		●	
			321	東洋美術史	2	●		●		●		●		
			321	現代美術論	2		●		●		●		●	
			321	色彩論	2		●		●		●		●	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		321	日本美術史1	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			321	日本美術史2	2		●		●		●		●	
			321	デザイン史	2	●		●		●		●		
			941	美術科指導法Ⅰ	2		●							
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	942	美術科指導法Ⅱ	2				●							
	943	美術科指導法Ⅲ	2					●						
	943	美術科指導法Ⅳ	2						●					
	943	美術科指導法Ⅳ	2							●				
施行規則に定める必要単位数			中28 高24	本学において修得を必要とする最低修得単位数	中28 高24	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算								

「教育の基礎的理解に関する科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕・高等学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等			ナンバリング	授業科目名	単位数		配当年次・学期				履修方法等		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数			必修	選択	1前	1後	2前	2後		3前	3後
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	942	教育学概論（中等）	2			●					
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		942	教職論（中等）	2			●					
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		943	教育社会学	2				●				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		942	教育心理学（中等）	2				●				
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		943	特別支援教育概論（中等）	2					●			
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		942	教育課程論（中等）	2				●				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目		道徳の理論及び指導法	中10 高8	943	道徳の理論及び指導法（中等）	2				●		
総合的な学習の時間の指導法（中学校）		943	総合的な学習の時間の指導法（中等）		1				●				
総合的な探究の時間の指導法（高等学校）		943	特別活動の指導法（中等）		1					●			
特別活動の指導法		942	教育方法論（中等）		2				●				
教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		942	生徒・進路指導論（中等）		2					●			
生徒指導の理論及び方法		943	学校教育相談（中等）		2					●			
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	943	教育実習事前事後指導（中等）	1						●		
			943	教育実習Ⅰ（中等）	2						●	●	
			943	教育実習Ⅱ（中等）	2						●	●	
	学校体験活動		942	学校体験活動Ⅰ（中等）	2					●			中免のみ「教育実習Ⅱ（中等）」または、「学校体験活動Ⅱ（中等）」のいずれか1科目選択必修
			943	学校体験活動Ⅱ（中等）	2							●	
教職実践演習	2	944	教職実践演習（中学校、高等学校）	2							●		
施行規則に定める必要単位数			中27 高23	本学において修得を必要とする最低修得単位数	中29 高25	施行規則に定める必要単位数を超えて修得した単位は「大学が独自に設定する科目」の単位数に加算							

「大学が独自に設定する科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数					1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	4	111	人権と社会		2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		111	現代倫理		2	●		●		●		●		
		942	介護体験		2						●			
		942	学校教育論		2			●						
		943	海外教育演習		2						●			

「大学が独自に設定する科目」 高等学校教諭一種免許状〔美術〕

施行規則に定める科目区分等		ナンバリング	授業科目	単位数		配当年次・学期								履修方法等
科目区分	単位数					1		2		3		4		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
大学が独自に設定する科目	12	111	人権と社会		2	●	●	●	●	●	●	●	●	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
		943	道徳の理論及び指導法(中等)		2				●					
		111	現代倫理		2	●		●		●		●		
		942	介護体験		2						●			
		942	学校教育論		2			●						
		943	海外教育演習		2						●			

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」 中学校教諭一種免許状〔美術〕・高等学校教諭一種免許状〔美術〕

免許法施行規則に定める科目区分及び単位数		ナンバリング	授業科目	単位数	配当年次・学期								取得要件	備考
科目区分	単位数				1		2		3		4			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
日本国憲法	2	111	日本国憲法	2	●	●	●	●	●	●	●	●	2	
体育	2	111	スポーツ演習Ⅰ	1	●		●		●		●		1	
		111	スポーツ演習Ⅱ	1		●		●		●		●		
		111	健康科学	2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2
外国語コミュニケーション	2	111	英語演習Ⅰ	1	●								2	
		111	英語演習Ⅱ	1		●								
		111	英語表現Ⅰ(2023年度開講せず)	1	●									
		111	英語表現Ⅱ(2023年度開講せず)	1		●								
情報機器の操作	2	111	情報リテラシー1	2	●							2		

1. 司書教諭資格

司書教諭資格の取得希望者は、別途開催するオリエンテーションで履修の方法についての指導を受けてください。

(1) 司書教諭課程について

司書教諭は、教諭として採用された後、学校内の役割として、学校図書館の専門的職務を担うための資格です。

開設されている学校図書館司書教諭講習科目に相当する授業科目を履修することで、司書教諭の資格を取得することができます。ただし、履修するにあたっては、途中で断念することなく、最終的に資格を取得したいという強い意志のあることが望まれます。

本学では、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教諭の免許状を取得するとともに大学において必要な科目10単位を履修し、所定の機関で司書教諭講習を受講して、資格を取得することができます。なお、必要な科目は、全て土曜日に開講します。隔年で開講される科目もあり、計画的な履修が必要です。

(2) 履修料

1学期 8,450円 × 2学期 = 16,900円 (5科目10単位)

(3) 履修課程表

科目・取得要件について

ナンバリング	授業科目	単位	年次配当	取得要件
952	学校経営と学校図書館	2	2年前期	2
952	学校図書館メディアの構成	2	2年前期	2
952	学習指導と学校図書館	2	2年前期	2
952	読書と豊かな人間性	2	2年前期	2
952	情報メディアの活用	2	2年後期	2

【大学履修規程】

【研究倫理について】

目次

- 第1章 総則（第1条—第6条）
- 第2章 履修申請（第7条—第10条）
- 第3章 試験及び成績評価（第11条—第21条）
- 附則

第1章 総則

（趣旨）

第1条 この規程は、大阪成蹊大学学則（平成15年4月1日。以下「学則」という。）第34条第2項の規定に基づき、大阪成蹊大学（以下「本学」という。）の授業科目の履修及び単位修得方法について、必要な事項を定める。

（教育課程）

第2条 本学の授業科目の分類を、大学共通科目、専門科目及び自由枠とする。

第3条 本学の授業科目の種類を、必修科目、選択科目及び自由科目とする。

第4条 授業の方法は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれか又はこれらの併用による。

第5条 本学における授業科目及び単位数は別表第1に定め、入学時の規定に従う。

- 2 前項の規定にかかわらず、授業科目によっては、やむを得ない事情により開講しないことがある。
- 3 第1項に定めるもののほか、学則第43条に定める教育職員免許状取得にかかわる科目、司書教諭資格取得にかかわる科目、博物館学芸員資格取得にかかわる科目を、別表第1備考及び別表第2に定める。

（授業時間）

第6条 本学部における授業時間は、1日6時制限とし、年間を通じて次の通りとする。

- 第1時限 8時50分から10時30分まで
- 第2時限 10時40分から12時20分まで
- 第3時限 13時10分から14時50分まで
- 第4時限 15時00分から16時40分まで
- 第5時限 16時50分から18時30分まで
- 第6時限 18時40分から20時20分まで

- 2 授業時間は、100分を単位とする。
- 3 土曜日については、原則として4時限までとする。
- 4 授業の休講措置にかかわる事項は、次の通りとする。
阪急電鉄が運休した場合（ストライキ等を含む）、又は大阪府内のいずれかに暴風警報もしくは特別警報（種類不問）が発令されている場合は、休講とする。なお、7時までに解除された時は、平常どおり授業を行い、11時までに解除された時は、第3時限から授業を行い、11時以降に解除された時は、全日休講とする。

第2章 履修申請

（履修登録）

第7条 学生は、各自の責任において、当該学期の始めに定められた方法により履修する授業科目を登録しなければならない。

- 2 登録をしていない授業科目の受講・受験単位修得は認められない。
- 3 登録に関する禁止事項は、次の通りとする。
 - (1) 同一時限に行われる授業科目を二重登録することはできない。
 - (2) クラス別に時間割が定められている授業は、指定のクラス以外で登録することはできない。
 - (3) 単位修得済みの科目を登録することはできない。
 - (4) 特に指示のない限り、上位年次配当科目の登録をすることはできない。
 - (5) 学費の無届未納者は、履修登録をすることはできない。
 - (6) いったん登録した履修科目の変更、追加等は認められない。
- 4 授業開始後、所定の期間に限り、履修の取り消しを申請し認められた場合、履修の変更を許可する。
- 5 第3項第3号の規定にかかわらず、編入学生及び転学部又は転学科をした学生の履修については別に定める。

(履修科目の登録の上限 (CAP制))

第8条 一学期に履修科目として登録できる単位数の上限は、22単位までとする。なお、第5条3別表第2に定める科目、及び学外で行われる実地指導関連科目の単位数については、制限単位数に含めない。

- 2 教育学部に限り所属するコースで取得できる2種類の免許資格の取得を目指す場合は24単位までとする。
- 3 前項の規定にかかわらず、直前の学期に20単位以上修得し、直前学期のGPAが3.0以上である者について、または教育学部に限り前年度一年間で40単位以上修得し、前年度一年間のGPAが3.0以上である者については次の表の通り上限を超えて履修科目の登録を認めることができる。

学 部 名	上限単位数	上限を超えて登録を認める単位数
経営学部・国際観光学部・芸術学部・データサイエンス学部	22単位	26単位
教育学部		32単位
教育学部 ※2種類以上の免許資格を目指す場合	24単位	

- 4 看護学部に関し第1項の規定にかかわらず、履修科目として登録できる単位数の上限は、年間50単位とする。なお、保健師教育課程および養護教諭一種免許教育課程を履修する場合は、上限を超えて履修科目の登録を認めることができる。

(再履修)

第9条 単位を修得できなかった科目については、次学期以降に再履修して、単位を修得することができる。

- 2 必修科目は、その科目の単位が修得できるまで履修しなければならない。

(履修要件)

第10条 以下に示す科目については、次の各号に掲げる要件を全て満たした場合に履修することができる。

学 部 名	科 目 名
経営学部・国際観光学部	専門演習5 及び 専門演習6
芸術学部	卒業研究・制作1 及び 卒業研究・制作2
教育学部	専門演習Ⅰ 及び 専門演習Ⅱ
データサイエンス学部	卒業研究2 及び 卒業研究3

- (1) 2年次終了時の通算GPAが1.20以上、若しくは3年次の年間GPAが1.20以上、又は標準修業年限を超えて在学する者
- (2) 修得した単位のうち、卒業に必要な単位数の合計が原則として90単位以上であること。
- (3) 経営学部及び国際観光学部については「専門演習1」「専門演習2」および、「専門演習3」又は「専門演習4」のいずれかを修得していること。
- (4) データサイエンス学部については、「未来クリエーションプロジェクト1」「未来クリエーションプロジェクト2」「未来クリエーションプロジェクト3」「未来クリエーションプロジェクト4」および「卒業研究1」を修得していること。
- (5) 看護学部については、第1号および第2号の規定にかかわらず、以下に示す科目について、定められた履修要件を満たしていること。

科目	配当年次	履修要件
基礎看護学実習Ⅱ	2	「看護学概論Ⅰ・Ⅱ」「基礎看護学方法論Ⅰ・Ⅱ」「基礎看護学実習Ⅰ」の単位を修得しており、かつ「基礎看護学方法論Ⅲ・Ⅳ」の受験資格を有していること。
3年次前期開講科目	3前	2年までの必修科目の単位を全て修得していること。
成人、老年、地域・在宅、精神、母性、小児の看護学実習	3	専門科目（専門分野）の全ての「看護学援助論（Ⅰ・Ⅱを含む）」の単位を修得しており、かつ全ての「看護学援助方法論（Ⅰ・Ⅱを含む）」の受験資格を有していること。
看護の統合と実践実習	4前	3年次の実習科目の単位を全て修得していること。
卒業研究Ⅰ・Ⅱ	4前・後	2年次終了時の通算GPAが1.50以上、もしくは3年次の年間GPAが1.50以上であること。修得した単位のうち、卒業に必要な単位数の合計が原則として121単位以上であること。

第3章 試験及び成績評価

(試験の種類)

第11条 本学の試験の種類を、定期試験（前・後期末）、追試験及び再試験とする。

- 2 前項のほか、担当教員が必要と認めた場合は、臨時に試験を行うことがある。

(試験の方法)

第12条 試験は、筆記試験によるもののほか、実習・実技試験、口述試験、レポートその他の提出物によるものとする。

(受験資格)

第13条 学費未納者は、試験を受けることができない。

(試験時間)

第14条 試験時間は、原則として60分とし、時間配当は別途掲示で告知する。

(試験の延期、中止)

第15条 気象警報の発令、交通機関のストライキ等に伴う試験の延期又は中止については、第6条第4項に準ずる。

(受験心得)

第16条 受験者は、受験心得を遵守し、監督者の指示に従わなければならない。

- 2 受験者は、必ず学生証又は科目等履修生証を提示すること。なお、これらを携帯していない者は、学生部学生課で仮学生証の交付を受けなければならない。
- 3 試験場に20分以上遅れて入室することはできない。また、30分以上経過しなければ、退室することはできない。
- 4 答案用紙には、学籍番号・氏名を正確に記入すること。なお、記入のない答案は、無効とする。また、学籍番号・氏名を偽った場合は、不正行為とみなす。
- 5 答案・持込物は、監督者の指示する場所に置くこと。なお、許可された持込物であっても、貸借した場合は、不正行為とみなす。
- 6 試験中、携帯電話等の電源は必ず切ること。

(不正行為)

第17条 試験中、不正行為をした場合は、当該科目を無効とし、大阪成蹊大学懲戒規程第3条第3号の規定に基づき、懲戒処分とする。

(追試験)

第18条 やむを得ない事由により、所定の手続をし、定期試験を欠席した者には、追試験の受験を許可する。

- 2 追試験の受験を希望する者は、所定の期日までに証明書類を添付した試験欠席届を教務部に提出して認定を受けた上、追試験願を提出しなければならない。
- 3 追試験による成績評価の方法は、定期試験の評価方法に準ずる。
- 4 追試験の実施時期は、別途掲示で告知する。

(再試験)

第19条 再試験は、所定の手続をした者に受験を許可する。

- 2 最終学年で卒業見込みの者が、定期試験または追試験受験科目において、次の表の科目のうち、不可評価となった科目について、科目担当者が「再試験受験可」と判断した者を対象とする。

学 部 名	再試験対象科目
経営学部・国際観光学部・教育学部・データサイエンス学部	専門演習科目を除く卒業にかかる科目
芸術学部	教養科目及び専門科目の講義科目、外国語科目

- 3 看護学部については前項の規定にかかわらず、各年次で不可評価になった科目について、科目担当者が「再試験受験可」と判断した者を対象とする。
- 4 受験できる単位数は、各学期10単位を上限とする。ただし看護学部においてはその限りではない。
- 5 再試験の受験を希望する者は、所定の期日までに1科目受験料2,000円を添えて、再試験願を提出しなければならない。
- 6 再試験による成績評価は、60点を上限とする。

(成績評価)

第20条 成績評価は、授業科目ごとに100点満点として、これを学則第42条に定める「秀・優・良・可・不可」の評語をもって次の通り表し、「可」以上を合格とする。ただし、実習や大阪成蹊大学以外での学修に係る成績の評価については、「合格・不合格」、「認定」などの評語で表すことがある。

100点~90点	秀
89点~80点	優
79点~70点	良
69点~60点	可
59点以下	不可

(GPA制)

第21条 本学は、学生の学業成績を評価し、履修指導に生かすため、Grade Point Average（以下「GPA」という。）制度を設ける。

- 2 GPAは各学期・通年・通算で、履修した授業科目の成績評価を次の表に示す評価点（以下「GP」という。）に換算して算出する。

点数	評語	評価点 (GP)
100点~90点	秀	4
89点~80点	優	3
79点~70点	良	2
69点~60点	可	1
59点以下	不可	0

- 3 GPAの算出式は次の通りとする。

$$GPA = (\text{履修科目の単位数} \times \text{その科目のGP}) \text{の総和} / \text{履修科目の単位数の総和}$$

附 則（令和5年1月26日）

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

- 1 ただし、第5条関係別表1及び別表2については、令和5年度入学生から適用する。
- 2 令和5年度から新規に開設する経営学部共通専門科目の「特別リレー講義」については、令和2年度入学生から適用する。

レポートや論文作成など、研究活動に関わる際の研究倫理に関する考え方や取組の概要については、担当の先生に確認の上、進めましょう。下記の著作権ならびに個人情報に関わる部分は、レポートや論文を作成する際に理解しておくべき基本的なものです。情報の取り扱いに注意してください。

1. 著作権関連

ネットや書籍に掲載されている写真や文字情報など他の著作物を、コピー・ペーストするなど、引用の要件を満たさずに利用した場合、著作権違反になるだけでなく研究不正行為として盗用とみなされます。

(1) 著作権とは

著作物を製作した際、申請や登録といった手続を一切必要とせずに自動的に付与される権利です。著作物は「思想又は感情を創作的に表現したものであり、文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するもの」と定義され、小説、音楽、美術、映画、コンピュータプログラムなどが著作物として著作権法に例示されていますが、論文、書籍中の文章・図・表・写真・イラスト、講演、新聞記事、雑誌記事などもすべて著作物です。

(2) 引用について

自分の著作物の中で他の著作物の一部を掲載する行為を「引用」といいます。著作権法により、「公表された」著作物を「公正な慣行に合致」し、「報道、批評、研究その他の引用の目的上正当な範囲内」で著作物の中に引用できます。判例等を踏まえると、下記の要件を満たせば著作権者の了解を得ずに引用してよいと考えられます。

- ① 引用する著作物がすでに公表されたものであること（ウェブ上の公開なども含む）
- ② 引用する必然性があること（自説の補強などのために他人の著作物を使用するなど）
- ③ 引用にあたる部分を明確に示してあること（引用部分を括弧で括ったり、書体を変えるなど自分の著作物ではないことを明示する）
- ④ 引用する著作物を許可なく改変しないこと
- ⑤ 自分の著作物が主たる部分で、引用部分は従たるものであること
- ⑥ 出典を明記すること

2. 個人情報関連

レポートや論文を作成する上で、アンケート調査の結果や個人から聞いた話を掲載する場合、個人が特定されない工夫や事前に許可を得る必要があります。

(1) 個人情報とは

個人情報保護法では、「生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日、その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む）をいう」と、定義されています。

具体的には、氏名、性別、生年月日等、それによって、個人を識別できるような情報だけでなく、「個人の身体、財産、職種、肩書き等の属性に関して、事実、判断、評価を表すすべての情報」のことを指します。

(2) 個人情報の取り扱いについて

個人情報を扱うにあたって、下記のような責務を担います。

- ・研究の意義、目的、方法等について十分な説明を行い、自由意思に基づく同意を得る
- ・研究の結果を公表する際には、被験者を特定できないようにする
- ・説明で特定した利用目的の達成に必要な範囲を超えて、個人情報を使わない
- ・個人情報が漏えい、滅失あるいは、破損しないように安全管理をしなければならない

3. その他

「生成 AI」はネット上に存在する過去の情報等を利用しているので、「生成 AI」を利用して文章等を生成した場合、研究不正行為として剽窃（ひょうせつ）とみなされます。ただし、教員の許可の範囲内で使用することはできます。

剽窃（ひょうせつ）：他人の文章・語句・説などをぬすんで使用すること。

本学における生成 AI の利用方針



【参考文献】

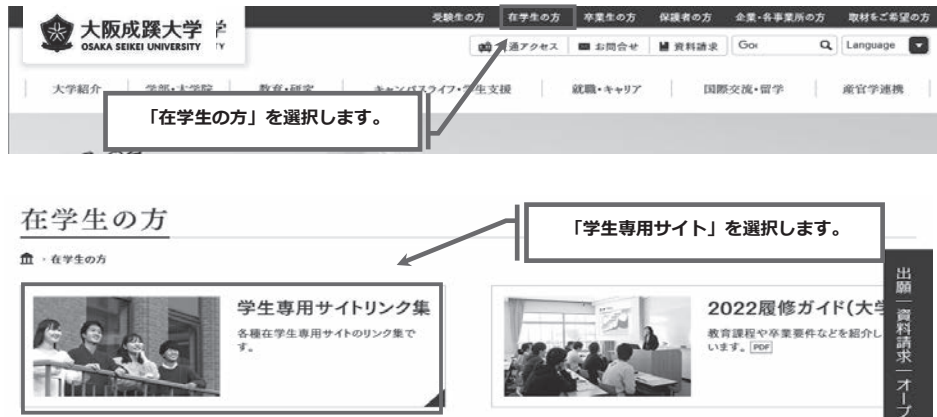
日本学術振興会「科学の健全な発展のために」編集委員会編（2015）「科学の健全な発展のために－誠実な科学者の心得－」

【マニュアル・資料集】

- 履修登録マニュアル
- スマートフォン等での出欠確認の操作説明
- Google Classroom利用マニュアル《学生編》
- 各種Wi-Fiの接続および利用について
- 「パーソナル・ブランド・マネジメントプロジェクト」品格と人間力

午前0時～5時の間は操作できません。

(1) 学校ホームページトップ画面を開きます。

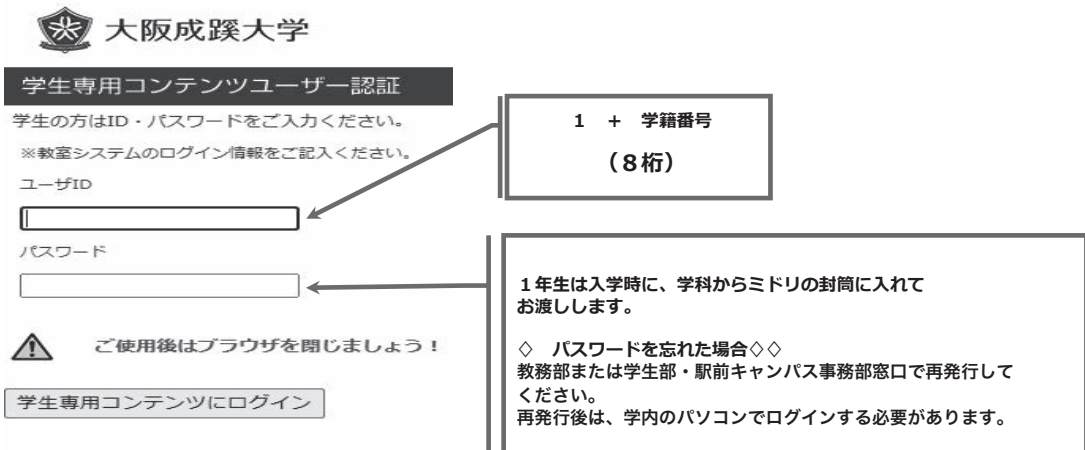


(2) 所属の学部を選びます。

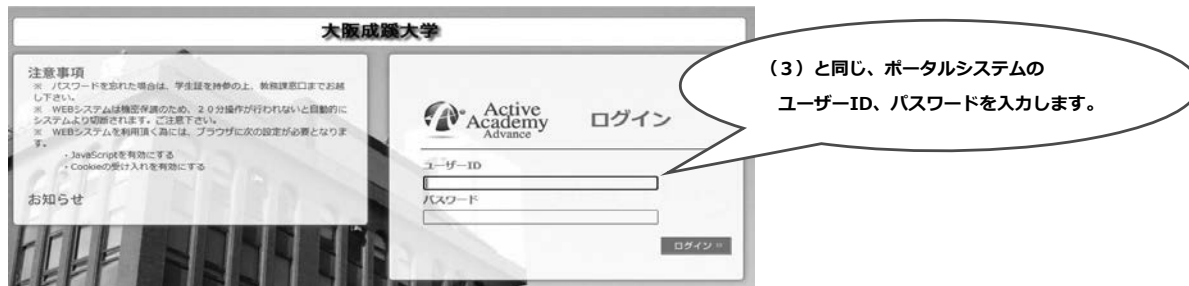


(3) ユーザーID、パスワードを入力します。

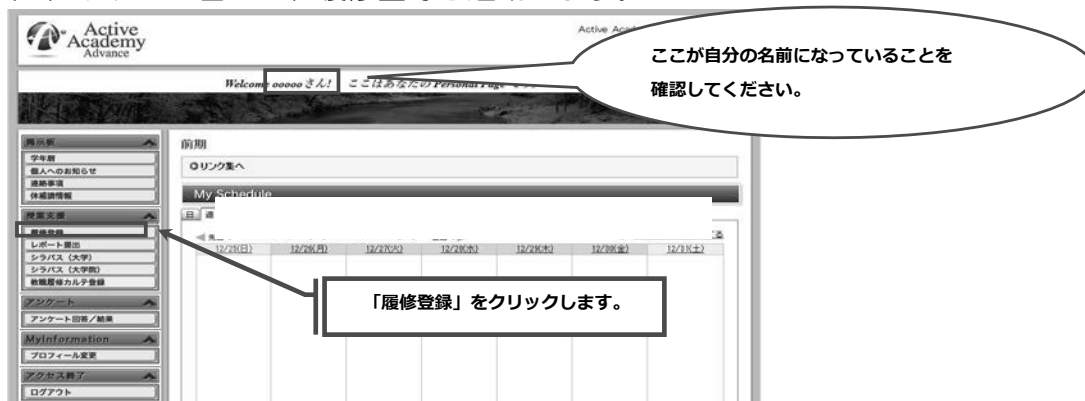
ポータルシステムの、ユーザーID、パスワードを入力します。



(4) ポータルシステムを選び、ユーザーID、パスワードを入力します。



(5) トップ画面から、履修登録を起動します。



(6) 履修する授業を選択します。

- 画面上での時間割一覧が前期、下の時間割一覧が後期の登録になります。
(前期、通年科目は前期に、後期科目は後期に登録を行います)
 - 履修登録をした授業が一覧表示されます。あらかじめ配当されている授業は、最初から表示されチェックボックスが灰色になっています。(削除できません)。
 - 登録をする曜日・時限にある「鉛筆マーク」をクリックします。
- ★前期の履修登録時に1年間(前期と後期)の履修登録を行います。

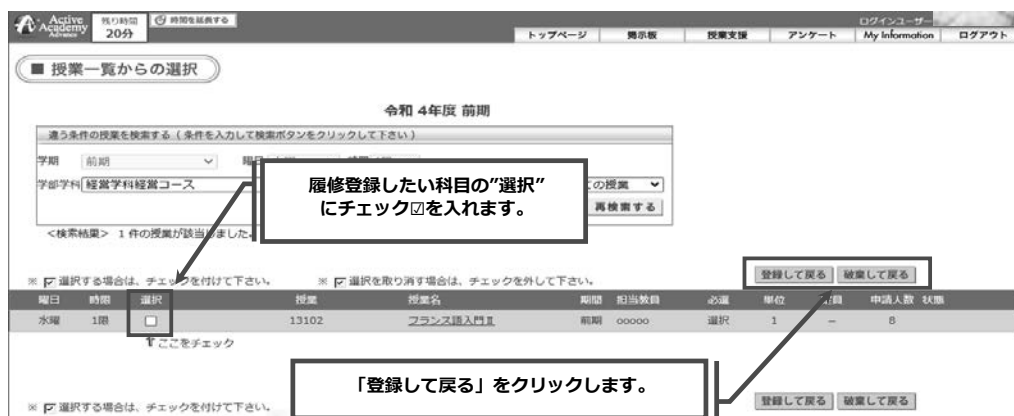
画面：履修登録入力



(7) 履修する授業を選択します。

- クリックした曜日・時間に、自分が履修できる全ての授業科目一覧が表示されます。
一覧の中から履修する授業を選択してチェック☑を付けます。
- チェック☑を付けたら、「登録して戻る」をクリックします。
- 授業を登録せずに入力画面に戻るときは、「破棄して戻る」をクリックします。

画面1：授業一覧からの選択



- 「登録して戻る」をクリックすると、選択した授業が履修登録入力画面に反映されます。

画面2：履修登録入力



- 一度選択した授業を取り消す場合は、授業名称左のチェック☑を外します。
- 別の授業に変更する場合は、「鉛筆マーク」をクリックして、選択済みの授業のチェック☑を外し、別の授業を選択します。
- 上記の手順で、それぞれの曜日・時間に履修する授業を選択していきます。
- **集中講義科目・遠隔（オンデマンド）授業科目は各学期の6限の下にあります。**

(8) 選択した授業を登録します。

- それぞれの曜日・時間で履修する授業の選択を終えたら「表示内容で登録」をクリックします。
- エラーチェックが行われます。
- エラーチェックの結果には[エラー無し]、[エラー]、[警告]の3種類があります。

画面：履修登録入力

		前期	後期	年総
上級単位		22	22	44
対象単位		5	4	9
登録単位		5	4	9

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
1限			13102 フランス語入門Ⅱ 00000 選択 1		
2限					
3限			13364 仕事とキャリア演習 00000 選択 2		
4限					

(9) エラー無しの場合（登録の確定）

- 入力した内容を確認します。
- これでよければ「登録確定」をクリックします。
- 授業を変更するときは、「登録変更」をクリックして履修登録入力画面戻り、再度授業を選択し直します。
- 履修登録を取りやめるときは「登録中止」をクリックします。

画面：履修登録確定

<注意！>
内容に間違いがなければ「登録確定」をクリックします。
「登録確定」をクリックせずに終了した場合、入力した内容は消えてしまいます。
「履修登録が完了しました」の画面にならなければ、登録は完了できていません！

最後に必ず
「登録確定」
をしてください！

(10) 登録を完了します。

- 履修のエラーがなく、履修登録確定画面で「登録確定」をクリックすると、履修登録印刷画面に移ります。
- エラーがあった場合は「★」を参照して、解消してください。

画面1：履修登録印刷画面

Active Academy
残り時間 20分
期間を延長する

トップページ 掲示板 授業支援 アンケート My Information ログアウト

STEP-1 履修登録画面 STEP-2 履修登録確認 STEP-3 履修登録印刷 STEP-4 履修登録終了

令和4年度 前期

GPA 1.8

	前期	後期	年間
上限単位	2.2	2.2	4.4
対象単位	5	4	9
登録単位	5	4	9

履修登録が完了しました。

履修登録の確認のために当画面の「確認表を印刷」ボタンを押して、PDF出力を行って下さい。終了ボタンを押して下さい。終了画面へ進みます。

期間	曜日	時間	授業	授業名	担当教員	必選	単位	注意
前期	水曜	1限	13102	フランス語入門Ⅱ	000000	選択	1	
前期	水曜	3限	13364	仕事とキャリア演習	000000	選択	2	
前期	水曜	5限	13552	専門演習5	000000	必修	2	
後期	火曜	5限	22551	専門演習6	000000	必修	4	

履修登録の確認のために当画面の「確認表を印刷」ボタンを押して、PDF出力を行って下さい。終了ボタンを押して下さい。終了画面へ進みます。

確認表を印刷 登録終了

すべての履修登録が終了すれば、「表示内容で登録」をクリックします。

登録終了

- 「確認表を印刷」をクリックすると、履修登録内容をPDF形式で表示します。

art_PrintPreview.aspx - Google Chrome

art_PrintPreview.aspx

令和4年度 履修登録確認表

2023年12月26日 11:53:49 1頁

必ずこのPDF形式画面を印刷もしくはダウンロード保存してください。

Active Academy
残り時間 20分
期間を延長する

トップページ 掲示板 授業支援 アンケート My Information ログアウト

STEP-1 履修登録画面 STEP-2 履修登録確認 STEP-3 履修登録完了

令和4年度 前期

履修登録が完了しました。おつかれさまでした。

TOP画面へ戻る場合はこちらへ → トップページ

ログアウトする場合はこちらへ → ログアウト

作業が終わったら、画面右上の「ログアウト」をクリックしてログアウトします。

★エラーがある場合

- 「表示内容で登録」をクリックしたとき、エラーがある場合は、次のメッセージウィンドウが表示されて履修登録入力画面に戻ります。



- 履修登録入力画面では、履修エラーが発生した部分に、エラーマークと、エラー内容が表示されています。
- エラー内容の部分をクリックすると、エラーの詳細内容が、別ウィンドウで表示されます。
- 詳細を確認し、エラーが発生した部分の履修を変更してください。
- すべての曜日・時限でエラーが無くなると、「表示内容で登録」をクリックしたときに、履修登録確定画面が表示されるようになります。エラーが無くならないと、登録が確定できません。

画面：履修登録入力

The screenshot shows the "履修登録入力" (Course Registration Input) screen for the "令和4年度前期" (Spring Semester of Reiwa 4). The interface includes a progress bar with four steps: STEP-1 履修登録画面, STEP-2 履修登録確認, STEP-3 履修登録印刷, and STEP-4 履修登録終了. A GPA 1.8 table is visible in the top right. A large speech bubble points to the error messages on the screen, containing the following text:

エラー内容を表示します。
エラー表示が無くなるように修正します。
エラーを無くしないと、次に進めません。

Below the main screen, a separate window titled "エラーの詳細画面" (Error Detail Screen) is shown. A speech bubble points to this window with the text: "エラーの詳細を表示します。"

エラーコード	エラー項目	エラー詳細
03	科目が重複	履修登録した科目が重複しています。同じ科目はひとつしか履修できません。
04	曜限が重複	指定した時間帯の曜日・時限が重複しています。
06	制限科目	この科目の履修制限科目を満たしていません。

★警告がある場合

- 「表示内容で登録」をクリックしたとき、警告がある場合は、履修登録確定画面に進みます。
- 履修登録確定画面では、警告が発生した部分に、警告マークと、警告内容が表示されています。
- 警告内容の部分をクリックすると、エラーの詳細内容が、別ウィンドウで表示されますので、必ず詳細を確認してください。

画面：履修登録確定

警告内容を表示します。
警告表示が無くなるよう修正します。
修正の必要が無い時は
そのまま登録が確定できます。

警告の詳細を表示します。

科目	火曜	水曜	木曜	金曜
1期		13102 プランニング入門Ⅱ 60000 選択 1		
2期				
3期		13364 仕事とキャリア演習 00000 選択 2		
4期				

Active Academy Advance | エラー詳細画面 - Google Chrome

保護されていない通信 | websvr2019vup/aa_web_018KE/rishuuTouroku/rt0220.aspx#err13

07	排除科目	排除科目の制限を越えています。同じグループの科目の中で、別の科目が既に履修されているので、入力した科目は履修できません。
13	卒業単位不足	【警告】卒業単位が不足しています。注意して下さい。
15	分割科目未履修	【警告】分割科目が未履修です。新カリキュラムの科目は、全ての分割科目を履修しないと単位として認められませんので、注意して下さい。
17	履修上限超過	履修登録した授業の単位数が「上限」に達しています。履修上限と現在の登録単位数は画面

画面3：エラー詳細画面

エラーコード	エラー項目	エラー詳細
03	科目が重複	履修登録した科目が重複しています。同じ科目はひとつしか履修できません。
04	曜日が重複	指定した時間帯の曜日・時間が重複しています。
06	制限科目	この科目の履修制限科目を満たしていません。
07	併修科目	併修科目の制限を超えています。同じグループの科目の中で、別の科目が既に履修されているので、入力した科目は履修できません。
13	卒業単位不足	【警告】卒業単位が不足しています。注意して下さい。
15	分割科目未履修	【警告】分割科目が未履修です。新カリキュラムの科目は、全ての分割科目を履修しないと単位として認められませんので、注意して下さい。
17	履修上限超過	履修登録した授業の単位数が上限値に達しています。履修上限値と現在の登録単位数は画面右上で確認して下さい。（上限単位：履修登録できる上限単位数、対象単位：上限チェック対象科目の合計単位数、登録単位：上限チェック対象科目以外も含む全科目の合計単位数）
56	他学部他学科単位不足	他学部他学科の取組単位と今回履修の他学部他学科は合計6単位までです。
57	前年度不合格でない	【再履修】は、前年度の不合格科目だけが申請できません。
63	重複再履修申請不可	重複再履修として申請できません。再履修者以外は申請できません。
65	同一曜限の履修がない	重複再履修として履修登録する場合は、同じ曜日・時間別の授業の履修登録されていない限りなりません。
66	集中講義期間が重複	指定した集中講義の期間が重複しています。
67	必修科目不足	必修科目の履修登録が不足しています。
68	卒業科目不足	【警告】卒業科目が不足しています。注意して下さい。
69	定員数超過	定員以上の履修登録がされました。
70	重複履修上限超過	重複履修の上限回数を超えているため、履修できません。
81	卒業要件マスタ未登録	【警告】卒業要件マスタが未登録です。教務課にお問い合わせをお願いします。
82	履修要件マスタ未登録	【警告】履修要件マスタが未登録です。教務課にお問い合わせをお願いします。
112	履修登録できない13-	この授業の履修登録はできません。詳細は教務課までお問い合わせをお願いします。
135	卒業単位充足	卒業単位充足
145	履修単位充足	履修単位充足

卒業単位不足については4年生のみ表示されます。
免許資格の単位不足については表示（警告）されません。

- 全てのエラーをなくしないと、履修登録は完了できません。
- ただし、エラー詳細で【警告】となっている項目は、修正を行わなくても登録が可能です。

<注意事項！>

『集中講義科目』の登録について

各学期の6限の下に登録する枠があります。

『遠隔（オンデマンド）授業科目』の登録について

各学期の6限の下に登録する枠があります。

登録確定について

- ・「登録確定」をクリックせずに終了した場合、入力した内容は消えてしまいます。
- ・「履修登録が完了しました」の画面にならない場合は登録完了はできていません。
- ・「確認表を印刷」のボタンを押し、PDF画面を印刷できれば、登録はできています。

スマートフォン等での出欠確認の操作説明

(1) スマートフォン等による出欠確認について

学生にとことん勉強してもらい、充実した4年間を経て、社会が求める知識を身につけてもらうことが本学の目的です。

そのために遅刻を防止し、出席を促すことが本学の最低限の責任です。

しかし、出席確認には授業のかなりの時間を取られます。そこで、携帯電話での出席確認を本学では実施していません。

スマートフォン等での出席登録に関するルール : 必ず守ってください

- ① 「出席登録」は、教員の指示で、一斉に実施してください。
- ② 教員の指示なく登録するのはルール違反です。
- ③ 遅れてきて、友人から番号を聞いて出席登録するのは不正行為です。
- ④ 友人の出席を登録するのも不正行為です。
- ⑤ 操作ミスで、登録が遅くなった場合や、早くなった場合などは、すぐにその場で教員に教えてください。

○ 皆さんの登録時刻（出席登録のボタンを押した時刻）をチェックします。登録時刻（出席登録のボタンを押した時刻）は1秒か2秒しか誤差が生じません。教員の指示で同時に登録すれば、当然のことです。

○ もし、出席登録に時間的誤差があった場合は、ルール違反行為として不明扱いとなり、最終的には欠席扱いとなることもあります。最悪の場合は、不正行為とみなされ、処罰の対象にもなりますので、勘違いや操作ミスなどを起こした場合は、必ず教員に申し出るようにしてください。

登録に使ったスマートフォン等の履歴が都度記録されますので、他人の出席を登録すればルール違反行為としてすぐに分かります。

○ スマートフォン等をもっている人は必ず持参し、電池切れ等が無いよう心がけてください。

スマートフォン等での出欠確認を強制するものではありませんが、公平かつ正確に出欠確認するためには、スマートフォン等が不可欠です。スマートフォン等から収集した出席データは、学生皆さんのために活用しています。

○ スマートフォン等を持っていない学生へは、出席カード等従来の方法で出欠確認します。

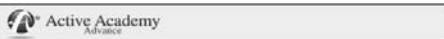
(2) スマートフォン等の操作方法：出席確認

パスワード変更：入学時に1回だけ行う

下のQRコードをスマートフォン等で読んで、
接続する。



または下のURLを入力して接続する。
https://portal.osaka-seikei.ac.jp/mob_gen/



大阪成蹊 1 + 学籍番号
(8桁)

ユーザーID

パスワード

1年生は入学時に、学科からミドリの封筒に
入れてお渡しします。

◇◇パスワードを忘れた場合◇◇
教務部または学生部窓口で再発行してください。
※再発行後は、学内のパソコンでログインする
必要があります。

ログイン

この画面を「ブックマーク」・
「お気に入り」などに登録する。



ECサイトへの切り替え

【お知らせ】

1.未読一覧

2.全件一覧

【連絡事項】

1.連絡事項一覧

【休補読情報】

1.休補読情報一覧

【時間割情報】

1.時間割

【履修登録】

1.履修登録授業検索

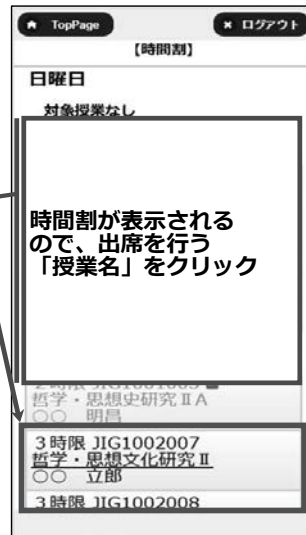
2.履修登録内容確認・削除

【アンケート回答】

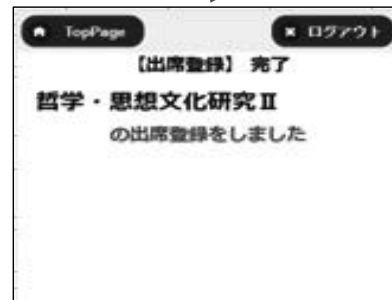
1.アンケート一覧

時間割をクリック

〈出席登録の操作方法〉



登録指示されたパスワード
を入力して、
「出席」をクリック



登録完了：出席登録されると、上の画面が表示されます。

次の場合はすぐにその場で教員に伝えてください。

- ・ エラーになった。
- ・ 同時に出席登録を押せなかった。

I. 「Google Classroom」について

(1) Google 社のオンライン授業システム です。

「Gmail」や「Google ドライブ」などと連携した G Suite for Education の中の一つのアプリケーション（以下:アプリ）ですが、課題の作成から出題、提出といった機能を備えたツールです。大阪成蹊大学の Google アカウントで使用することができます。

(2) 「Classroom」を利用した遠隔授業について


本学の講義系科目のうち、多人数でかつリモートとなっても教育効果を損なわない科目については、「遠隔授業」で実施します（遠隔授業は時間割上では曜日の末尾や、別枠で表記されています）。

本学での遠隔授業は「異時一方向型」＝「オンデマンド型」で行います（LIVE 形式ではありませんので注意してください）。Gmail アカウントは入学時に学生各自に提供しています。

II. 「Google Classroom」をはじめる

(1) PC の場合

＜初めて利用する場合＞

1. Google Chrome  を起動してください。
2. 大学 HP → 在学生の方 → 学生専用サイトリンク集 → 下記参照①経営学部・国際観光学部・教育学部：在学生専用ウェブサイト／②芸術学部：在学生専用ウェブサイト → 大学メールアドレスとパスワードでログインしてください。



3. 「eメールへ」をクリックしてください。
(初めての場合は「ようこそ」等の表示が出るので、それぞれクリックして続けてください)
4. 『クラス「●●●●」への招待』というメールが届いていることを確認し、「参加」ボタンをクリックしてください。
5. 初回ログイン時は自身のアカウントが表示されます。
間違いなければ「続行」をクリックしてください。

※大阪成蹊大学のアカウント

(×××× @g.osaka-seikei.ac.jp) を選択してください。




6. 「私は生徒です」をクリックしてください。
(初回ログイン時のみ表示されます)

※教師を選ばないように注意してください。
(管理者でなければ修正できなくなります)



7. ログアウトは右上のユーザーアイコンから行ってください。

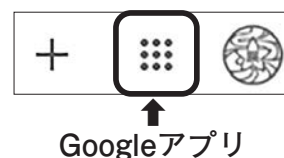
● 2回目以降利用する場合

1. Google Chrome  を起動してください。
2. 右上のユーザーアイコンをクリックし、大阪成蹊の Gmail アカウント (××××@g.osaka-seikei.ac.jp) でログインします。



※別の方法として、右上の9つの点で表記されている「Google アプリ」をクリックし、Gmail もしくは Google ドライブを開き、いずれかで大阪成蹊の Gmail アカウントでログインします。

3. 画面右上の「Google アプリ」をクリックしてください。



4. 下の方までスクロールし、Google Classroom をクリックしてください。
5. 該当のクラス名をクリックしてください。

(2) スマートフォンの場合

※あらかじめ、Google Classroom のアプリ、その他必要なアプリもインストールしてください。
(必要なアプリ例：Google ドライブ、Google ドキュメント、Google スプレッドシート)

1. Gmail アプリに届いた、Google Classroom への招待メール (クラス「●●●●」への招待) を開いてください。
2. 「参加」をタップし、大学のメールアドレスとパスワードでログインしてください。
※個人の Google アカウントに切り替わっている場合がありますので、大阪成蹊大学のアカウントへ切り替えてください。
3. 「私は生徒です」をタップしてください (初回ログイン時のみ表示されます)。
4. 該当のクラス名をタップしてください。

Ⅲ. 「クラス」(講義)への参加 ～課題への取り組み方法～

以下、PCで利用する場合を簡単に紹介します。

1. 「クラス」の一覧に履修科目が掲載されているか確認してください。



2. 参加する「クラス」をクリックすると内容が読めます。



3. 次に「あなたの課題」という欄が表示されます。



4. 「+ 追加または作成」をクリックし、メニューを表示させてください。

添付ファイルの種類は教員に指示されたアプリを選択してください。



5. 空の課題が作成されるため、その課題をクリックしてください。



6. 空の課題が開くので、カーソルの位置から入力してください。(自動的に保存されます)
右上の「提出」ボタンをクリックすると Google Classroom の画面に戻ります。



7. Google Classroom の画面上の「提出」ボタンをクリックしてください。

(この段階で書き直しや修正がしたい場合は、青いドキュメントファイル名をクリックすれば、修正することができます)



8. 確認のダイアログボックスが表示されますので、右下の「提出」をクリックしてください。



※ステータスが「提出済み」となれば、提出完了です。

なお、4. の添付ファイルを追加するところで「@ ファイル」を選択すれば、Word や Excel で作成したファイル、あるいは PC 内に保存されている写真等を添付して提出することができます。

各種Wi-Fiの接続および利用について

1. 学内 Wi-Fi の利用について

全館（主に教室外）でオープン無線 LAN（Wi-Fi）の利用が可能です。ご利用に際しては以下の内容をご確認いただき、正しくご利用くださいますよう、よろしくお願いたします。

(1) 接続方法

アクセスポイント 『Seikei-Free』
パスワード 『Touri-seikei』

※半角入力および大文字小文字にご注意ください。

(2) 注意事項

- ① 一度接続した Wi-Fi は 2 回目以降、電波圏内になると自動的に接続されます。
- ② 無線 LAN 接続サービスは、インターネット環境を 100% 保証するものではありません。
- ③ 接続するパソコン等端末のセキュリティに関しては、個人の責任において、保護・管理してください。
- ④ 操作上によるウイルス感染、情報の漏洩及び消失等、利用端末の不具合その他の侵害に関しては学園において一切の責任を負いません。

2. 教室内での「授業目的」による Wi-Fi の利用について

(1) 接続方法

アクセスポイント 『seikei-ForClass』
パスワード 『class-seikei』

※半角入力および大文字小文字にご注意ください。

(2) 注意事項

- ① スマートフォン、ノートパソコン等機器の充電は必ず自宅で行ってください。
- ② インターネットを利用しない場合は、スマートフォン、ノートパソコン等の Wi-Fi 接続は切ってください。
- ③ スマートフォンとノートパソコン等を同時に Wi-Fi 接続をしないでください。（使用しない機器は電源もしくは Wi-Fi 接続を OFF にしてください）
- ④ 動画等大容量のデータは事前にダウンロードし、教員の指示がない限り授業中には行わないでください。
- ⑤ 学内のネットワークには接続していないため、教室内のプリンター出力や学内サーバ上にあるフォルダにはアクセスできません。
- ⑥ 大学の Wi-Fi を使用して社会的に問題のあるホームページにアクセスしないでください。

「パーソナル・ブランド・マネジメントプロジェクト」 品格と人間力

大阪成蹊学園では、建学の精神「桃李不言下自成蹊」のもと、行動指針である「忠恕」を実践することにより、「品格と人間力」を育成するために「パーソナル・ブランド・マネジメントプロジェクト」を展開しています。

パーソナル・ブランド・マネジメントとは

1. 自分自身をブランドととらえ、そのブランドを育て確立し、社会で活躍できる「品格」と「人間力」の備わった人になること。
2. 自分自身を成長させるために、誠実で、相手の立場に立って考えることができる「忠恕の心」を身につけること。

「真に人間力ある人」とは

1. 強い身体、柔軟な心、豊かな生命力を持つ人
2. 読む、書く、聴く、話す、などの基礎的能力がある人
3. 人と円満に接し、かつ主体性・独自性が発揮できる人
4. 広く大きく物事を捉え、適切な価値判断ができる人
5. 強い向上心を持ち、劣悪な環境にあってもそれを克服し、目標に挑戦できる人
6. 人に対する深い理解と忠恕の心を持ち、人との絆を大切にすること

具体的遵守事項

1. **品格のある身だしなみと頭髪**
頭髪の極端な変形（染色、脱色、極端な段カット等）は 他の人に不快感を与えることがあります。学校の教育的雰囲気や損ねることがないように、品格のある頭髪・身だしなみを心がけてください。
2. **学内で大声を出す、廊下などで騒ぐ行為は厳に慎む**
周囲に大変迷惑をかける行為であり、マナー違反です。
3. **挨拶をしよう**
挨拶をすることは社会の基本です。挨拶をすることが「品格と人間力」を身に付ける第一歩です。
4. **禁煙しよう**
学園内は全面禁煙です。また、20歳未満の喫煙及び相川町内の路上喫煙も禁止。自身の健康と他者への思いやりの気持ちで禁煙する。
5. **キャンパスをきれいに**
落書きやゴミの放置をなくし、みんなでキャンパスをきれいにします。
6. **遅刻や私語をやめよう**
教室内マナーを徹底して人に迷惑をかけない、みんなで授業に集中できる環境を創る。
7. **食べ歩きや歩きスマホはやめよう**
学園内での「ながら歩き」はマナー違反です。

教室内マナーについて

1. **遅刻は厳禁**
授業の開始時刻を厳守する。
2. **授業に積極的に参加**
授業に集中し、周囲の学生に迷惑をかけないこと。
3. **授業中の居眠りは厳禁**
授業を放棄して居眠りすることは禁止です。
4. **授業中の私語は禁止**
授業の内容に無関係な言動により、授業の邪魔をしないこと。
5. **授業中の携帯、スマートフォンの使用禁止**
授業でスマートフォンを使用する場合は除く。
6. **机上の整理整頓の習慣づけ**
机の上の不要な私物（特にカバン・スマホなど）を置かないこと。

学生の心構え

- ・周囲の学生に迷惑をかけない
- ・授業に積極的に参加する



大阪成蹊大学

〒533-0007 大阪市東淀川区相川3丁目10-62
TEL.06-6829-2538(教務部直通)
<https://univ.osaka-seikei.jp>